

地形面区分凡例

L ₂ 面	} 低位面
L ₁ 面	
M ₂ 面	中位面
H ₅ 面	} 高位面
H ₄ 面	
H _{4f} 面	

**変動地形に基づいた
リニアメントの判読結果の凡例**

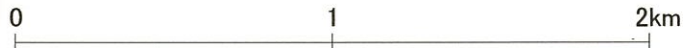
- L_A 変動地形である可能性が高い
- L_B 変動地形である可能性がある
- L_C 変動地形である可能性が低い
- L_D 変動地形である可能性は非常に低い

○短線の方向は、低い地形の方向を示す。
○短線の無いリニアメントは、その両側で高度の不連続が認められないもの。
●本地域に、L_A、L_B及びL_Cリニアメントは判読されない。

文献に示される断層線の凡例

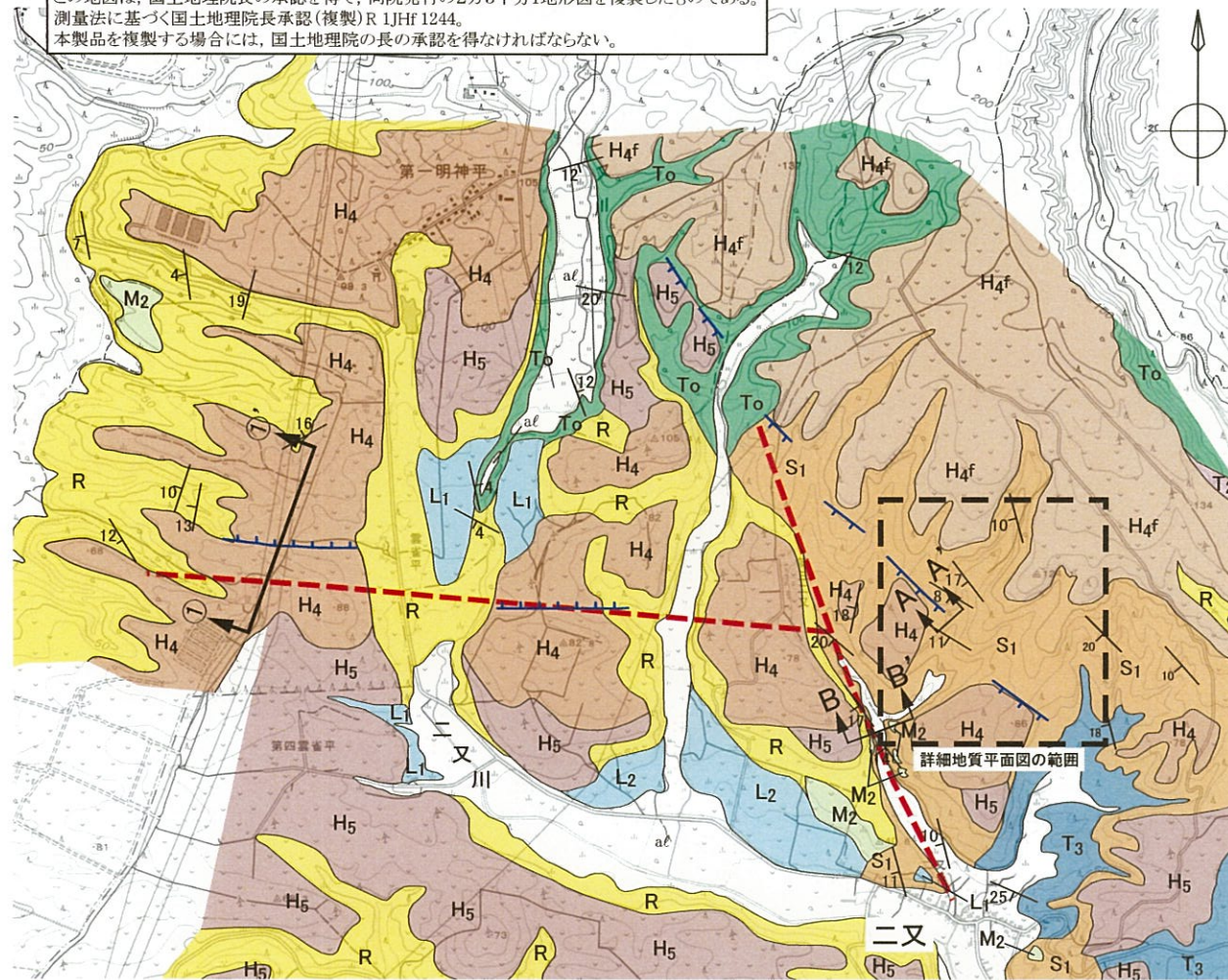
— 活断層研究会編(1991)が示す確実度Ⅲのリニアメント

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。
測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R1JHF1244。
本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。



第3.3-48図 六ヶ所村二又周辺の空中写真判読図
3-3-495

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。
 測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1244。
 本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。



地質凡例			
地質時代	地層名	記号	
第四紀	完新世 沖積低地堆積層	a _l	
	更新世	後 低位段丘堆積層	L ₂
			L ₁
		中期 中位段丘堆積層	M ₂
	新世	中期	高位段丘堆積層
			H ₄
前期		六ヶ所層	R
		砂子又層下部層	S ₁
第三紀	中新世	鷹架層 上部層	T ₃
		鷹架層 中部層	T ₂
	白垩紀	泊層	To

地質凡例	
a _l	沖積低地堆積層
M ₂	中位段丘堆積層 (M ₂ 面堆積物)
H ₄	高位段丘堆積層 (H ₄ 面堆積物)
H _{4f}	高位段丘堆積層 (H _{4f} 面堆積物)
S _{1s}	砂子又層下部層 (粗粒砂岩)
S _{1g}	砂子又層下部層 (礫岩及び含礫砂岩)
T	鷹架層
—	L _D リニアメント
—	地層の走向・傾斜
—	地層境界線
—	岩相境界線
○	露頭位置
—	断面位置

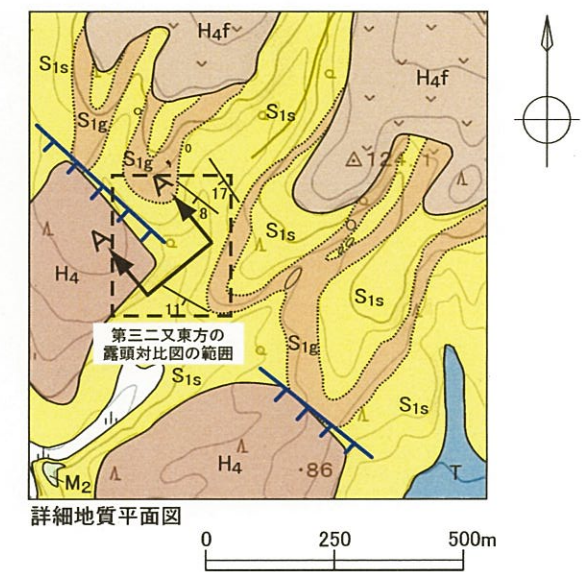
変動地形に基づいた
リニアメントの判読結果の凡例

L_A 変動地形である可能性が高い
 L_B 変動地形である可能性がある
 L_C 変動地形である可能性が低い
 L_D 変動地形である可能性は非常に低い

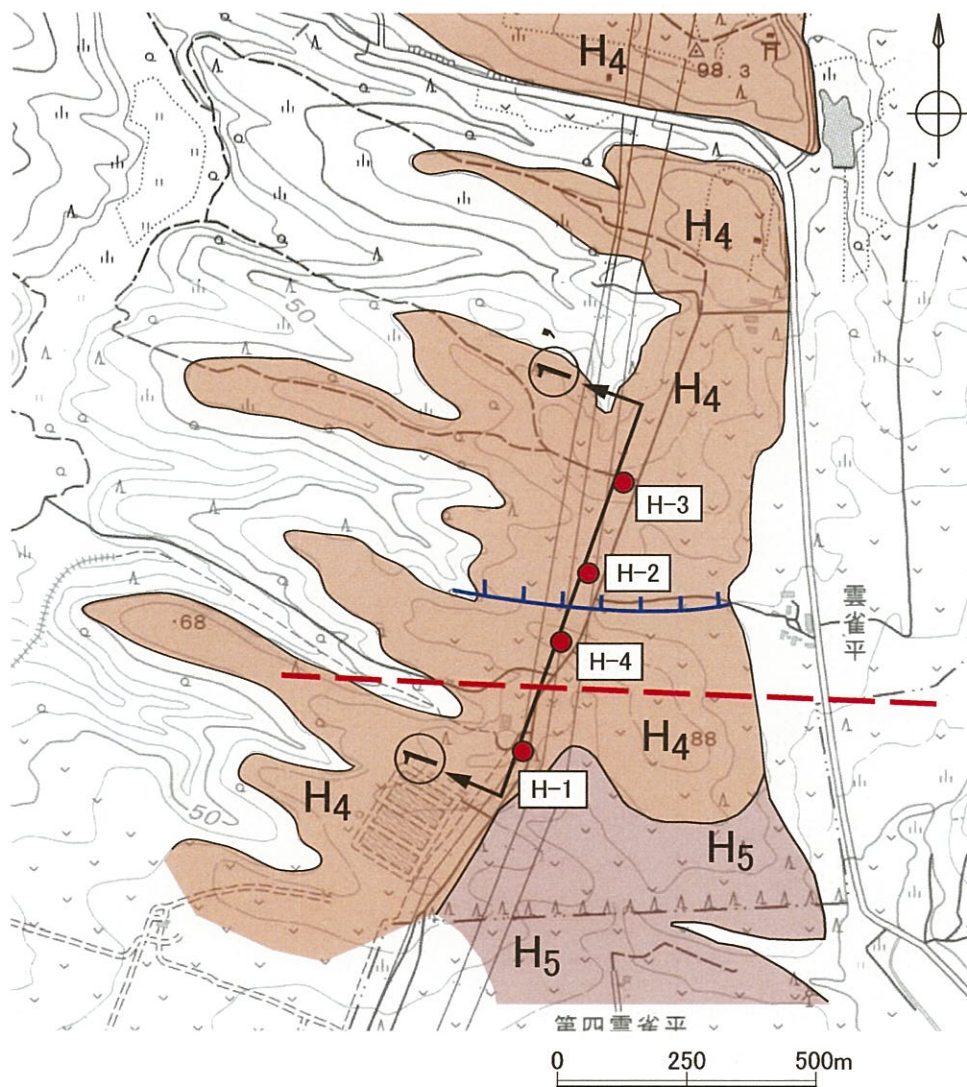
○短線の方向は、低い地形の方向を示す。
 ○短線の無いリニアメントは、その両側で高度の不連続が認められないもの。
 ●本地域に、L_A、L_B及びL_Cリニアメントは判読されない。

文献に示される断層線の凡例

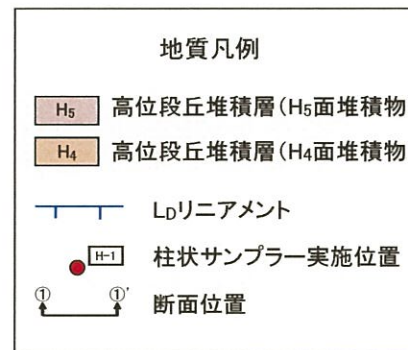
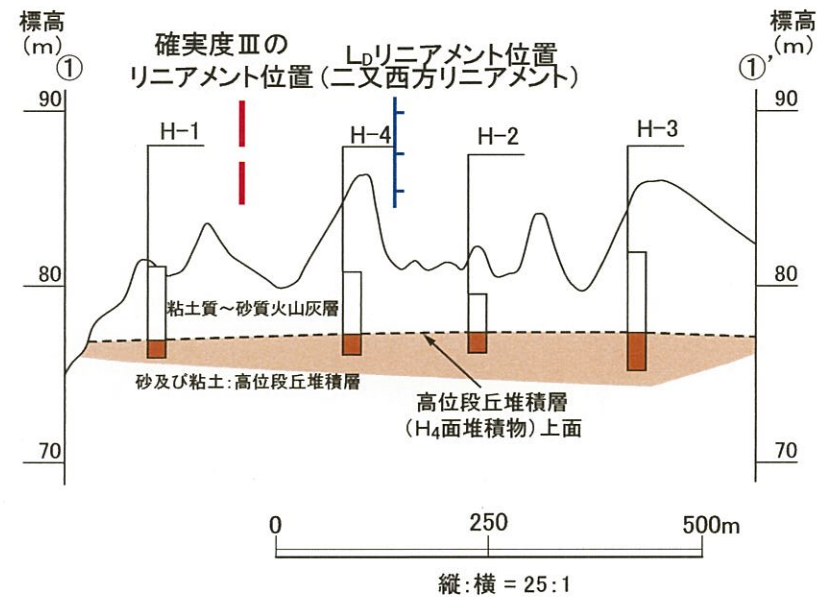
— 活断層研究会編(1991)が示す
 確実度Ⅲのリニアメント



第3.3-49図 六ヶ所村二又周辺の地質平面図
 3-3-496

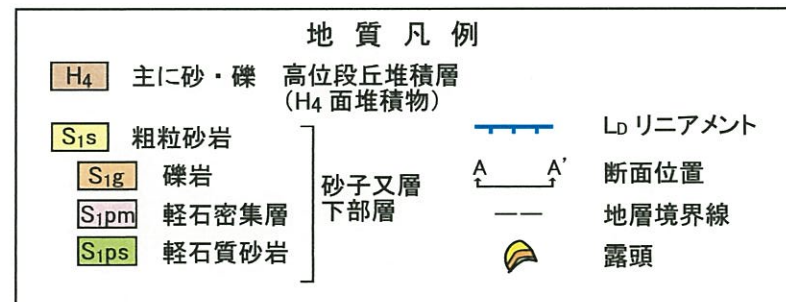
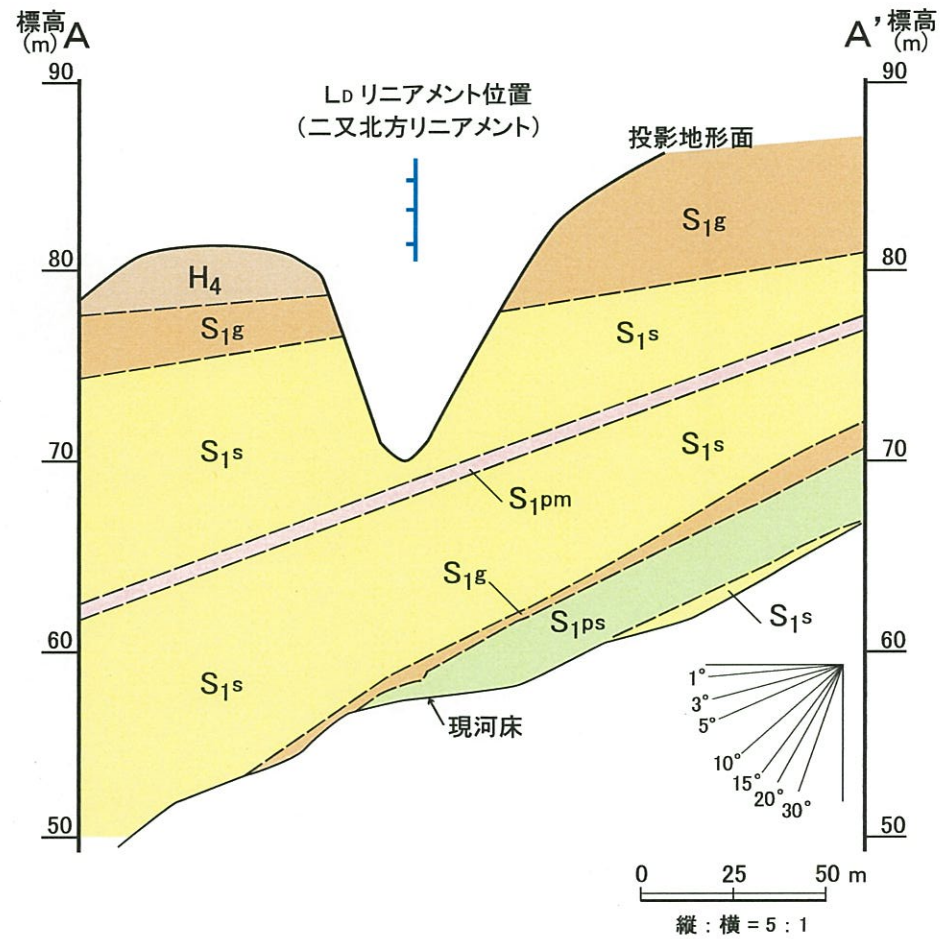
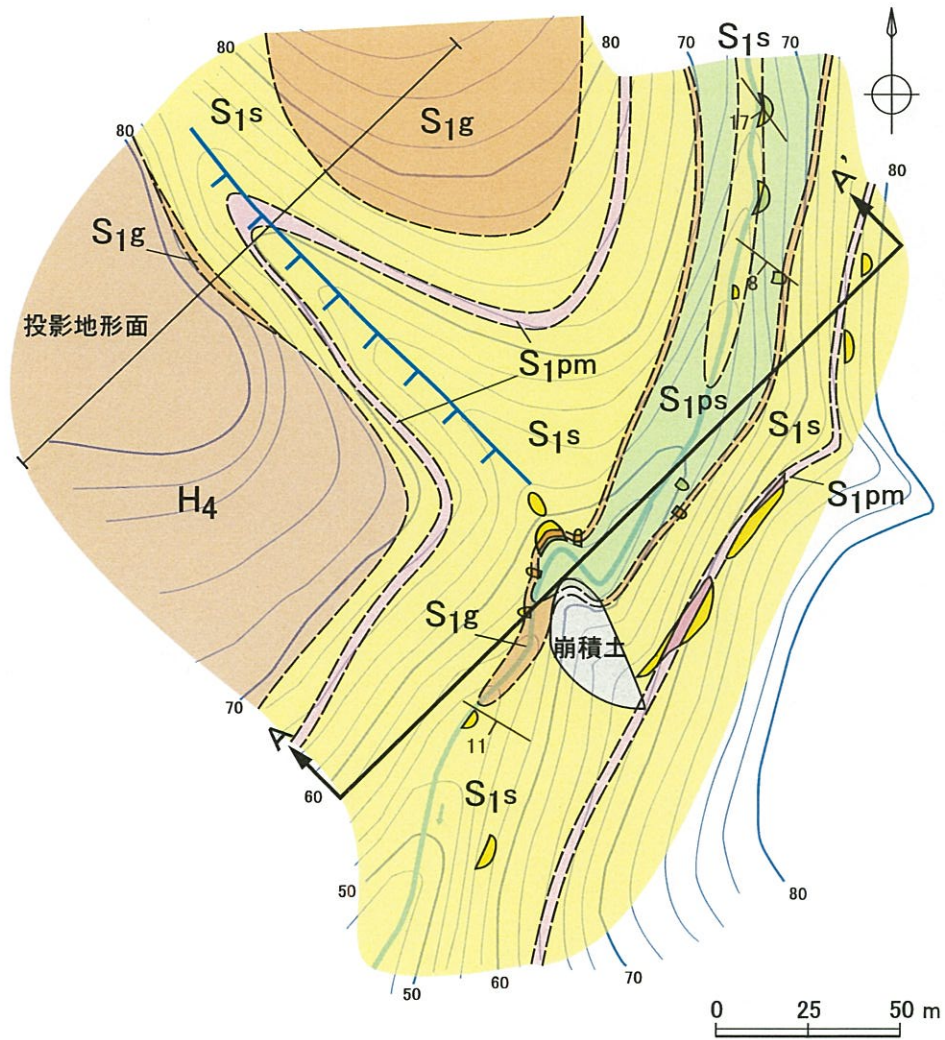


この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。
 測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHf 1244。
 本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

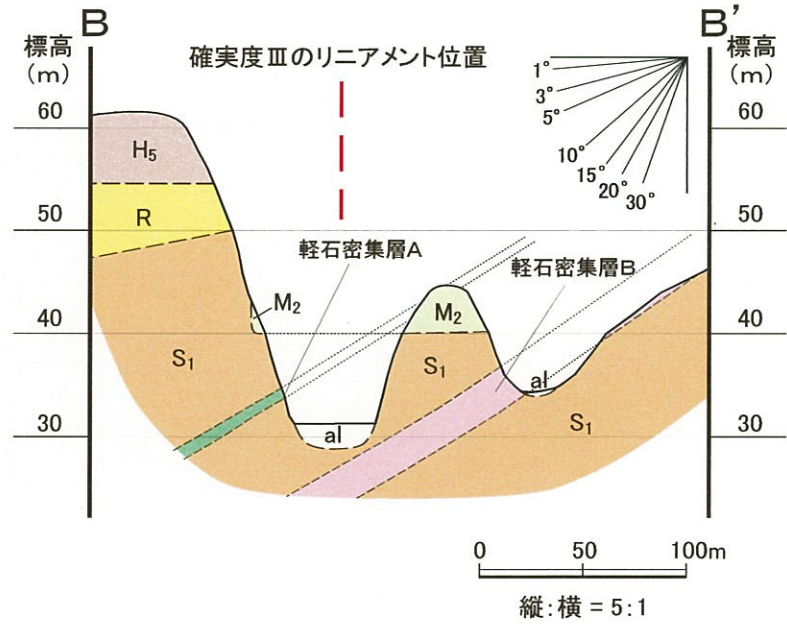
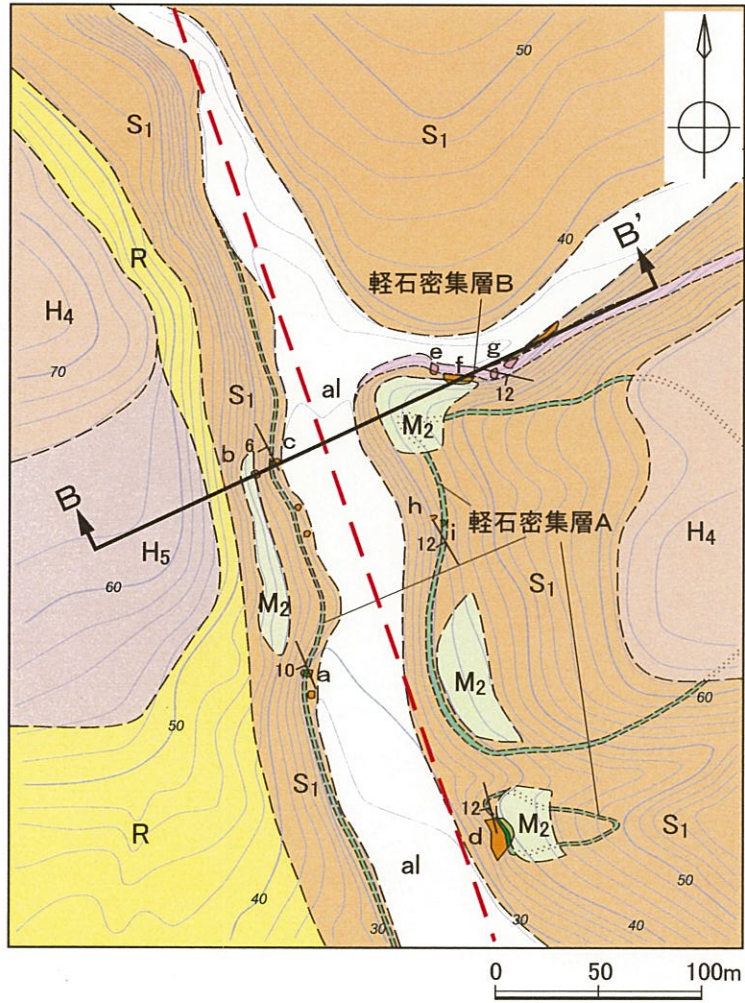


— 活断層研究会編(1991)が示す確実度Ⅲのリニアメント

第3.3-50図 六ヶ所村雲雀平のボーリング結果図(二又西方リニアメント)

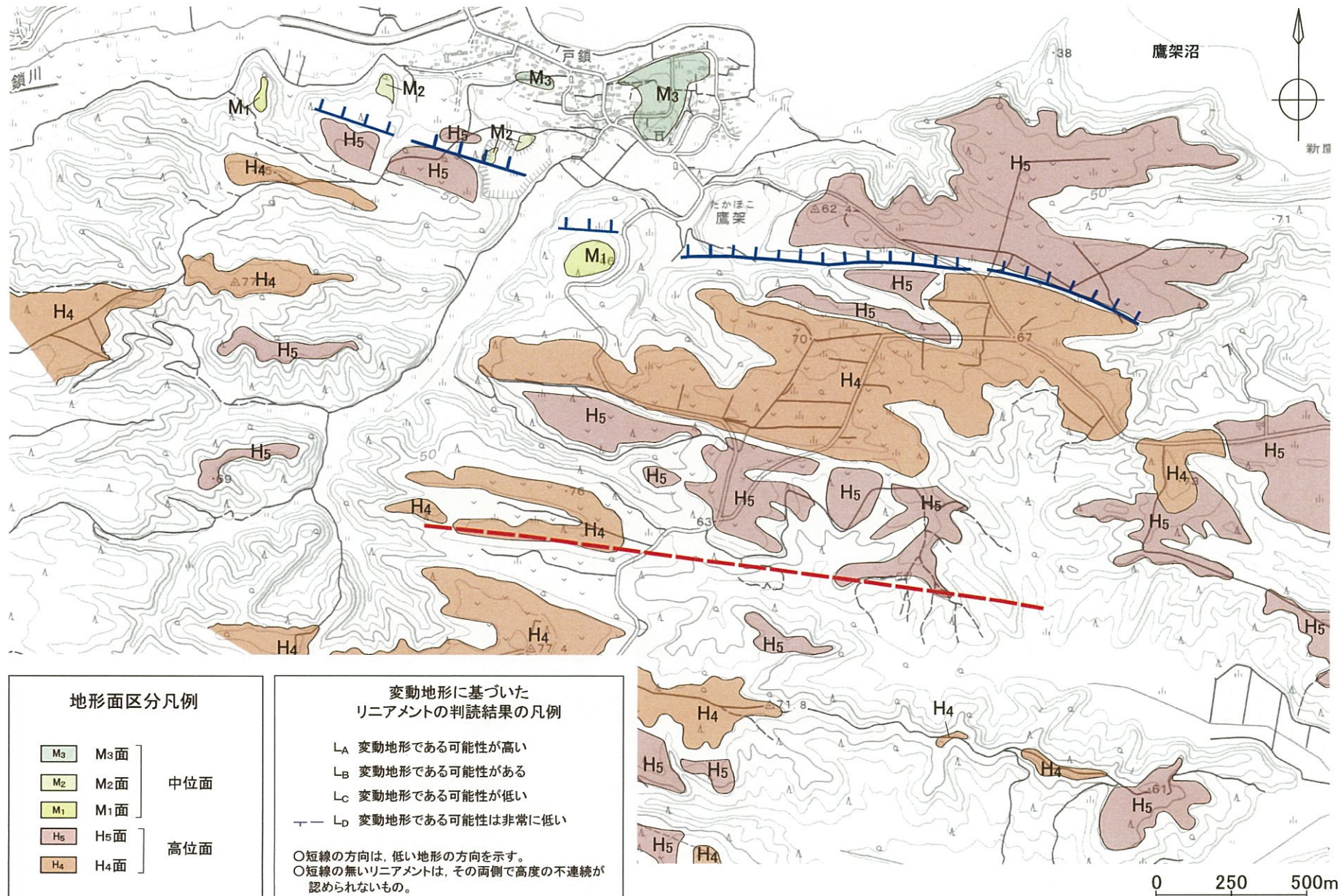


第3.3-51図 六ヶ所村第三二又東方の露頭対比図 (二又北方リニアメント)



凡例		
M₂	シルト・砂・礫	中段段丘堆積層 (M ₂ 面堆積物)
H₅	主に砂・礫	高位段丘堆積層 (H ₅ 面堆積物)
H₄	主に砂・礫	高位段丘堆積層 (H ₄ 面堆積物)
R	シルト質細粒砂	六ヶ所層
S₁	粗粒砂岩	砂子又層 下部層
 	軽石密集層 A	
 	軽石密集層 B	
		地層境界
		層相境界(鍵層)
		空中対比線
		露頭位置
		12
		地層の走向・傾斜
		a~i
		断面位置
		活断層研究会編(1991)が示す确实度Ⅲのリニアメント

第3.3-52図 六ヶ所村第三二又南方の露頭対比図
3-3-499



地形面区分凡例

M ₃ 面	中位面
M ₂ 面	
M ₁ 面	
H ₅ 面	高位面
H ₄ 面	

**変動地形に基づいた
リニアメントの判読結果の凡例**

L_A 変動地形である可能性が高い
 L_B 変動地形である可能性がある
 L_C 変動地形である可能性が低い
 L_D 変動地形である可能性は非常に低い

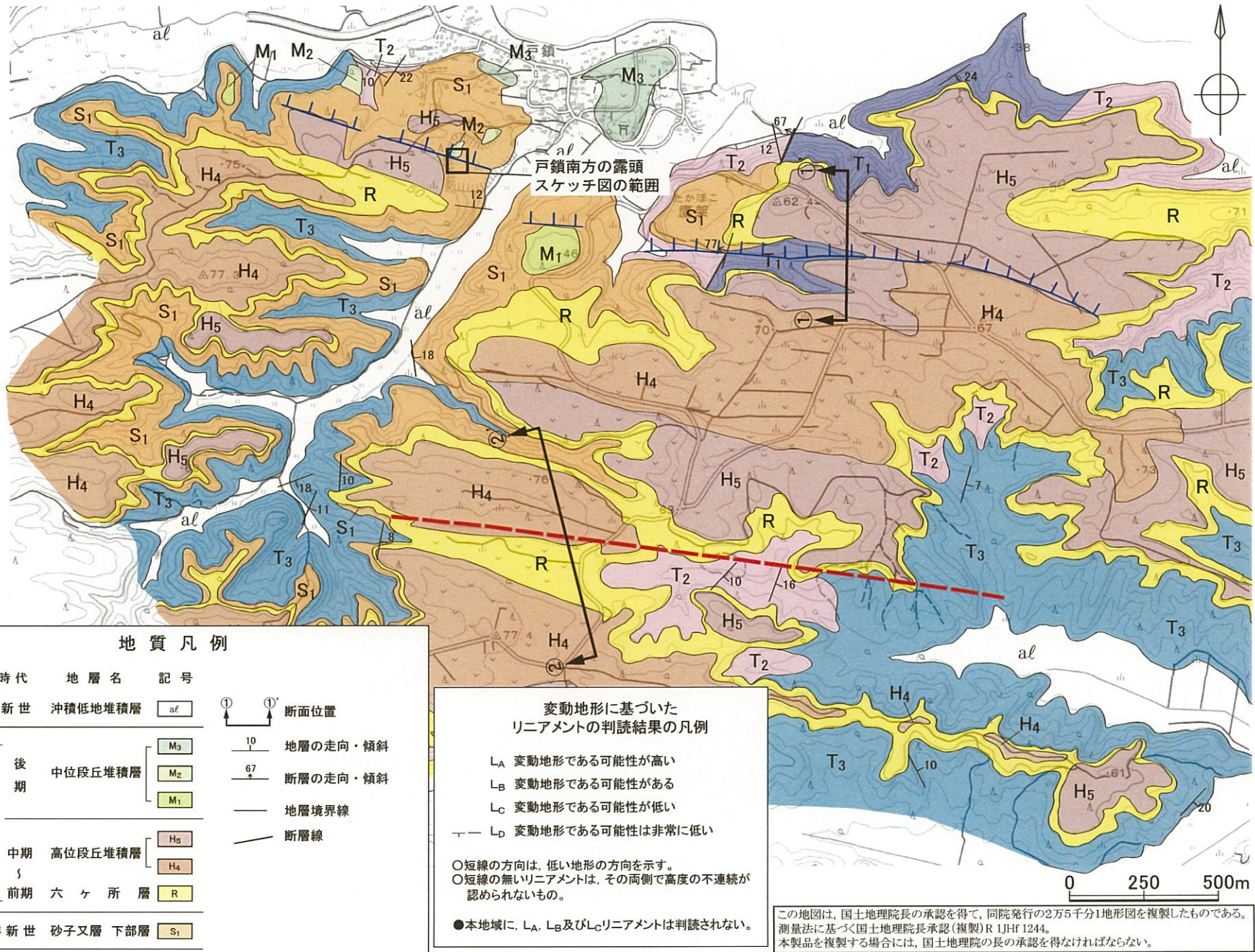
○短線の方向は、低い地形の方向を示す。
 ○短線の無いリニアメントは、その両側で高度の不連続が認められないもの。

●本地域に、L_A、L_B及びL_Cリニアメントは判読されない。

文献に示される断層線の凡例

— 活断層研究会編(1991)が示す
 確実度Ⅲのリニアメント

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。
 測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1244。
 本製品を複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。



地質凡例

地質時代	地層名	記号	
第 完 新 世	沖積低地堆積層	al	
更 四 新 紀 世	後 期	高位段丘堆積層	M ₃
		中位段丘堆積層	M ₂
		低位段丘堆積層	M ₁
	中 期	高位段丘堆積層	H ₅
		低位段丘堆積層	H ₄
前 期	六ヶ所層	R	
鮮 新 世	砂子又層 下部層	S ₁	
新 第 三 紀	中 新 世	鷹架層 上部層	T ₃
		鷹架層 中部層	T ₂
		鷹架層 下部層	T ₁

記号	説明
① ①	断面位置
10	地層の走向・傾斜
67	断層の走向・傾斜
—	地層境界線
—	断層線

**変動地形に基づいた
リニアメントの判読結果の凡例**

L_A 変動地形である可能性が高い
L_B 変動地形である可能性がある
L_C 変動地形である可能性が低い
L_D 変動地形である可能性は非常に低い

○短線のある方向は、低い地形の方向を示す。
○短線のないリニアメントは、その両側で高度の不連続が認められないもの。

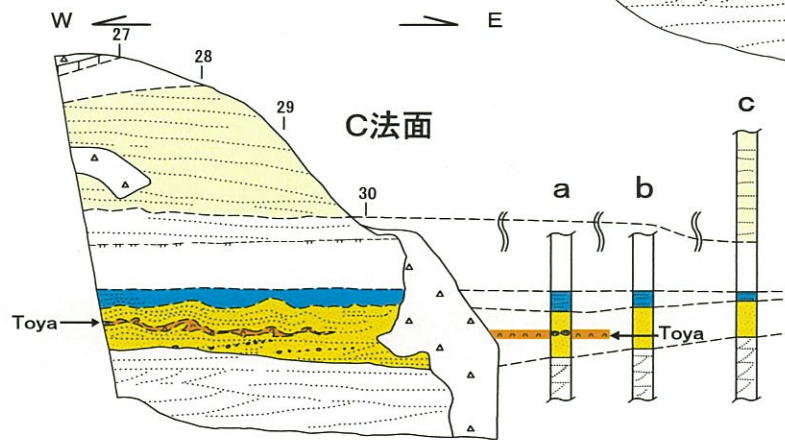
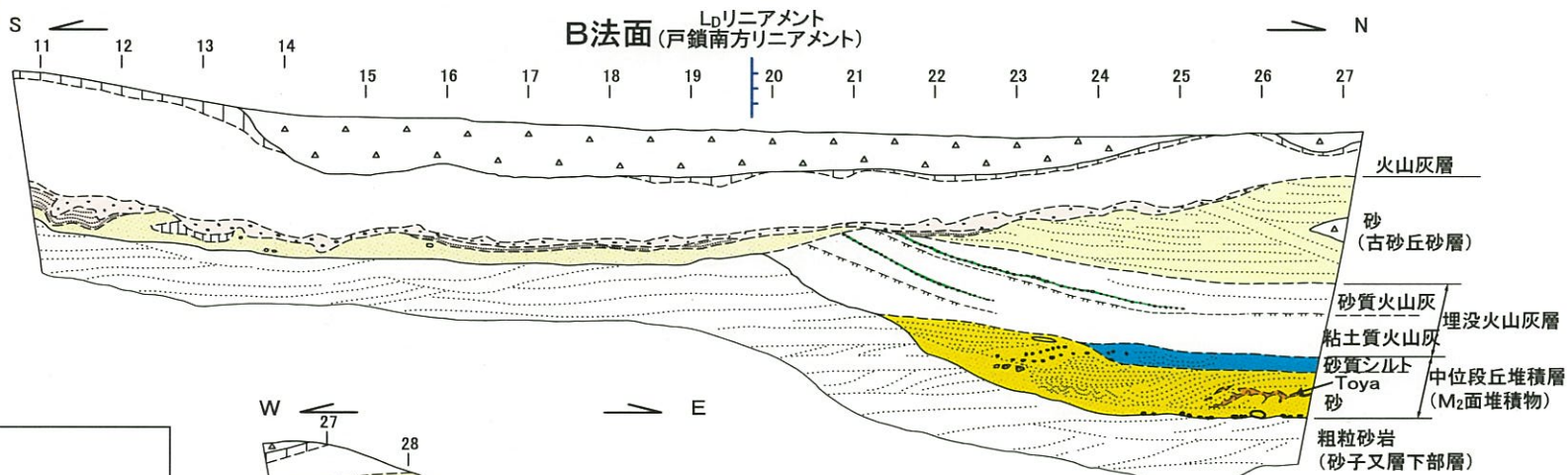
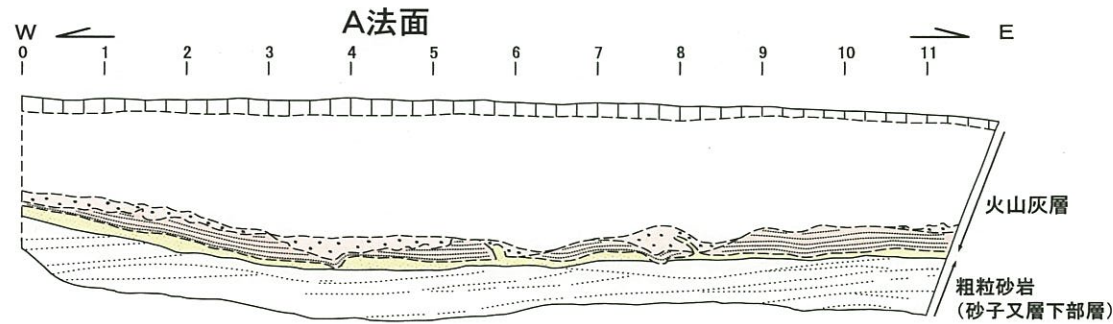
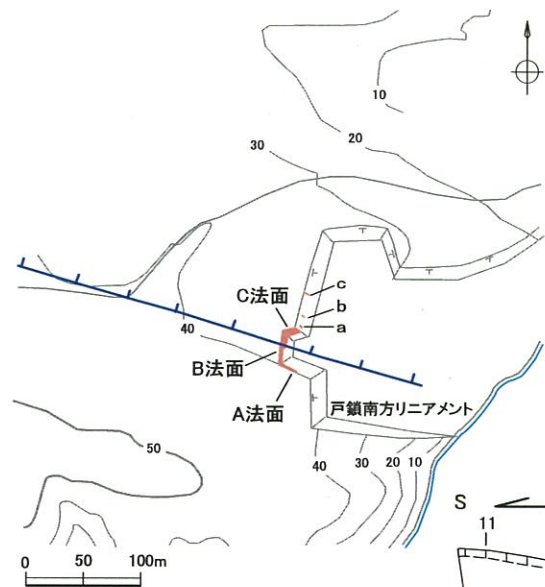
●本地域に、L_A、L_B及びL_Cリニアメントは判読されない。

文献に示される断層線の凡例

— 活断層研究会編(1991)が示す
確実度Ⅲのリニアメント

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。
測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1244。
本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

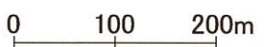
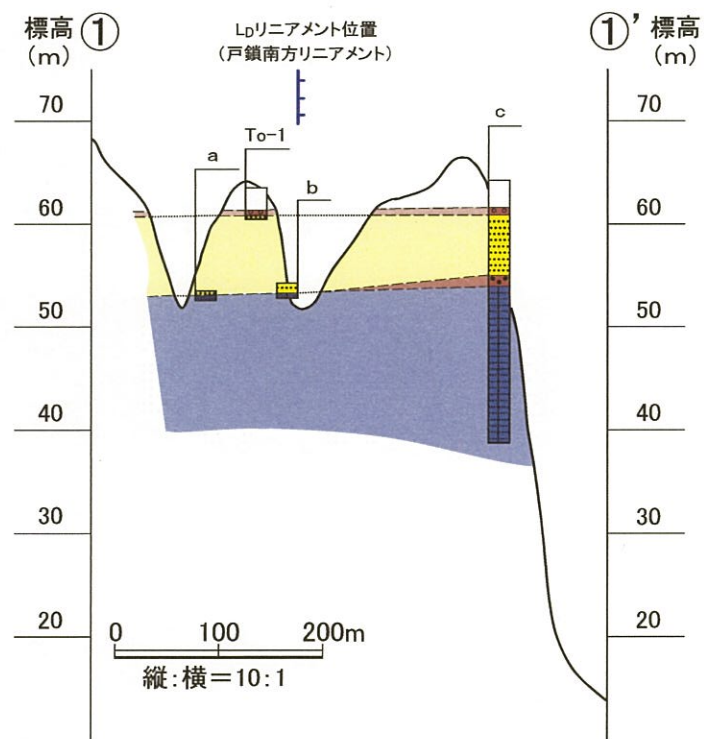
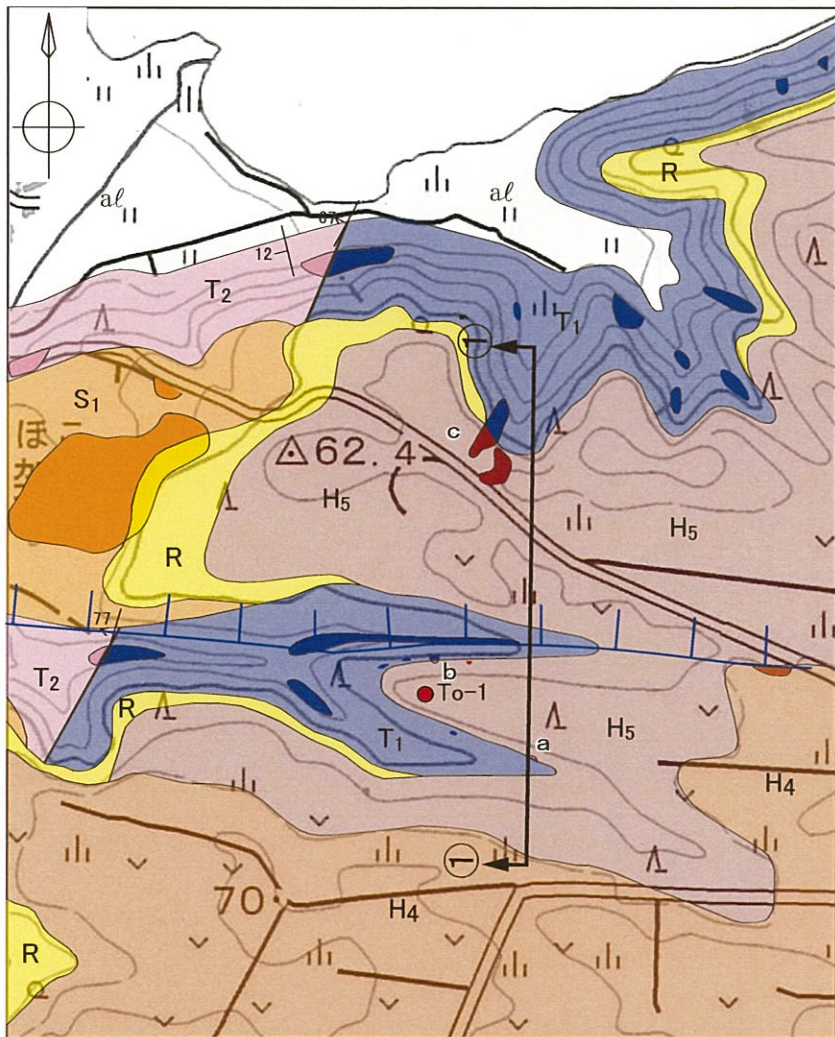
第3.3-54図 六ヶ所村戸鎖周辺の地質平面図
3-3-501



地質凡例	
	埋土・盛土
	黑色土壌
	粘土質火山灰
	十和田レッド火山灰 (To-Rd: 混合部)
	十和田レッド火山灰 (To-Rd: 成層部)
	砂 (古砂丘砂層)
	埋没火山灰
	砂質火山灰 (埋没火山灰層)
	火山灰細礫 (埋没火山灰層)
	埋没土壌
	砂質シルト (中位段丘堆積層)
	砂 (中位段丘堆積層)
	Toya (中位段丘堆積層)
	粗粒砂岩 (砂子又層下部層)
	地層境界線
	岩相境界線
	L ₀ リニアメント
	a 露頭番号
	a 露頭位置

第3.3-55図 六ヶ所村戸鎖南方の露頭スケッチ図 (戸鎖南方リニアメント)

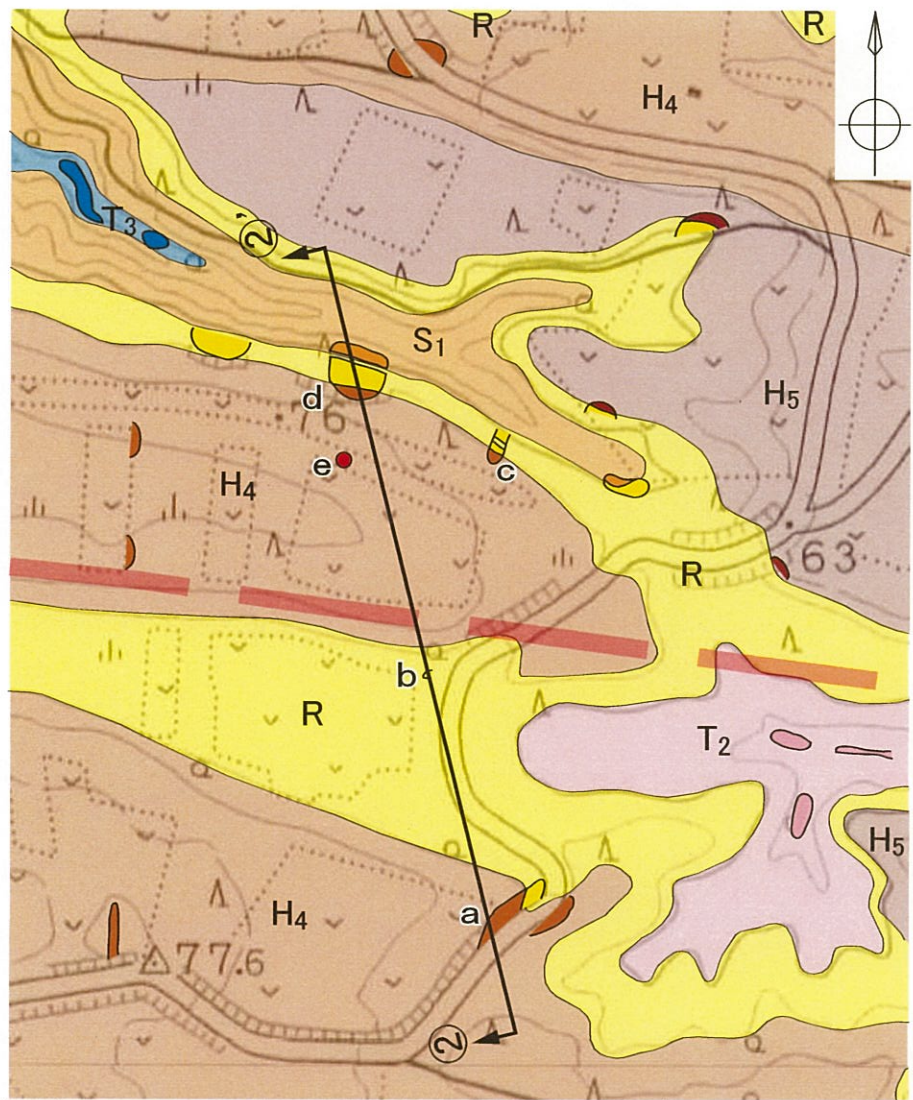
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。
測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1244。
本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。



地質凡例	
al	沖積低地堆積層
H ₅	高位段丘堆積層 (H ₅ 面堆積物)
H ₄	高位段丘堆積層 (H ₄ 面堆積物)
R	六ヶ所層
S ₁	砂子又層下部層
T ₂	鷹架層中部層
T ₁	鷹架層下部層
12	地層の走向・傾斜
77	断層の走向・傾斜
—	地層境界線
—	断層線
① ①	断面位置
—	L _D リニアメント
a~c	露頭位置
To-1	オーガボーリング位置

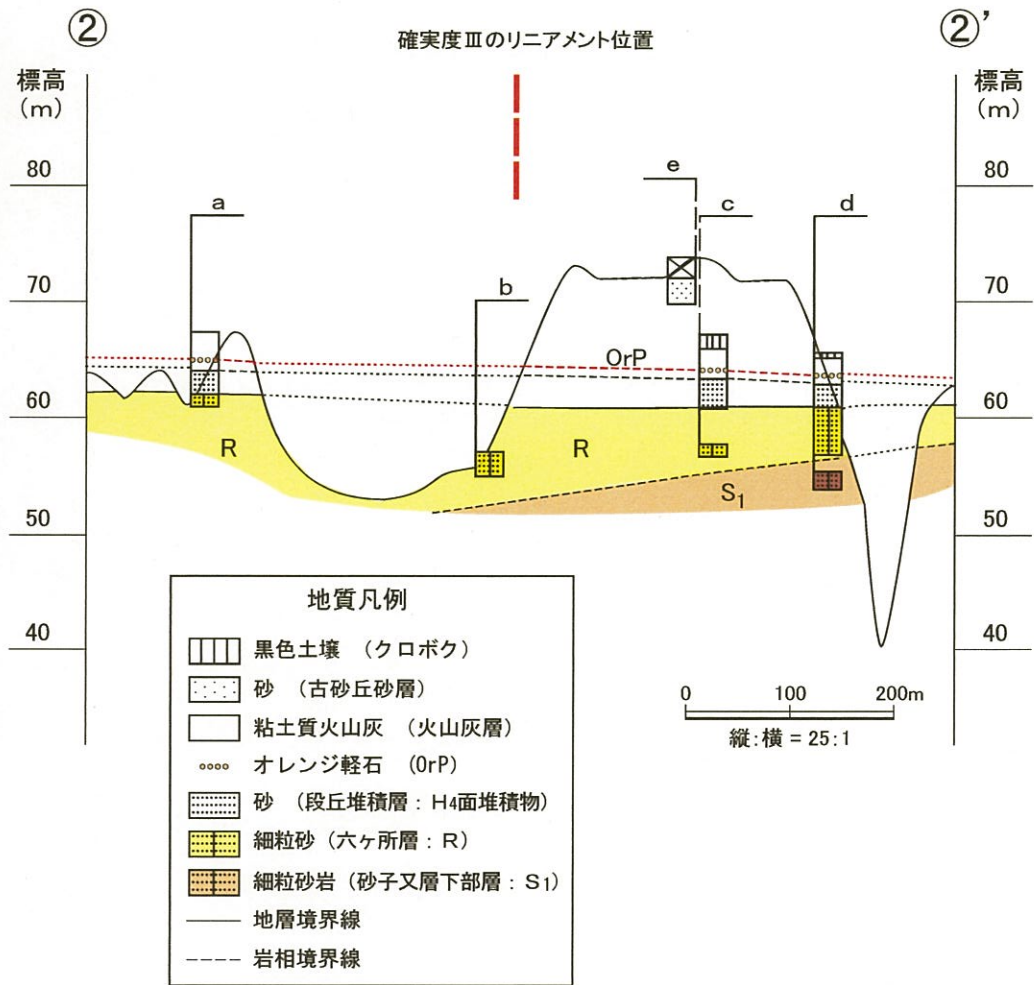
地質凡例	
粘土質火山灰 (火山灰層)	
砂礫	高位段丘堆積層 (H ₅ 面堆積物)
粗粒砂	
礫	
細粒砂岩 (鷹架層下部層)	
岩相境界線	

第3.3-56図 六ヶ所村戸鎖南方の露頭対比図 (戸鎖南方リニアメント)



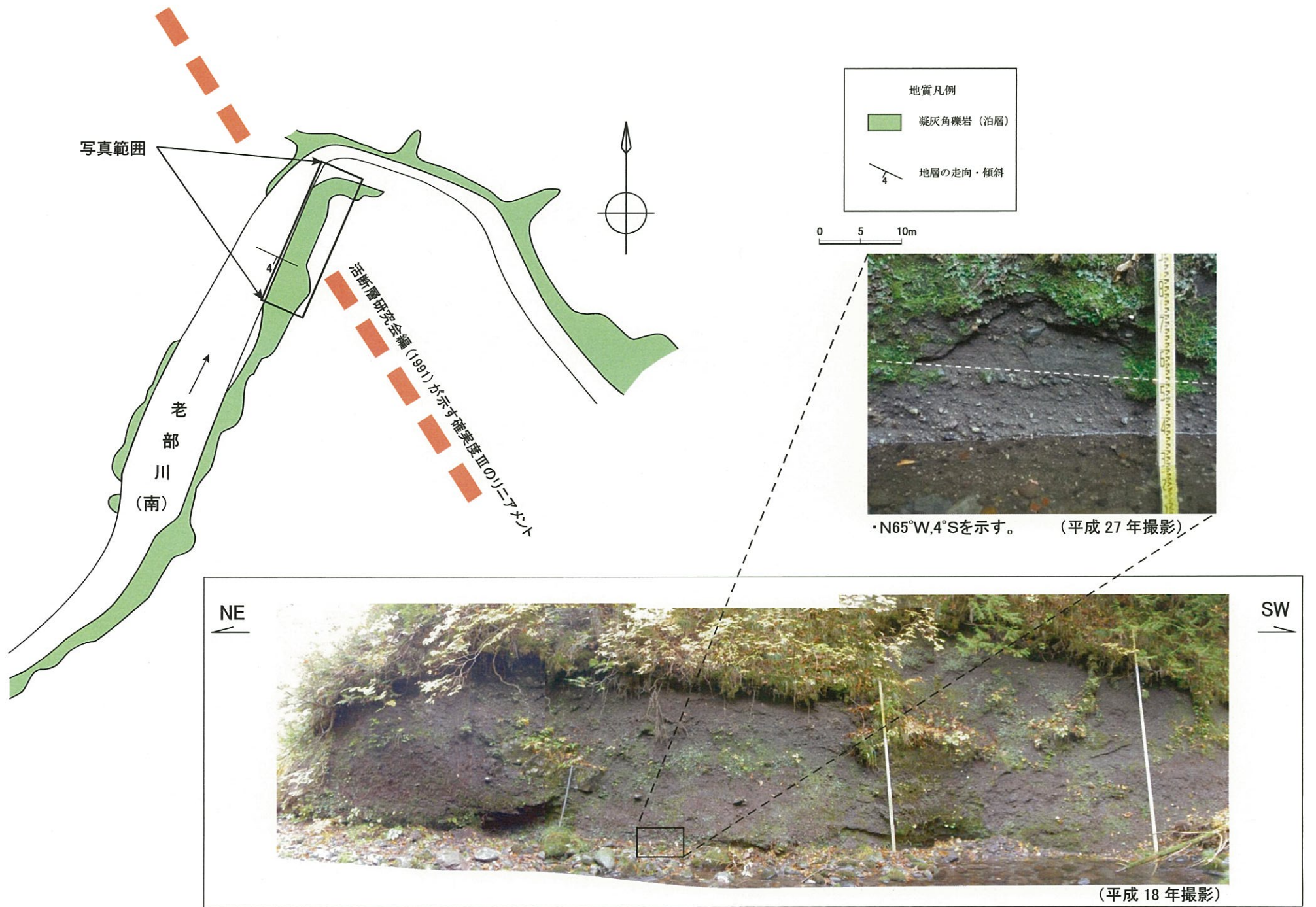
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。
 測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1244。
 本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

地質凡例	
H ₅	高位段丘堆積層 (H ₅ 面堆積物) — 地層境界線
H ₄	高位段丘堆積層 (H ₄ 面堆積物) ② ②' 断面位置
R	六ヶ所層
S ₁	砂子又層下部層
T ₃	鷹架層中部層
T ₂	鷹架層中部層
	露頭位置
	オーガボーリング位置
	a~d 露頭柱状図作成位置

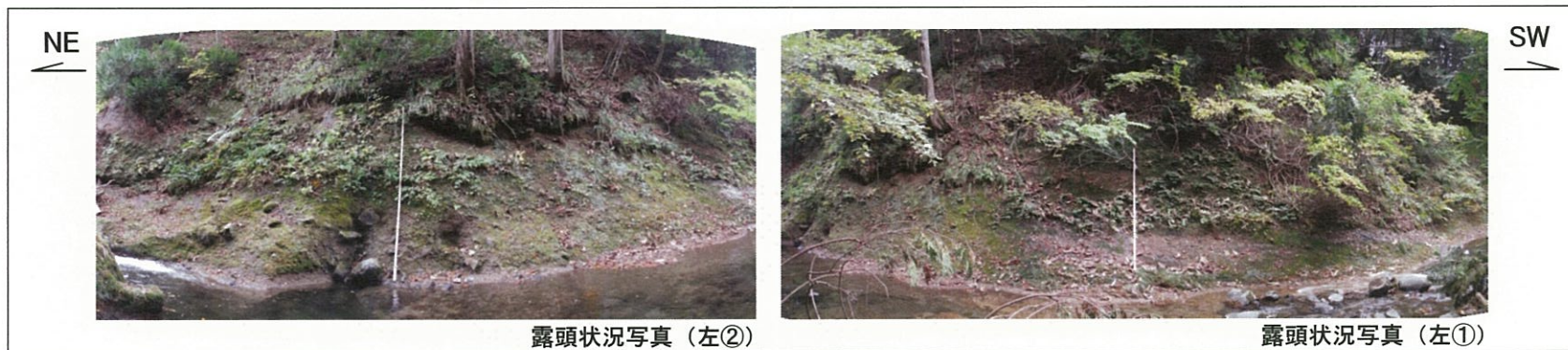
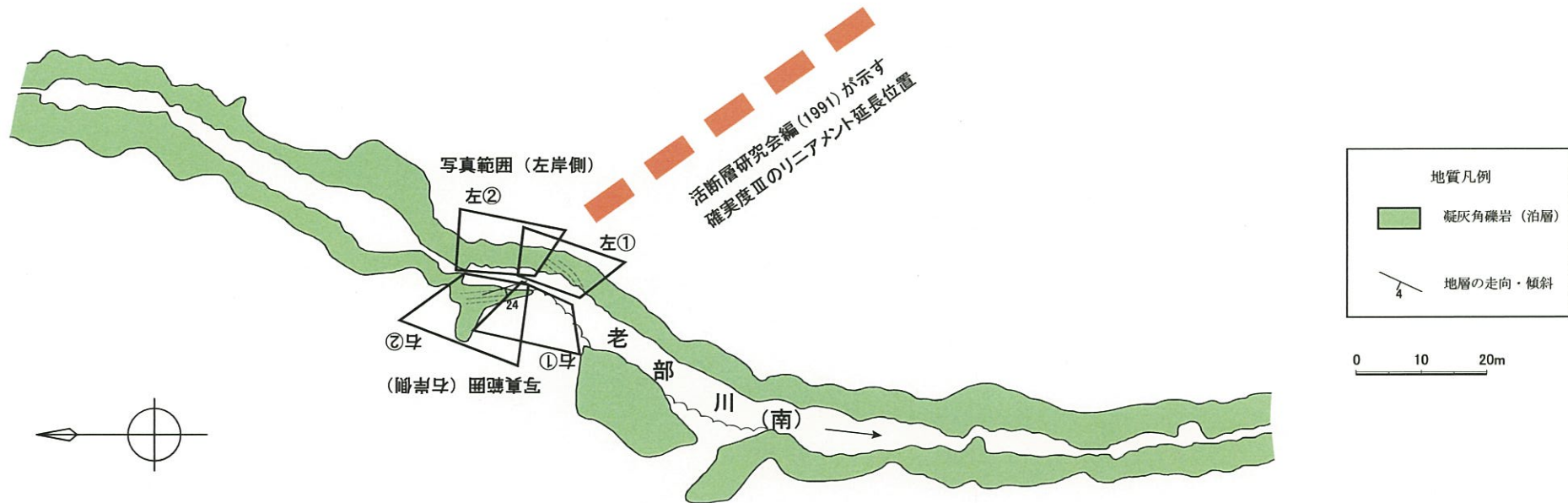


— 活断層研究会編(1991)が示す确实度Ⅲのリニアメント

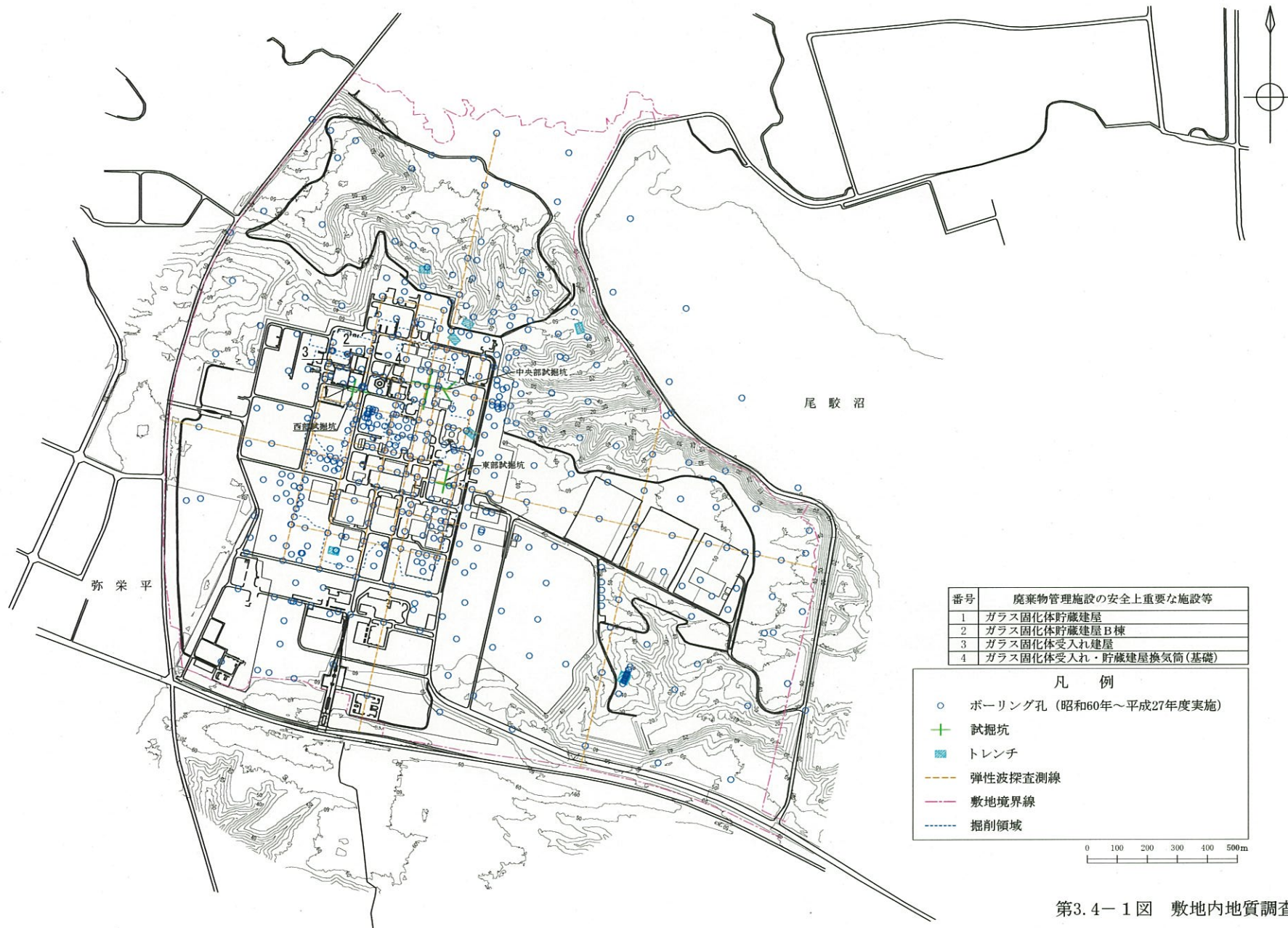
第3.3-57図 六ヶ所村戸鎖南方の露頭対比図



第3.3-59図(1) 六ヶ所村老部川(南)上流部の露頭状況図(リニアメント横断部)



第3.3-59図(2) 六ヶ所村老部川(南)上流部の露頭状況図(リニアメント北方延長部)

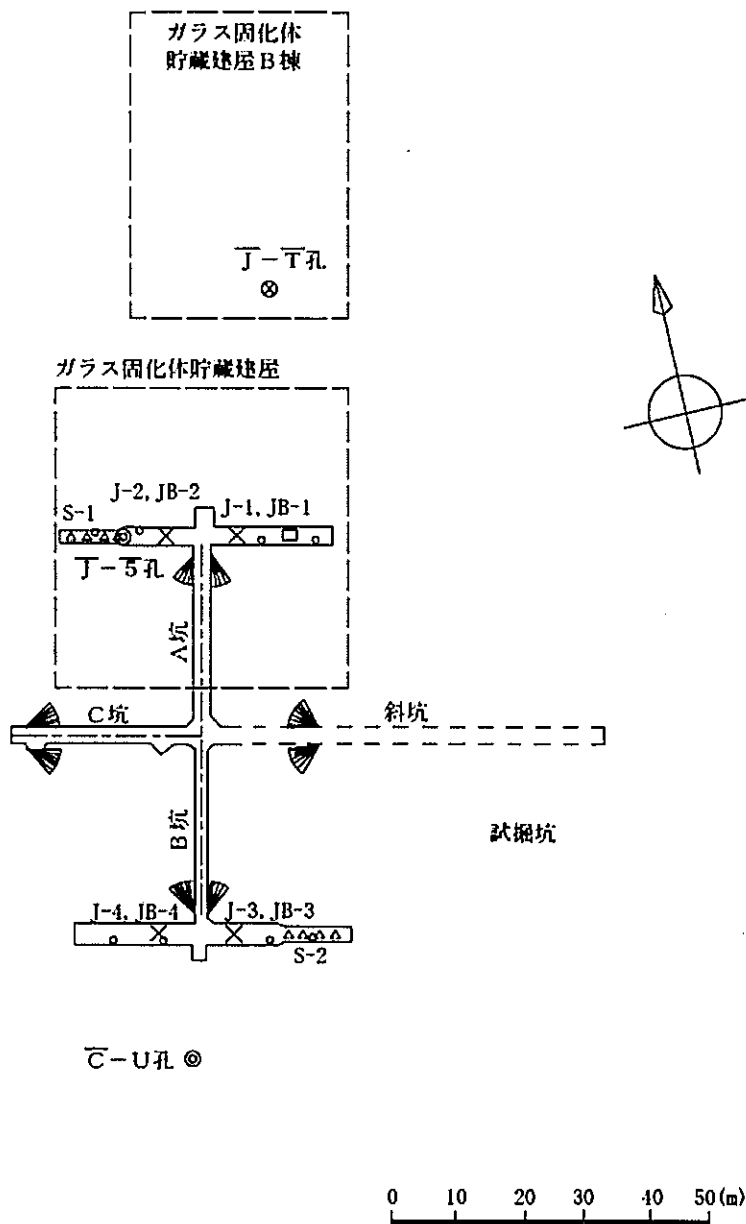


番号	廃棄物管理施設の安全上重要な施設等
1	ガラス固化体貯蔵建屋
2	ガラス固化体貯蔵建屋B棟
3	ガラス固化体受入れ建屋
4	ガラス固化体受入れ・貯蔵建屋換気筒(基礎)

- 凡 例
- ボーリング孔 (昭和60年～平成27年度実施)
 - ✦ 試験坑
 - トレンチ
 - 弾性波探査測線
 - 敷地境界線
 - 掘削領域



第3.4-1図 敷地内地質調査位置図

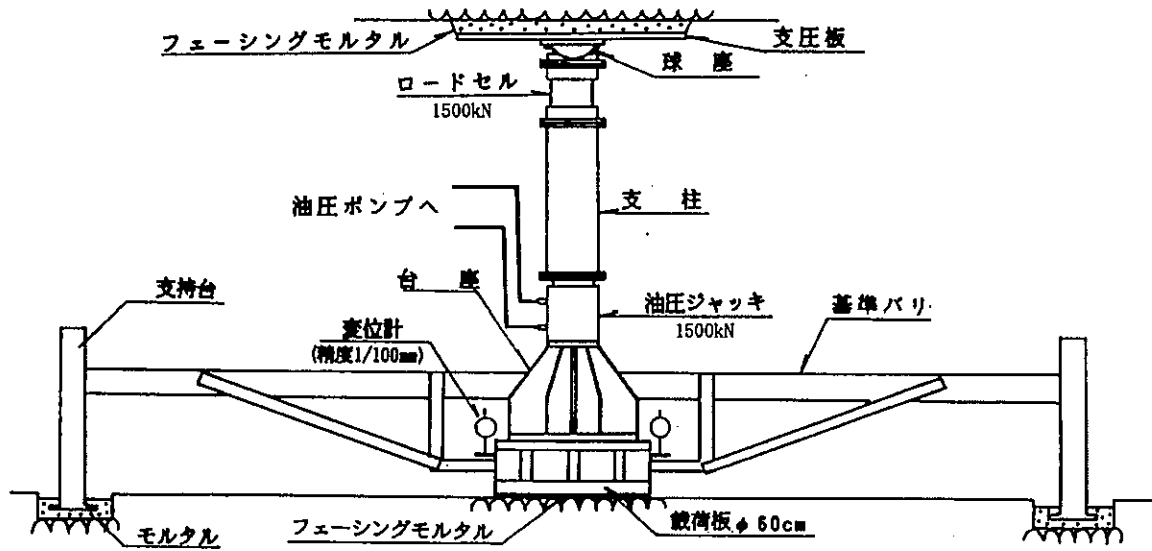


丁-U孔 ⊙

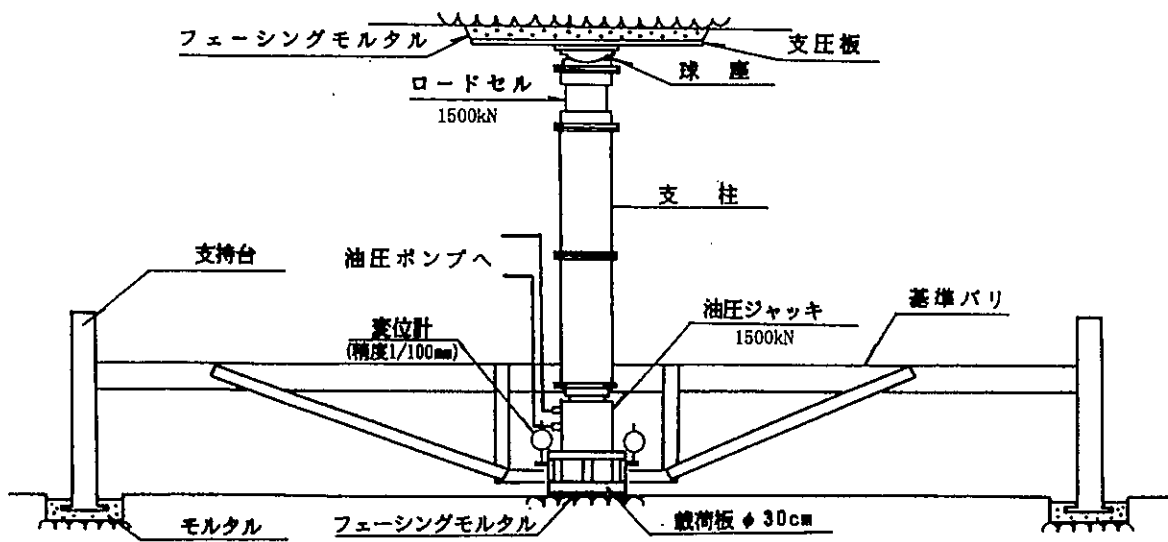
凡 例

- 弾性波試験及びピシュミットロックハンマによる反発度測定位置
- ▶ 平均速度法による弾性波速度測定位置
- × 岩盤変形試験及び岩盤支持力試験位置
- △ 岩盤せん断試験位置
- 岩盤クリープ試験位置
- 岩石試験試料採取位置
- ⊙ ボーリング、PS換層及び孔内載荷試験実施位置
並びに岩石試験試料採取位置
- ⊗ ボーリング及び岩石試験試料採取位置

第 3.4-2 図 試掘坑調査位置図 (西部試掘坑)

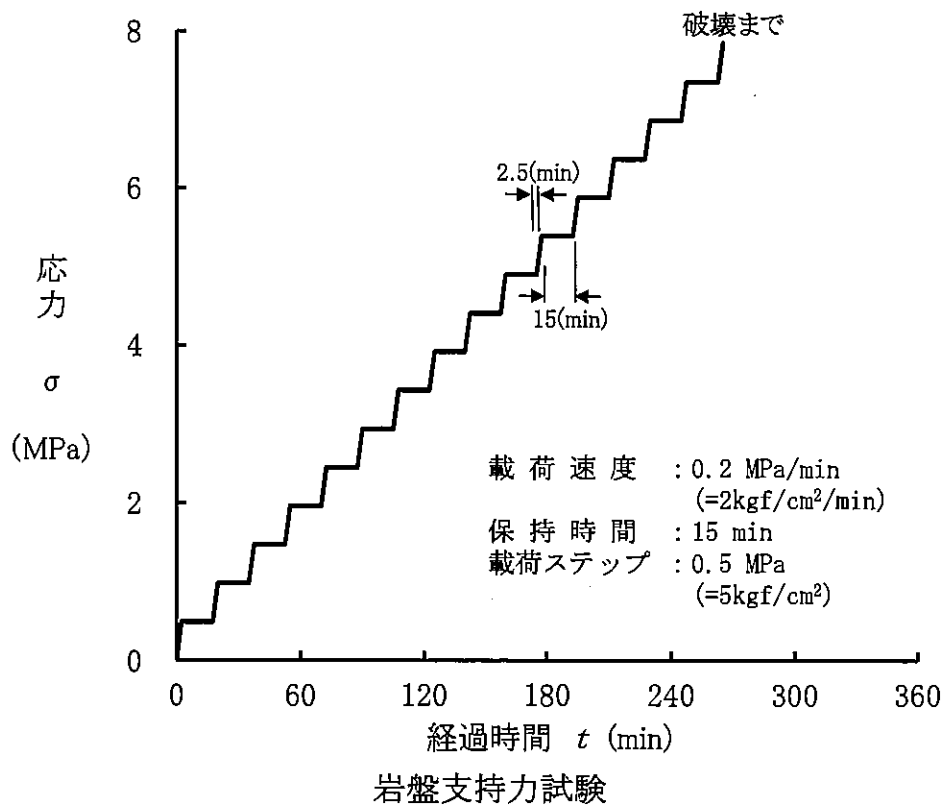
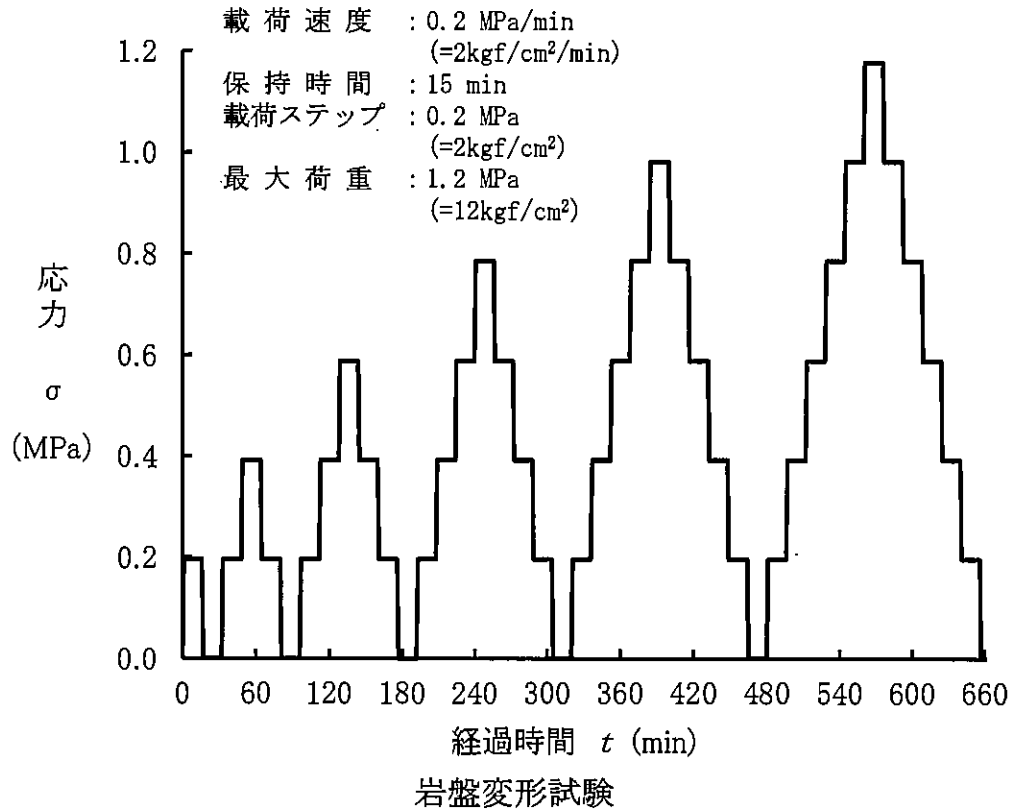


岩盤変形試験

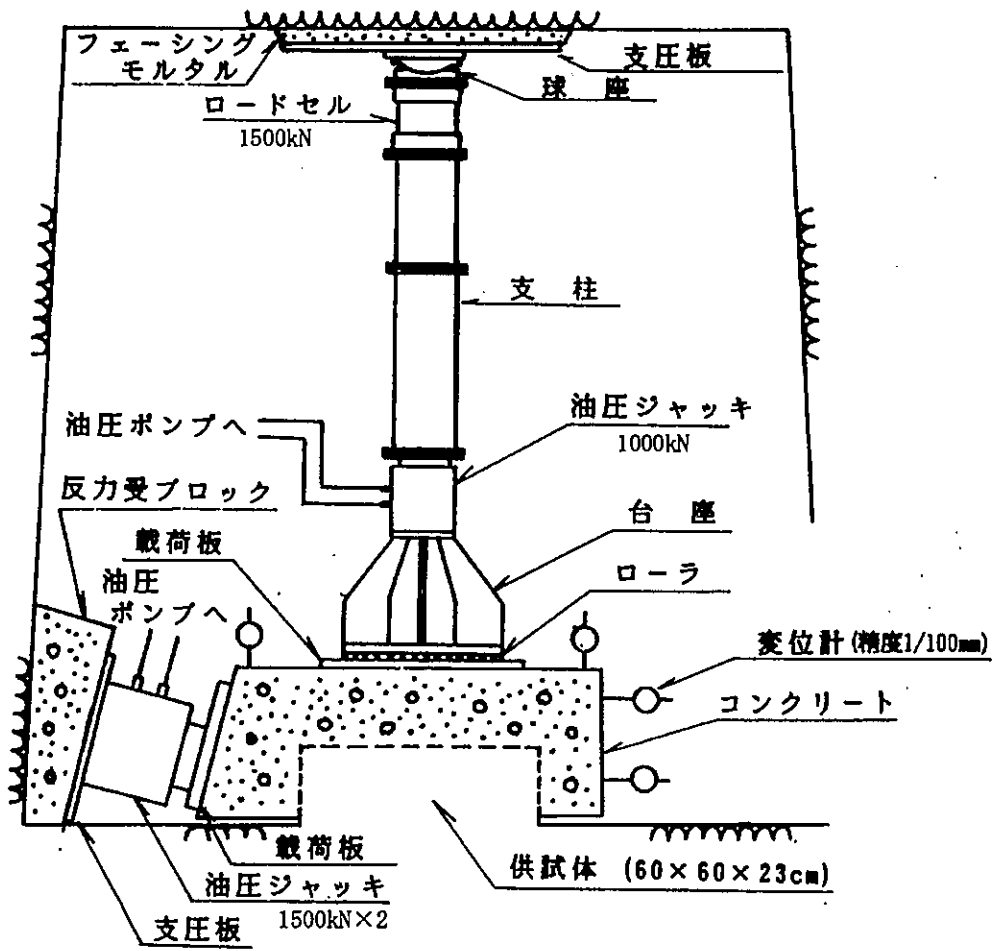


岩盤支持力試験

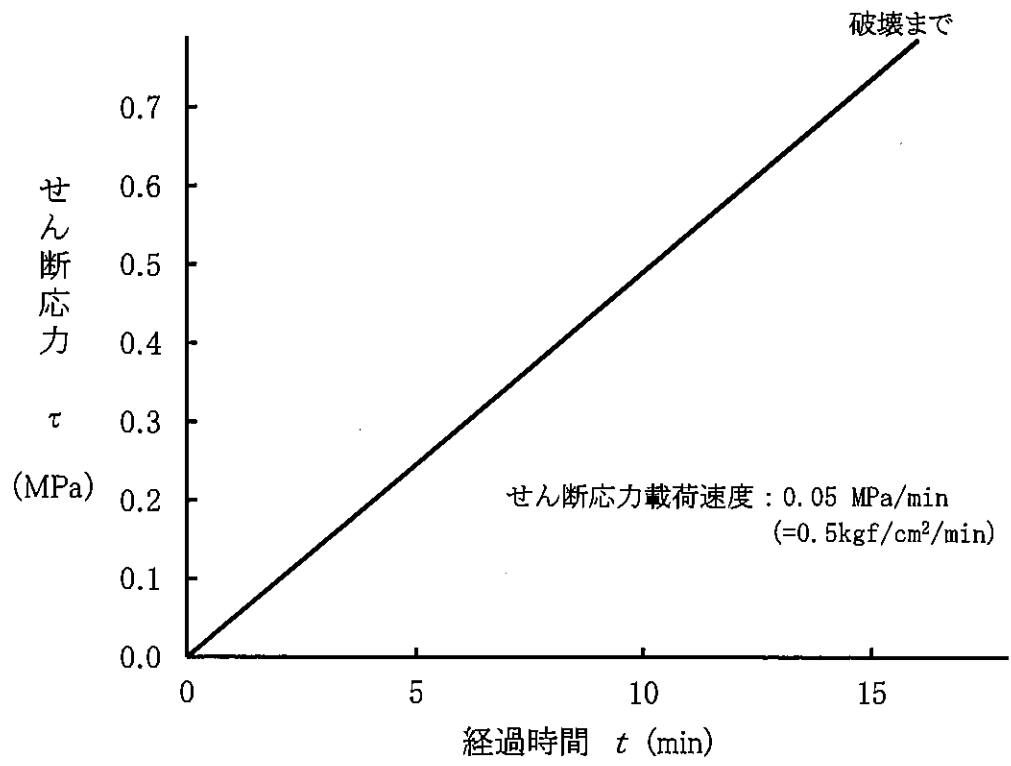
第 3.4-3 図 岩盤変形試験及び岩盤支持力試験装置図



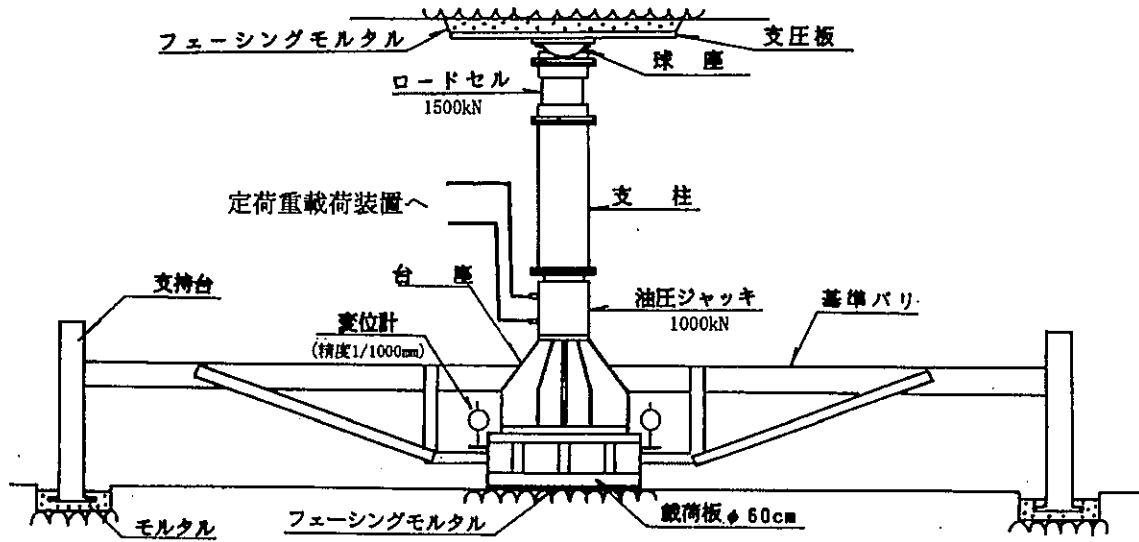
第 3.4-4 図 岩盤変形試験及び岩盤支持力試験荷重パターン図



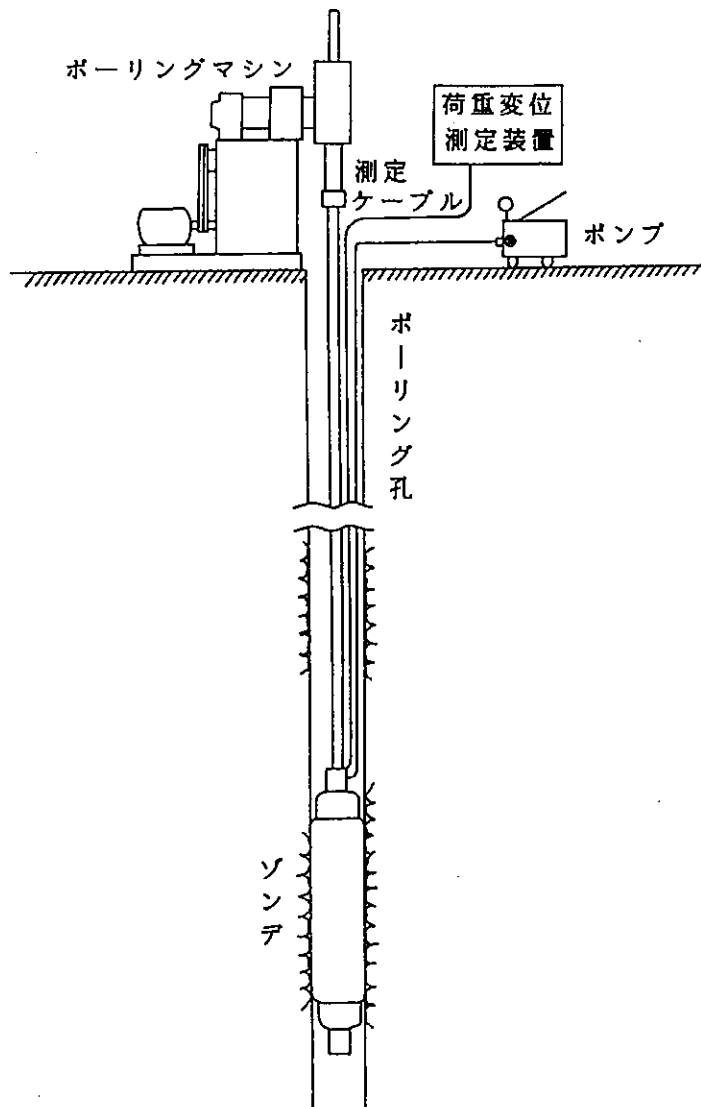
第 3.4-5 図 岩盤せん断試験装置図



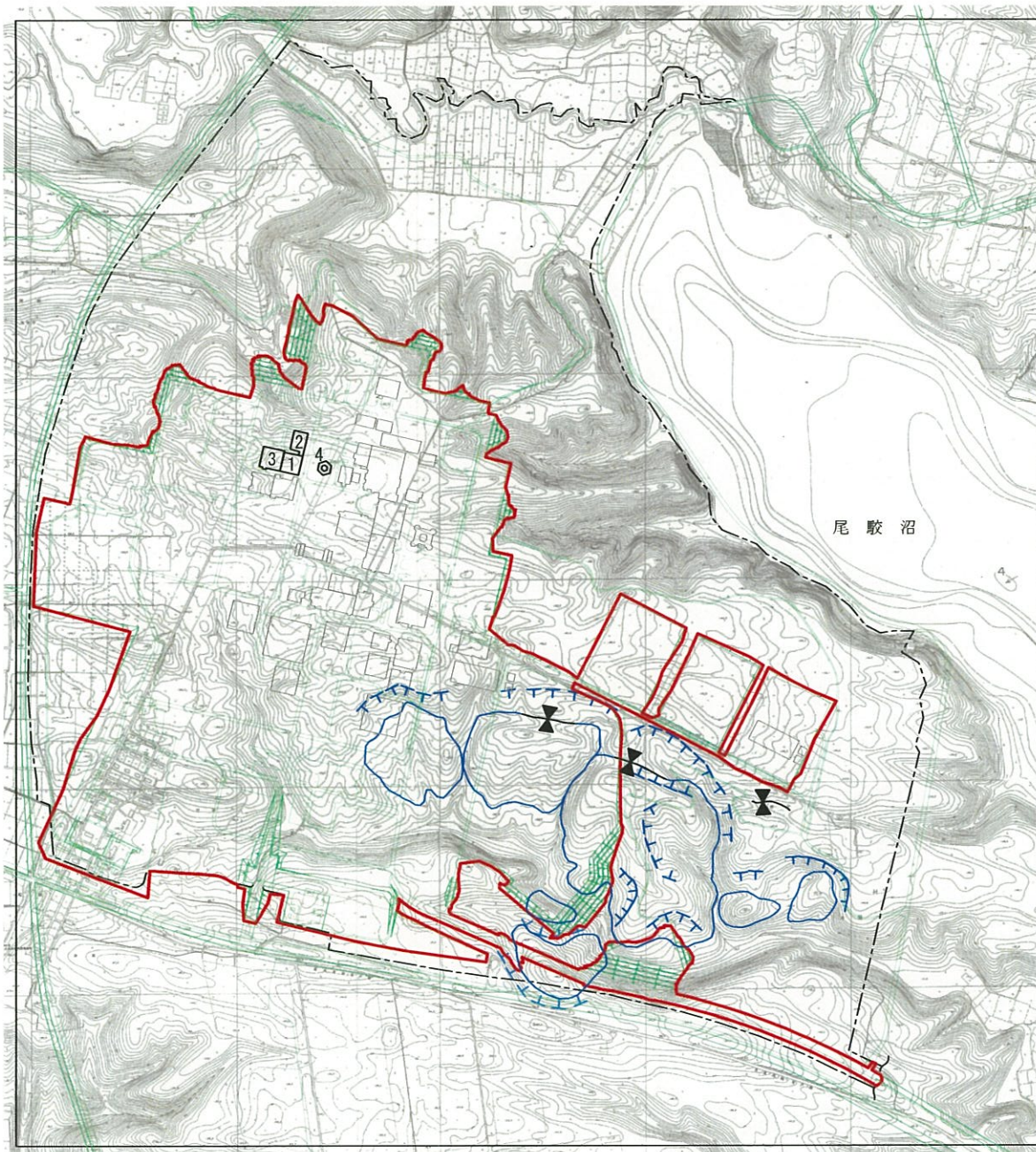
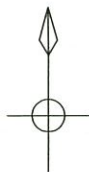
第 3.4-6 図 岩盤せん断試験荷パターン図



第 3.4-7 図 岩盤クリープ試験装置図



第 3.4-8 図 孔内載荷試験概略図



番号	廃棄物管理施設の安全上重要な施設等
1	ガラス固化体貯蔵建屋
2	ガラス固化体貯蔵建屋B棟
3	ガラス固化体受入れ建屋
4	ガラス固化体受入れ・貯蔵建屋換気筒(基礎)

凡 例

- 滑落崖 (淡色は不明瞭)
- 移動土塊
- 鞍部
- 空中写真判読範囲
- 敷地境界
- 敷地内の造成に伴う人工変更範囲

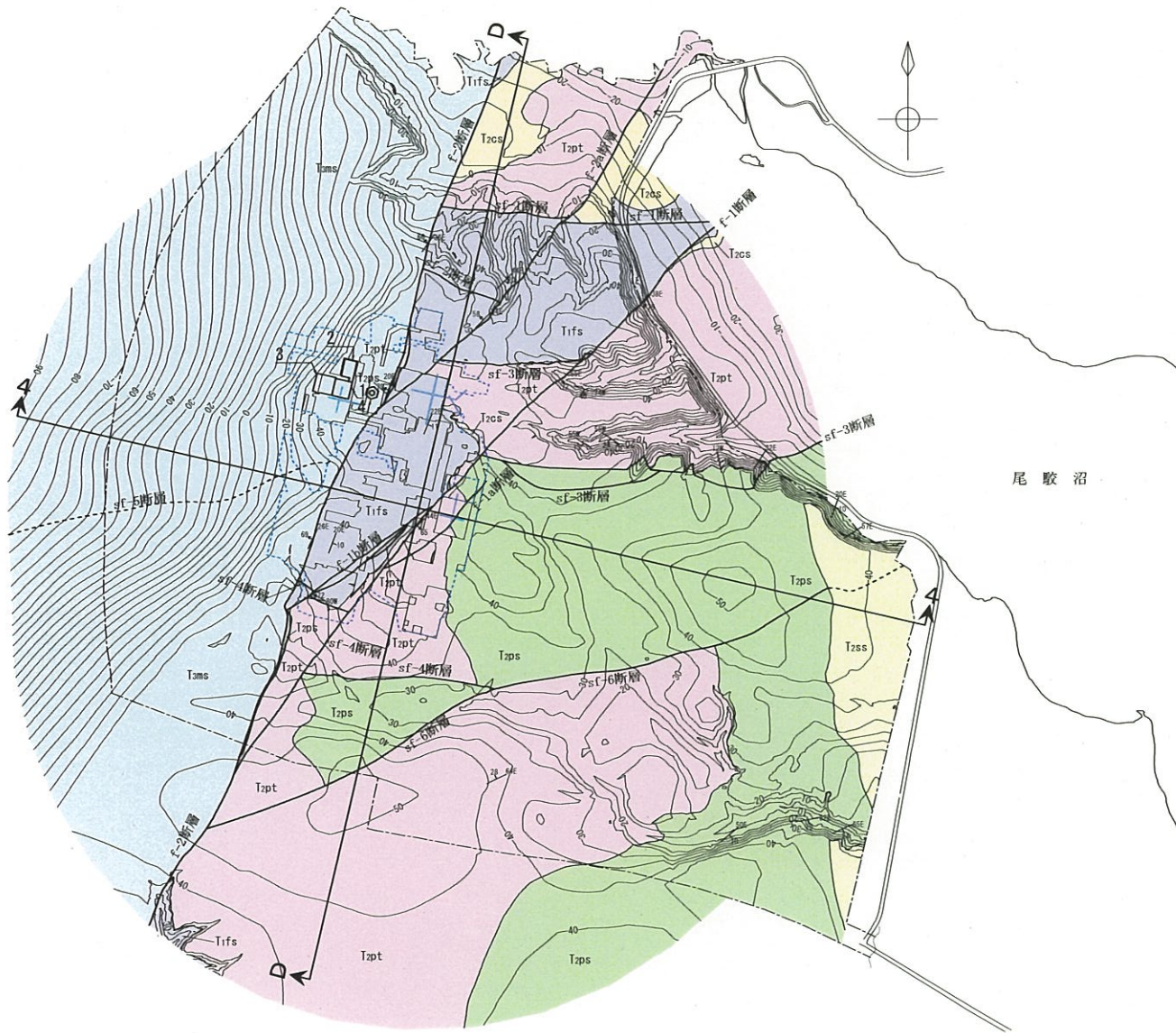
注) 地形図は造成前の原地形 (等高線間隔 2 m)
 空中写真判読範囲内にリニアメント・変動地形は判読されない。

0 100 200 300 400 500m

第3.4-9図 敷地内の空中写真判読結果



第3.4-10図 敷地内地質平面図

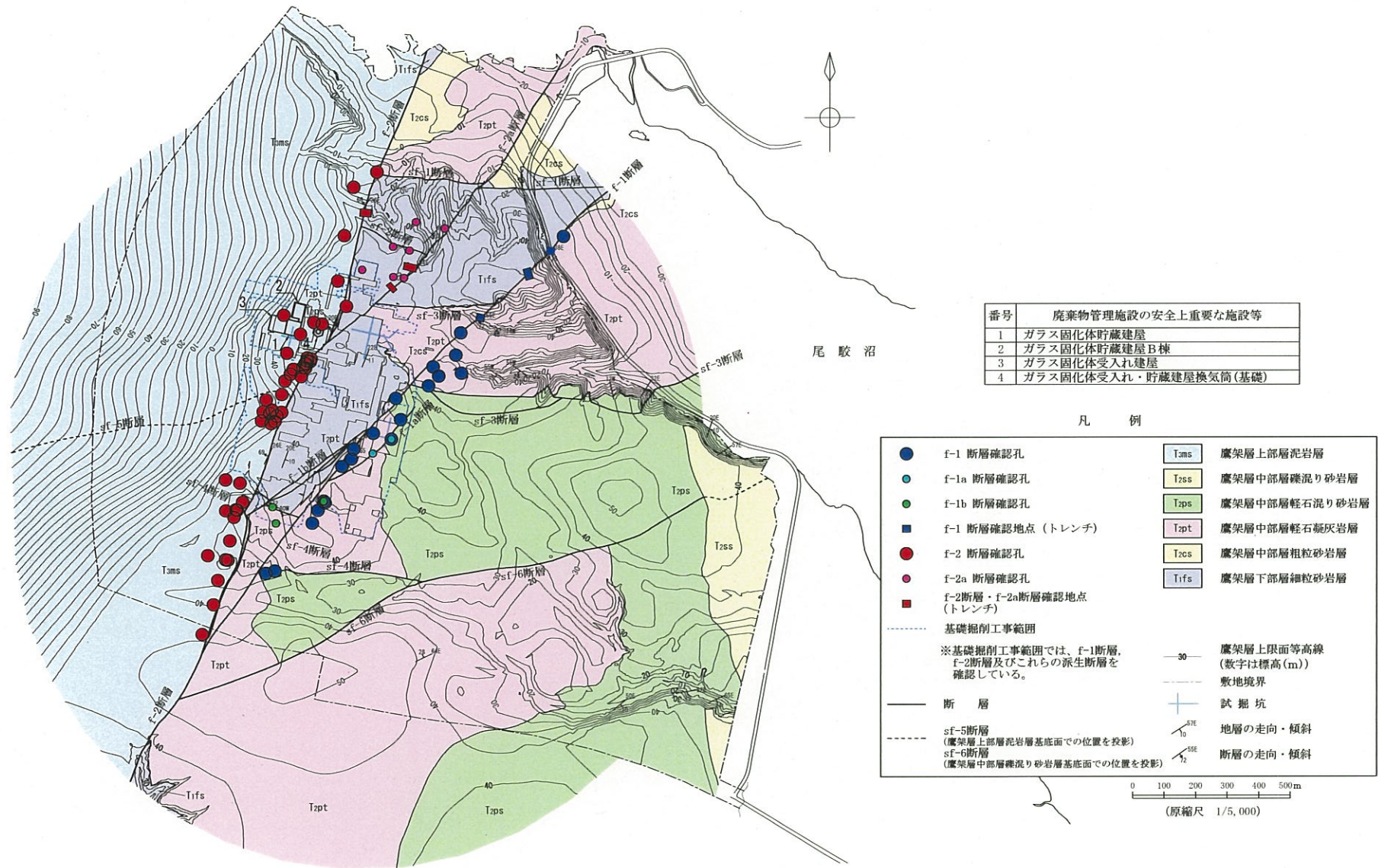


番号	廃棄物管理施設の安全上重要な施設等
1	ガラス固化体貯蔵建屋
2	ガラス固化体貯蔵建屋B棟
3	ガラス固化体受入れ建屋
4	ガラス固化体受入れ・貯蔵建屋換気筒(基礎)

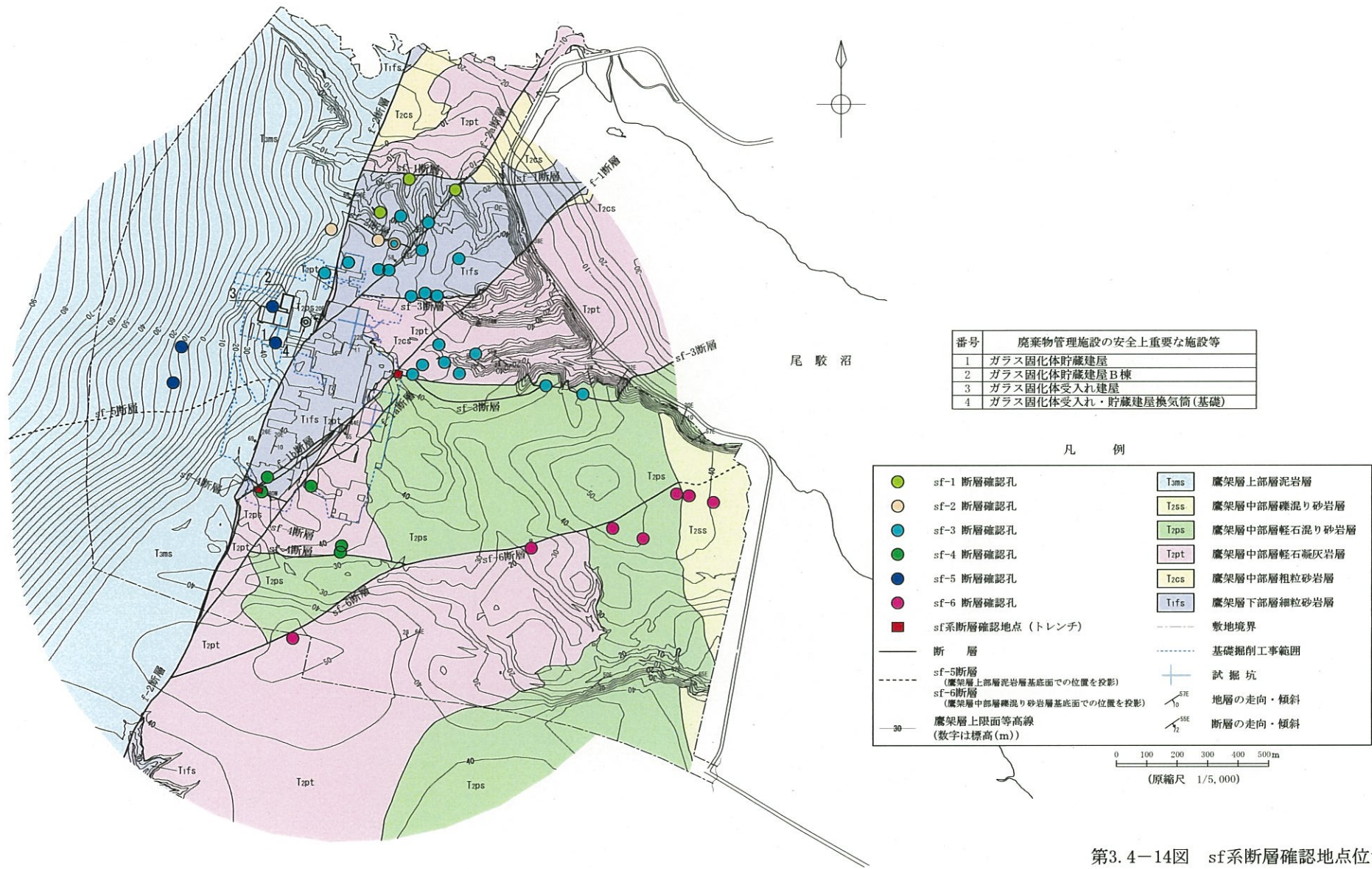
凡 例

- Tams 鷹架層上部層泥岩層
- Tzss 鷹架層中部層礫混り砂岩層
- Tzps 鷹架層中部層軽石混り砂岩層
- Tzpt 鷹架層中部層軽石凝灰岩層
- Tzcs 鷹架層中部層粗粒砂岩層
- Tifs 鷹架層下部層細粒砂岩層
- 断 層
- - - sf-5断層 (鷹架層上部層泥岩層基底面での位置を投影)
- - - sf-6断層 (鷹架層中部層礫混り砂岩層基底面での位置を投影)
- 30 - 鷹架層上限面等高線 (数字は標高(m))
- - - 敷地境界
- - - 掘削領域
- + 試掘坑
- 4 4 断面位置
- $\frac{SSE}{10}$ 地層の走向・傾斜
- $\frac{SSE}{12}$ 断層の走向・傾斜
- 0 100 200 300 400 500m
- (原縮尺 1/5,000)

第3.4-12図 鷹架層の地質構造及び上限面等高線図



第3.4-13図 f-1断層, f-2断層及びこれらの派生断層確認地点位置図



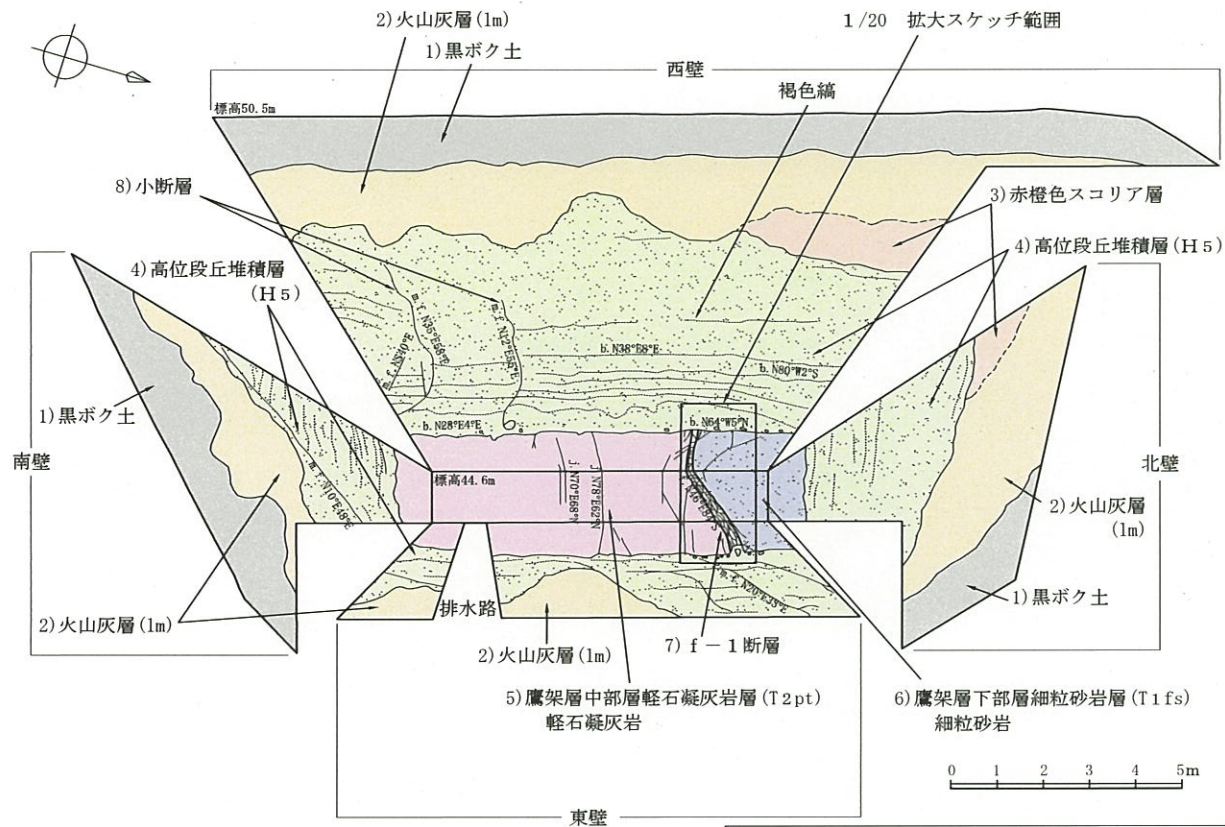
番号	廃棄物管理施設の安全上重要な施設等
1	ガラス固化体貯蔵建屋
2	ガラス固化体貯蔵建屋B棟
3	ガラス固化体受入れ建屋
4	ガラス固化体受入れ・貯蔵建屋換気筒(基礎)

凡 例

● sf-1 断層確認孔	Tams 廃架層上部層泥岩層
● sf-2 断層確認孔	Tzss 廃架層中部層礫混り砂岩層
● sf-3 断層確認孔	Tzps 廃架層中部層軽石混り砂岩層
● sf-4 断層確認孔	Tzpt 廃架層中部層軽石凝灰岩層
● sf-5 断層確認孔	Tzcs 廃架層中部層粗粒砂岩層
● sf-6 断層確認孔	Tifs 廃架層下部層細粒砂岩層
■ sf系断層確認地点(トレンチ)	--- 敷地境界
— 断 層	--- 基礎掘削工事範囲
- - - sf-5断層 (廃架層上部層泥岩層基底面での位置を投影)	⊕ 試掘坑
- - - sf-6断層 (廃架層中部層礫混り砂岩層基底面での位置を投影)	$\frac{S1E}{D}$ 地層の走向・傾斜
— 30 廃架層上限面等高線 (数字は標高(m))	$\frac{S2E}{D}$ 断層の走向・傾斜

0 100 200 300 400 500m
(原縮尺 1/5,000)

第3.4-14図 sf系断層確認地点位置図

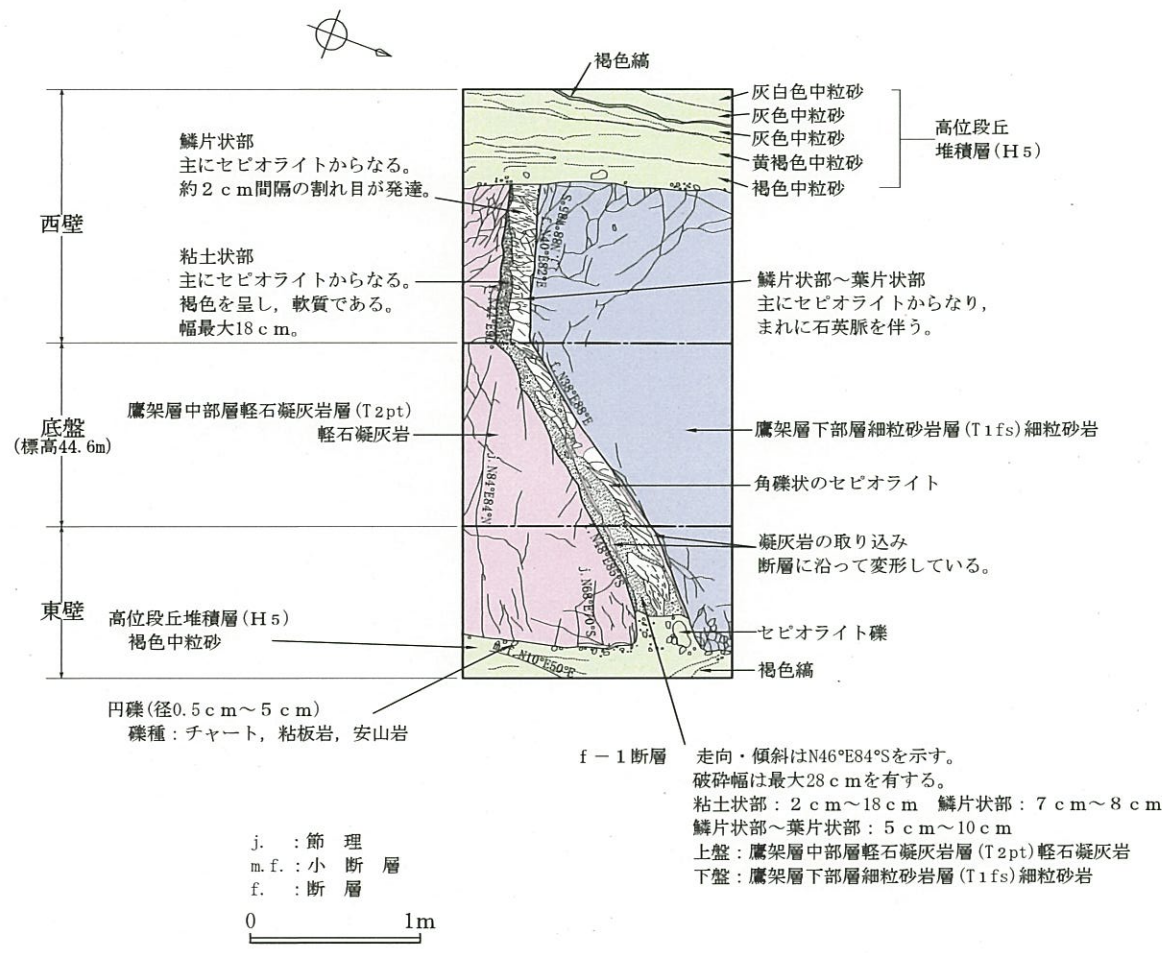


スケッチ位置図

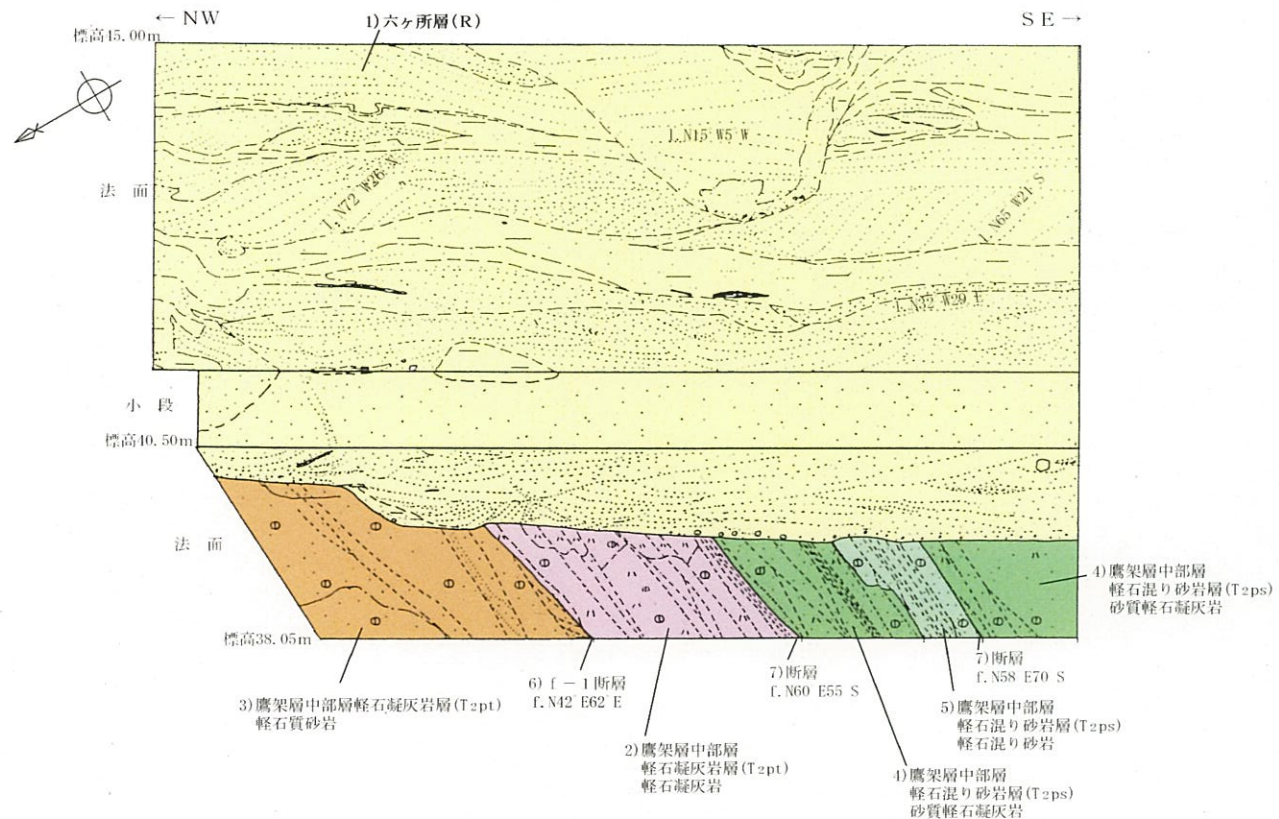
	1) 黒ボク土	: 腐植を多く含む。
	2) 火山灰層 (1m)	: 粘土質火山灰からなる。
	3) 赤橙色スコリア層	: 径0.1cm~0.3cmのスコリアを含む。
	4) 高位段丘堆積層 (H5)	: 淘汰の良い中粒砂からなる。
	5) 鷹架層中部層軽石凝灰岩層 (T2pt) 軽石凝灰岩	: 径0.5cm~1cmの軽石を含む。
	6) 鷹架層下部層細粒砂岩層 (T1fs) 細粒砂岩	: 塊状の細粒砂岩からなる。
	7) f-1断層	: 走向・傾斜はN46°E84°Sを示し、 破碎幅は最大28cmを有する。
	8) 小断層	: 断層面は密着し、鏡肌、条線は認められない。 高位段丘堆積層中で消滅している。

b. : 層理 f. : 断層
j. : 節理 m.f. : 小断層

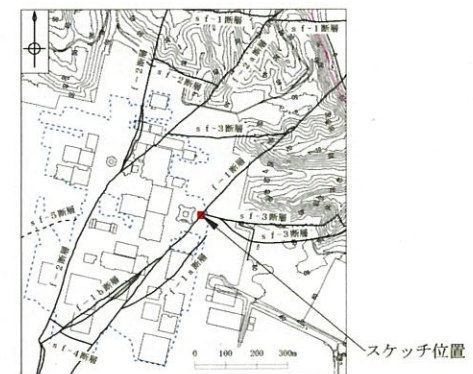
第3.4-15図(1) f-1断層トレンチ調査スケッチ図



第3.4-15図(2) f-1断層トレンチ調査拡大スケッチ図

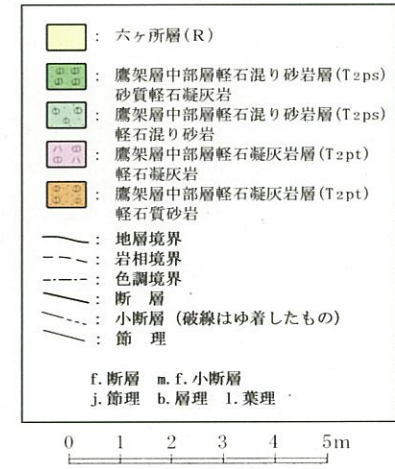


- 1) 六ヶ所層(R) : 黄褐～灰色細粒～中粒砂からなる。葉理構造が明瞭で、基底部付近に安山岩等の礫を含む。また、シルトの薄層を挟在する。
- 2) 鷹架層中部層軽石凝灰岩層(T2pt) 軽石凝灰岩 : 径1～10cm程度の白色軽石を多く含む灰白色軽石凝灰岩からなる。
- 3) 鷹架層中部層軽石凝灰岩層(T2pt) 軽石質砂岩 : 径0.5cm程度の白色軽石を含む軽石質砂岩からなる。
- 4) 鷹架層中部層軽石混り砂岩層(T2ps) 砂質軽石凝灰岩 : 径1～5cm程度の白色軽石を多く含む灰白色砂質軽石凝灰岩からなる。
- 5) 鷹架層中部層軽石混り砂岩層(T2ps) 軽石混り砂岩 : 径1～5cm程度の軽石を含む軽石混り中～粗粒砂岩からなる。
- 6) f-1 断層 : 軽石凝灰岩と軽石質砂岩を境する断層であり、走向・傾斜はN42°E62°Eを示す。破碎部は認められず、断層面は密着している。f-1断層沿いには同系統の断層が数条分布するが、最大変位を有する箇所をf-1断層として示した。
- 7) 断層 : 軽石凝灰岩と砂質軽石凝灰岩を境する断層であり、走向・傾斜はN60°E55°Sを示す。砂質軽石凝灰岩と軽石混り砂岩を境する断層であり、走向・傾斜はN58°E70°Sを示す。f-1断層と同系統の断層であり、断層面は密着している。

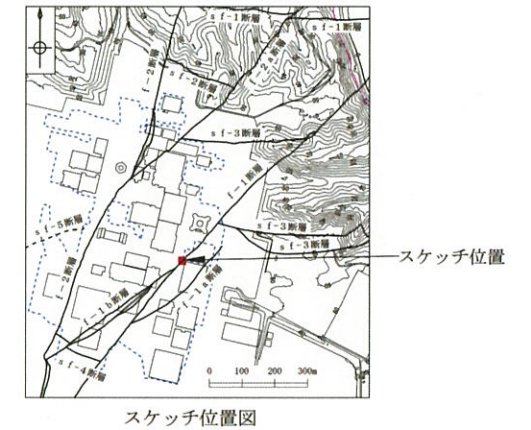
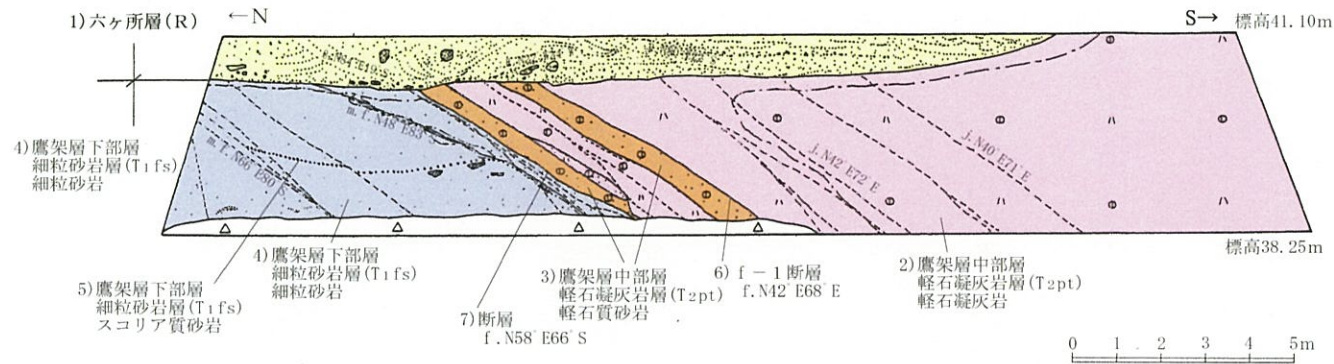


スケッチ位置図

凡例



第3.4-16図(1) f-1断層敷地切取面調査結果図

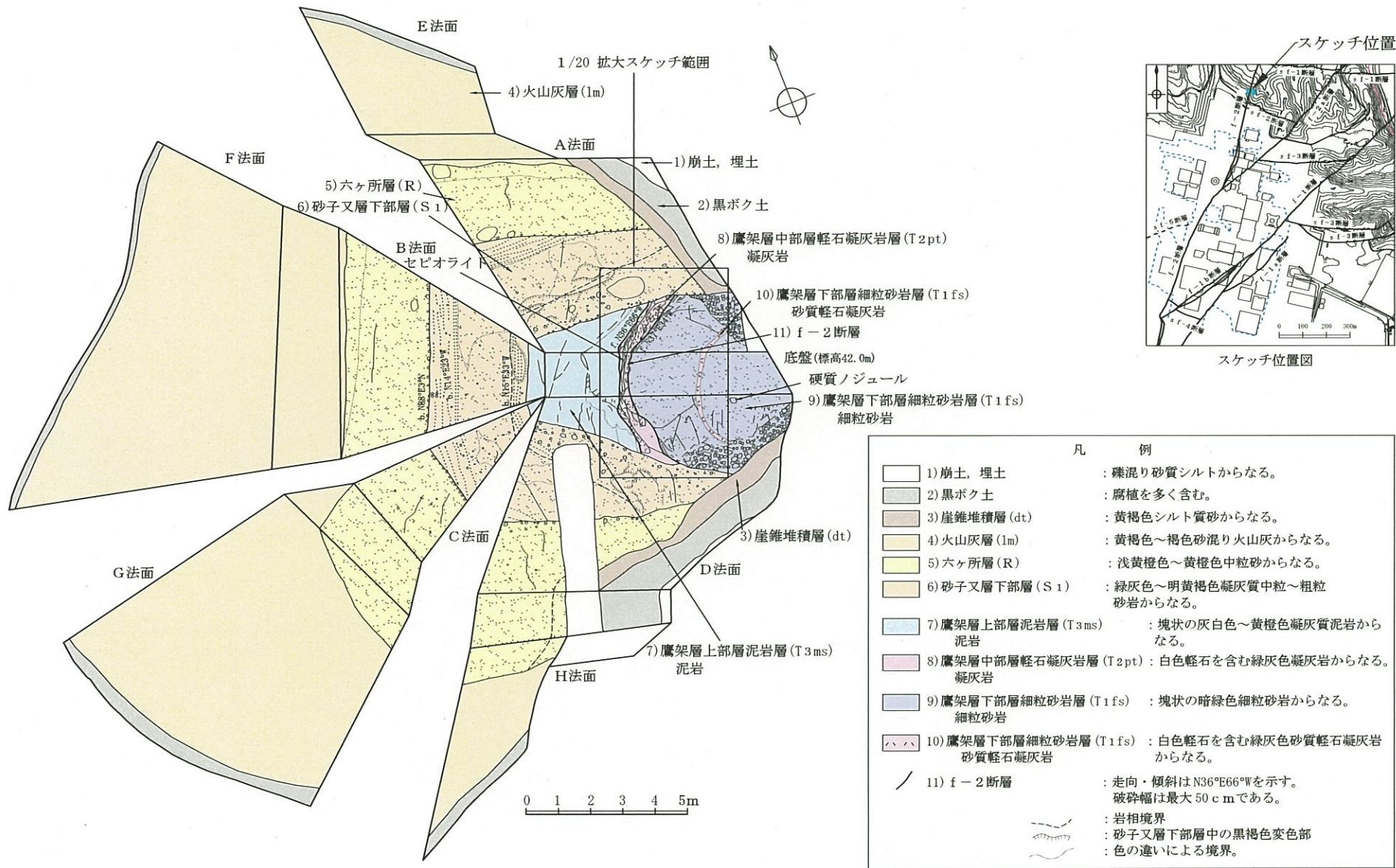


凡例

	六ヶ所層 (R)
	鷹架層中部層 軽石凝灰岩層 (T2pt)
	鷹架層中部層 軽石質砂岩
	鷹架層下部層 細粒砂岩層 (T1fs)
	鷹架層下部層 細粒砂岩層 (T1fs) スコリア質砂岩
	地層境界
	岩相境界
	色調境界
	断層
	小断層 (破線はゆ着したもの)
	節理
	f. 断層 m. f. 小断層
	j. 節理 b. 層理 l. 葉理

- | | |
|--------------------------------|--|
| 1) 六ヶ所層 (R) | : 黄褐～灰色細粒～中粒砂からなる。葉理構造が明瞭で、基底部付近に安山岩等の礫を含む。 |
| 2) 鷹架層中部層 軽石凝灰岩層 (T2pt) | : 径1～10cm程度の白色軽石を多く含む灰白色軽石凝灰岩からなる。 |
| 3) 鷹架層中部層 軽石質砂岩 | : 径0.5cm程度の白色軽石を含む軽石質砂岩からなる。 |
| 4) 鷹架層下部層 細粒砂岩層 (T1fs) | : 塊状の暗黄灰～暗灰色細粒砂岩からなる。 |
| 5) 鷹架層下部層 細粒砂岩層 (T1fs) スコリア質砂岩 | : 黒色スコリアを多く含む粗粒砂岩の薄層からなる。 |
| 6) f-1 断層 | : 軽石凝灰岩と軽石質砂岩を境する断層であり、走向・傾斜はN42° E68° Eを示す。破碎部は認められず、断層面は密着している。f-1断層沿いには同系統の断層が数条分布するが、最大変位を有する箇所をf-1断層として示した。 |
| 7) 断層 | : 軽石質砂岩と細粒砂岩を境する断層であり、走向・傾斜はN58° E66° Sを示す。f-1断層と同系統の断層であり、断層面は密着している。 |

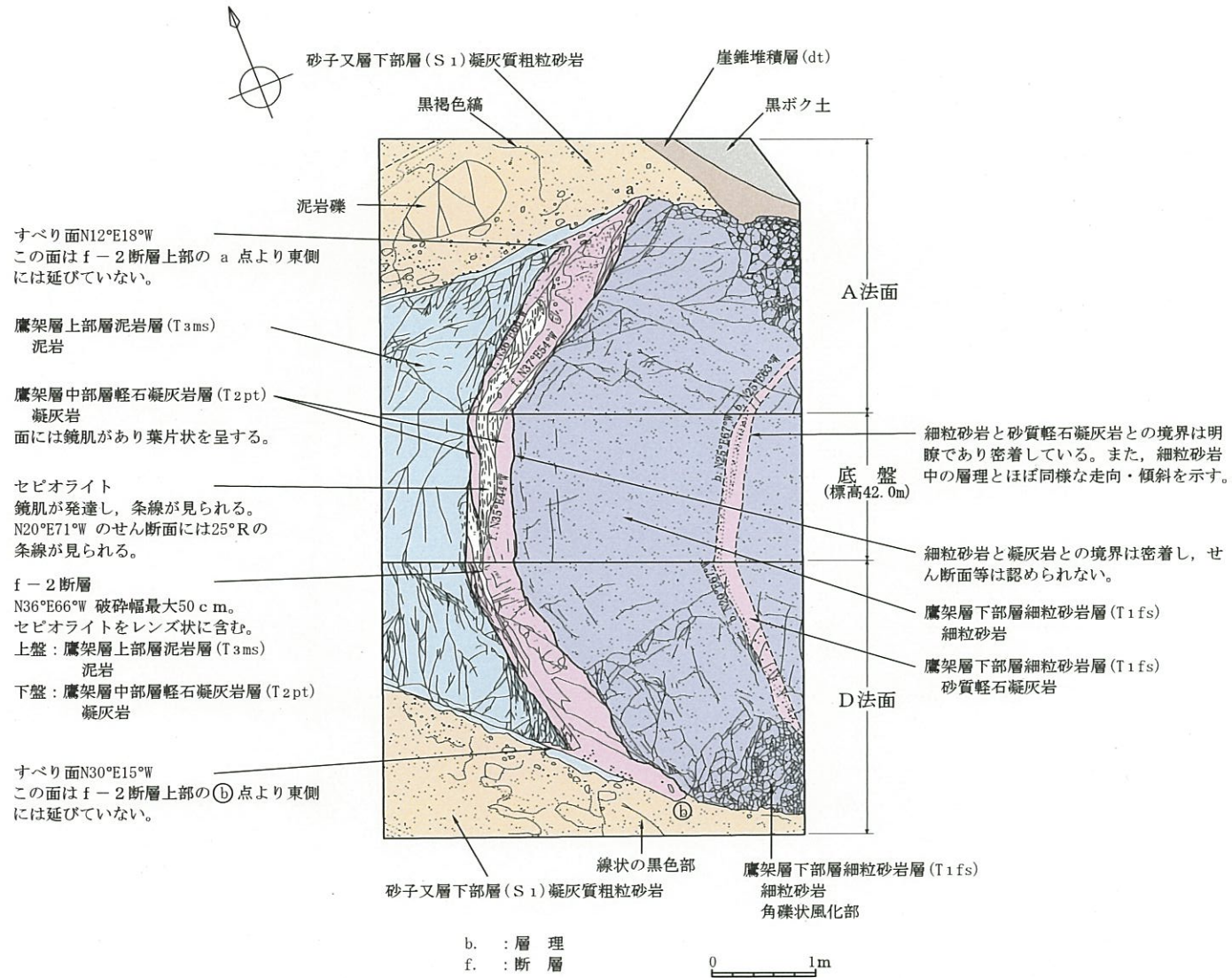
第3.4-16図(2) f-1断層敷地切取面調査結果図



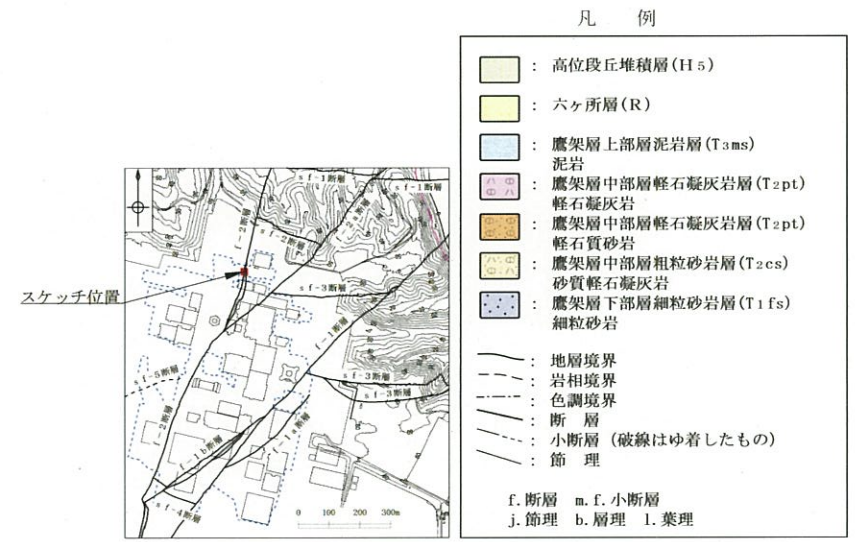
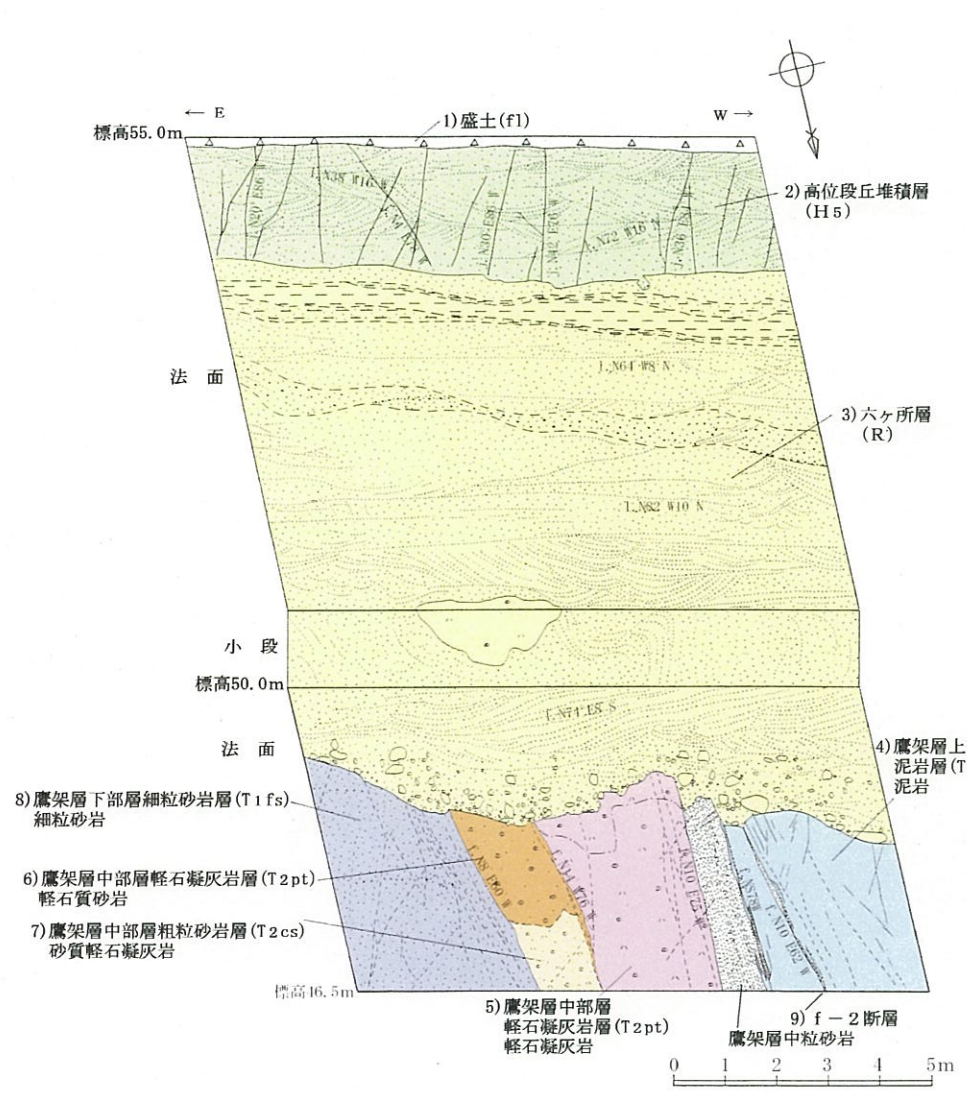
凡 例	
	1) 崩土, 埋土 : 礫混り砂質シルトからなる。
	2) 黒ボク土 : 腐植を多く含む。
	3) 崖堆積層 (dt) : 黄褐色シルト質砂からなる。
	4) 火山灰層 (1m) : 黄褐色～褐色砂混り火山灰からなる。
	5) 六ヶ所層 (R) : 浅黄橙色～黄橙色中粒砂からなる。
	6) 砂子又層下部層 (S1) : 緑灰色～明黄褐色凝灰質中粒～粗粒砂岩からなる。
	7) 鷹架層上部層泥岩層 (T3ms) : 塊状の灰白色～黄橙色凝灰質泥岩からなる。
	8) 鷹架層中部層軽石凝灰岩層 (T2pt) : 白色軽石を含む緑灰色凝灰岩からなる凝灰岩。
	9) 鷹架層下部層細粒砂岩層 (T1fs) : 塊状の暗緑色細粒砂岩からなる細粒砂岩。
	10) 鷹架層下部層細粒砂岩層 (T1fs) : 白色軽石を含む緑灰色砂質軽石凝灰岩からなる砂質軽石凝灰岩。
	11) f-2断層 : 走向・傾斜はN36°E66°Wを示す。破砕幅は最大50cmである。
	: 岩相境界
	: 砂子又層下部層中の黒褐色変色部
	: 色の違いによる境界。

b. : 層理, 葉理 f. : 断層

第3.4-17図(1) f-2断層トレンチ調査スケッチ図

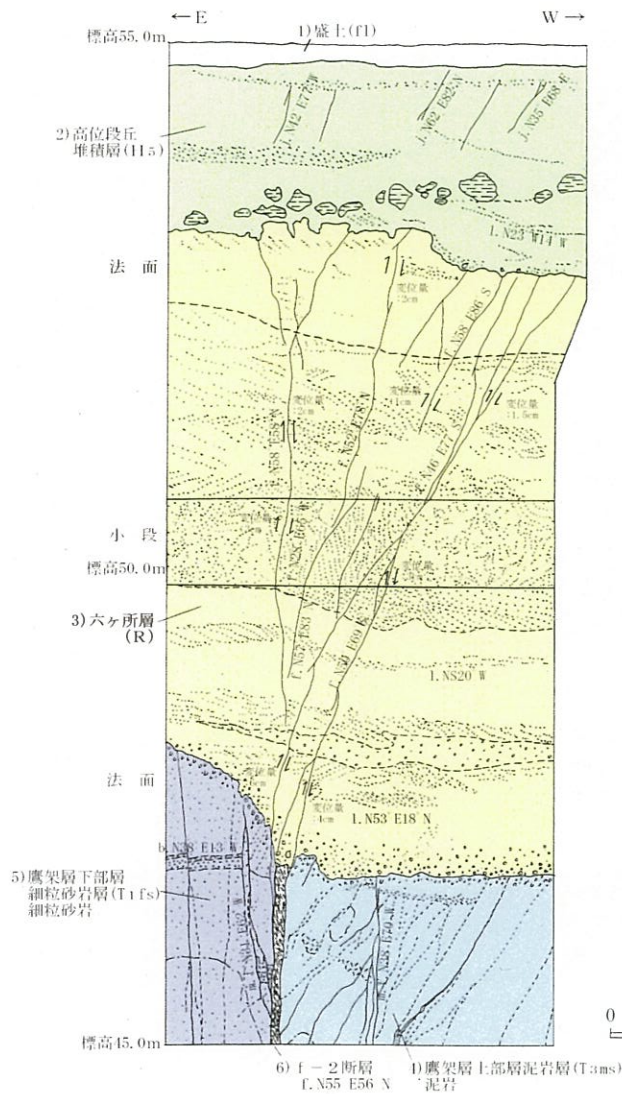


第3.4-17図(2) f-2断層トレンチ調査拡大スケッチ図



- | | |
|------------------------|---|
| 1) 盛土 (f1) | : 礫混り砂からなる。 |
| 2) 高位段丘堆積層 (H5) | : 灰色の淘汰の良い中～粗粒砂からなる。 |
| 3) 六ヶ所層 (R) | : 黄褐～灰色細粒～中粒砂からなる。葉理構造が明瞭で、基底部付近に安山岩、泥岩等の礫を含む。また、シルト岩の薄層を挟在する。 |
| 4) 鷹架層上部層泥岩層 (T3ms) | : 塊状の暗黄灰色泥岩からなる。 |
| 5) 鷹架層中部層軽石凝灰岩層 (T2pt) | : 径1～10cm程度の白色軽石を多く含む灰白色軽石凝灰岩からなる。 |
| 6) 鷹架層中部層軽石凝灰岩層 (T2pt) | : 径0.5cm程度の白色軽石を含む暗灰色軽石質砂岩からなる。 |
| 7) 鷹架層中部層粗粒砂岩層 (T2cs) | : 径1～5cm程度の白色軽石を多く含む灰白色砂質軽石凝灰岩からなる。 |
| 8) 鷹架層下部層細粒砂岩層 (T1fs) | : 塊状の暗黄灰～暗灰色細粒砂岩からなる。 |
| 9) f-2 断層 | : 走向・傾斜はN10°E62°Wを示す。セピオライト(幅5～8cm)を伴い、鏡肌、条線がみられる。断層沿いに中粒砂岩を伴う。 |

第3.4-18図(1) f-2断層敷地切取面調査結果図



スケッチ位置図

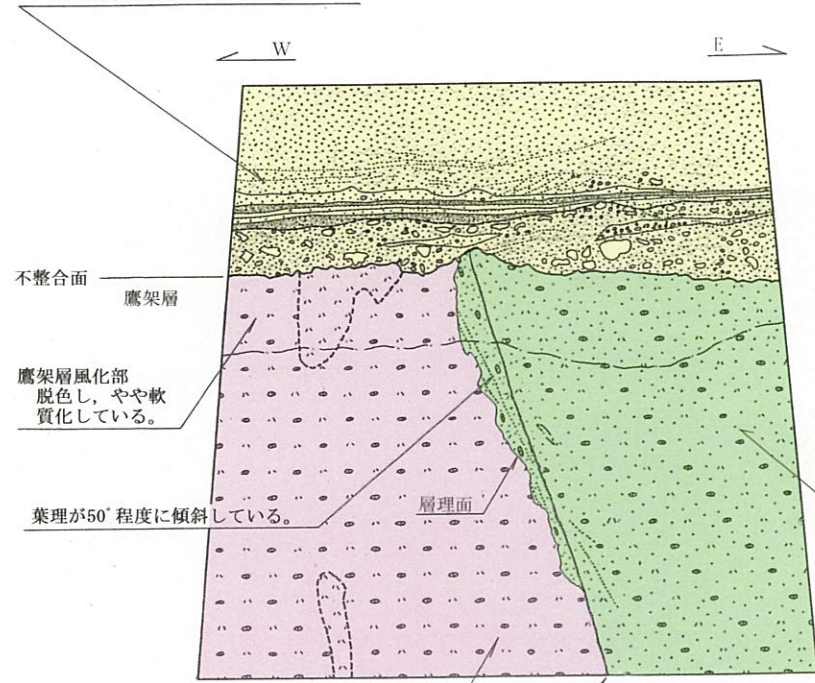
凡 例

	: 高位段丘堆積層 (H5)
	: 六ヶ所層 (R)
	: 鷹架層上部層泥岩層 (T3ms) 泥岩
	: 鷹架層下部層細粒砂岩層 (T1fs) 細粒砂岩
	: 鷹架層下部層細粒砂岩層 (T1fs) 凝灰岩, 中粒砂岩
	: 地層境界
	: 岩相境界
	: 色調境界
	: 断層
	: 小断層 (破線はゆ着したもの)
	: 節理
	f. 断層 m. f. 小断層 j. 節理 b. 層理 l. 葉理

1) 盛土 (f1)	: 灰褐色シルトからなり草根を含む。
2) 高位段丘堆積層 (H5)	: 灰褐色～灰色の淘汰の良い中～粗粒砂からなる。基底部に礫を伴う。黄褐色シルト塊を含む。
3) 六ヶ所層 (R)	: 黄褐色細粒～中粒砂からなる。葉理構造が明瞭で、基底部付近に安山岩、泥岩等の礫を含む。 また、シルトの薄層を挟在する。六ヶ所層中には見かけの変位量が約1～6 cmの西落ちの断層が数条確認され、分岐・会合しながら高位段丘堆積層の下限まで連続する。なお、小段においては見かけの変位量が約3 cmの右横ずれが確認された。
4) 鷹架層上部層泥岩層 (T3ms) 泥岩	: 塊状の暗黄灰～暗灰色を呈する泥岩からなる。
5) 鷹架層下部層細粒砂岩層 (T1fs) 細粒砂岩	: 塊状の暗黄灰～暗灰色を呈する細粒砂岩からなる。一部に凝灰岩、中粒砂岩の薄層を挟む。
6) f-2断層	: 走向・傾斜はN55°E56°Nを示す。セピオライト(幅13～20 cm)を伴い、鏡肌、条線(54°R)がみられる。

第3.4-18図(2) f-2断層敷地切取面調査結果図

六ヶ所層(R)
 下位より礫、砂からなる。
 礫は、径0.2cm～5cm(最大11cm)の
 凝灰岩、軽石、安山岩、チャート
 などの礫を含む。
 基質は、黒色の粗粒砂である。
 砂は、中粒～粗粒砂からなり、
 下部には明瞭な葉理が見られる。



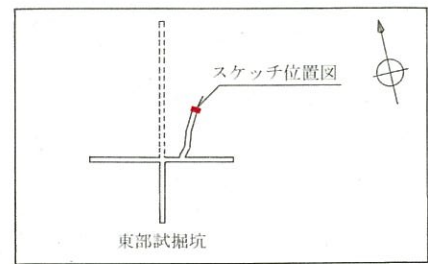
不整合面
 鷹架層

鷹架層風化部
 脱色し、やや軟
 質化している。

葉理が50°程度に傾斜している。

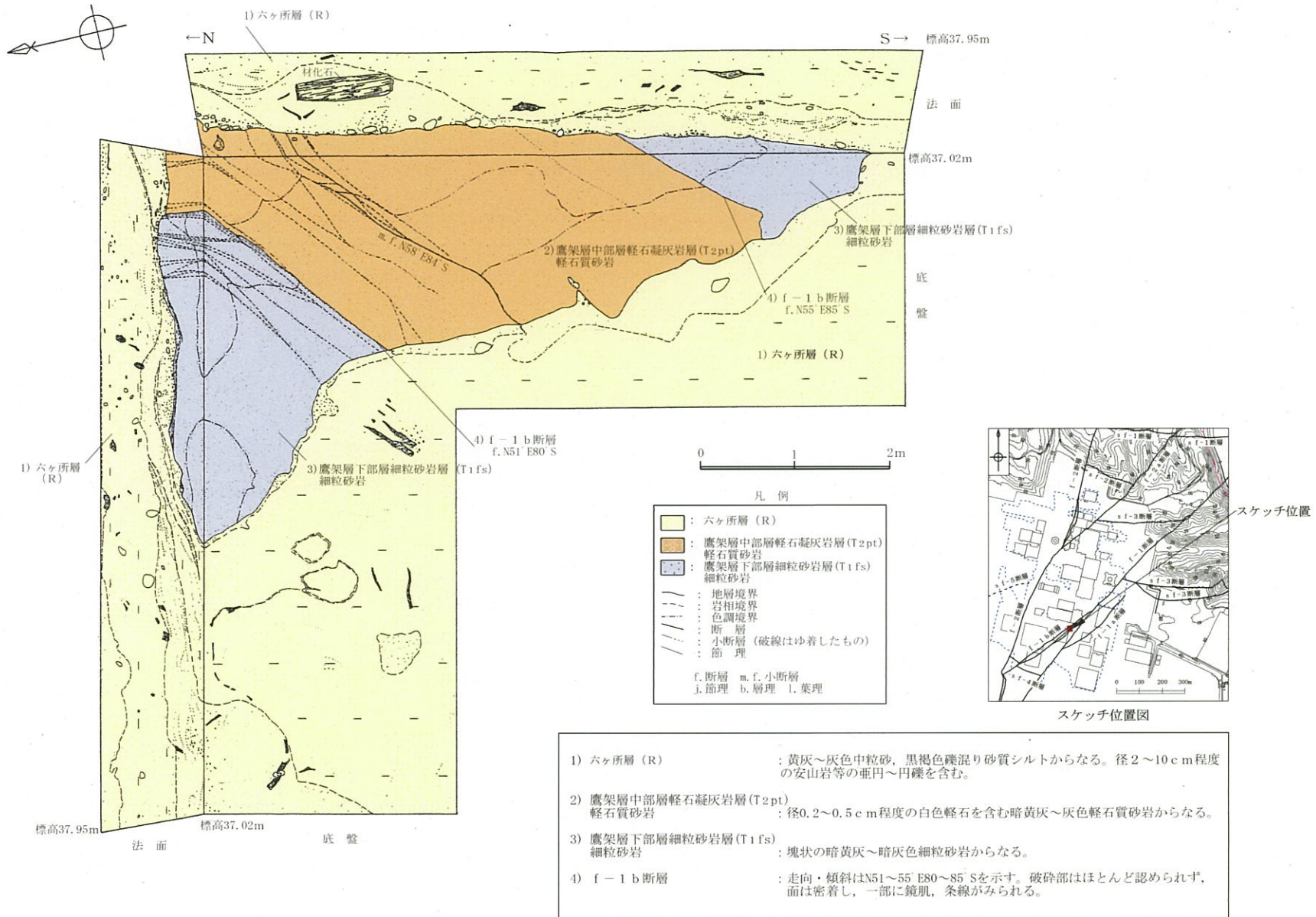
鷹架層中部層軽石凝灰岩層(T2pt)
 軽石凝灰岩
 主に軽石凝灰岩からなり、部分的に
 凝灰岩を含む。
 軽石凝灰岩は、径0.2cm～1.0cmの
 軽石を含み、基質は黄灰色の凝灰岩
 である。

f-1a断層
 面は平滑で、一部はゆ着している。
 走向傾斜はN25°E75°Eで、10°～20°の
 条線がみられる。
 断層面付近は、幅0.5cm～3cmにわ
 たって、周囲と比較して細粒であ
 り、硬質となっている。
 断層面は鷹架層内に限られ、六ヶ所層
 中に連続しない。

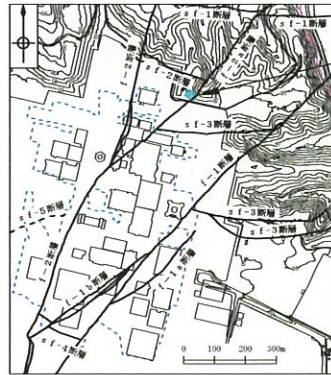


鷹架層中部層軽石混り砂岩層(T2ps)
 砂質軽石凝灰岩
 砂質軽石凝灰岩からなり、径0.2cm
 ～3cmの軽石、安山岩礫を含む。
 基質は、火山性の粗粒砂岩である。

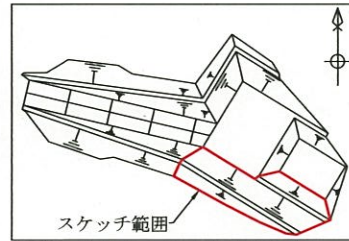
第3.4-19図 f-1a断層追跡坑切羽スケッチ図(東部試掘坑追跡坑)



第3.4-20図 f-1 b断層敷地切取面調査結果図



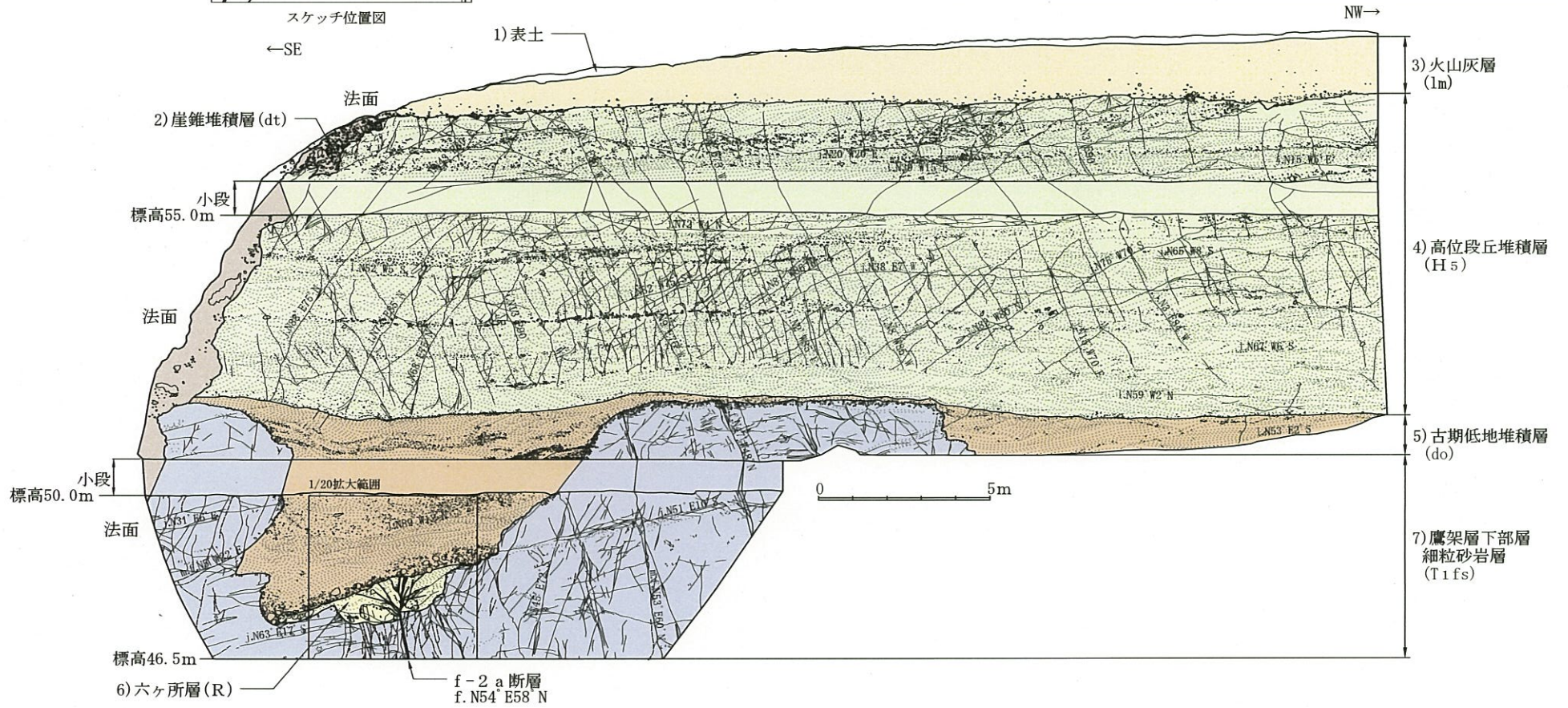
スケッチ位置



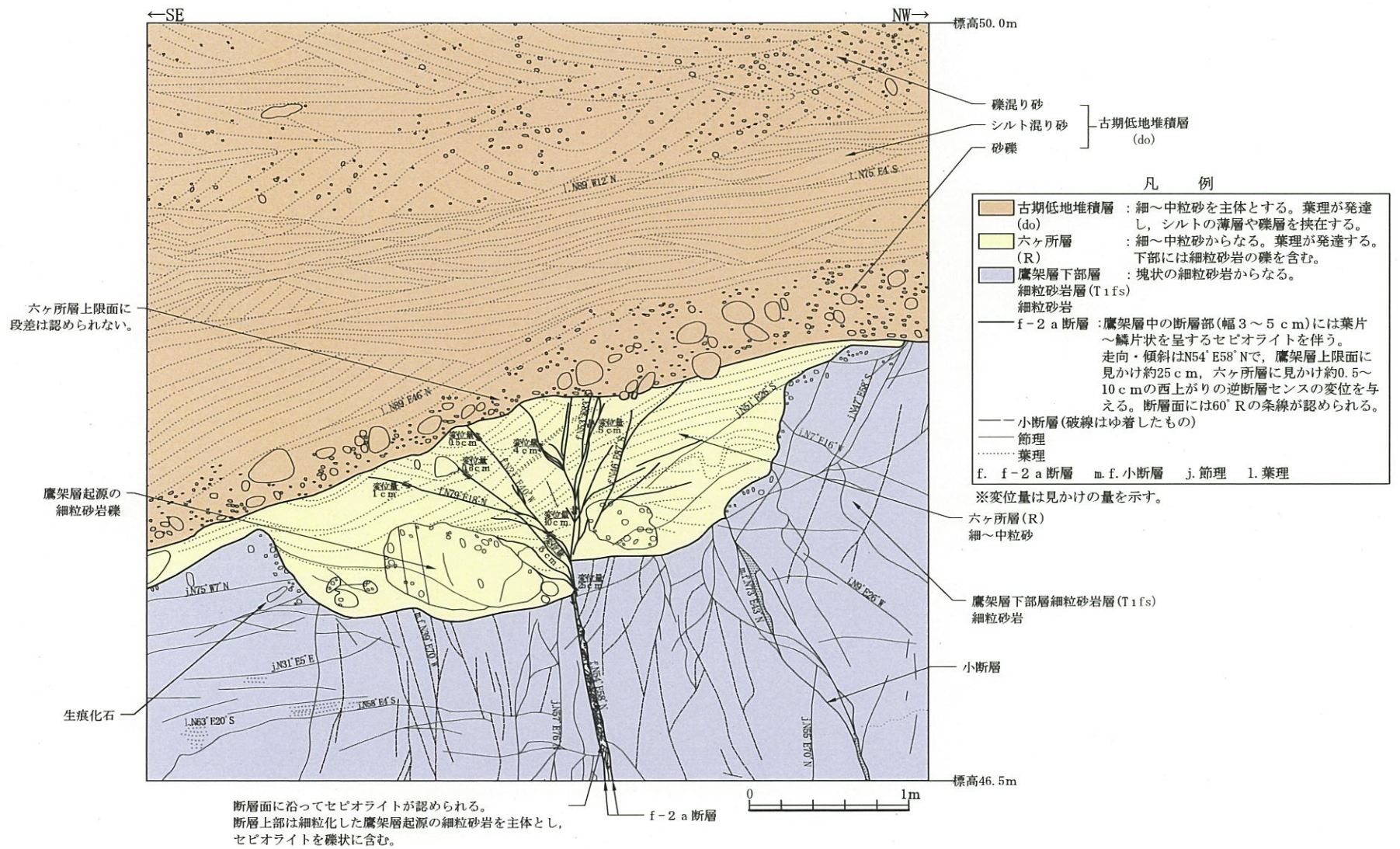
f-2 a 断層トレンチ全体平面図

凡例

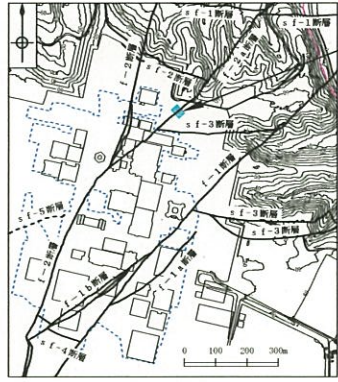
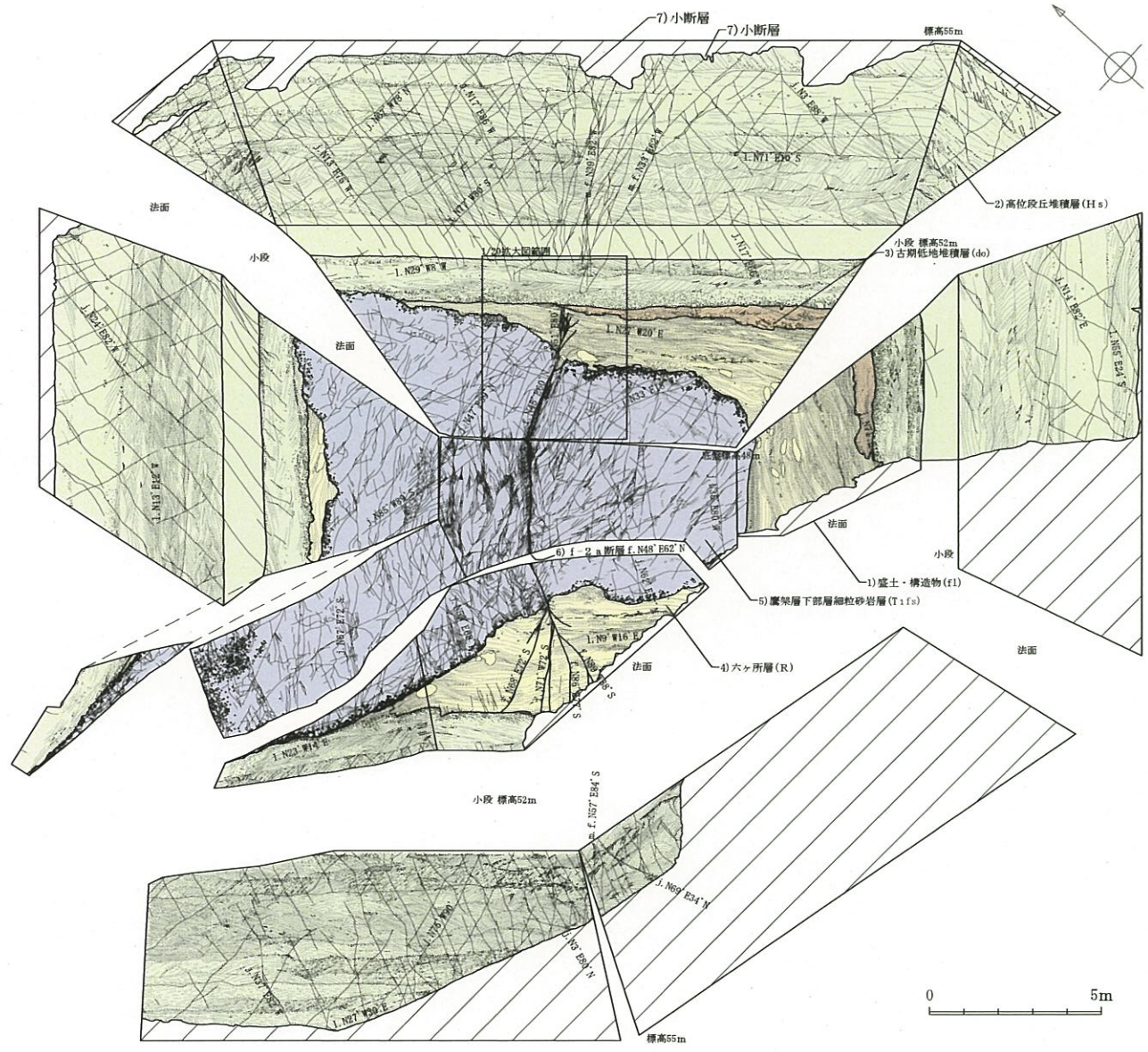
	1) 表土	: 腐植質な礫混りシルト質砂からなる。
	2) 崖錐堆積層 (dt)	: 淘汰の悪いシルト混りの粗粒砂からなる。
	3) 火山灰層 (lm)	: 塊状な火山灰からなる。全体に砂が混じる。
	4) 高位段丘堆積層 (H5)	: 葉理の発達した淘汰の良い中粒～粗粒砂からなる。
	5) 古期低地堆積層 (do)	: 細～中粒砂を主体とし、シルトの薄層や礫層を挟在する。
	6) 六ヶ所層 (R)	: 細～中粒砂からなる。葉理が発達する。下部には細粒砂岩の礫を含む。
	7) 鷹架層下部層 細粒砂岩層 (T1fs)	: 塊状の細粒砂岩からなる。
	f-2 a 断層	f. f-2 a 断層
	小断層 (破線はゆ着したもの)	m. f. 小断層
	節理	j. 節理
	葉理	l. 葉理



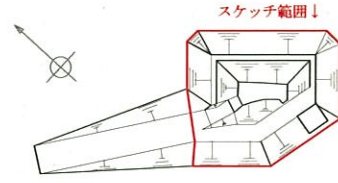
第3.4-21図(1) f-2 a 断層トレンチ調査スケッチ図



第3.4-21図(2) f-2 a 断層トレンチ調査拡大スケッチ図



スケッチ位置図

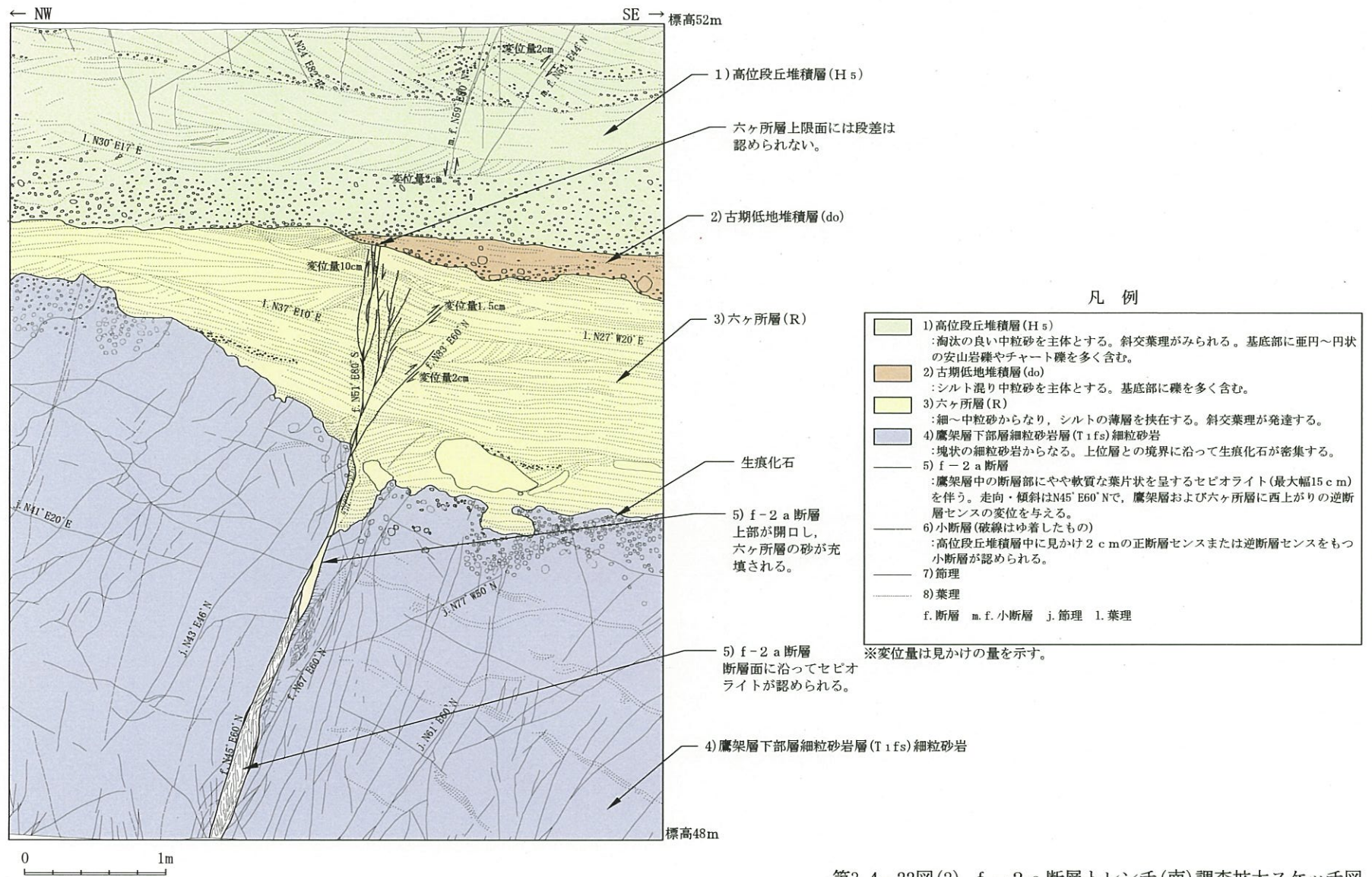


f-2 a (南) トレンチ全体平面図

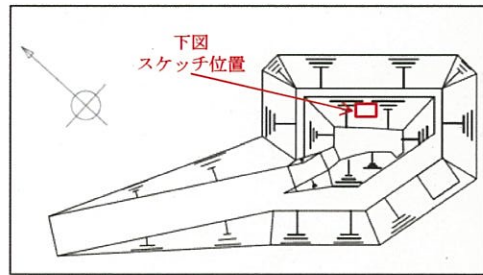
凡例

- 1) 盛土・構造物(f1)
: 碎石を主体とした敷均し土や構造物からなる。
 - 2) 高位段丘堆積層(Hs)
: 淘汰の良い中粒砂を主体とする。斜交葉理がみられる。基底部に歪円～円状の安山岩礫やチャート礫を多く含む。
 - 3) 古期低地堆積層(do)
: シルト混り中粒砂を主体とする。基底部に礫を多く含む。
 - 4) 六ヶ所層(R)
: 細～中粒砂からなり、シルトの薄層を挟在する。斜交葉理が発達する。
 - 5) 鷹架層下部層細粒砂岩層(T1fs)
: 塊状の細粒砂岩からなる。上位層との境界に沿って生痕化石が密集する。
 - 6) f-2 a 断層
 - 7) 小断層(破線はゆ着したもの)
 - 8) 節理
 - 9) 葉理
- f. 断層 m.f. 小断層 j. 節理 l. 葉理

第3.4-22図(1) f-2 a 断層トレンチ(南)調査スケッチ図



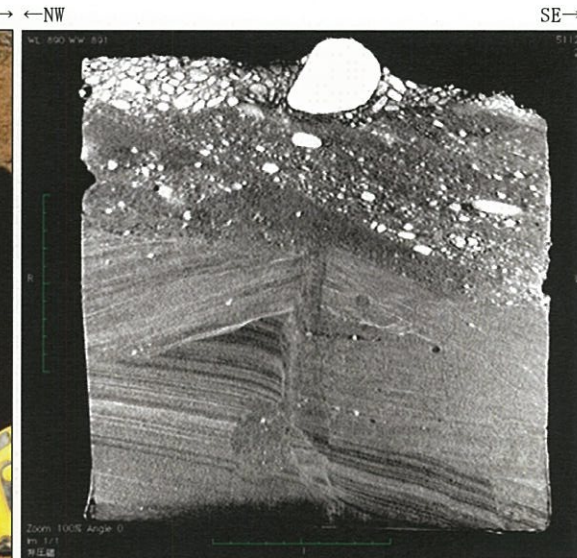
第3.4-22図(2) f-2 a 断層トレンチ(南)調査拡大スケッチ図



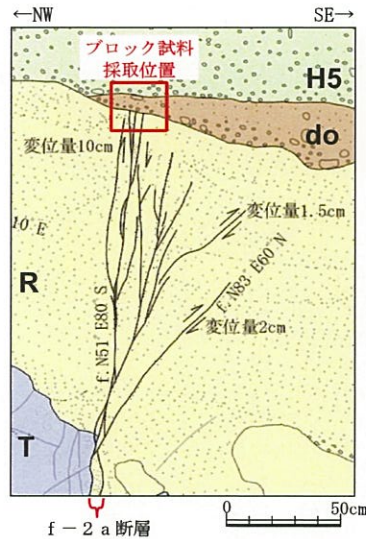
f-2 a 断層トレンチ(南)
全体平面図



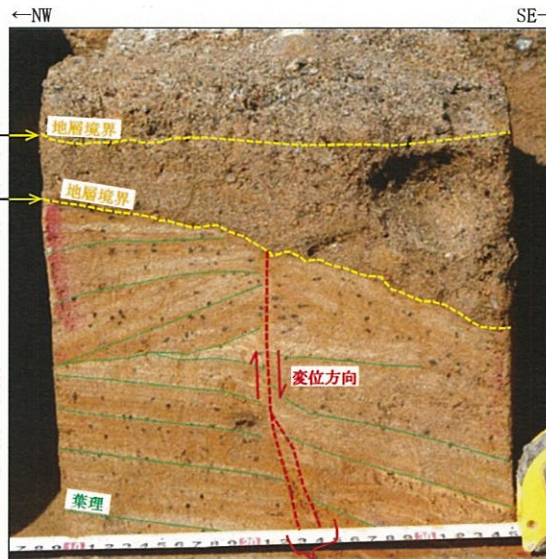
ブロック試料写真
(法面奥側約0.3m)



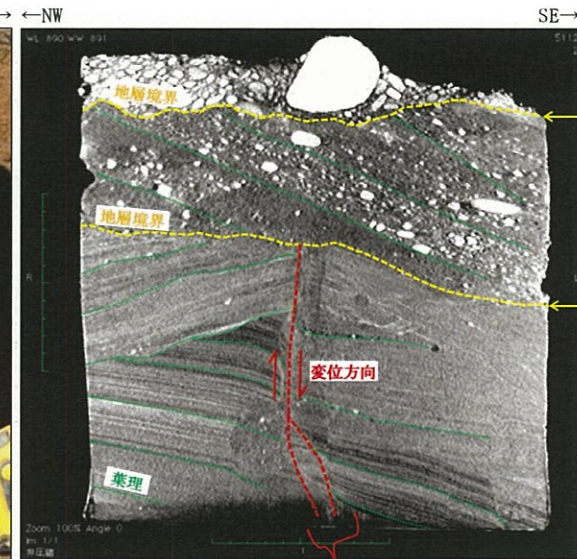
ブロック試料CT画像
(ブロック試料中央部)



f-2 a 断層
f-2 a 断層トレンチ(南)北面
スケッチ (断層部拡大)

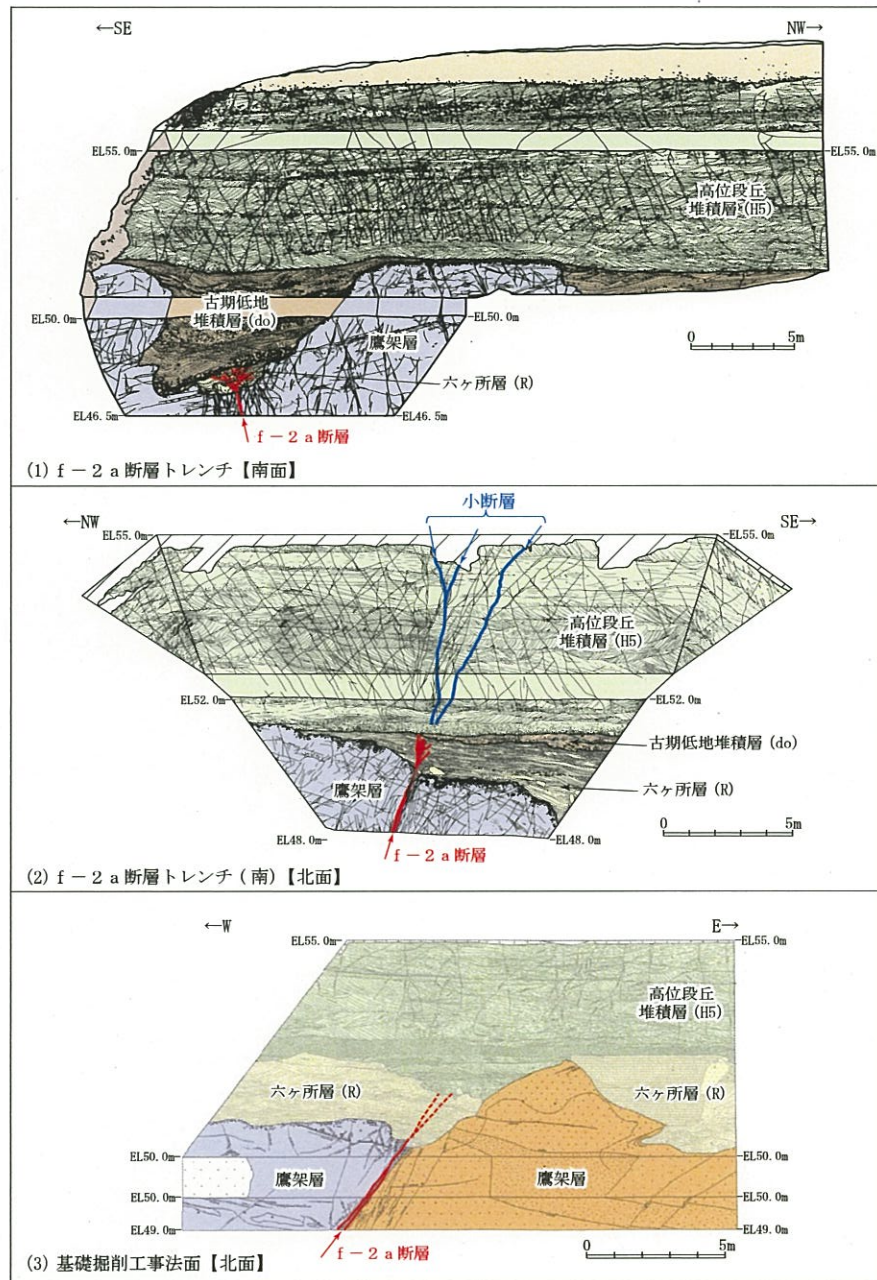
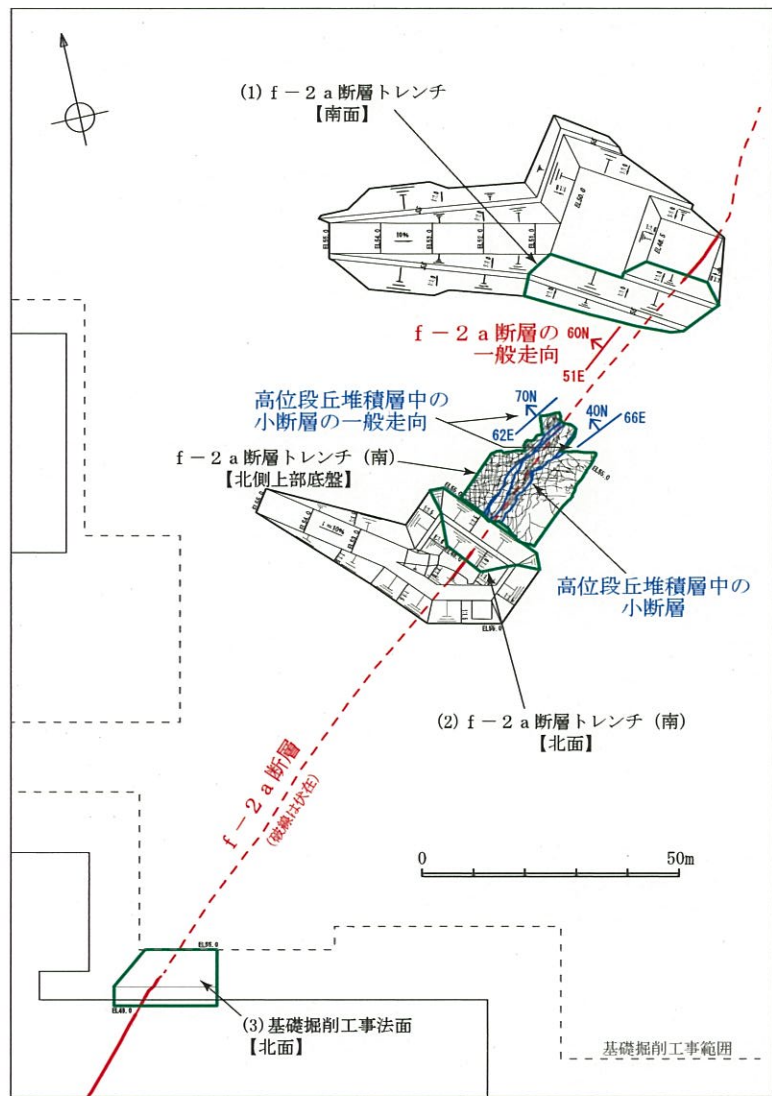


ブロック試料写真
(解釈入り)

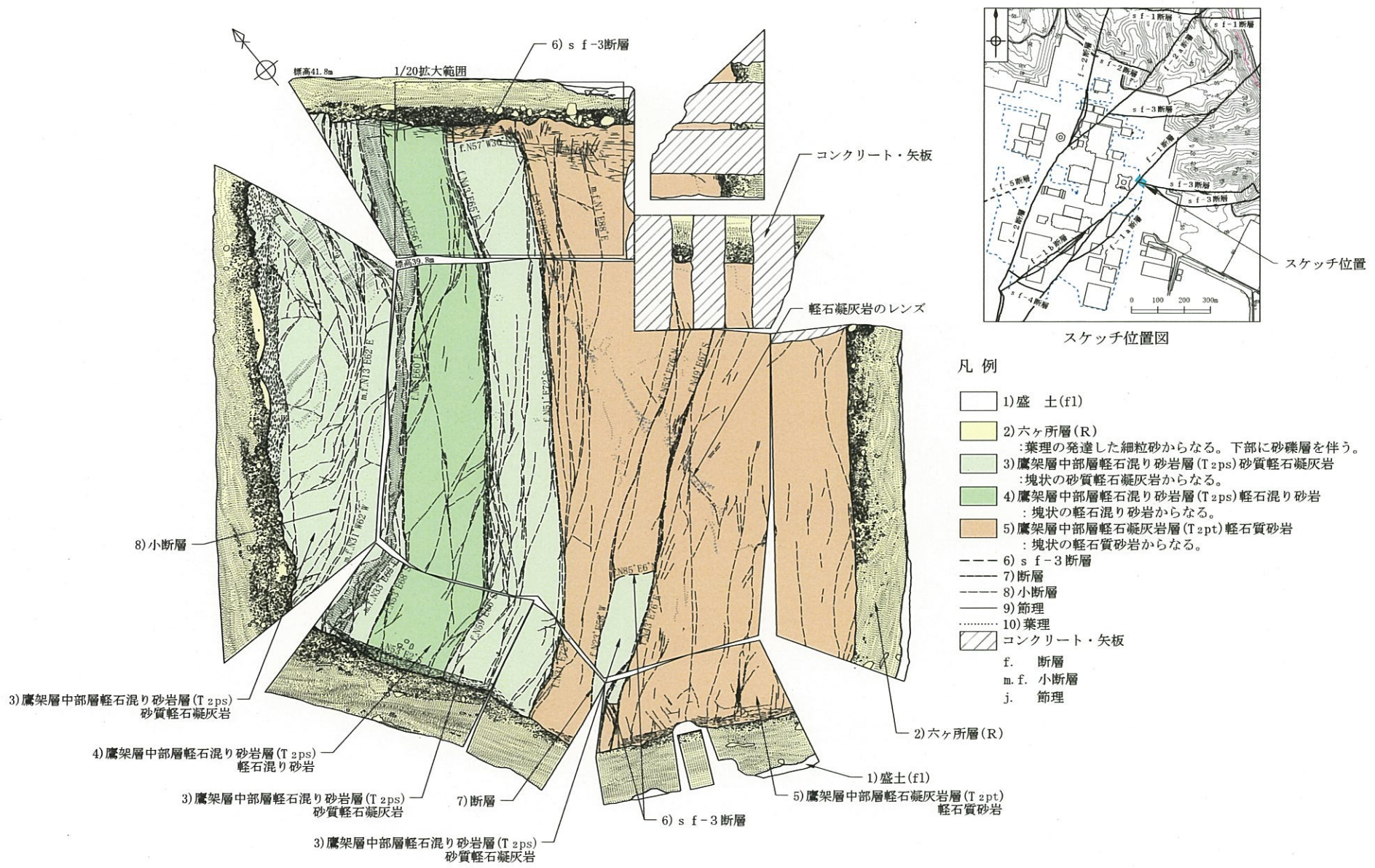


ブロック試料CT画像
(解釈入り, ブロック試料中央部)

第3.4-22図(3) f-2 a 断層トレンチ (南) 北面ブロック試料観察結果図



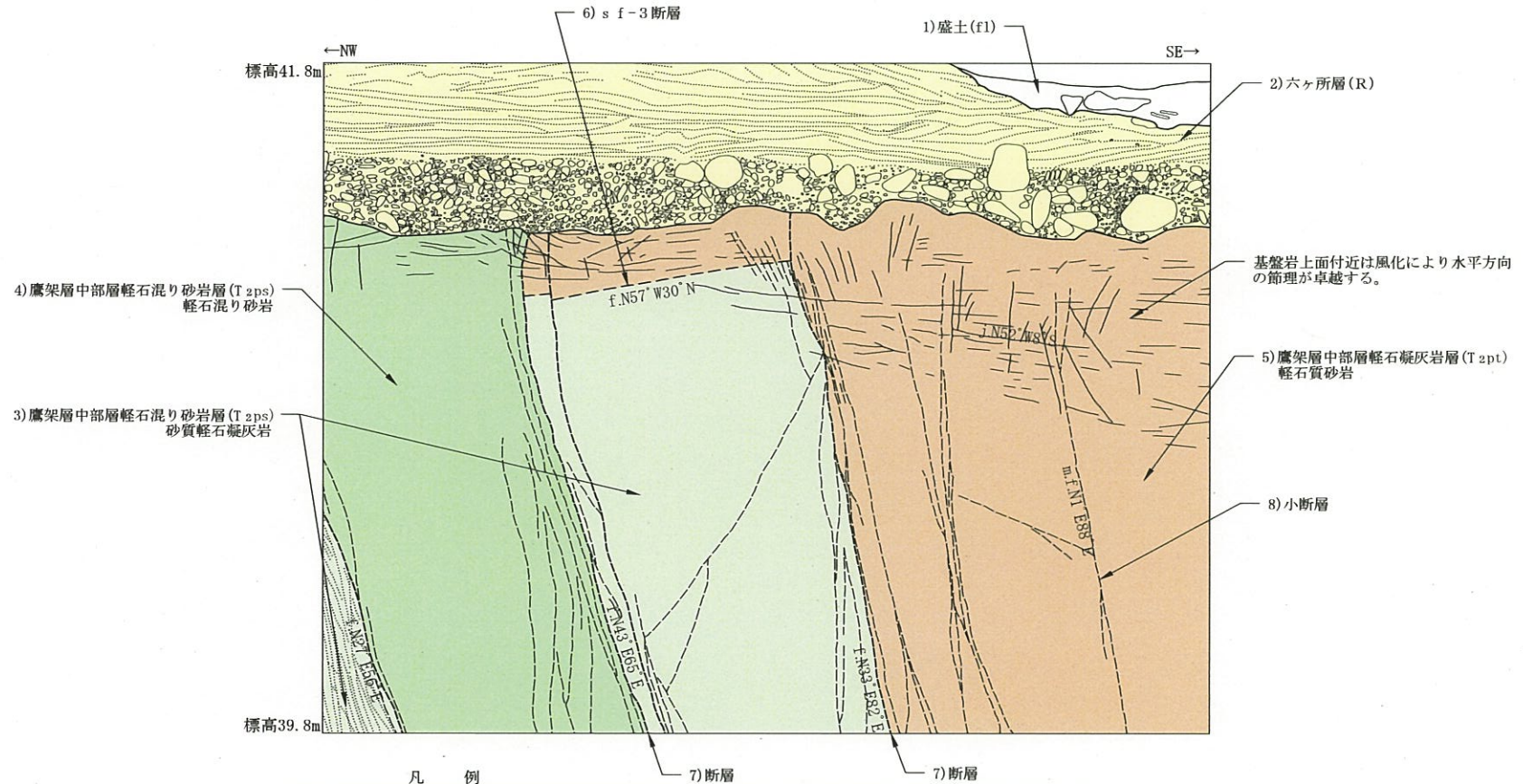
第3.4-23図 f-2 a 断層トレンチ (南) で確認された高位段丘堆積層中の小断層分布範囲図



凡例

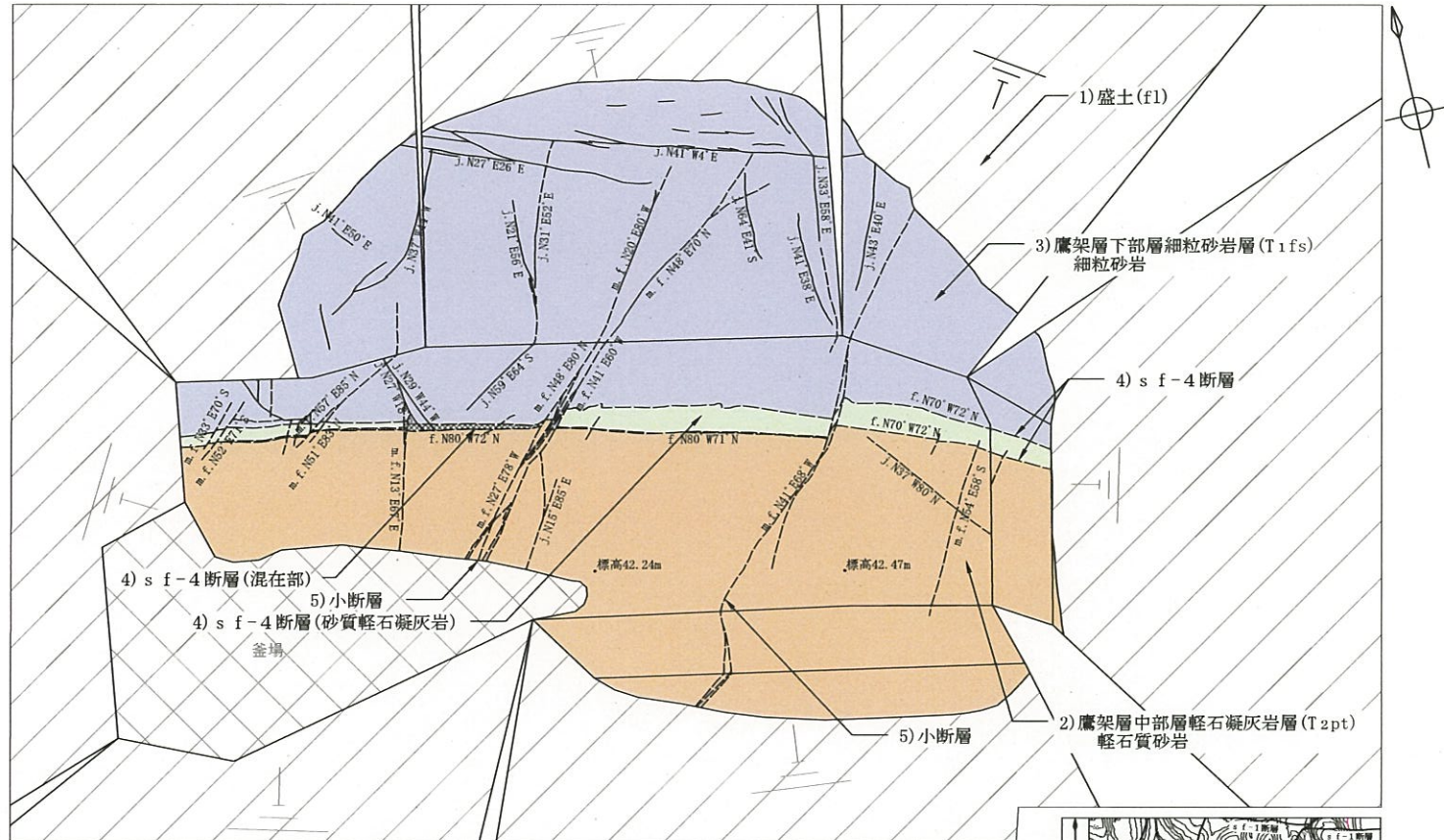
- 1) 盛土 (f1)
- 2) 六ヶ所層 (R)
: 葉理の発達した細粒砂からなる。下部に砂礫層を伴う。
- 3) 鷹架層中部層軽石混り砂岩層 (T_{2ps}) 砂質軽石凝灰岩
: 塊状の砂質軽石凝灰岩からなる。
- 4) 鷹架層中部層軽石混り砂岩層 (T_{2ps}) 軽石混り砂岩
: 塊状の軽石混り砂岩からなる。
- 5) 鷹架層中部層軽石凝灰岩層 (T_{2pt}) 軽石質砂岩
: 塊状の軽石質砂岩からなる。
- 6) s f - 3 断層
- 7) 断層
- - - 8) 小断層
- 9) 節理
- ⋯ 10) 葉理
- ▨ コンクリート・矢板
- f. 断層
- m. f. 小断層
- j. 節理

第3.4-24図(1) s f - 3断層トレンチ調査スケッチ図



凡 例	
□	1) 盛 土 (f1)
□	2) 六ヶ所層 (R)
□	3) 鷹架層中部層軽石混り砂岩層 (T2ps) 砂質軽石凝灰岩
□	4) 鷹架層中部層軽石混り砂岩層 (T2ps) 軽石混り砂岩
□	5) 鷹架層中部層軽石凝灰岩層 (T2pt) 軽石質砂岩
---	6) s f-3 断層 : 走向・傾斜はN57°W30°Nを示す。断層面はゆ着している。 固結した混在層を伴うが、破碎部は伴わない。f-1断層と同系統の断層に切られる。
---	7) 断層 : s f-3断層を変位させるf-1断層と同系統の断層。 断層面はゆ着ないし密着しており、軟質な破碎部は認められない。
---	8) 小断層 : 連続性に乏しい小規模な断層で、f-1断層と同系統の断層に並走して分布する。 断層面はゆ着ないし密着しており、軟質な破碎部は認められない。
—	9) 節理
.....	10) 葉理
f.	断層
m. f.	小断層
j.	節理

第3.4-24図(2) s f-3断層トレンチ調査拡大スケッチ図



4) s f - 4 断層 (混在部)
 5) 小断層
 4) s f - 4 断層 (砂質軽石凝灰岩)
 釜場

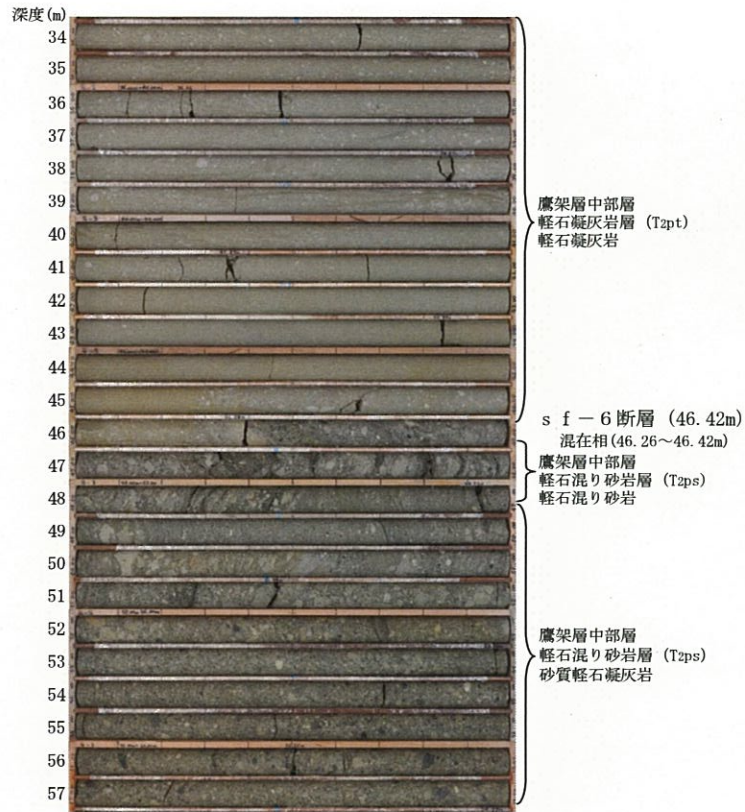


スケッチ位置

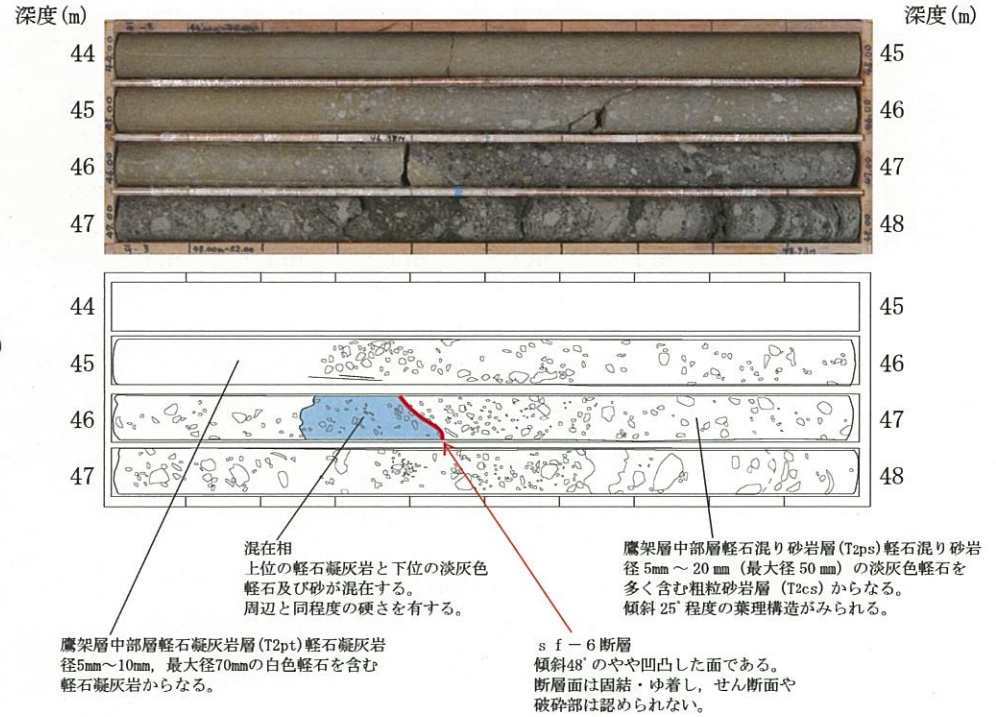
スケッチ位置図

凡 例	
	1) 盛土 (f1) : 礫混り砂質シルトからなり、不均質である。
	2) 鷹架層中部層軽石凝灰岩層 (T2pt): 径0.2~0.5cmの灰白色軽石を含み塊状である。全体に軟質である。軽石質砂岩
	3) 鷹架層下部層細粒砂岩層 (T1fs): 均質で塊状。一部風化により褐色を呈するが、全体に硬質である。細粒砂岩
	4) s f - 4 断層 (破線はゆ着したもの) : 走向・傾斜はN70~80° W71~72° Nを示す。幅約5~20cmの径0.2~1cmの軽石からなり、砂分を含む塊状な砂質軽石凝灰岩を伴う。その下位には細粒砂岩の基質中に径0.2~0.5cmの変形の認められない軽石を含む幅約1~5cmの混在層を伴う。混在部は塊状で硬質である。
	5) 小断層 (破線はゆ着したもの) : s f - 4 断層を変位させる小断層群。変位量は約1~10cm程度で、底盤で見かけ右及び左の両方向の横ずれ成分が確認される。一部で開口するが、ほとんどのものが面はゆ着している。軟質破砕部を伴わない。
f. 断層 m.f. 小断層 j. 節理	

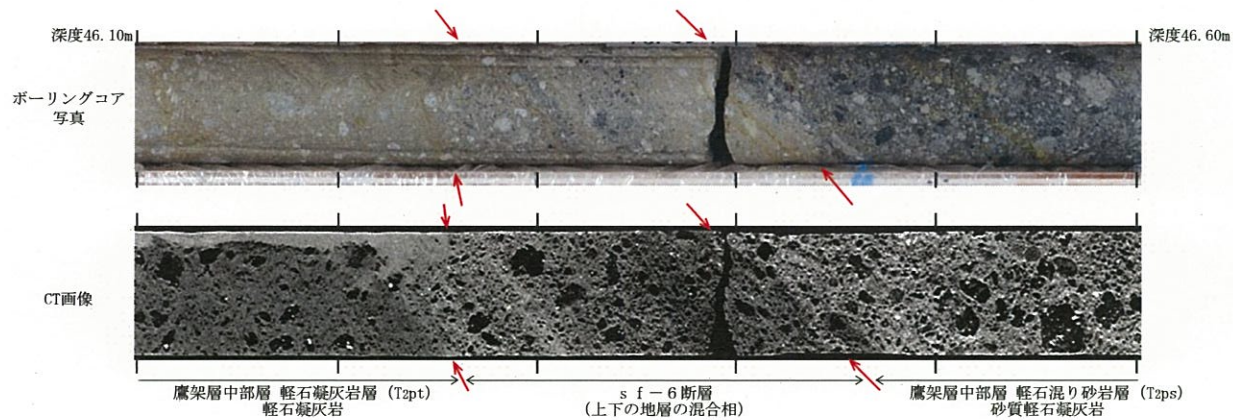
第3.4-25図 sf-4断層トレンチ調査スケッチ図



(1) ボーリングコア写真 (G-3孔: 深度34.00~58.00m)



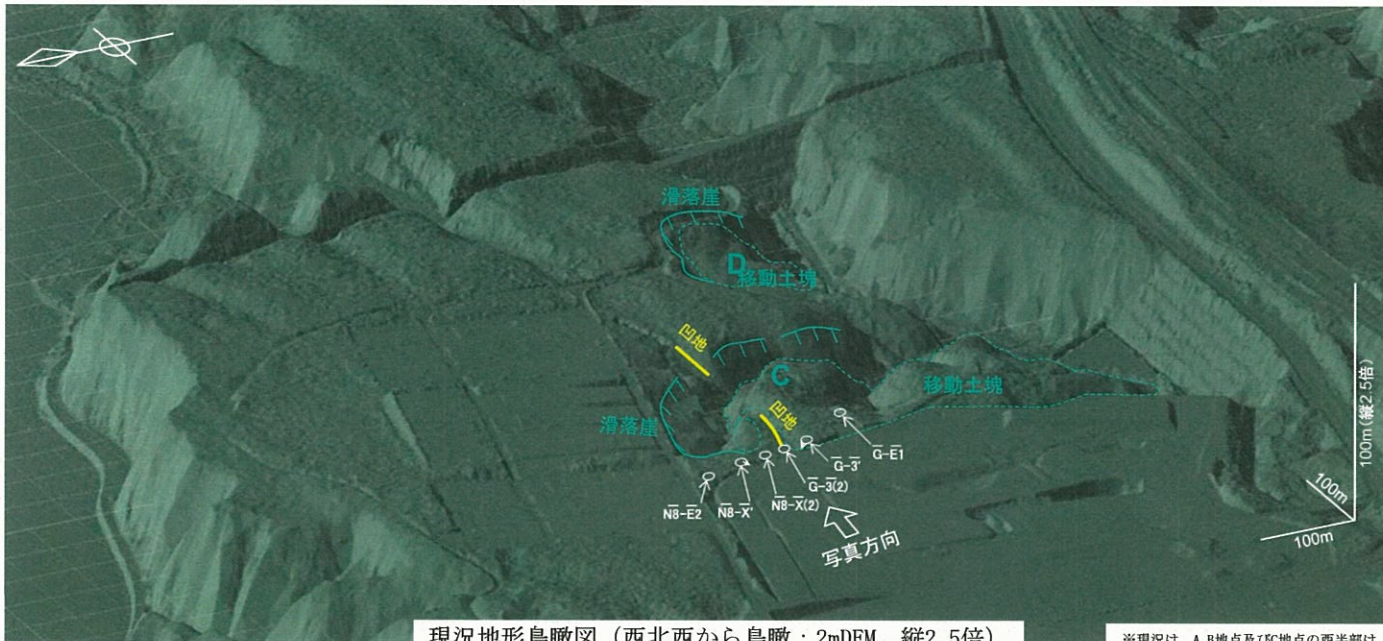
(2) 詳細観察スケッチ (G-3孔: 深度44.00~48.00m)



(3) sf-6断層部拡大写真及びCT画像

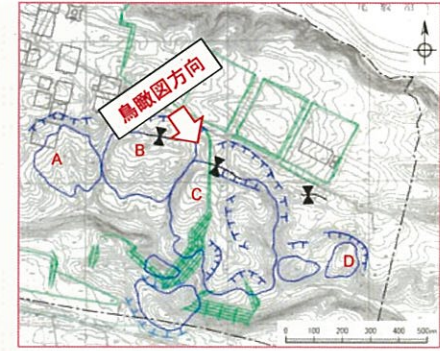
- ・断層面はゆ着して固結しており、せん断面等は認められない。
- ・深度46.26~46.42mには上位層及び下位層の岩相の混在相が存在する。
- ・断層の上盤には、本来下位層準の鷹架層中部層軽石凝灰岩層 (Tpt2) 軽石凝灰岩が分布し、下盤には本来上位層準の鷹架層中部層軽石混り砂岩層 (T2ps) 軽石混り砂岩が分布する。

第3.4-26図 sf-6断層ボーリングコア詳細観察結果図 (G-3孔)

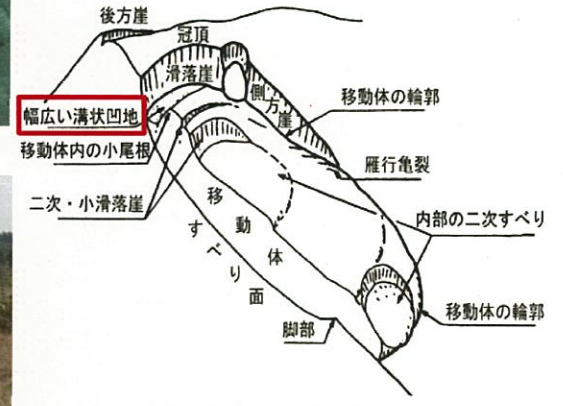


現況地形鳥瞰図 (西北西から鳥瞰; 2mDEM 縦2.5倍)

※現況は、A, B地点及びC地点の西半部は造成により原地形は残されていない。

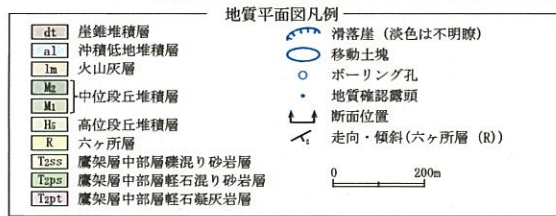
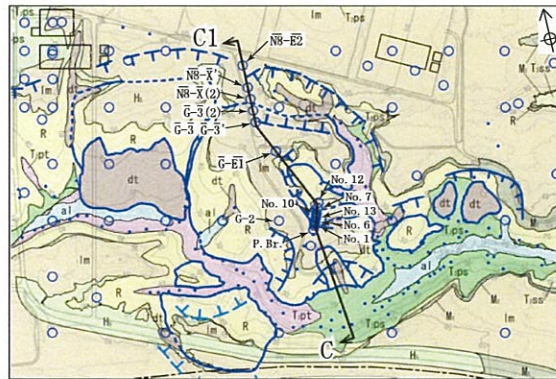


C地点頭部の現況写真

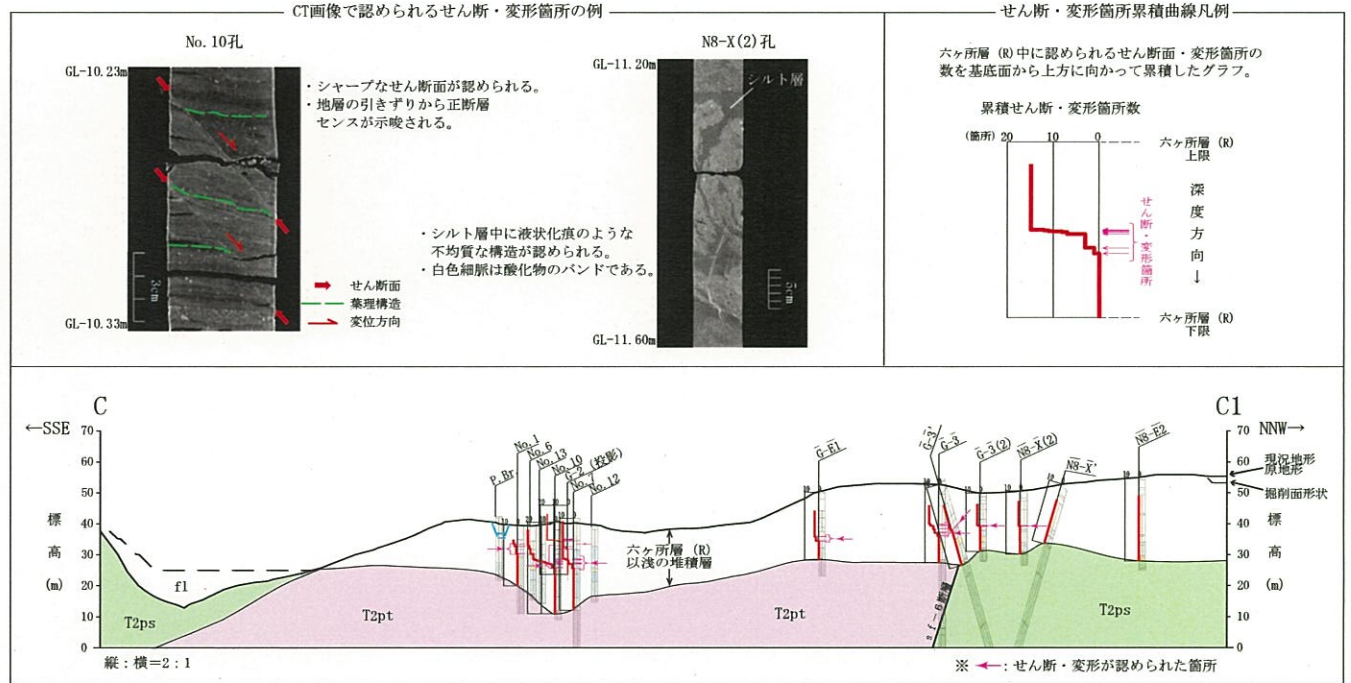


地すべり地形の模式図 (防災科学技術研究所, 2015に加筆)

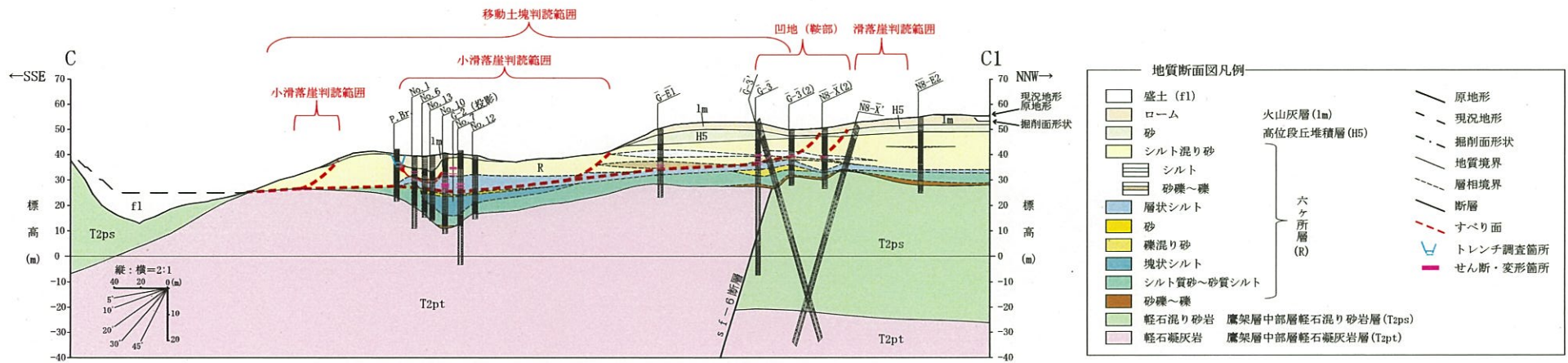
第3.4-27図(1) 敷地南東部の地すべり地形付近地質構造検討結果図



(1) C-C1 断面位置図(地質平面図)

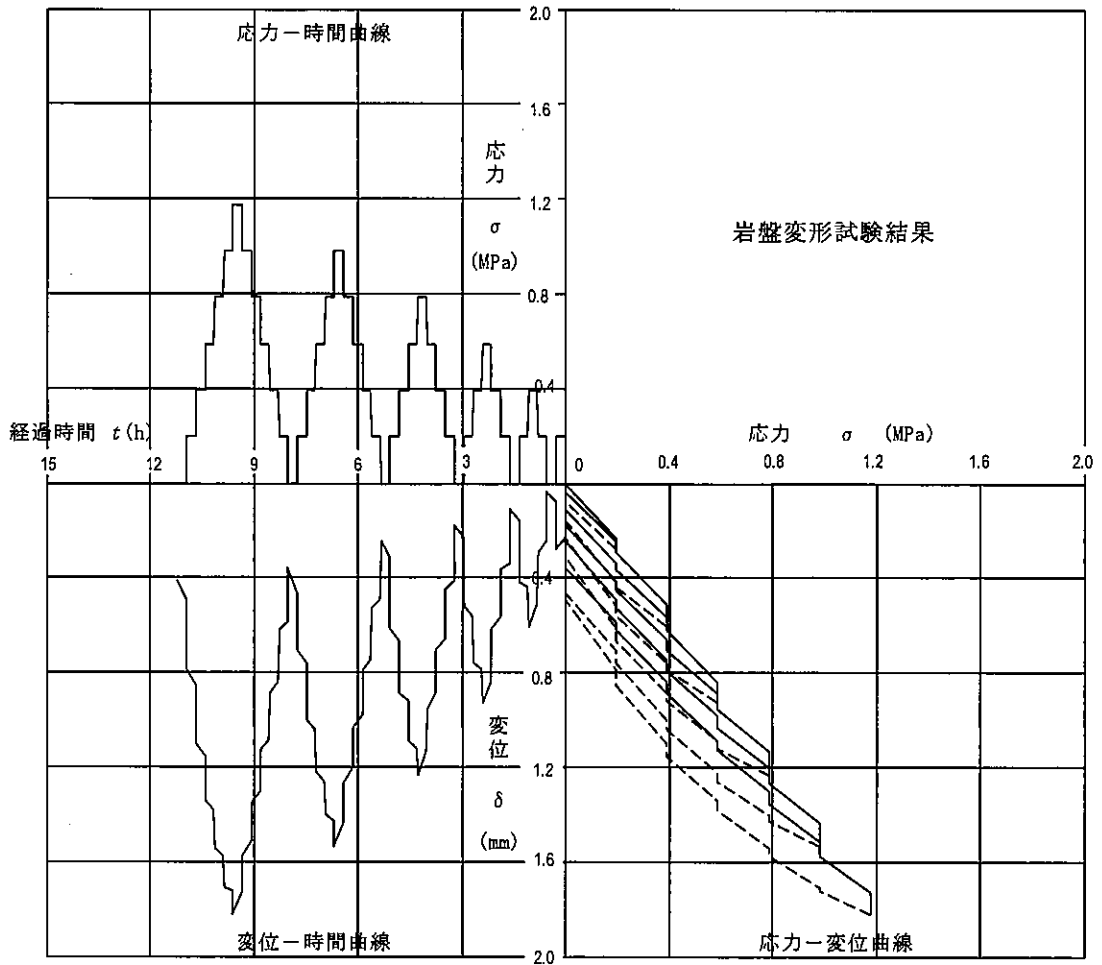


(2) せん断・変形箇所検討結果(C-C1断面)

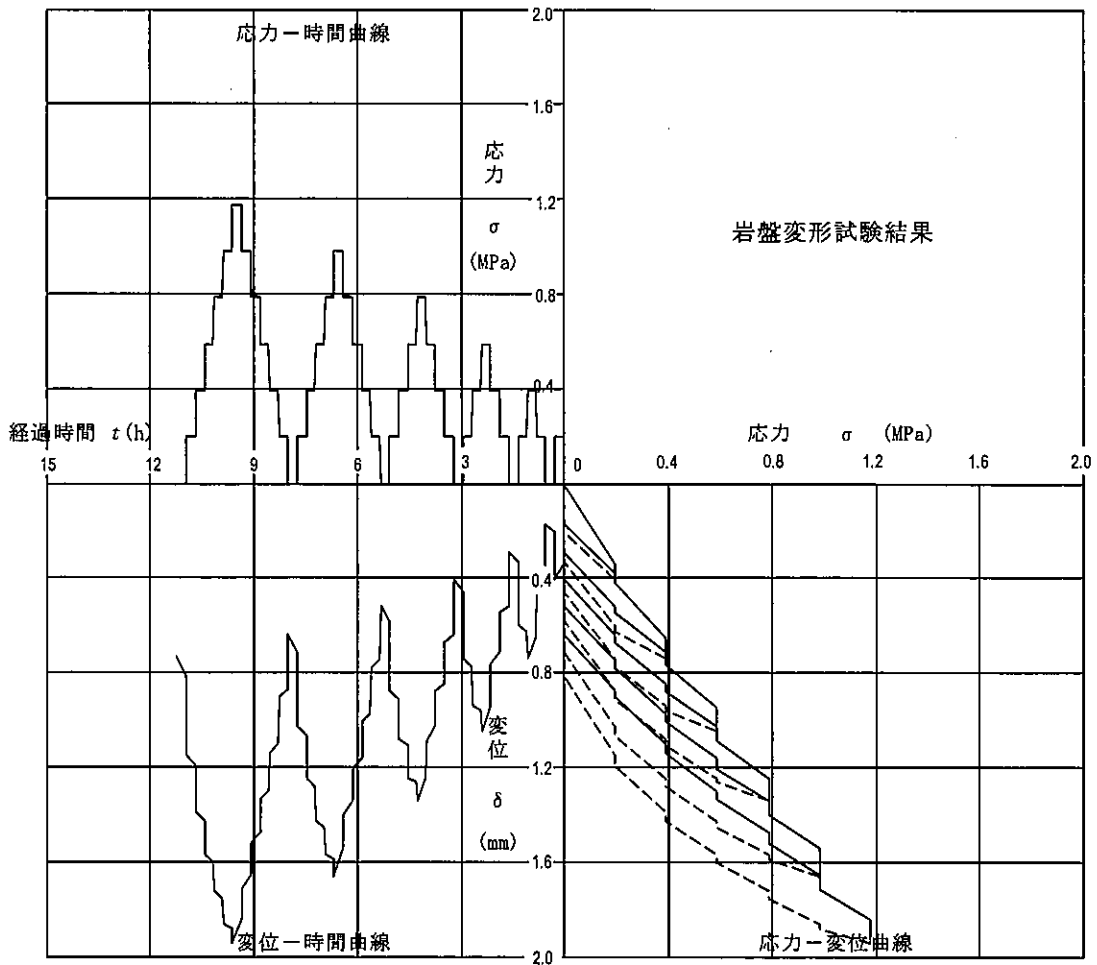


(3) 想定される地すべり構造(C-C1断面)

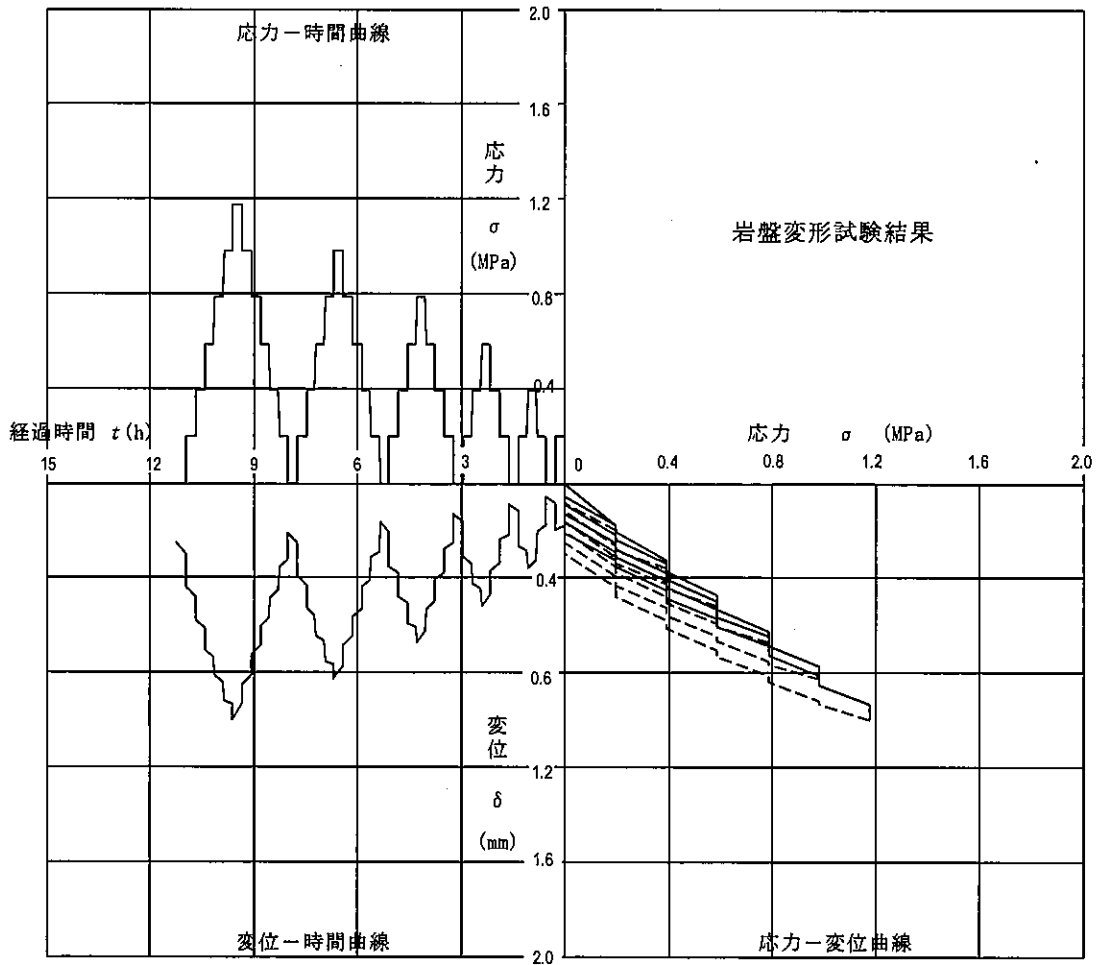
第 3.4-27 図 (2) 敷地南東部の地すべり地形付近地質構造検討結果図



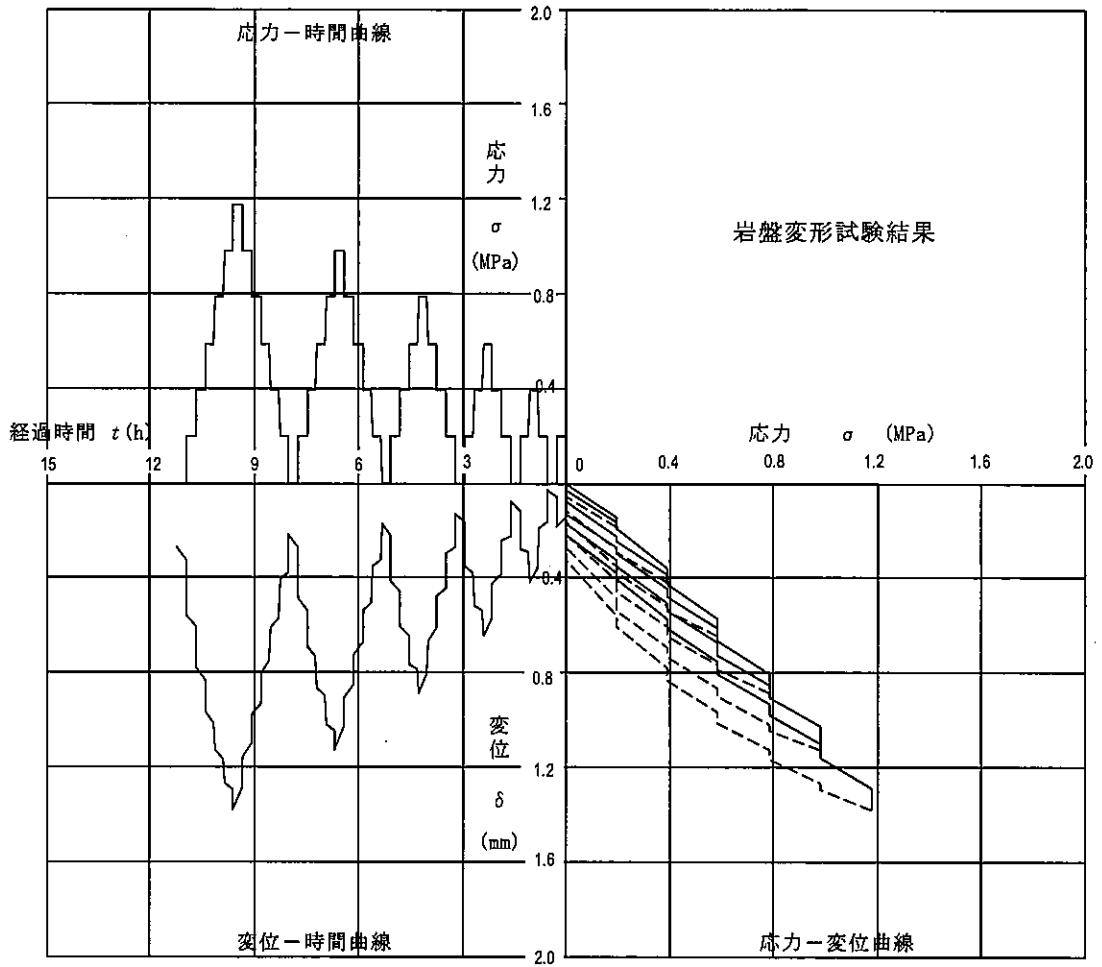
第 3.4-29 図(1) 岩盤変形試験結果 (J-1)



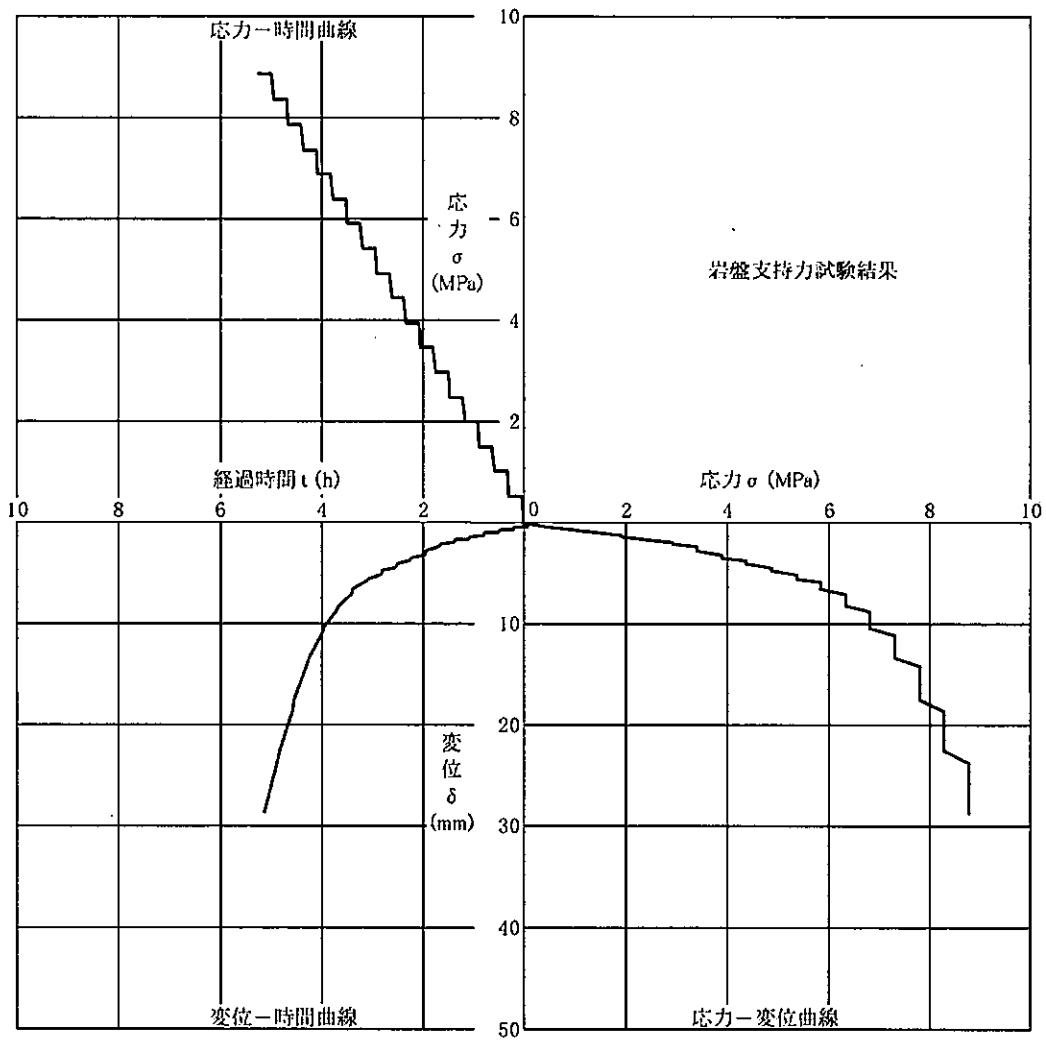
第 3.4-29 図(2) 岩盤変形試験結果 (J-2)



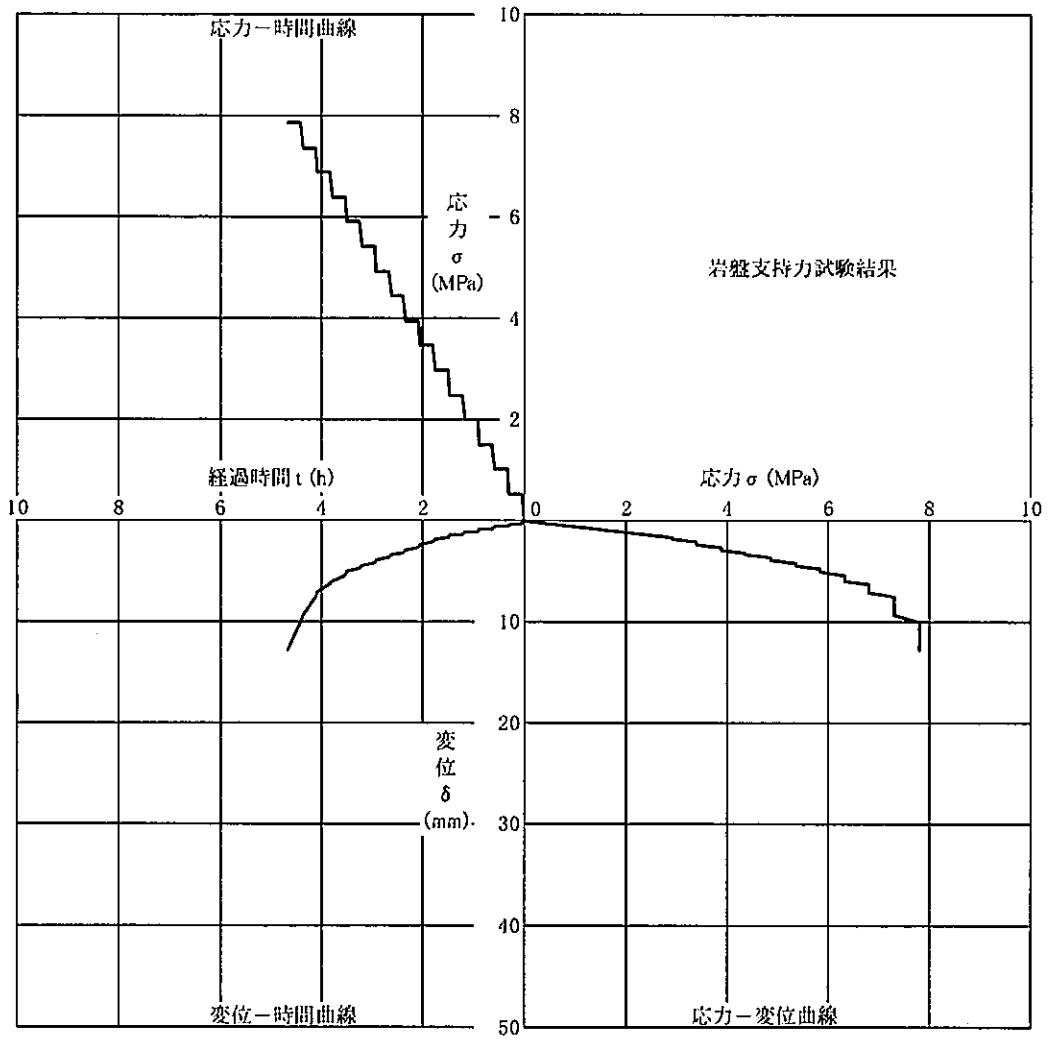
第 3.4-29 図(3) 岩盤変形試験結果 (J-3)



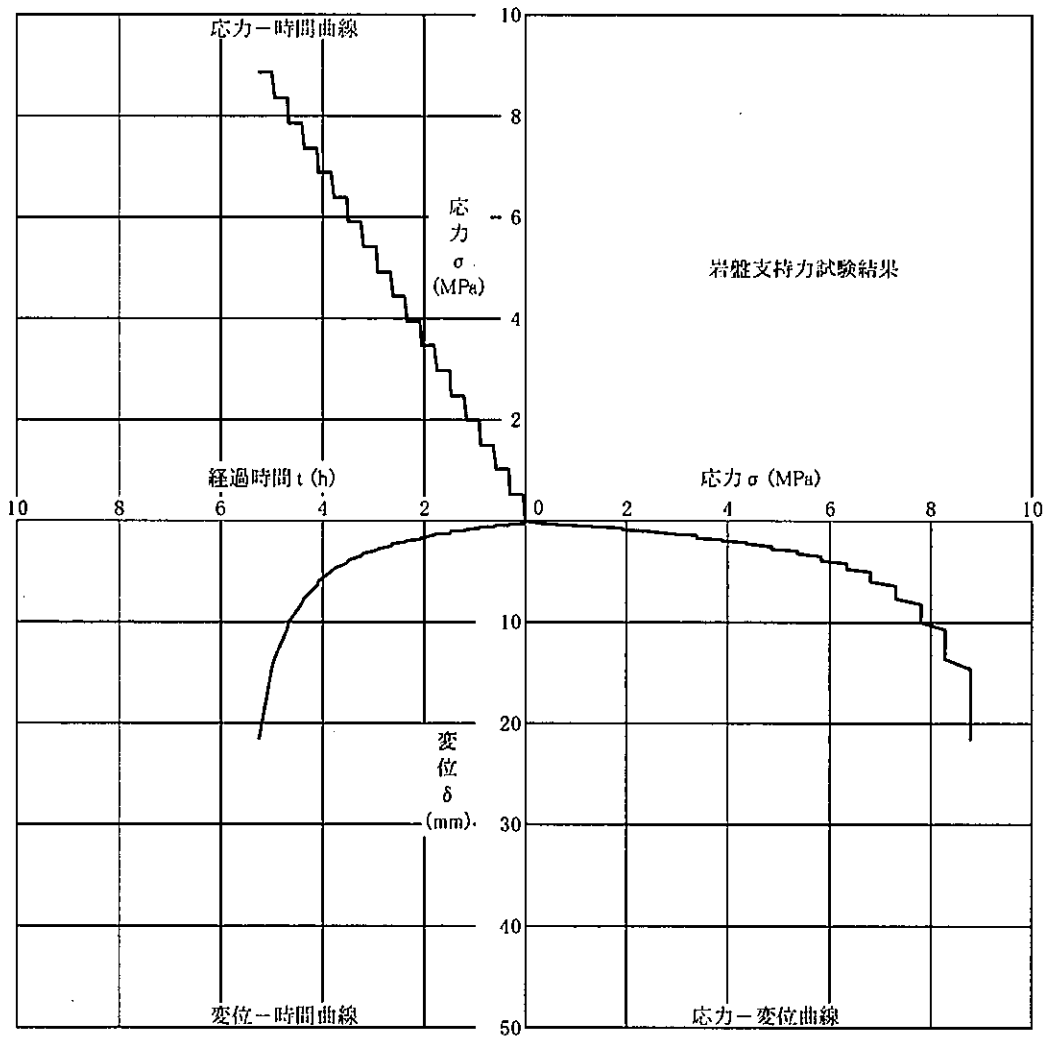
第 3.4-29 図(4) 岩盤変形試験結果 (J-4)



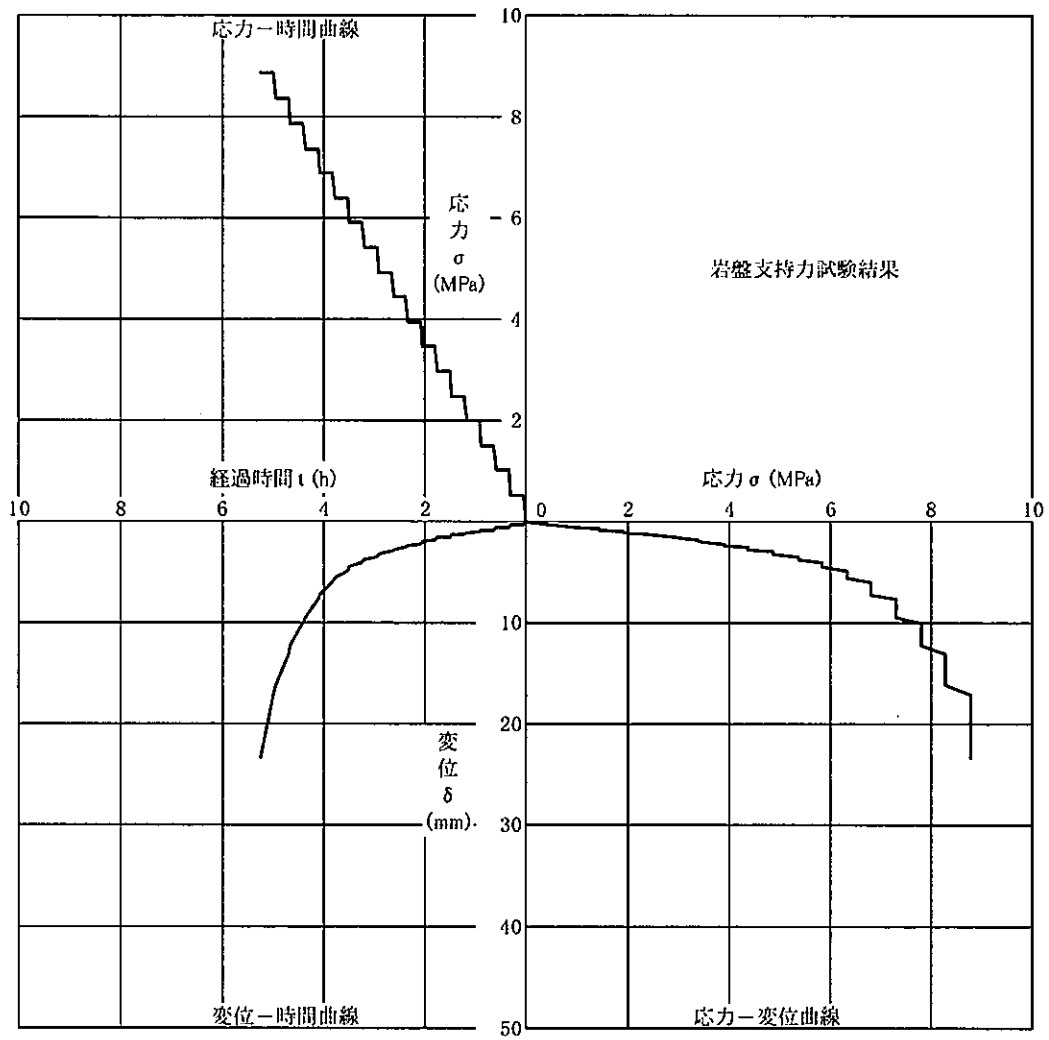
第 3.4-30 図(1) 岩盤支持力試験結果 (JB-1)



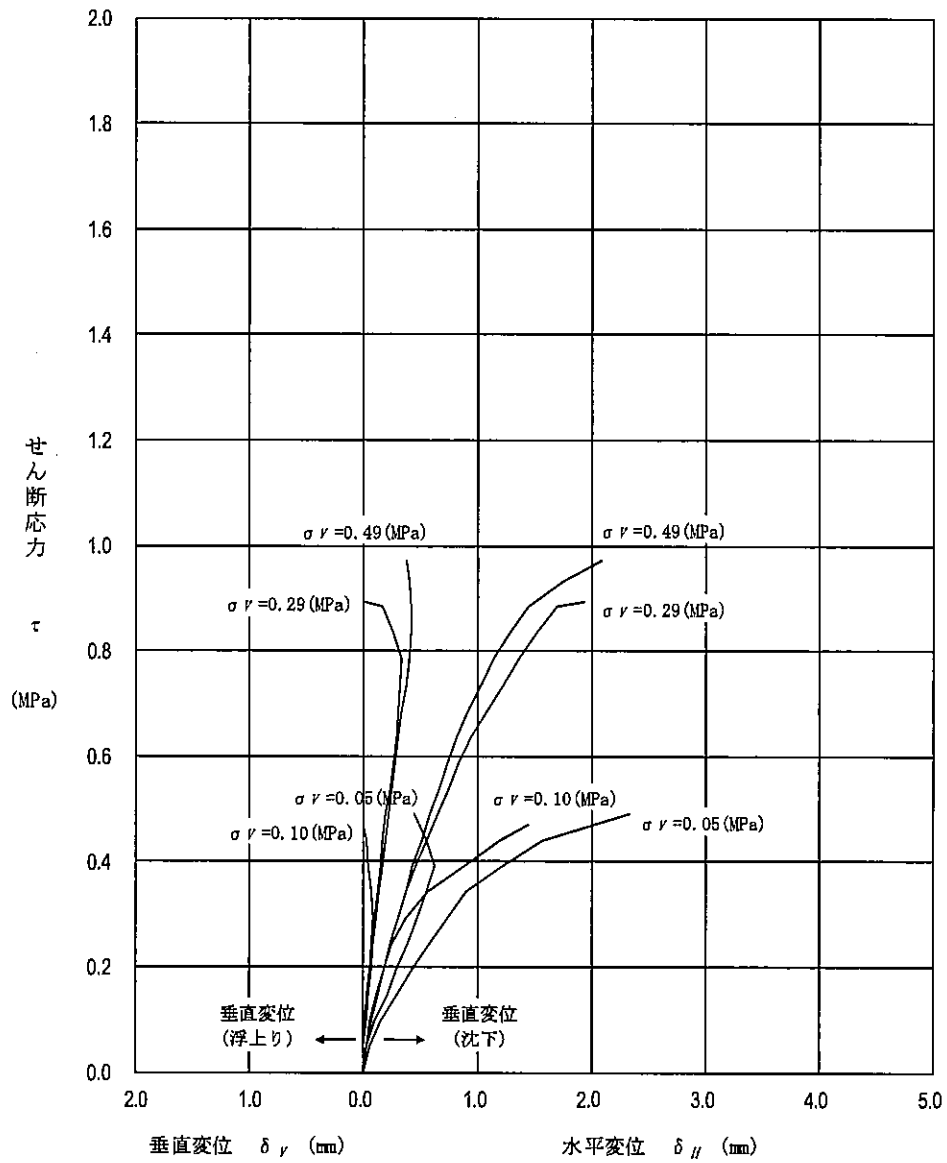
第 3.4-30 図(2) 岩盤支持力試験結果 (JB-2)



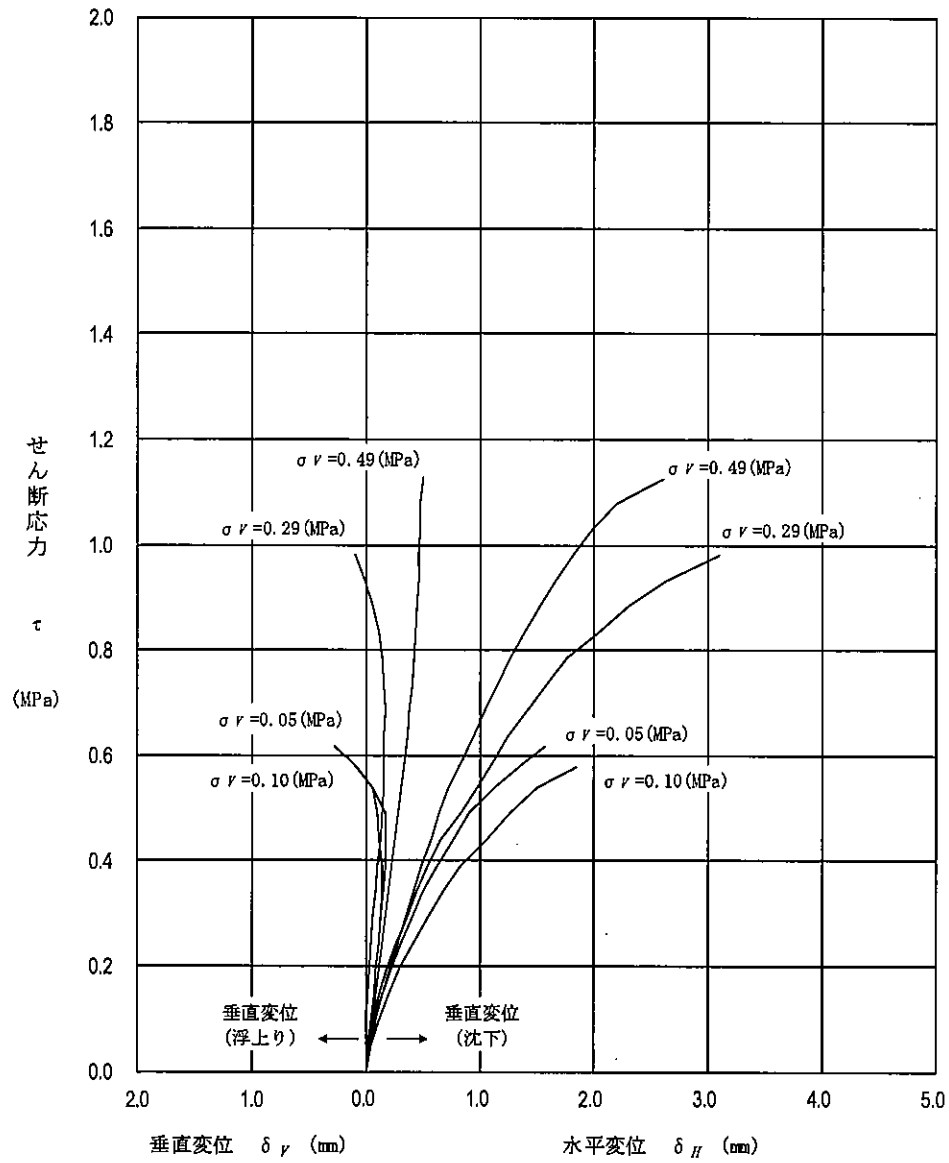
第 3.4-30 図(3) 岩盤支持力試験結果 (JB-3)



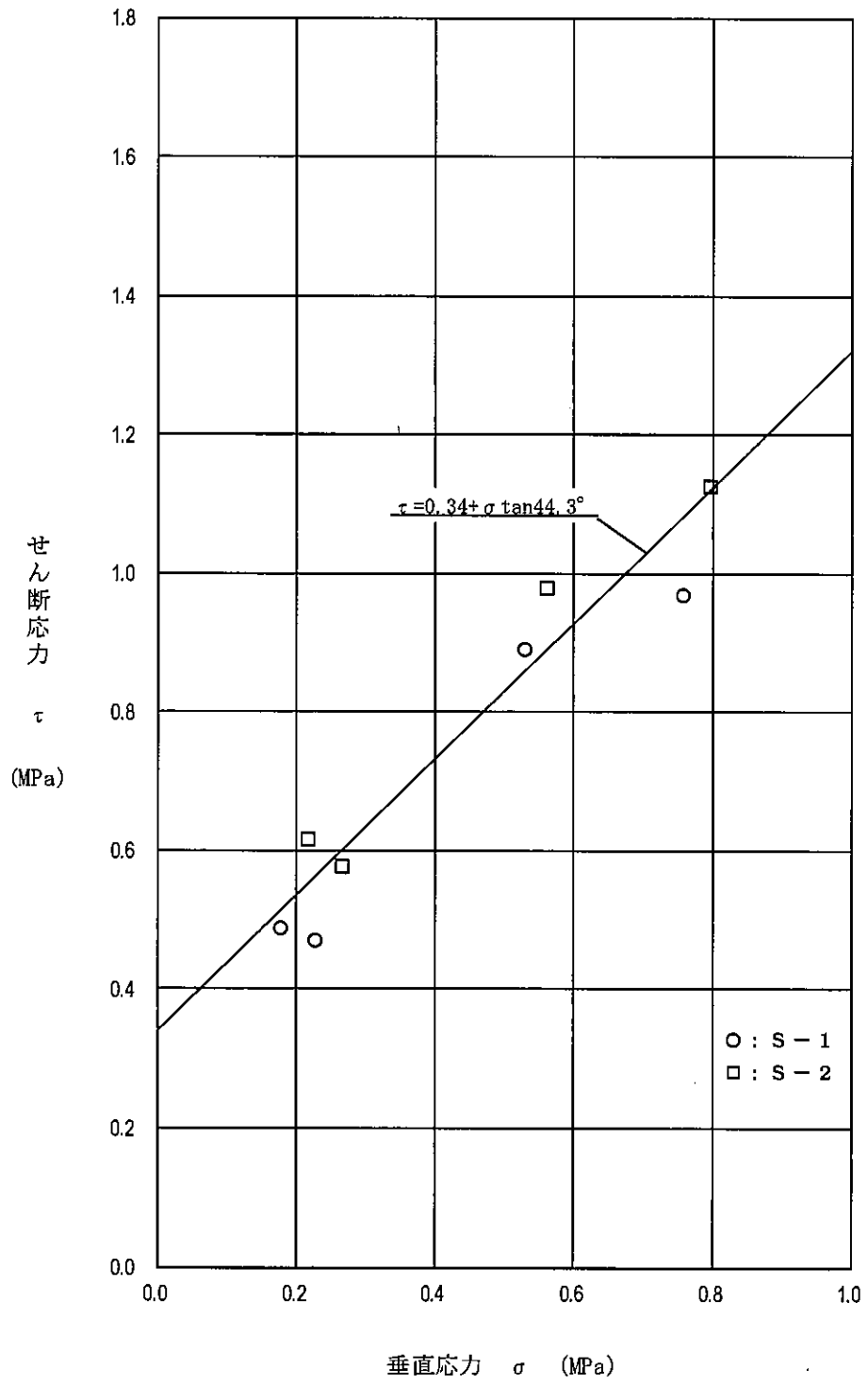
第 3.4-30 図(4) 岩盤支持力試験結果 (JB-4)



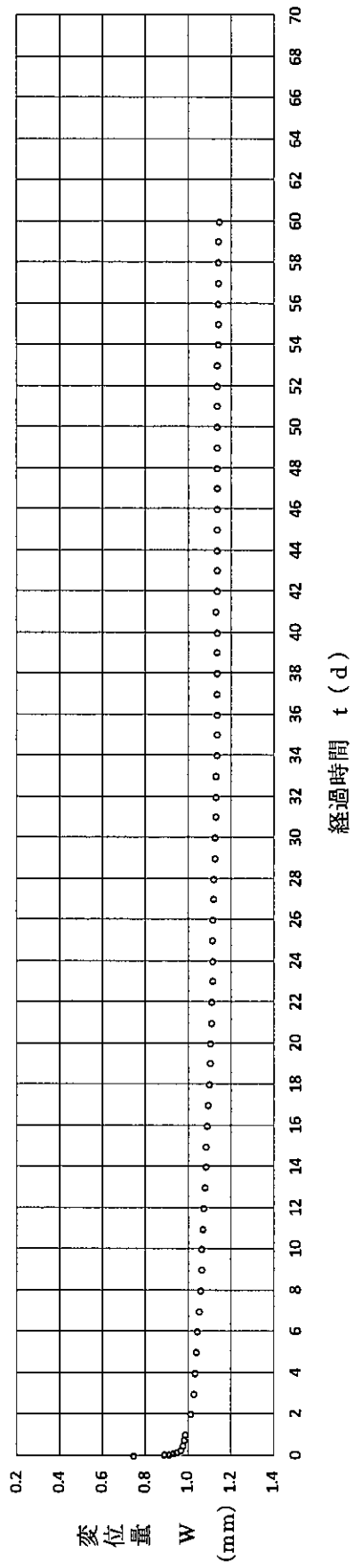
第 3.4-31 図(1) 岩盤せん断試験によるせん断応力-変位曲線 (S-1)



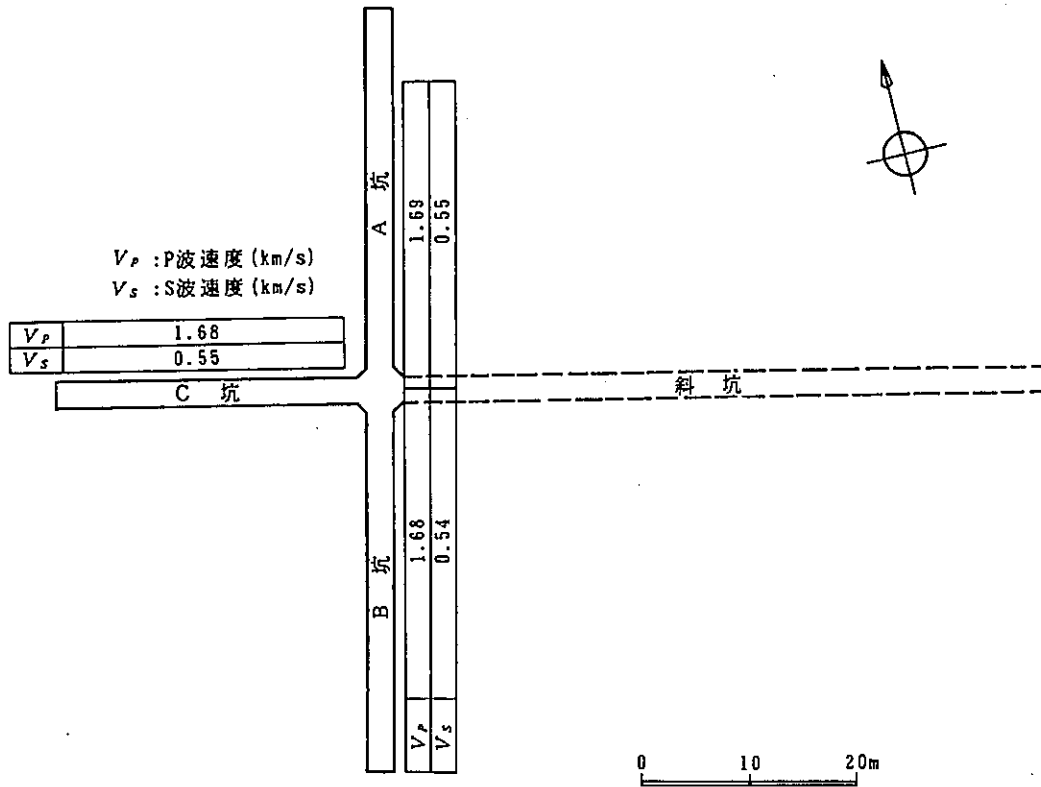
第 3.4-31 図(2) 岩盤せん断試験によるせん断応力-変位曲線 (S-2)



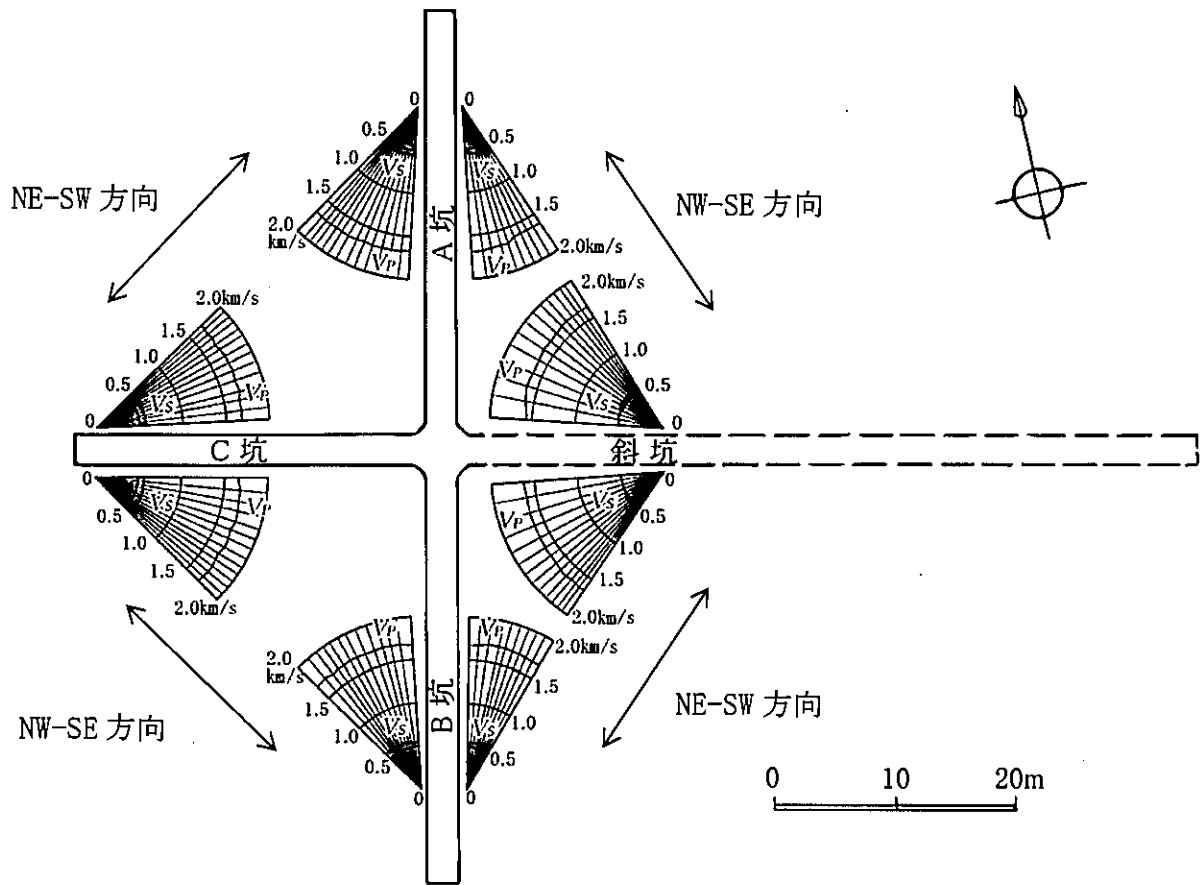
第 3.4-32 図 岩盤せん断強度及び破壊包絡線



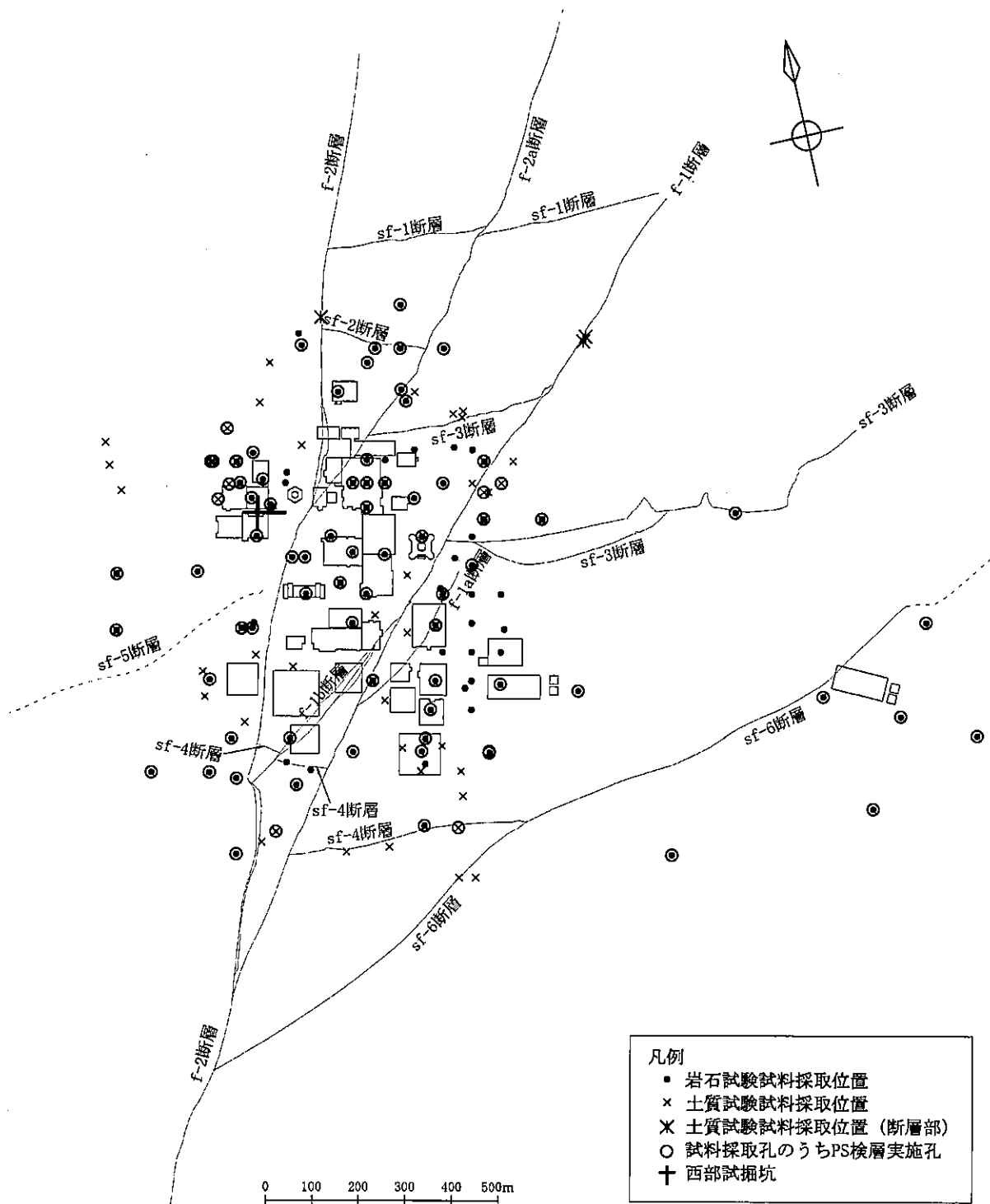
第 3.4-33 図 岩盤クリープ試験結果



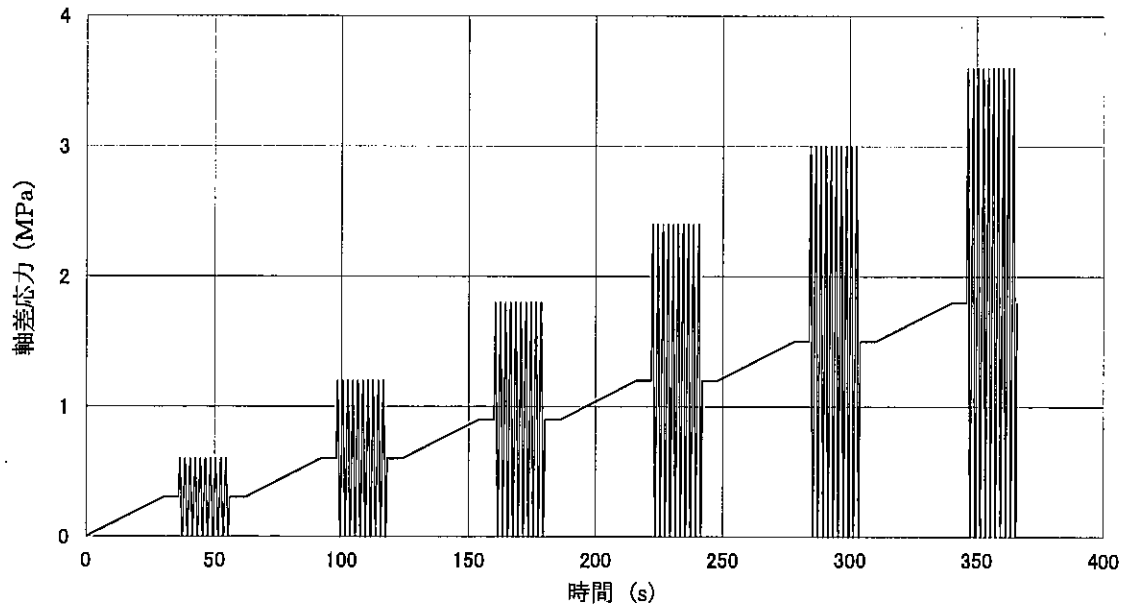
第 3.4-34 図 弾性波試験結果



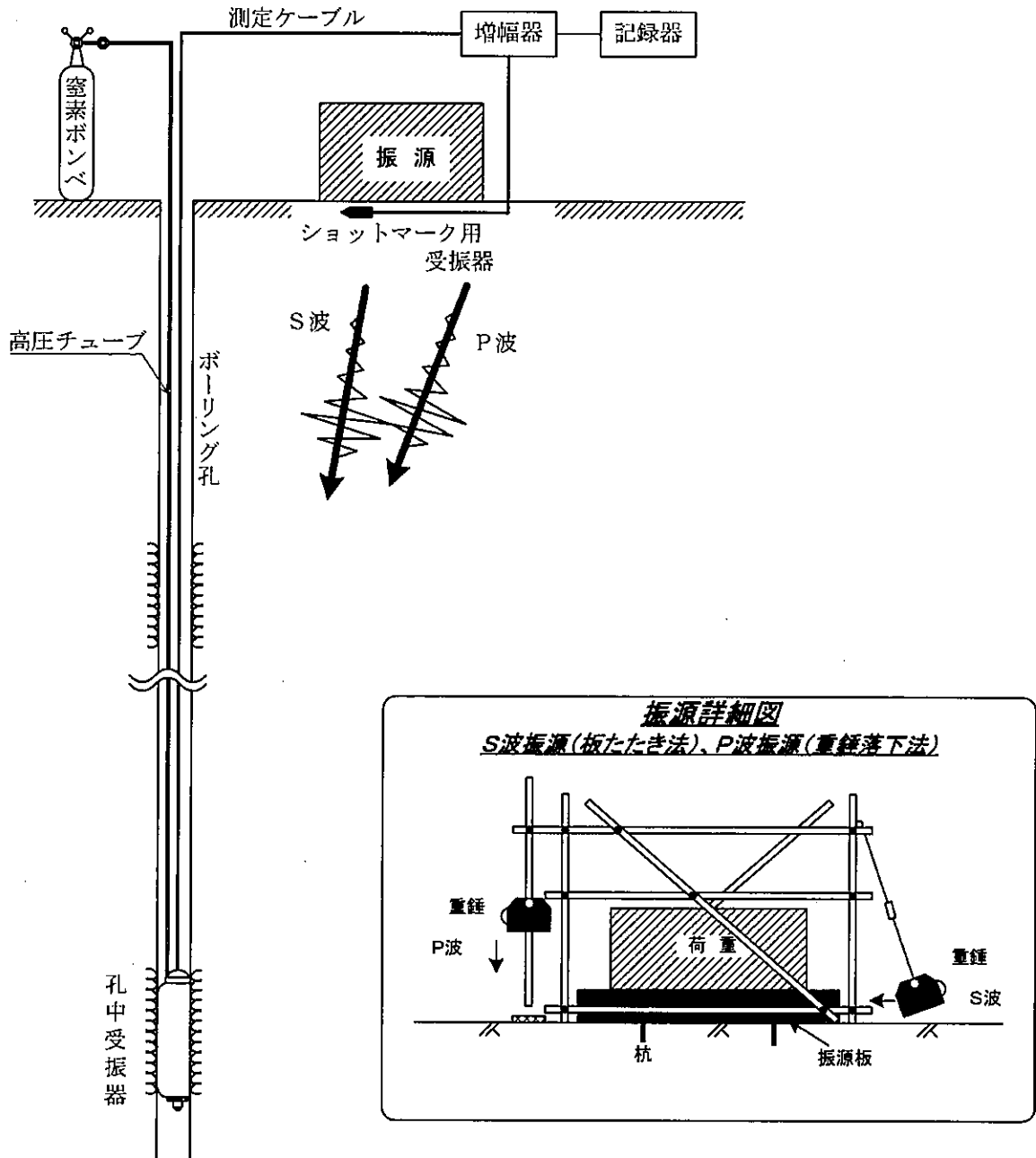
第 3.4-35 図 平均速度法による弾性波速度測定結果



第 3.5-1 図 岩石試験及び土質試験試料採取位置図
並びに P S 検層位置図

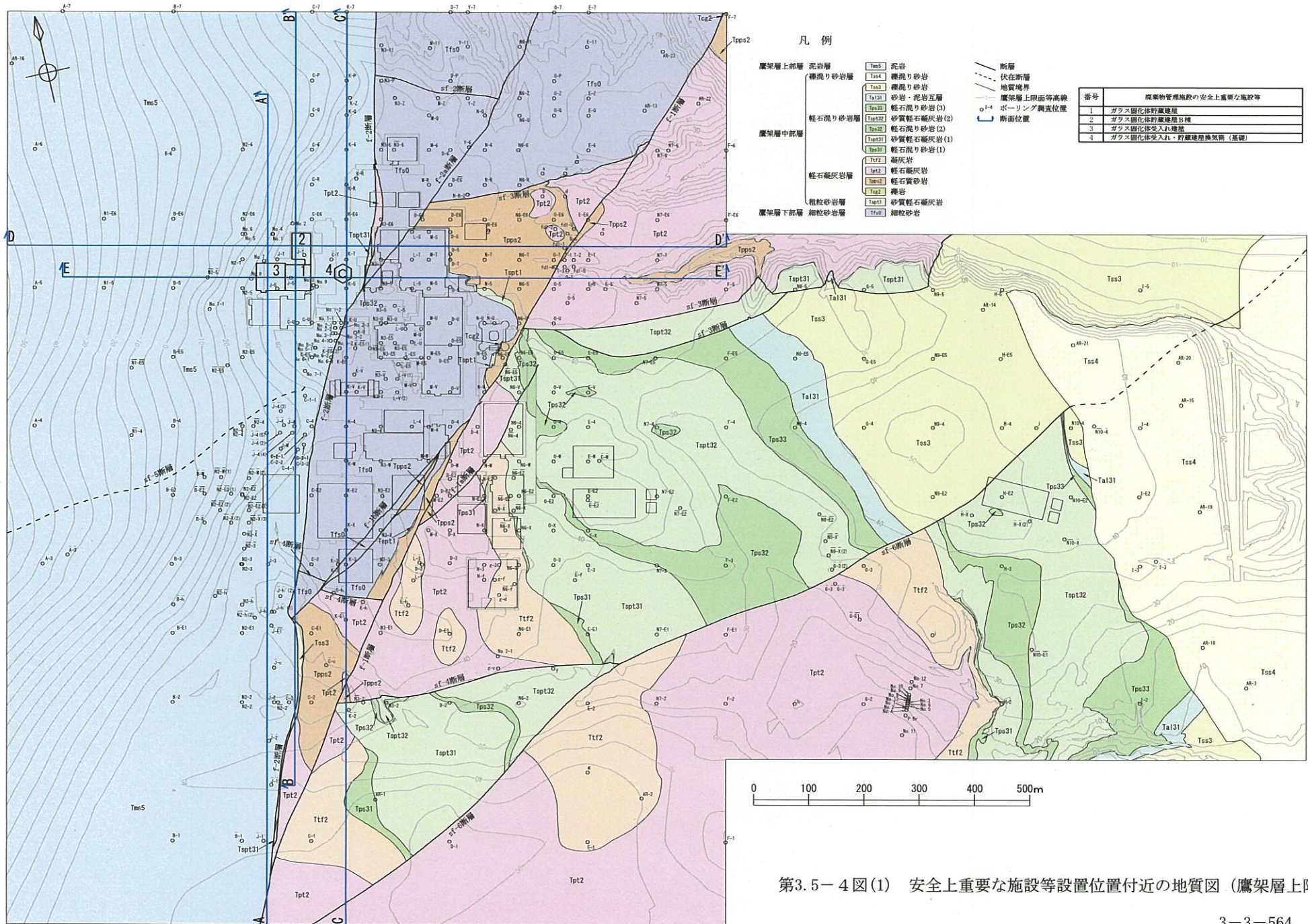


第 3.5-2 図 繰返し三軸試験（強度特性）の载荷パターン例

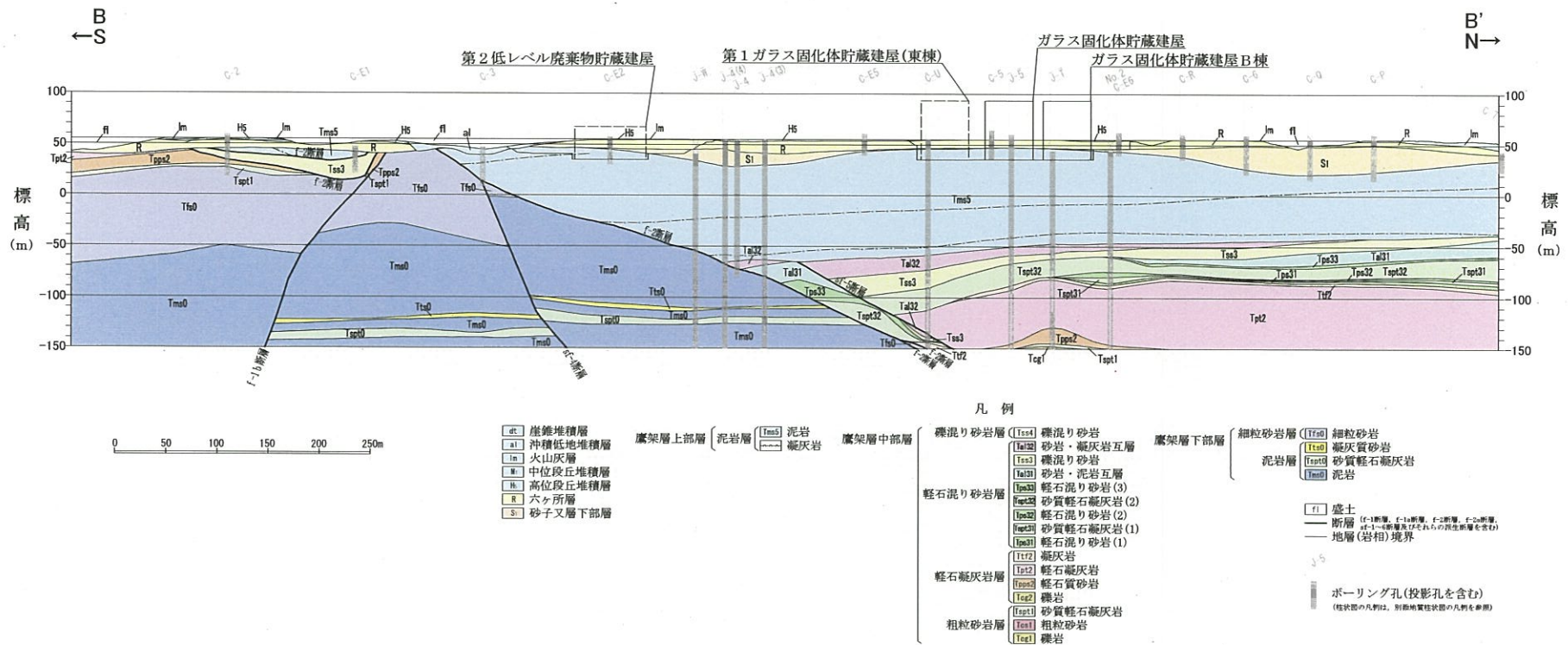


表層対象の測定では、P波振源としてかけやによる打撃を用いている場合もある。

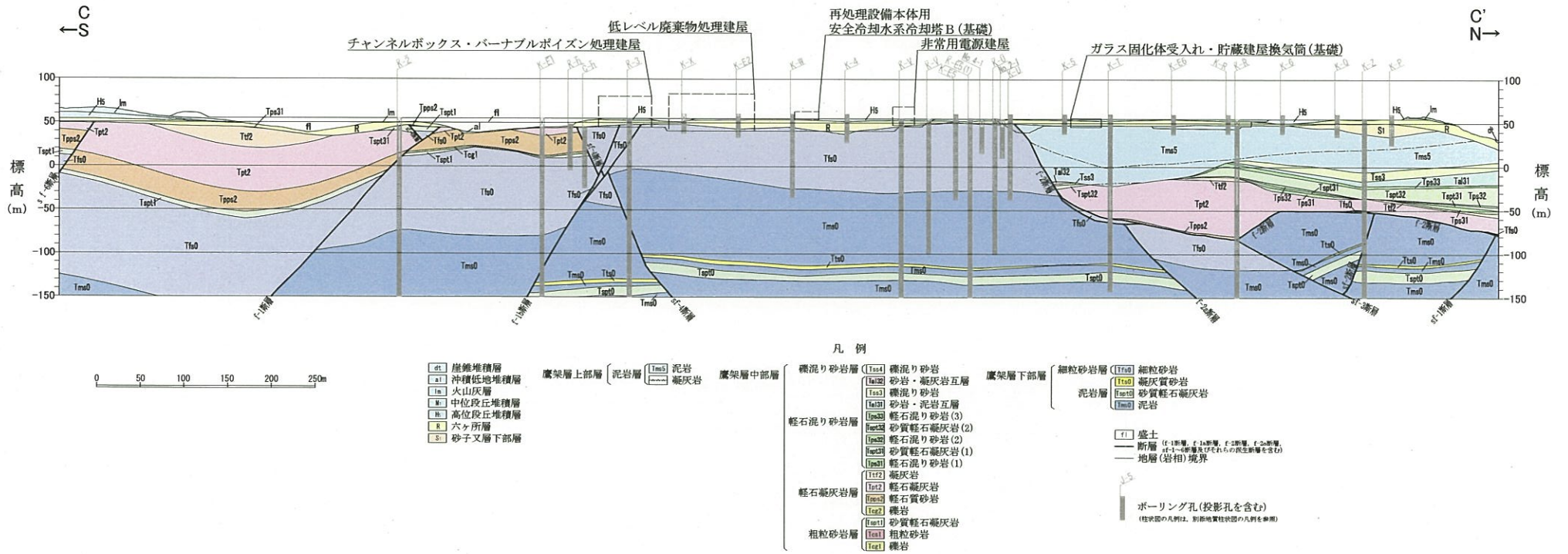
第 3.5-3 図 P S 検層概略図



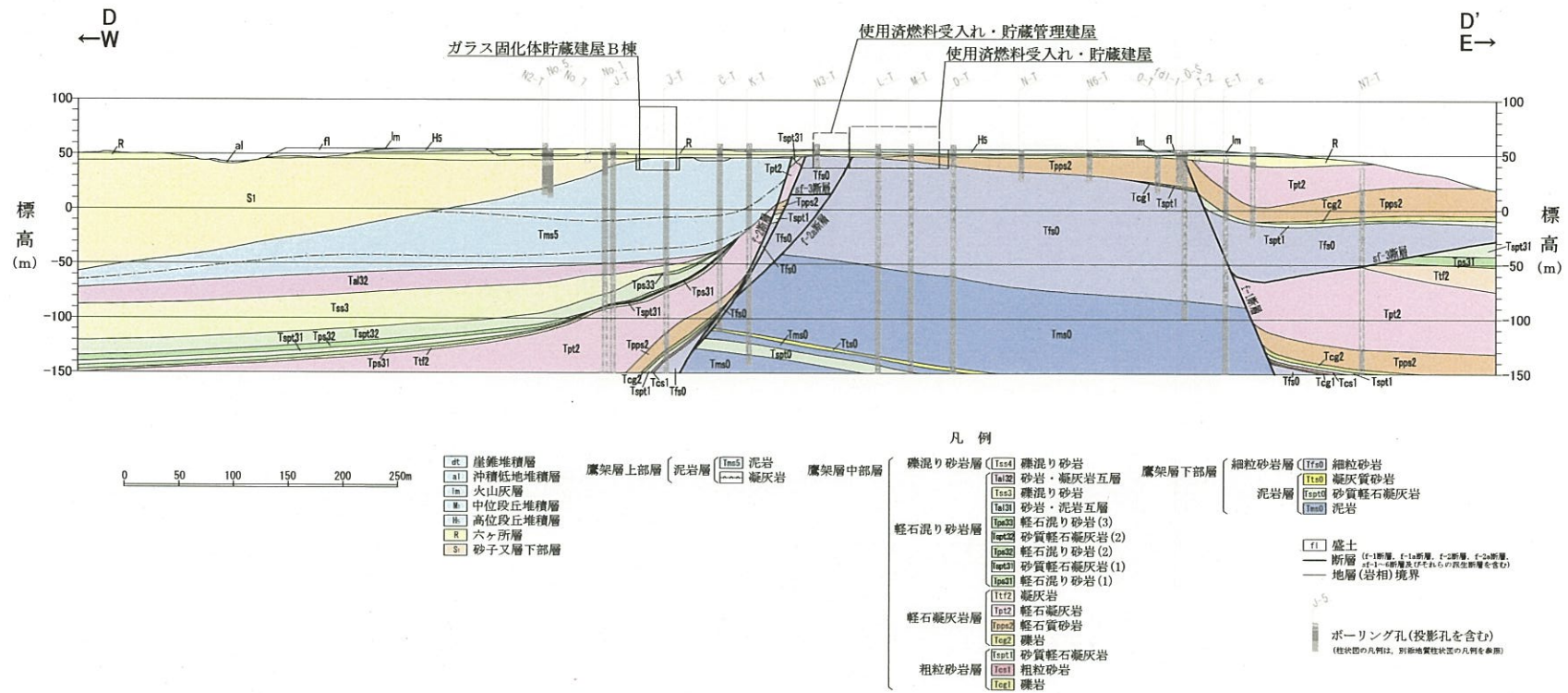
第3.5-4図(1) 安全上重要な施設等設置位置付近の地質図(鷹架層上限面)



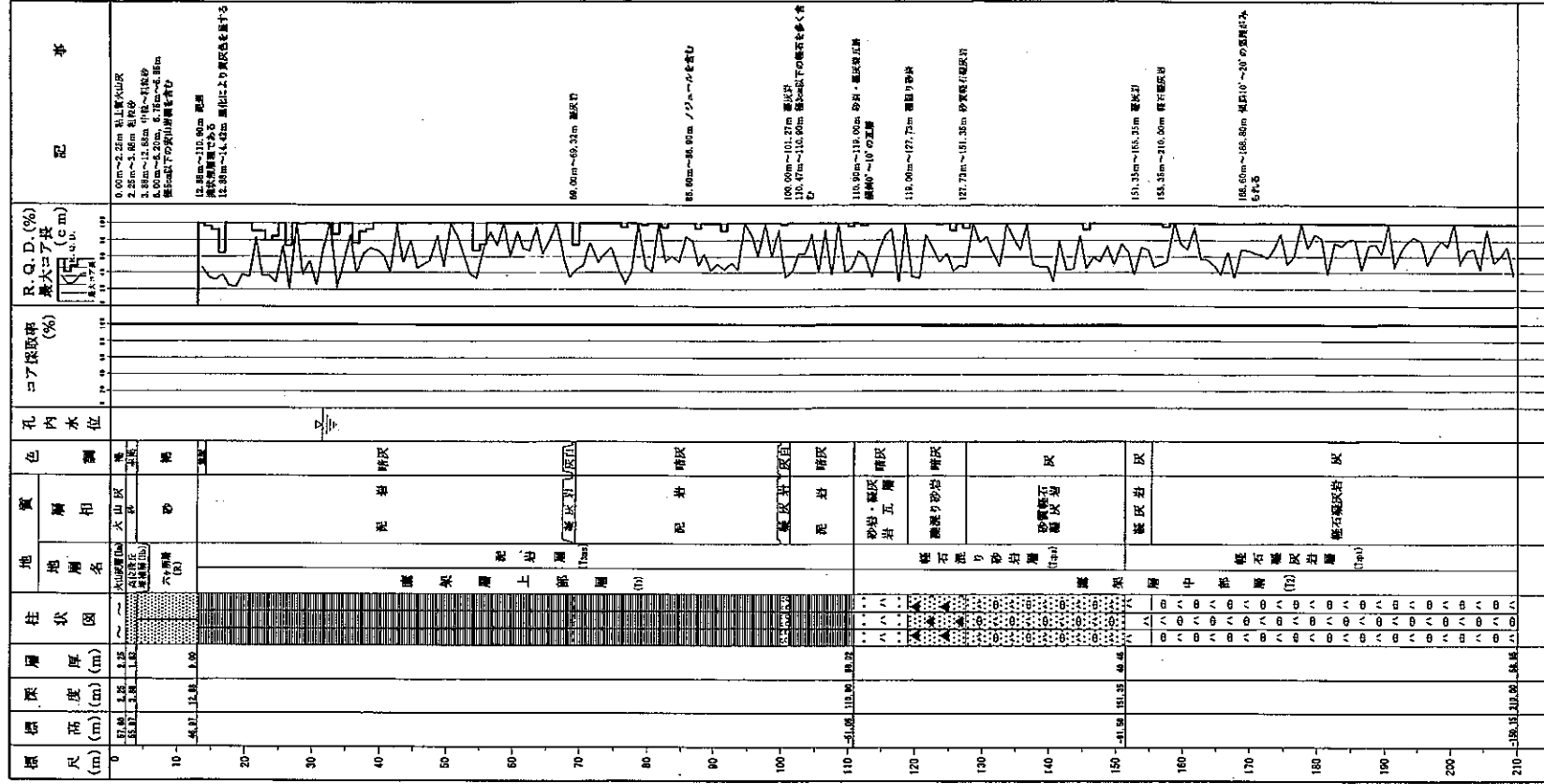
第3.5-4 図(3) 安全上重要な施設等設置位置付近の地質図 (鉛直断面図: B 測線)



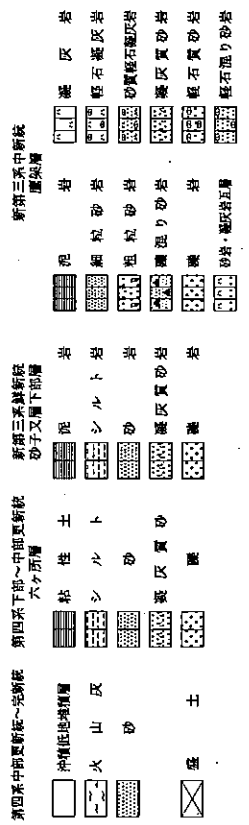
第3.5-4図(4) 安全上重要な施設等設置位置付近の地質図(鉛直断面図: C測線)



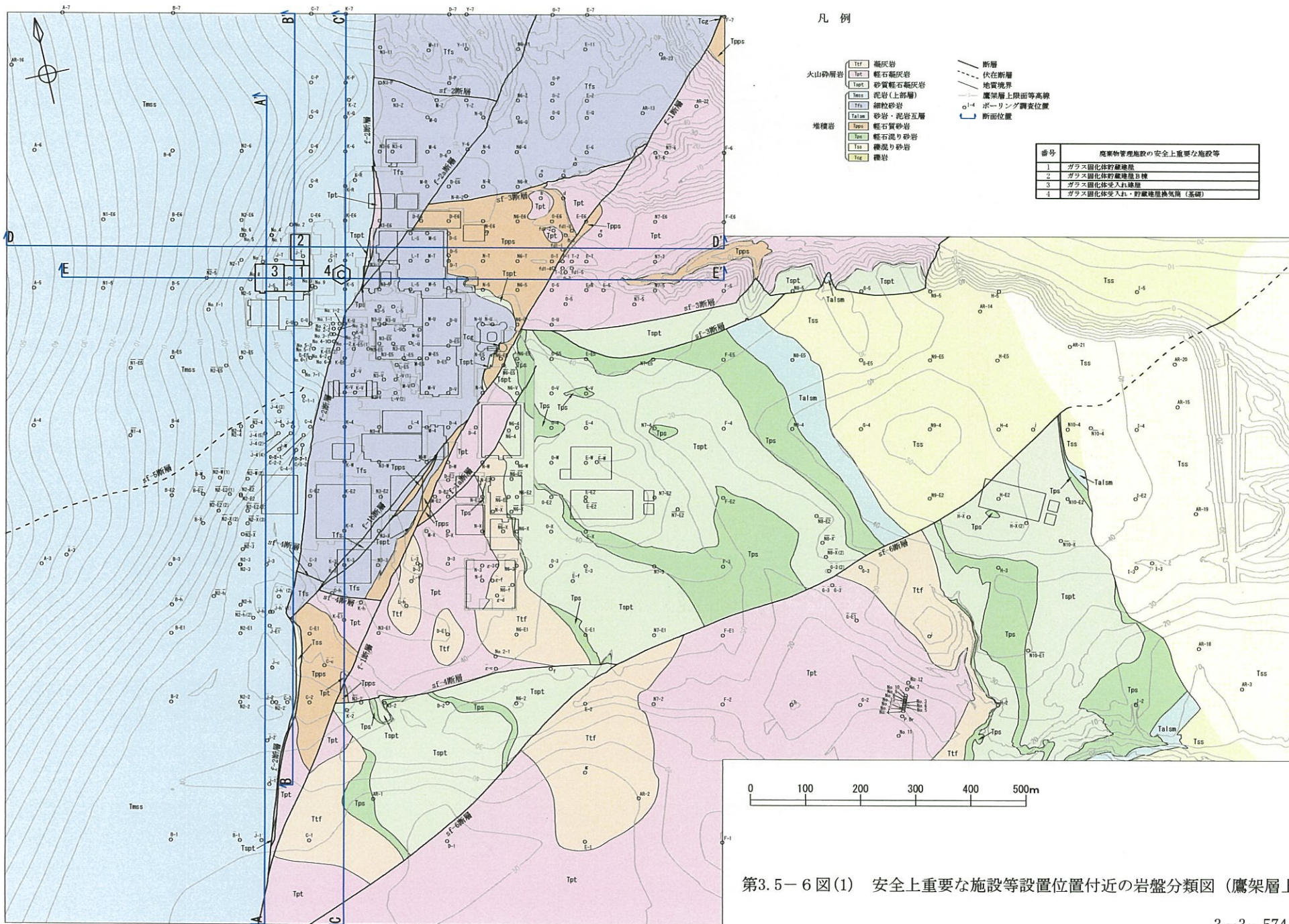
第3.5-4図(5) 安全上重要な施設等設置位置付近の地質図(鉛直断面図：D測線)



柱状図凡例



第3.5-5図(1) ガラス固化体貯蔵建屋の地質柱状図(丁-5孔)



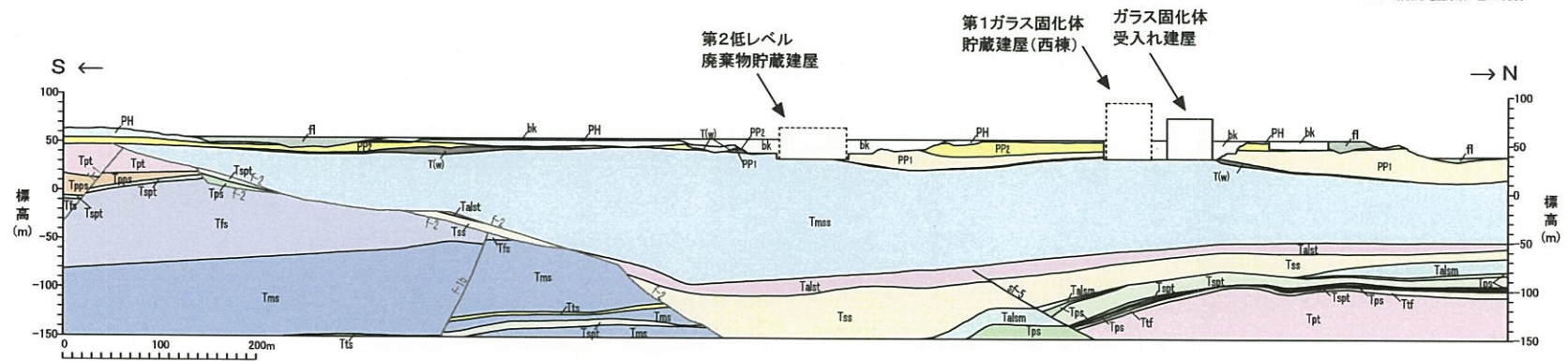
第3.5-6図(1) 安全上重要な施設等設置位置付近の岩盤分類図(鷹架層上限面)

A-A断面

凡例^{※1}

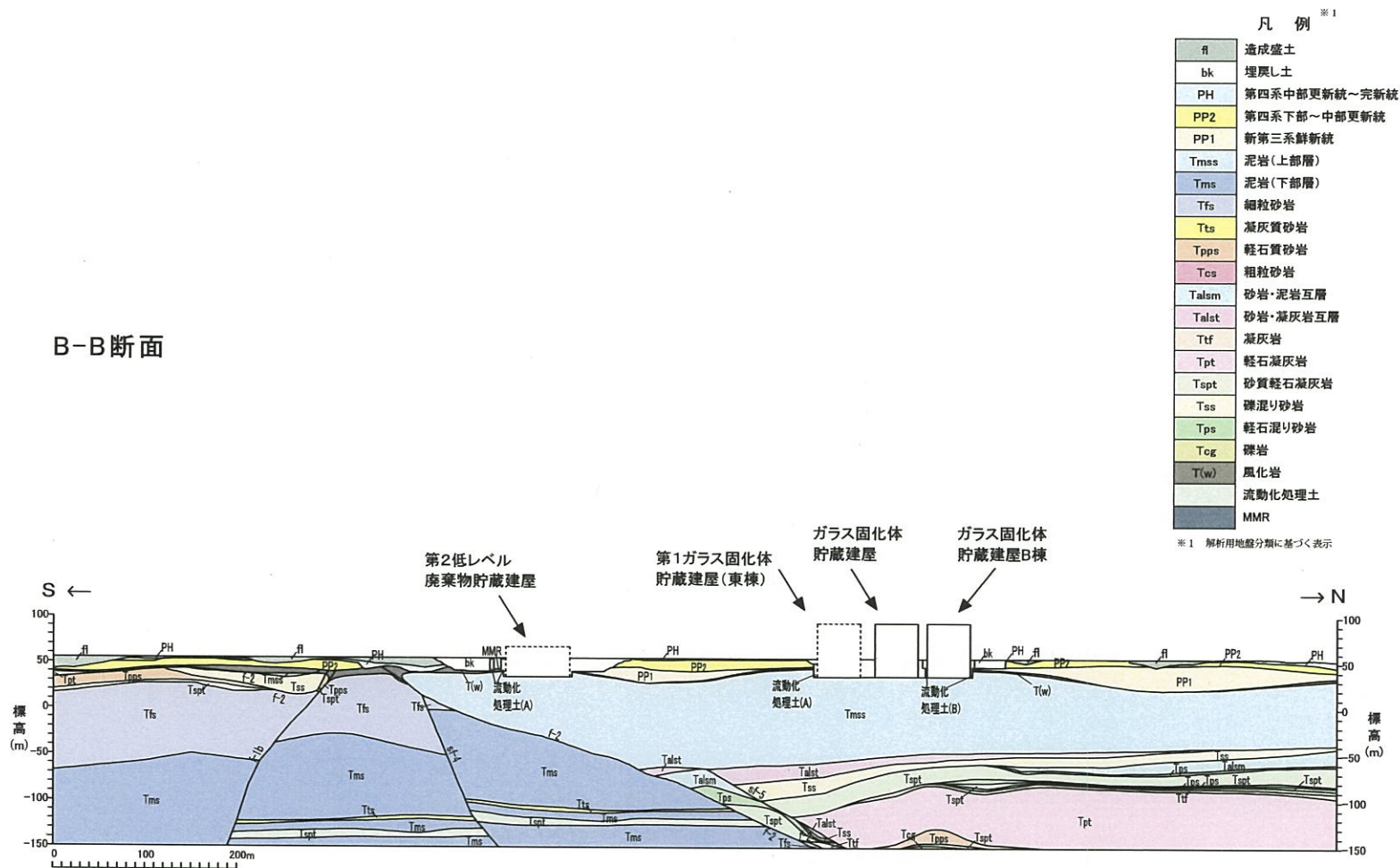
fl	造成盛土
bk	埋戻し土
PH	第四系中部更新統～完新統
PP2	第四系下部～中部更新統
PP1	新第三系鮮新統
Tmss	泥岩(上部層)
Tms	泥岩(下部層)
Tfs	細粒砂岩
Tts	凝灰質砂岩
Tpps	軽石質砂岩
Tcs	粗粒砂岩
Talsm	砂岩・泥岩互層
Talst	砂岩・凝灰岩互層
Ttf	凝灰岩
Tpt	軽石凝灰岩
Tspt	砂質軽石凝灰岩
Tss	礫混り砂岩
Tps	軽石混り砂岩
Tcg	礫岩
T(w)	風化岩
	流動化処理土
MMR	MMR

※1 解析用地盤分類に基づく表示



第3.5-6図(2) 安全上重要な施設等設置位置付近の岩盤分類図(鉛直断面図:A測線)

B-B断面



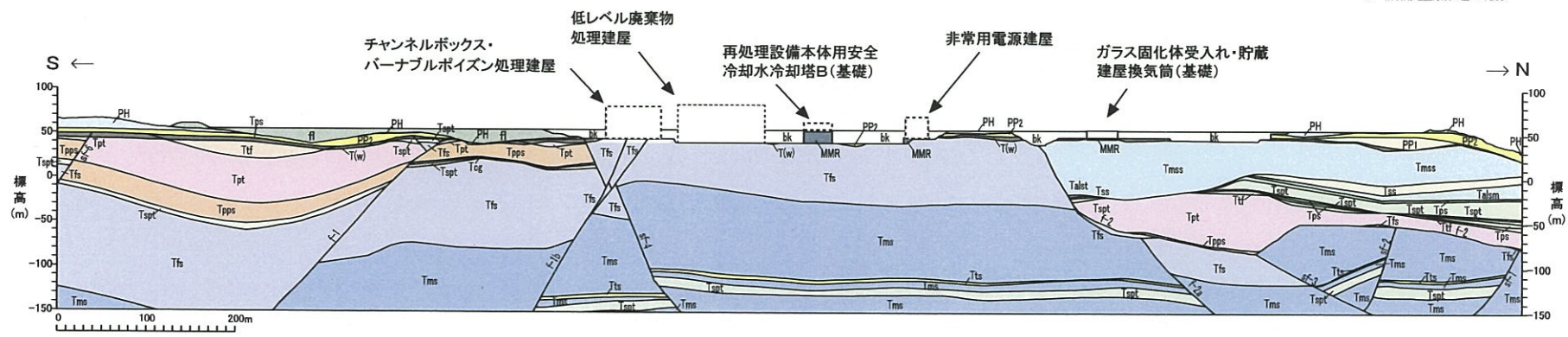
第3.5-6図(3) 安全上重要な施設等設置位置付近の岩盤分類図(鉛直断面図：B測線)

C-C断面

凡例^{※1}

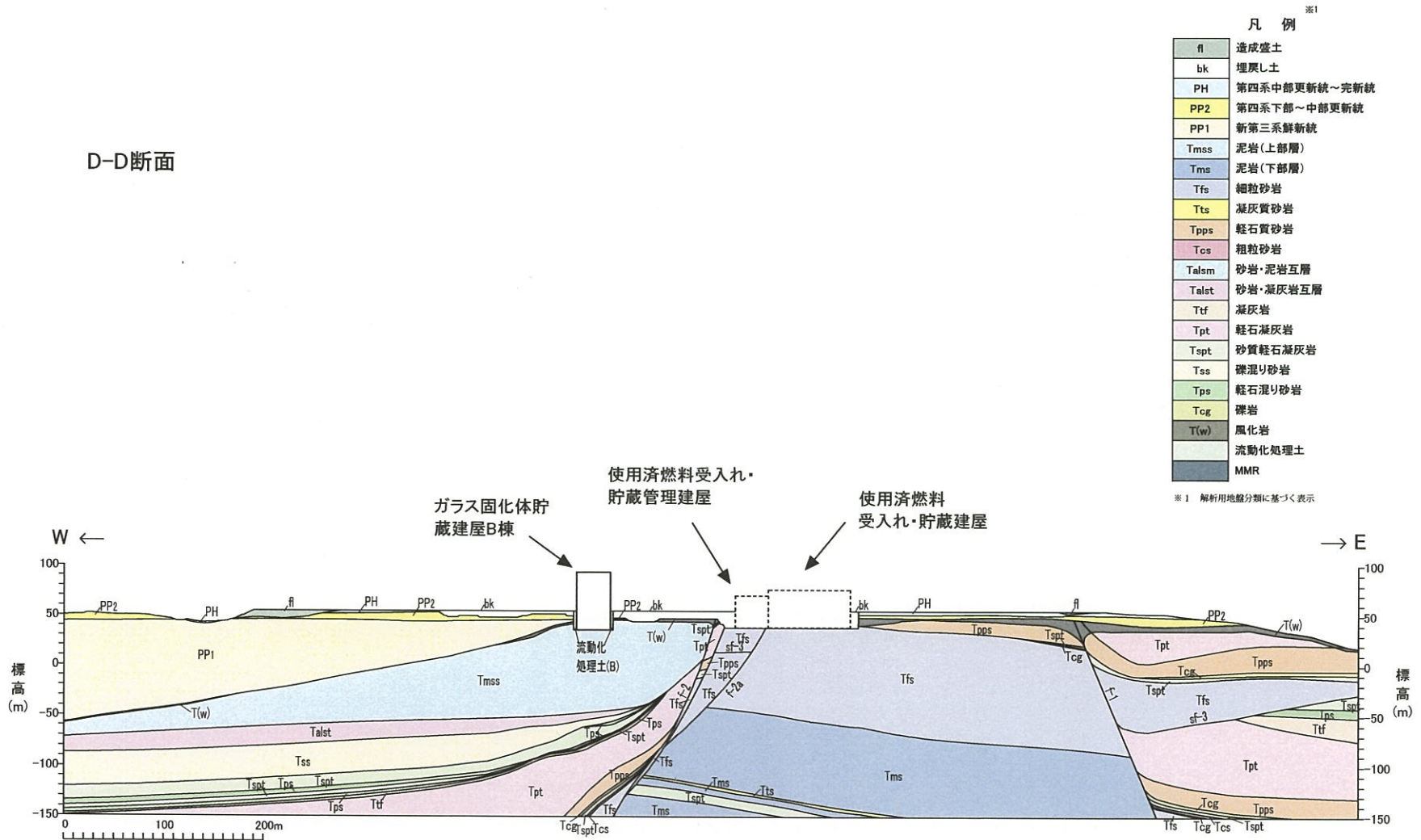
fl	造成盛土
bk	埋戻し土
PH	第四系中部更新統～完新統
PP2	第四系下部～中部更新統
PP1	新第三系鮮新統
Tmss	泥岩(上部層)
Tms	泥岩(下部層)
Tfs	細粒砂岩
Tts	凝灰質砂岩
Tpps	軽石質砂岩
Tcs	粗粒砂岩
Talsm	砂岩・泥岩互層
Talst	砂岩・凝灰岩互層
Ttf	凝灰岩
Tpt	軽石凝灰岩
Tspt	砂質軽石凝灰岩
Tss	礫混り砂岩
Tps	軽石混り砂岩
Tcg	礫岩
T(w)	風化岩
	流動化処理土
MMR	MMR

※ 解析用地盤分類に基づく表示



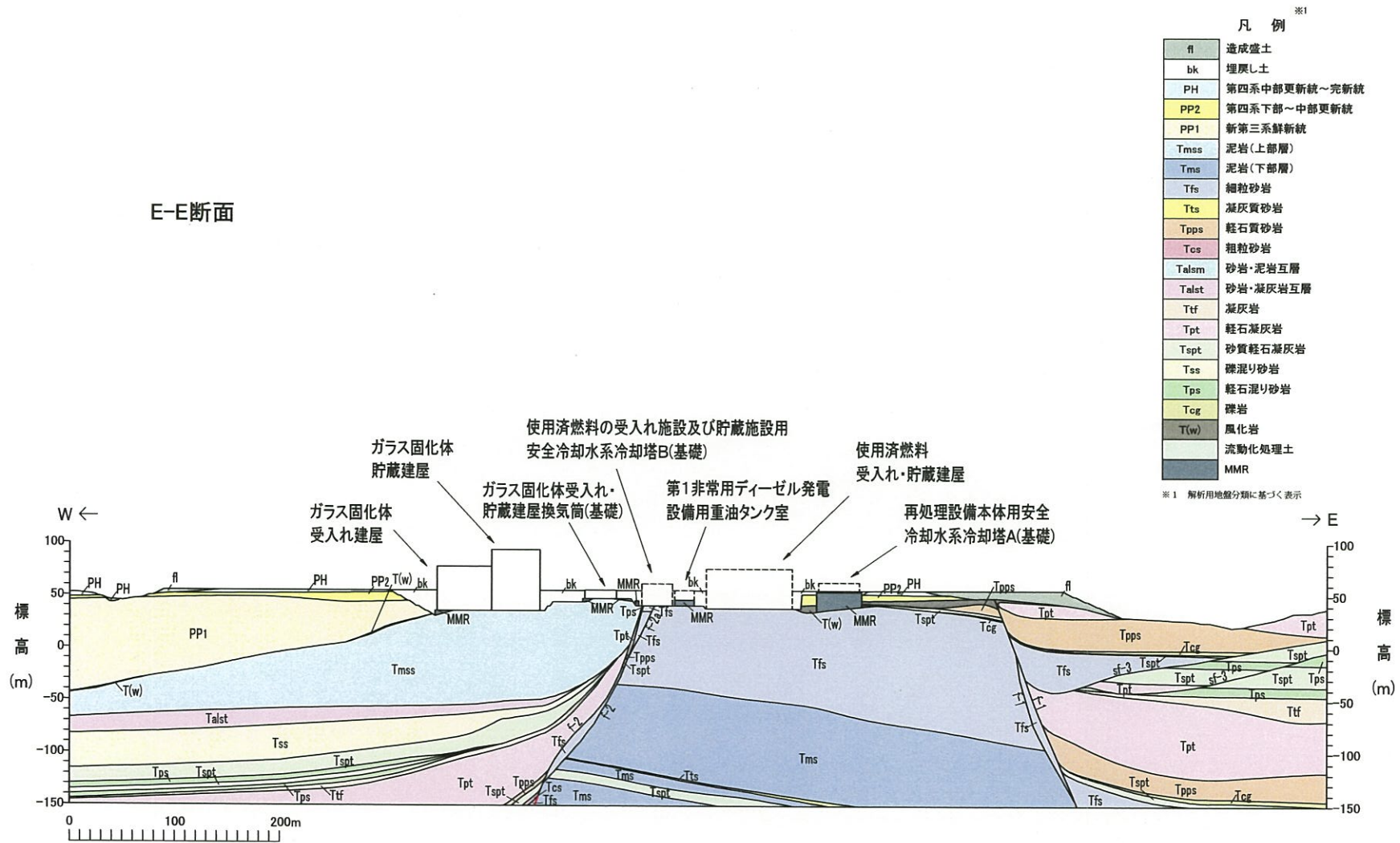
第3.5-6図(4) 安全上重要な施設等設置位置付近の岩盤分類図(鉛直断面図:C測線)

D-D断面

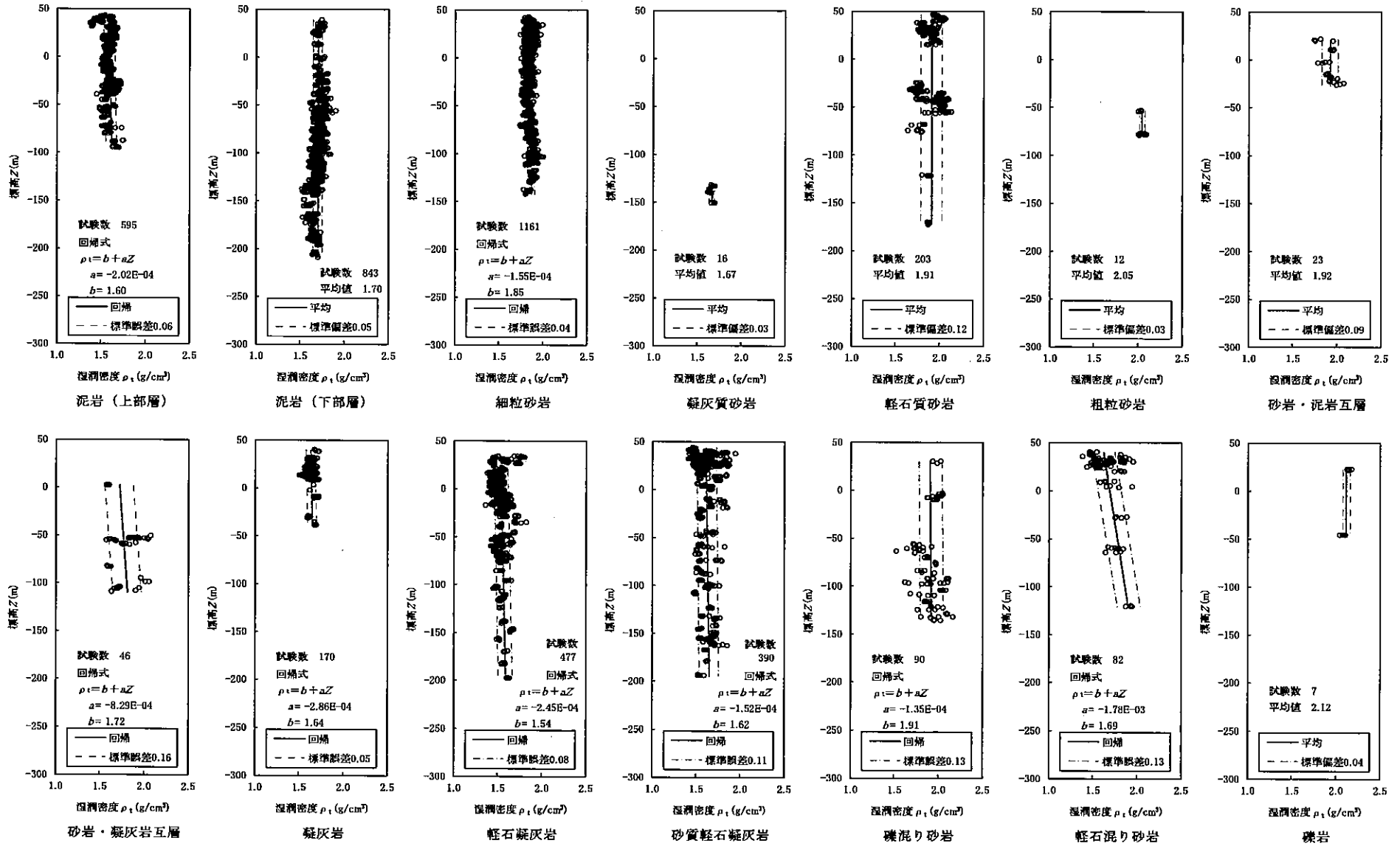


第3.5-6図(5) 安全上重要な施設等設置位置付近の岩盤分類図(鉛直断面図: D測線)

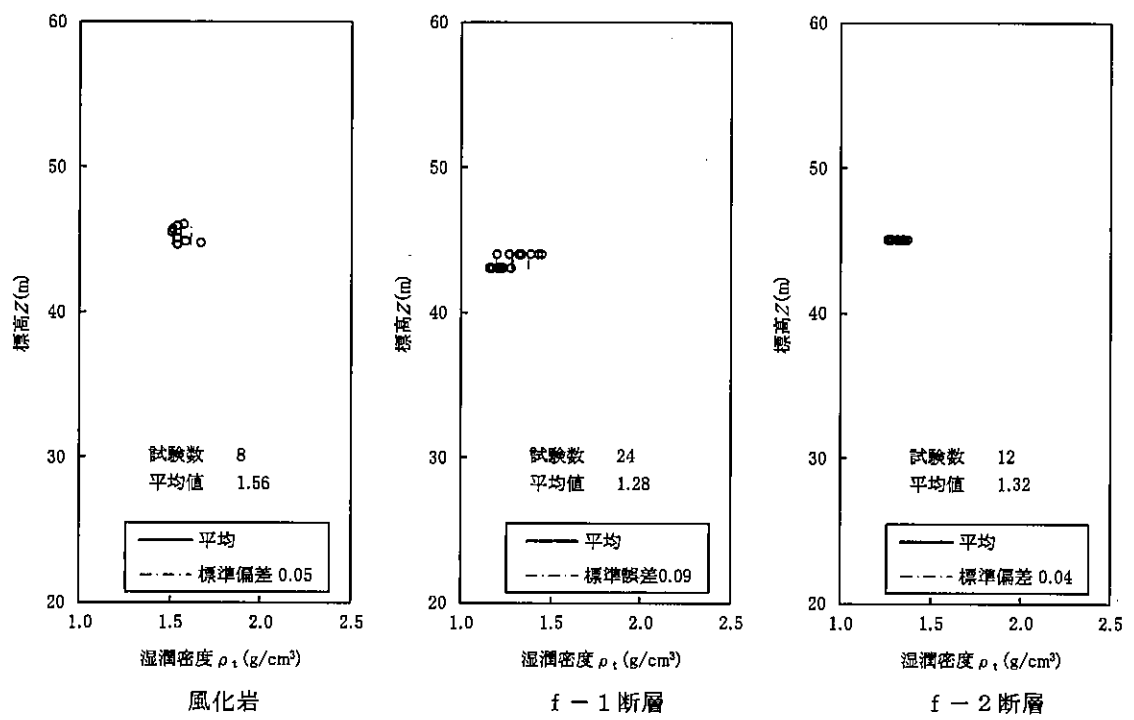
E-E断面



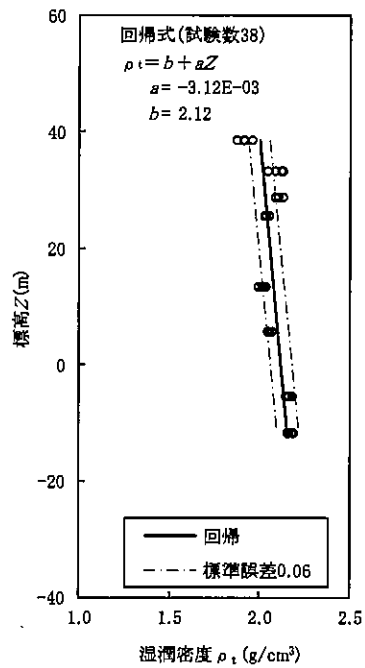
第3.5-6図(6) 安全上重要な施設等設置位置付近の岩盤分類図(鉛直断面図：E測線)



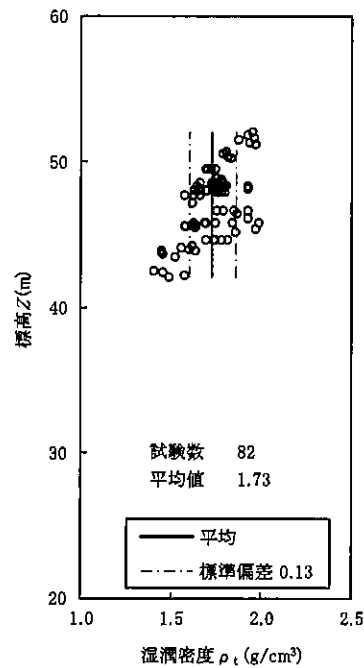
第3.5-7図(1) 湿潤密度と標高の関係



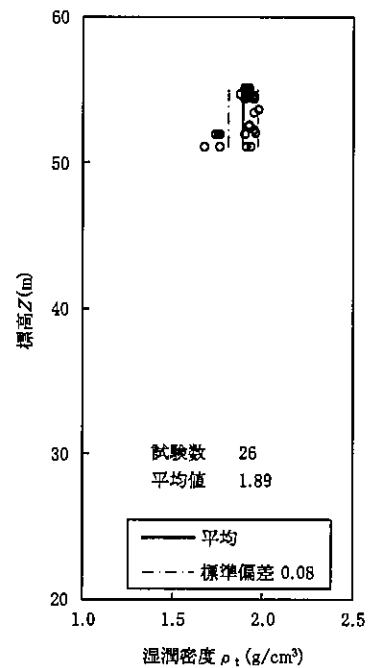
第 3.5-7 図(2) 湿潤密度と標高の関係



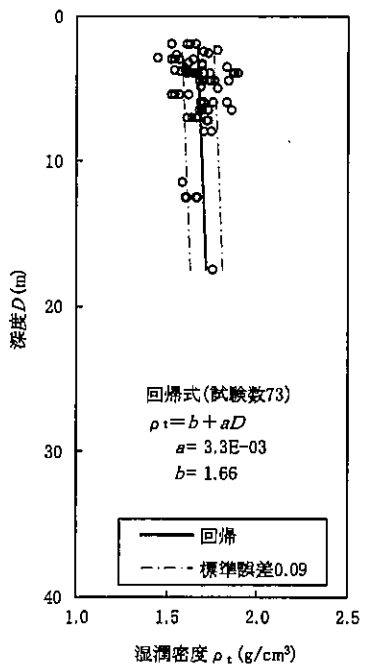
PP1



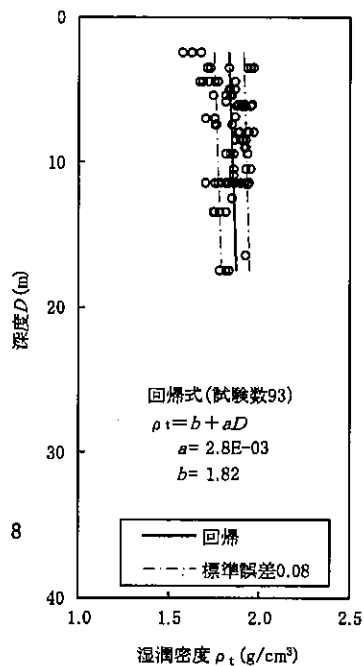
PP2



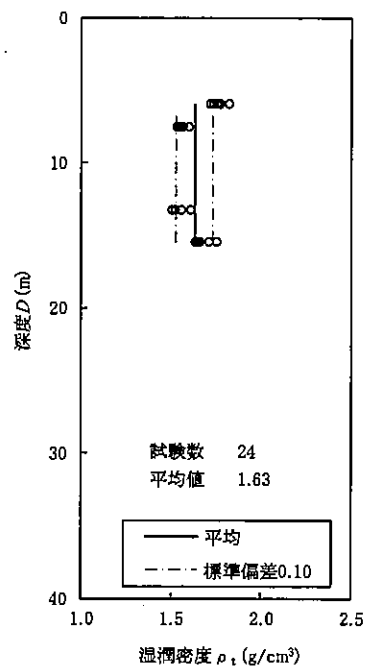
PH



造成盛土

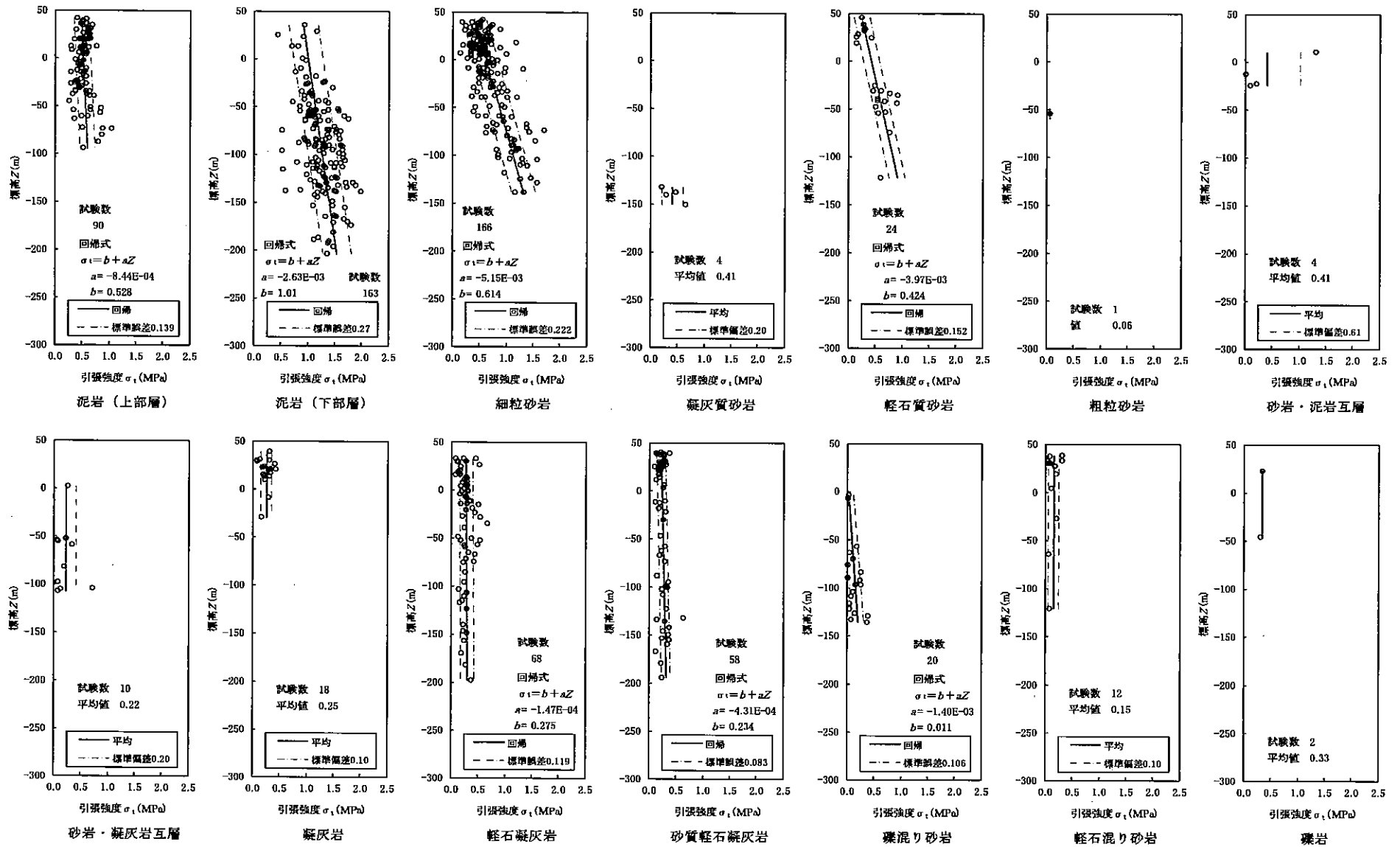


埋戻し土

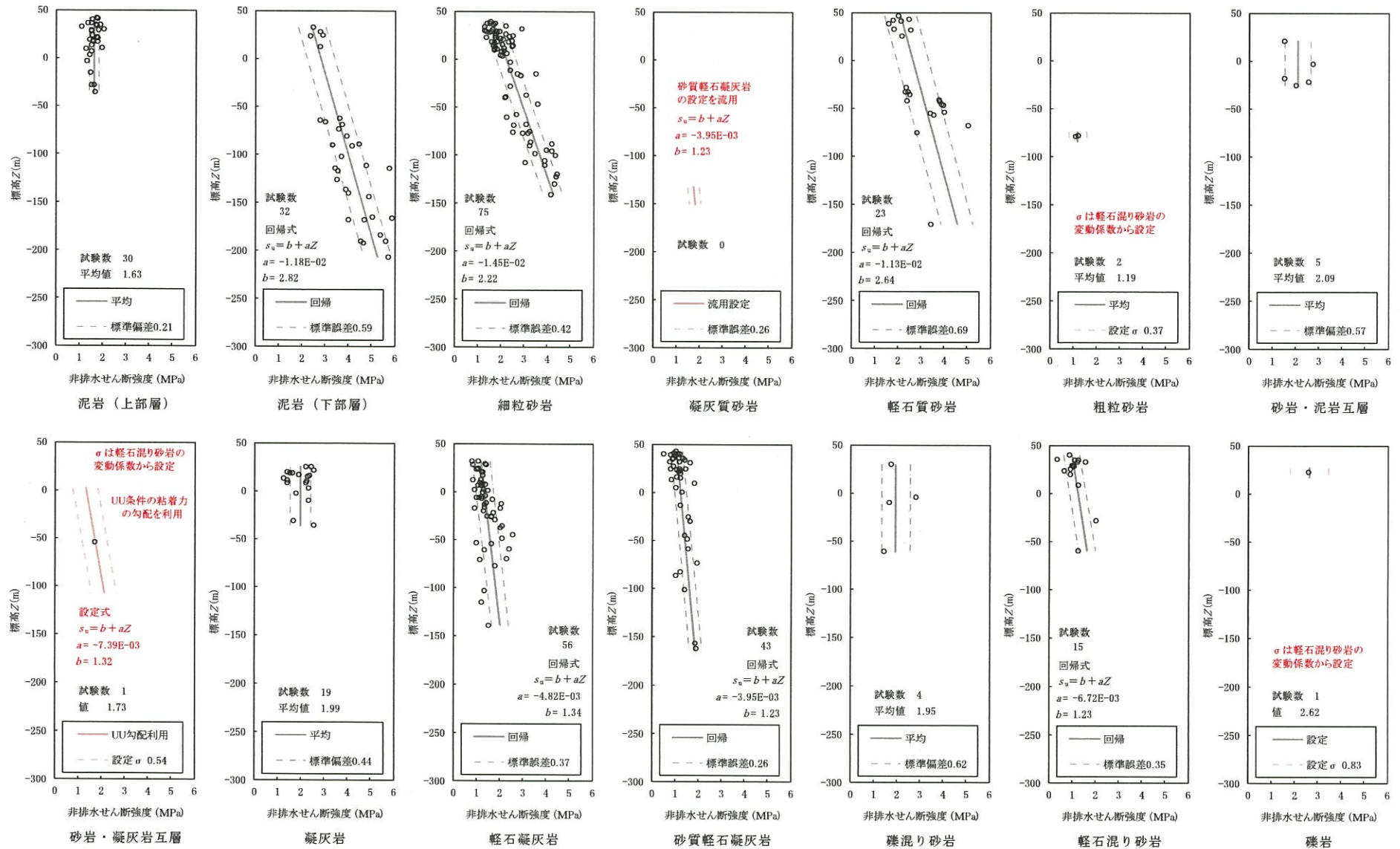


流動化処理土(A)

第 3.5-7 図(3) 湿潤密度と標高又は地表からの深度の関係

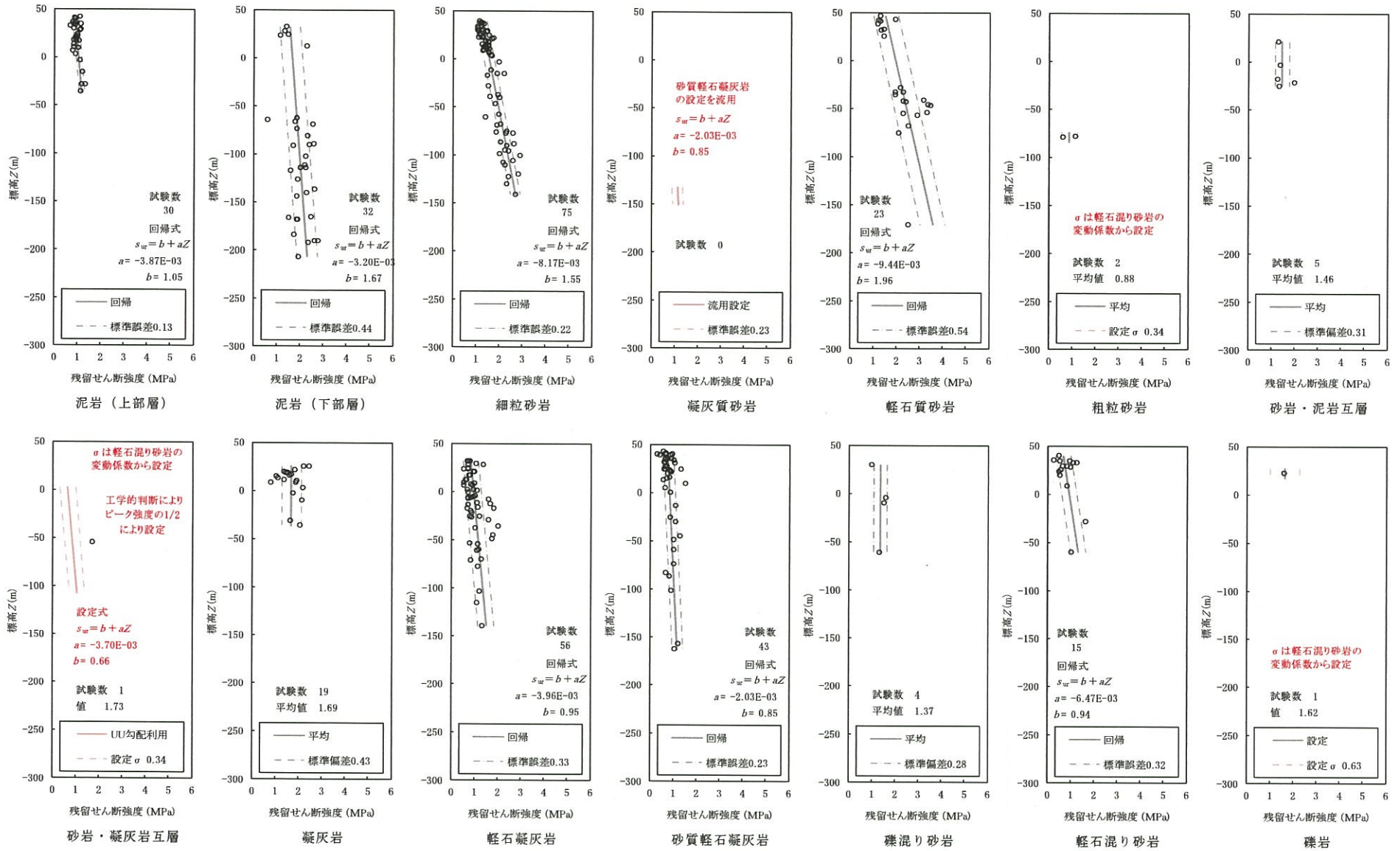


第3.5-8図 引張強度と標高の関係



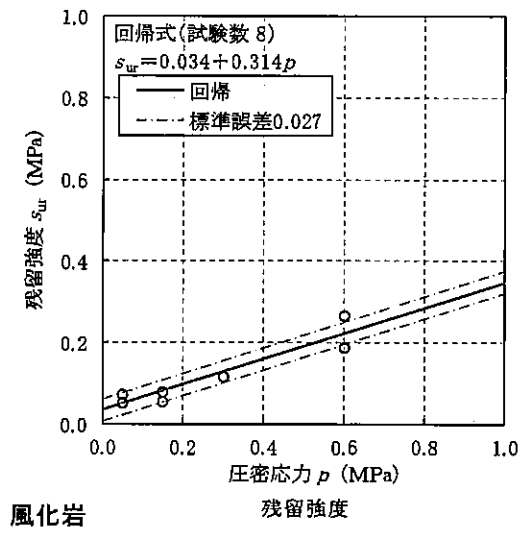
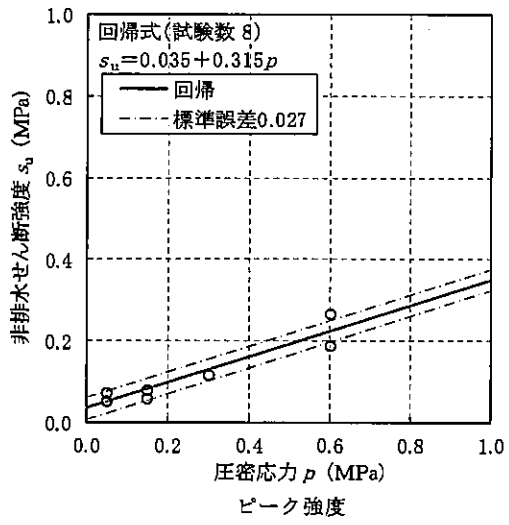
赤色:他岩種流用またはUU条件で設定した物性値

第3.5-9図(1) 強度特性 (非排水せん断強度と標高の関係)

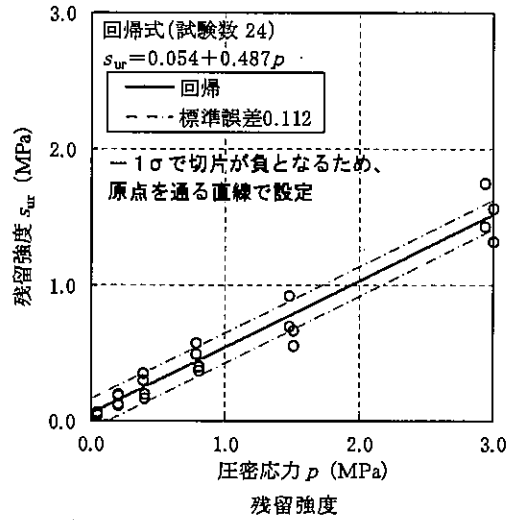
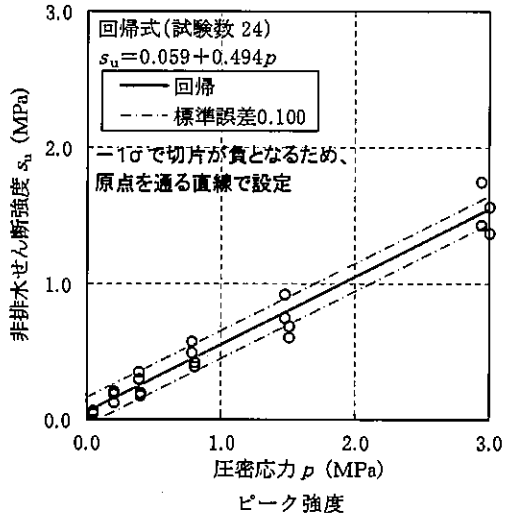


赤色:他岩種流用またはUU条件で設定した物性値

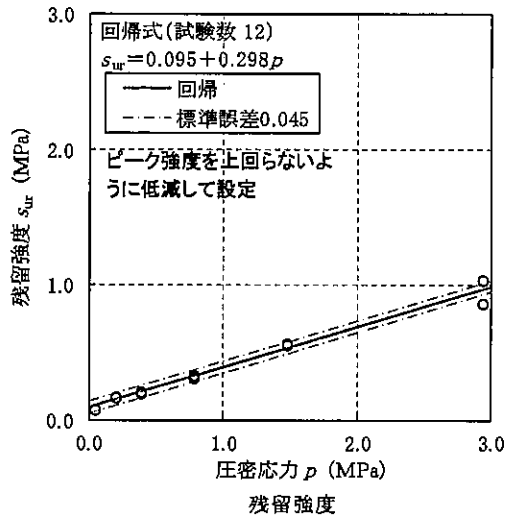
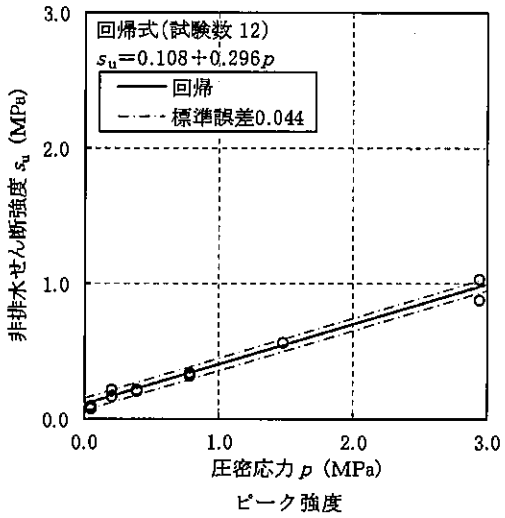
第3.5-9図(2) 強度特性 (残留強度と標高の関係)



第 3.5-9 図(3) 強度特性 (非排水せん断強度及び残留強度と圧密応力の関係)

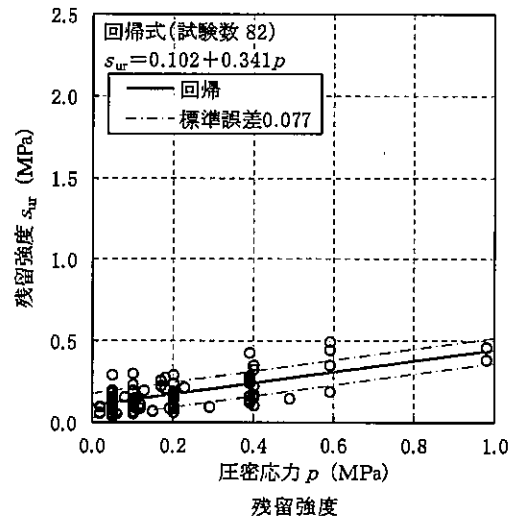
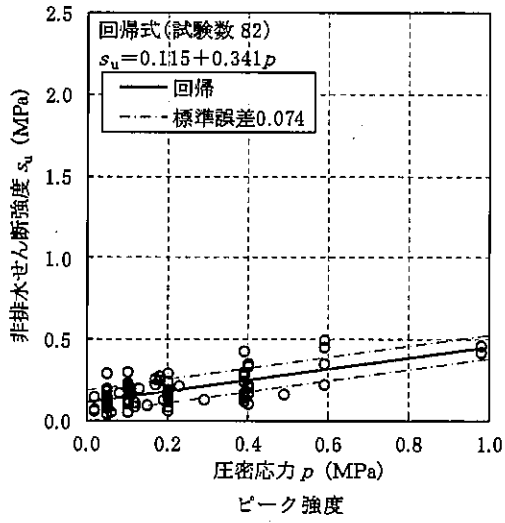


f-1 断層

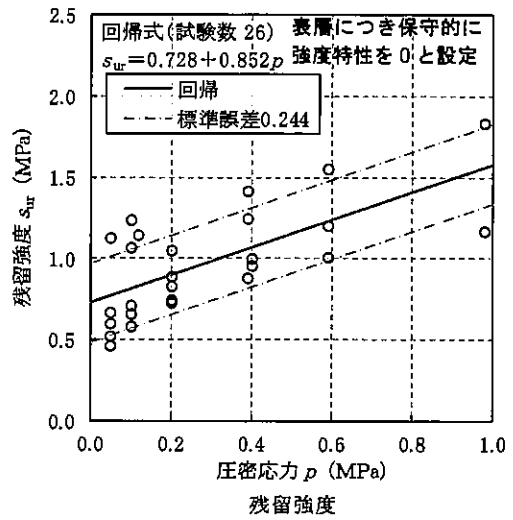
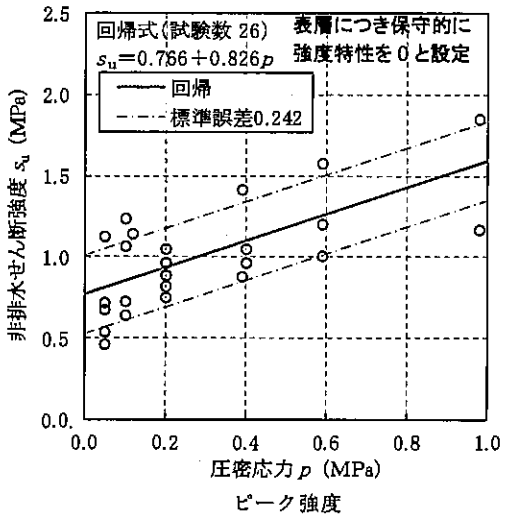


f-2 断層

第 3.5-9 図(4) 強度特性 (非排水せん断強度と圧密応力の関係)

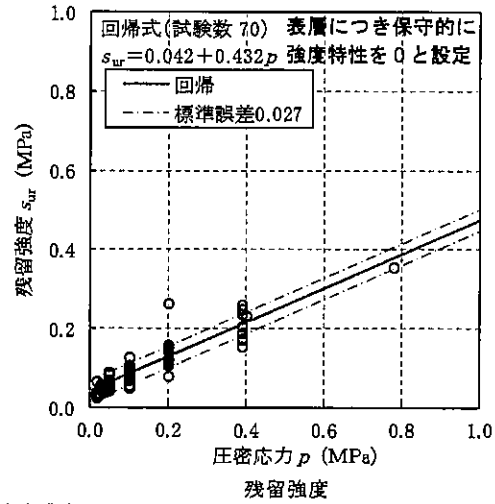
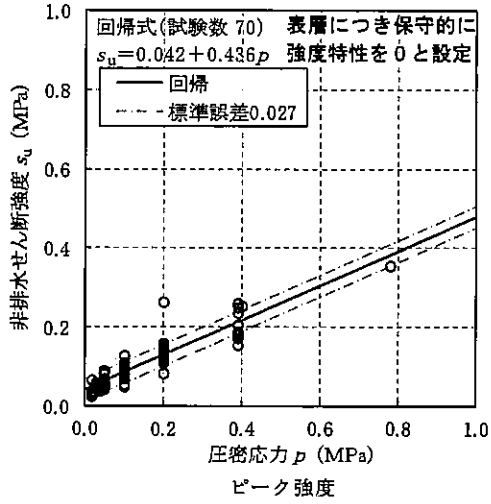


PP 2

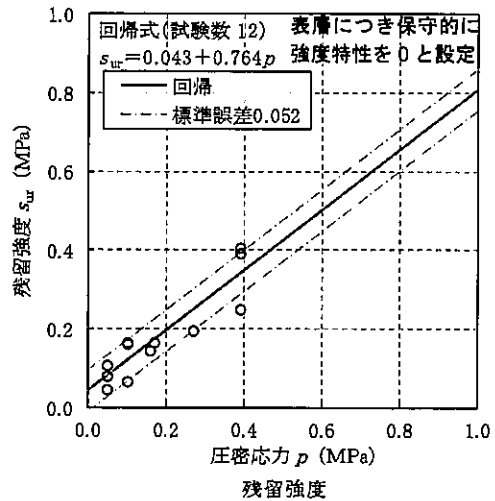
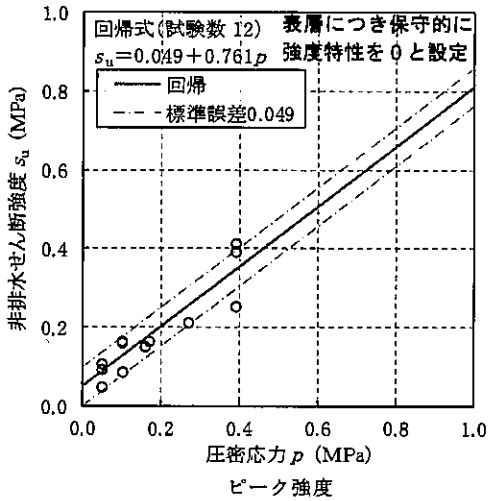


PH

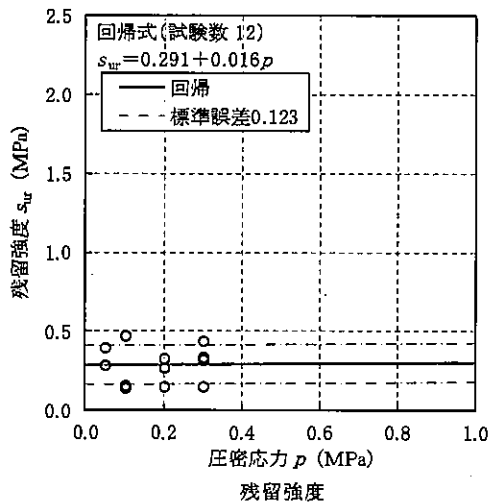
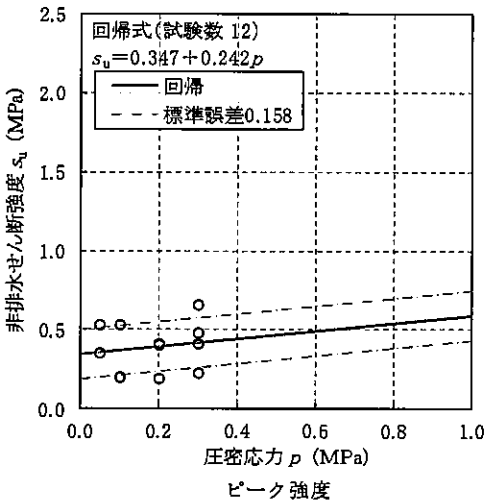
第 3.5-9 図(5) 強度特性 (非排水せん断強度と圧密応力の関係)



造盛土

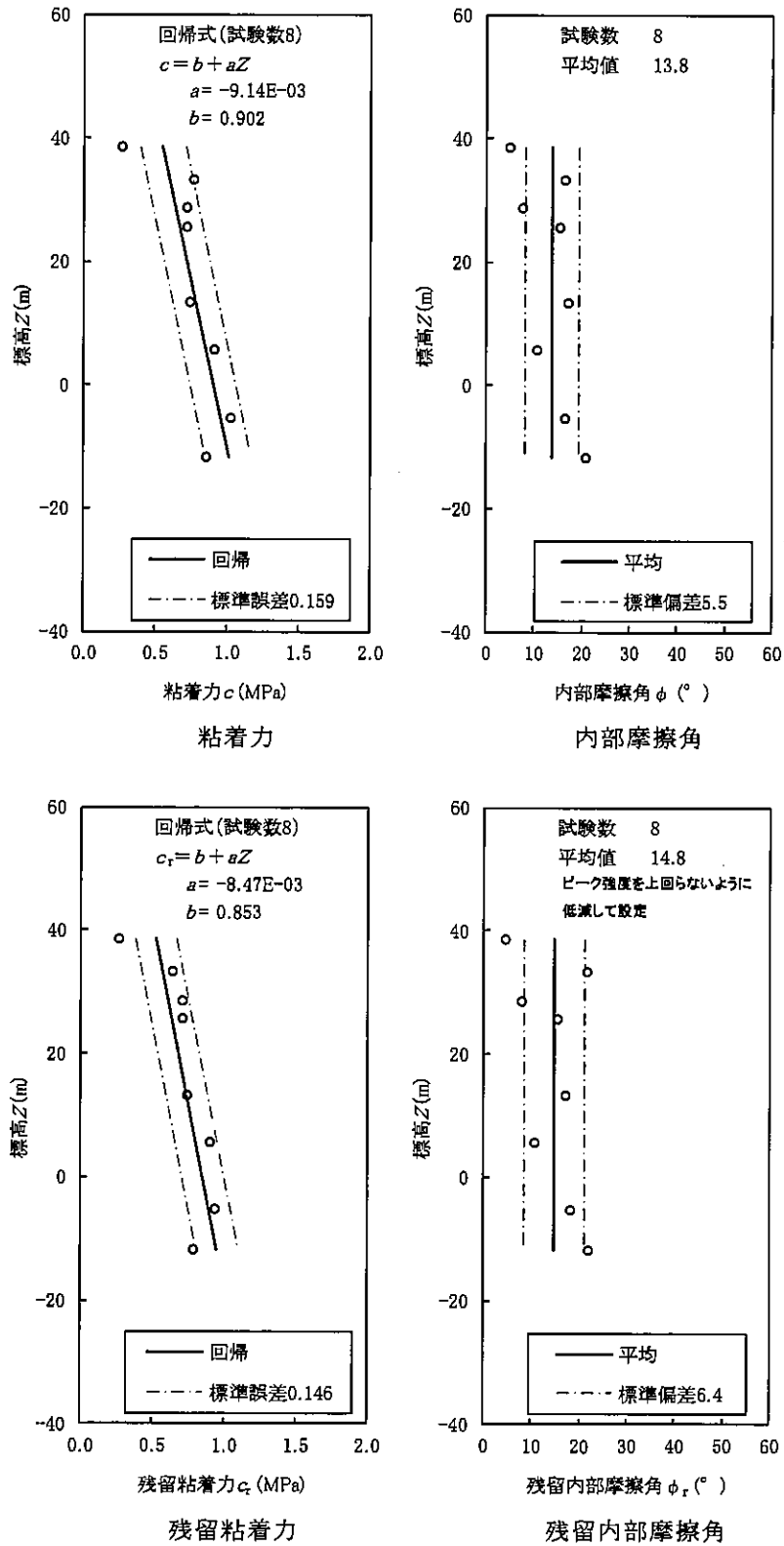


埋戻し土



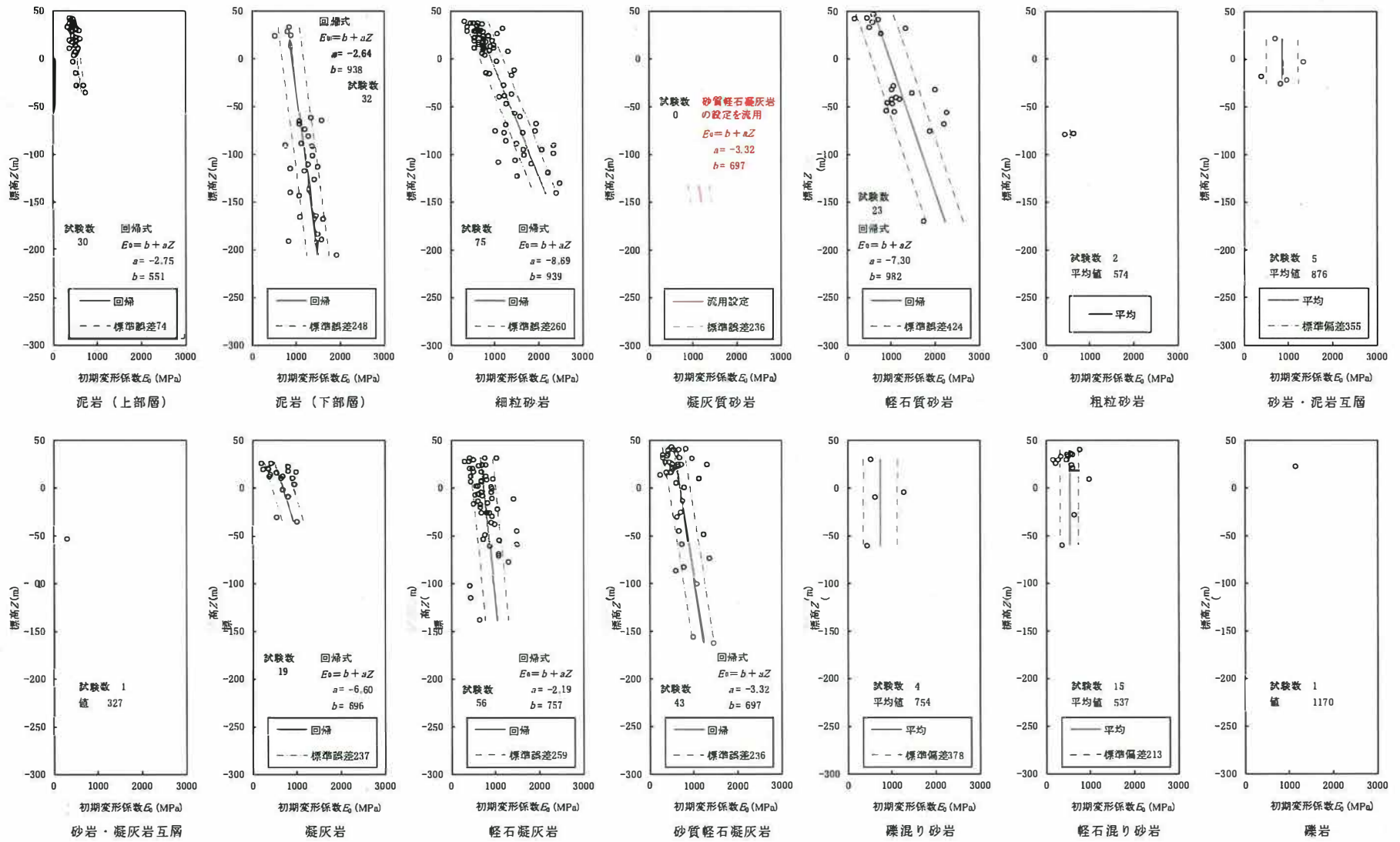
流動化处理土 (A)

第 3.5-9 図(6) 強度特性 (非排水せん断強度と圧密応力の関係)



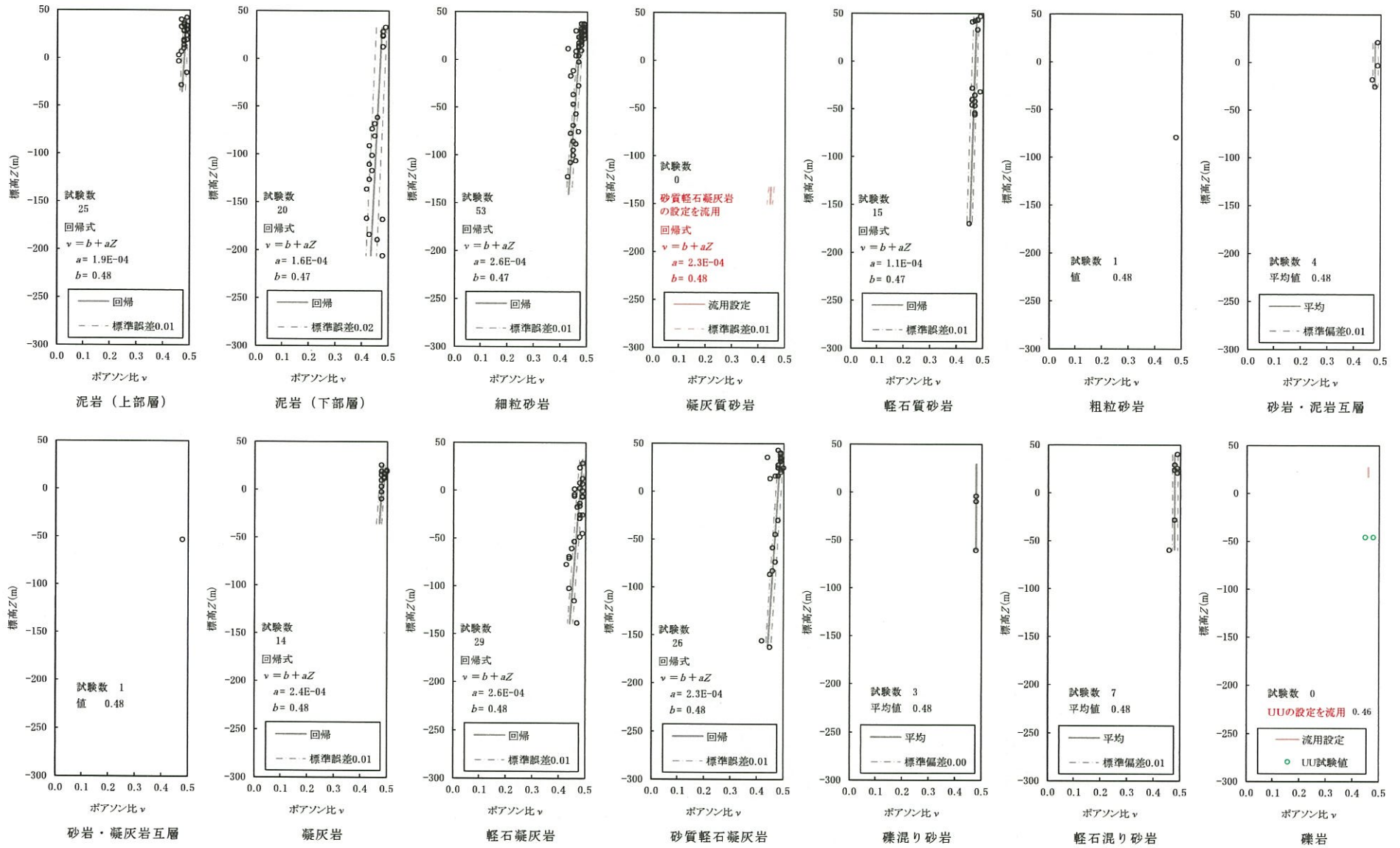
PP1

第 3.5-9 図(7) 強度特性 (三軸圧縮試験による強度定数と標高の関係)



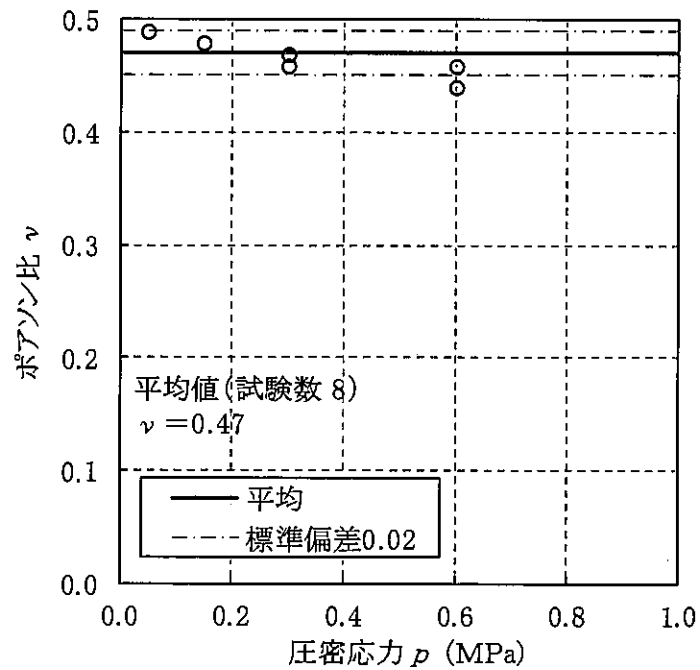
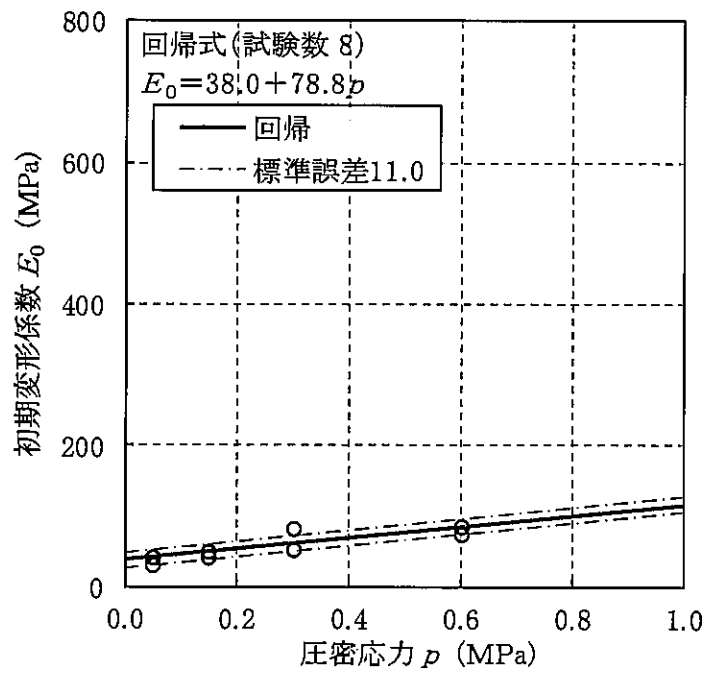
赤色:他岩種流用またはUU条件で設定した物性値

第3.5-10 図(1) 静的変形特性 (初期変形係数と標高の関係)



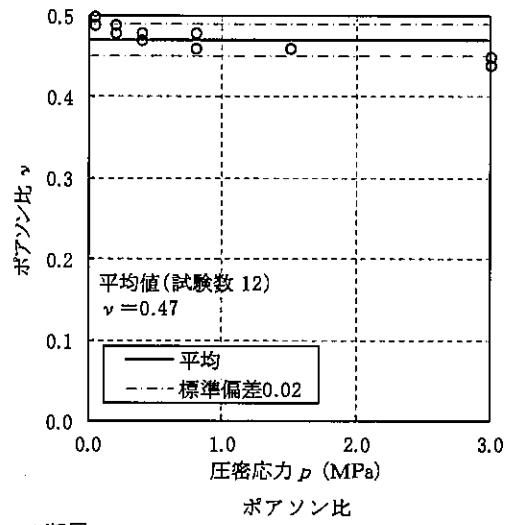
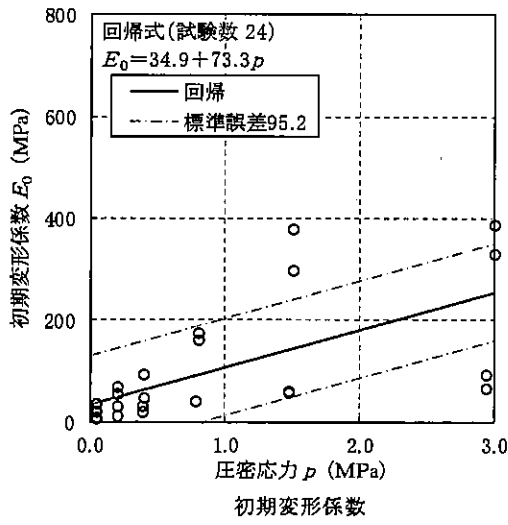
赤色: 他岩種流用またはUU条件で設定した物性値

第 3.5-10 図(2) 静的変形特性 (ポアソン比と標高の関係)

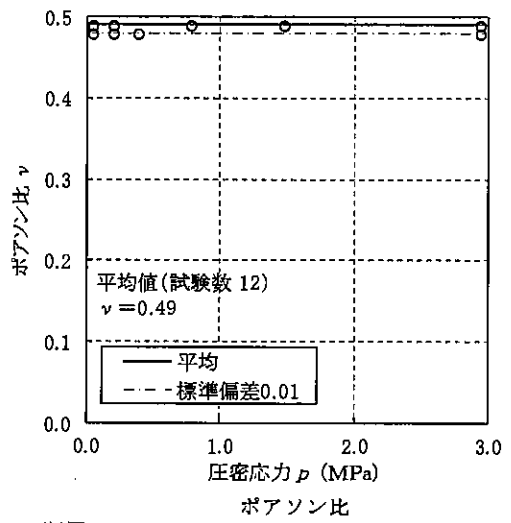
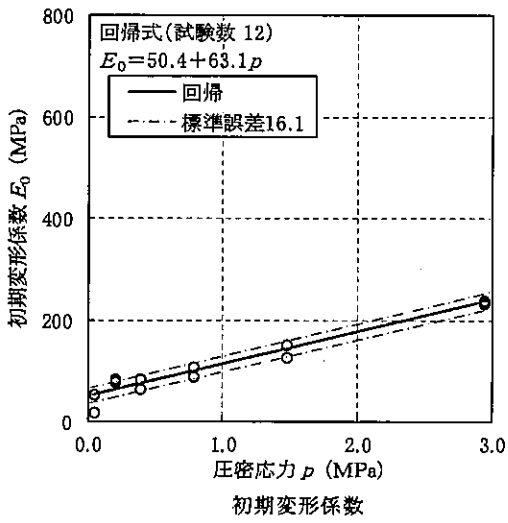


風化岩

第 3.5-10 図(3) 静的変形特性
 (初期変形係数及びポアソン比と圧密応力の関係)

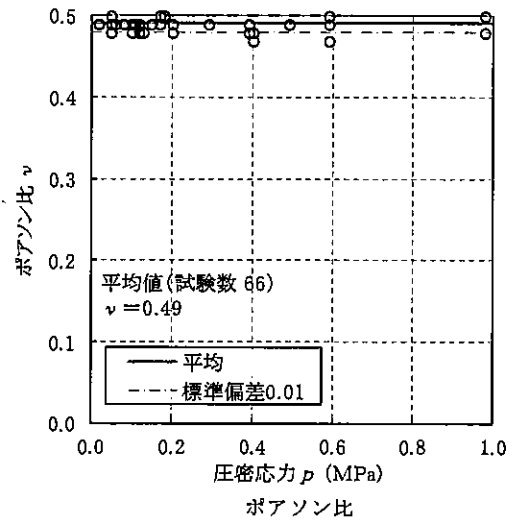
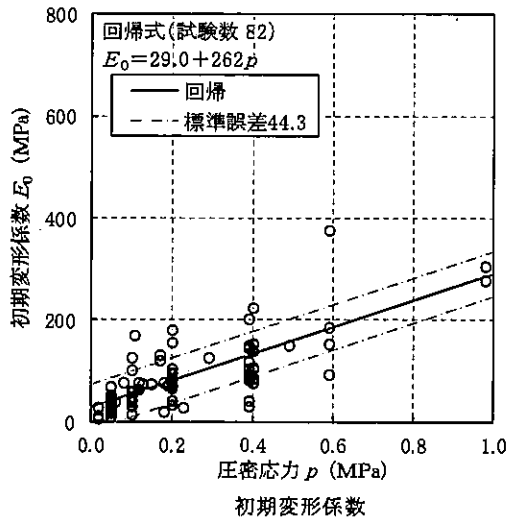


f-1 断層

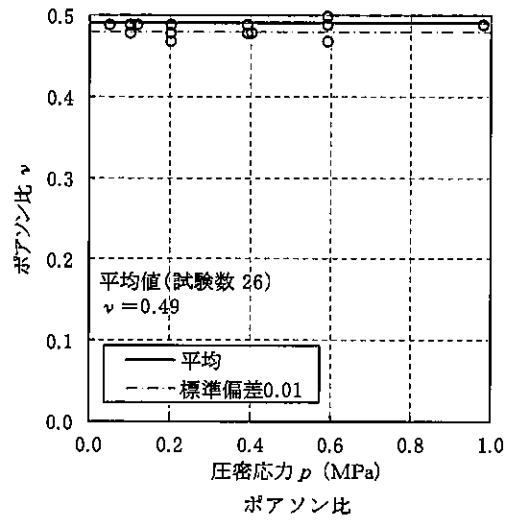
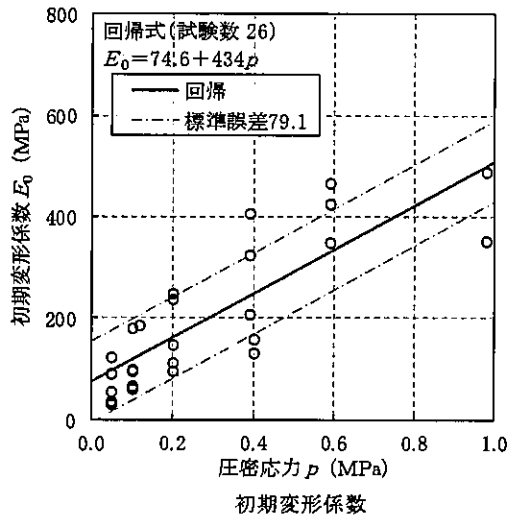


f-2 断層

第 3.5-10 図(4) 静的変形特性
(初期変形係数及びポアソン比と圧密応力の関係)

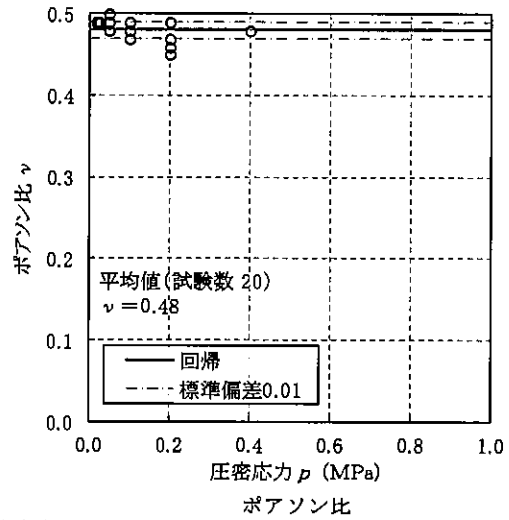
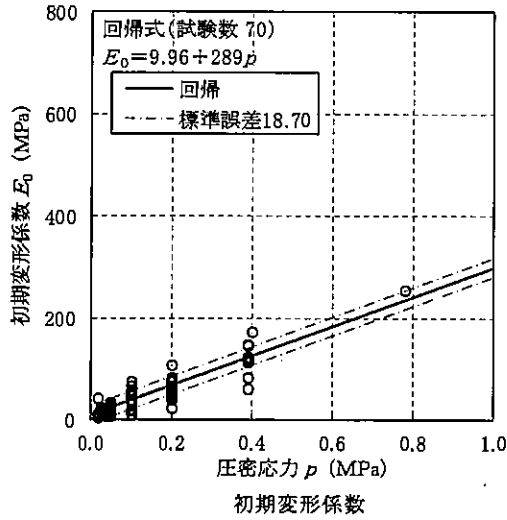


P P 2

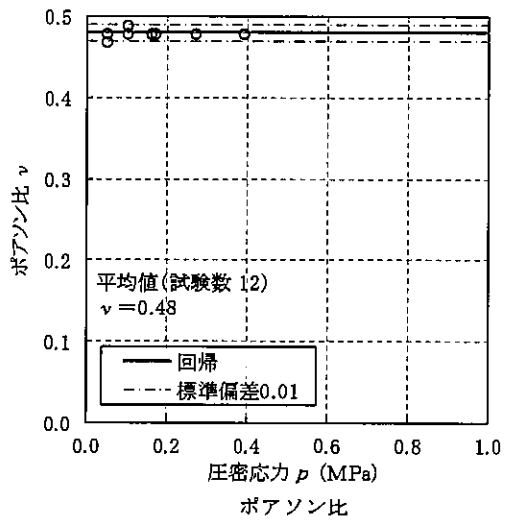
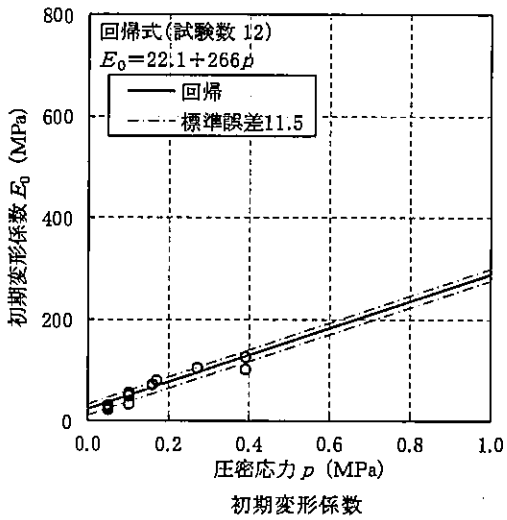


P H

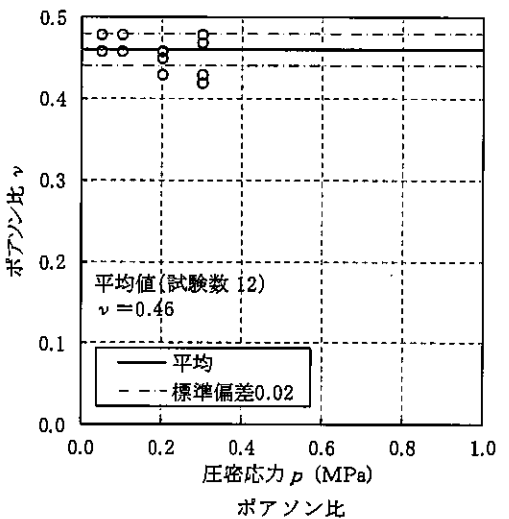
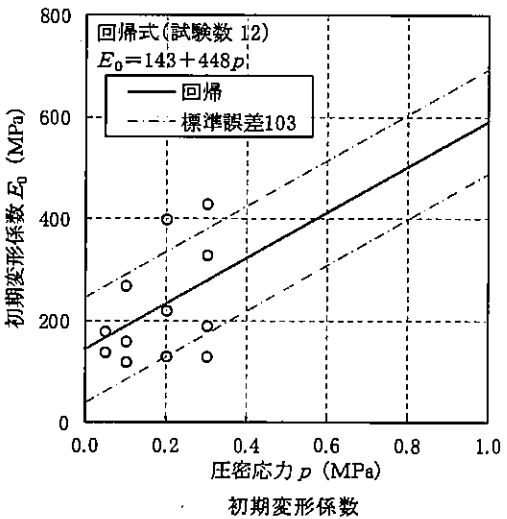
第 3.5-10 図(5) 静的変形特性
 (初期変形係数及びポアソン比と圧密応力の関係)



造成盛土

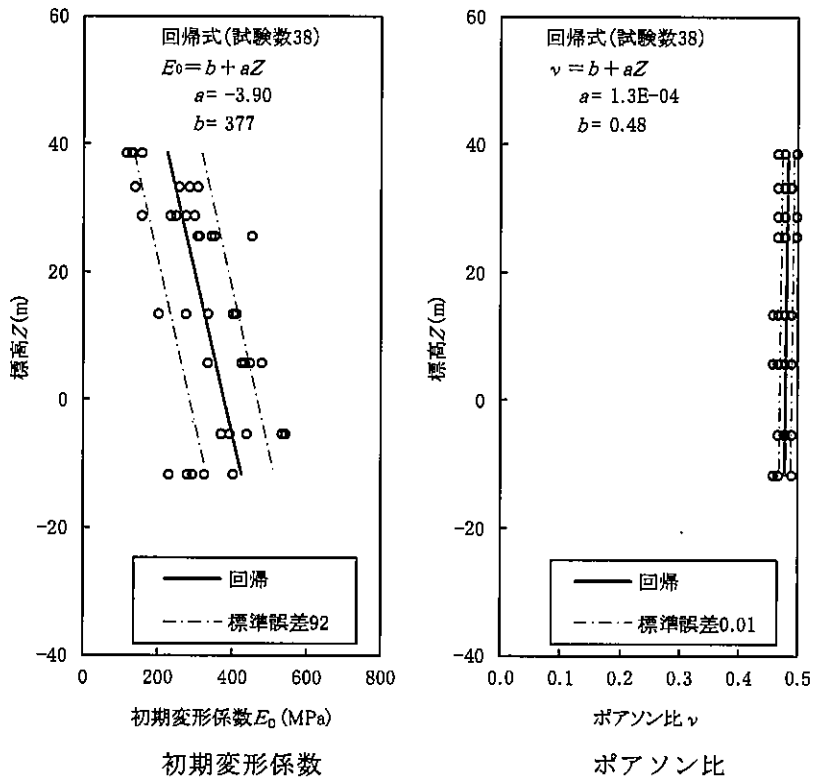


埋戻し土



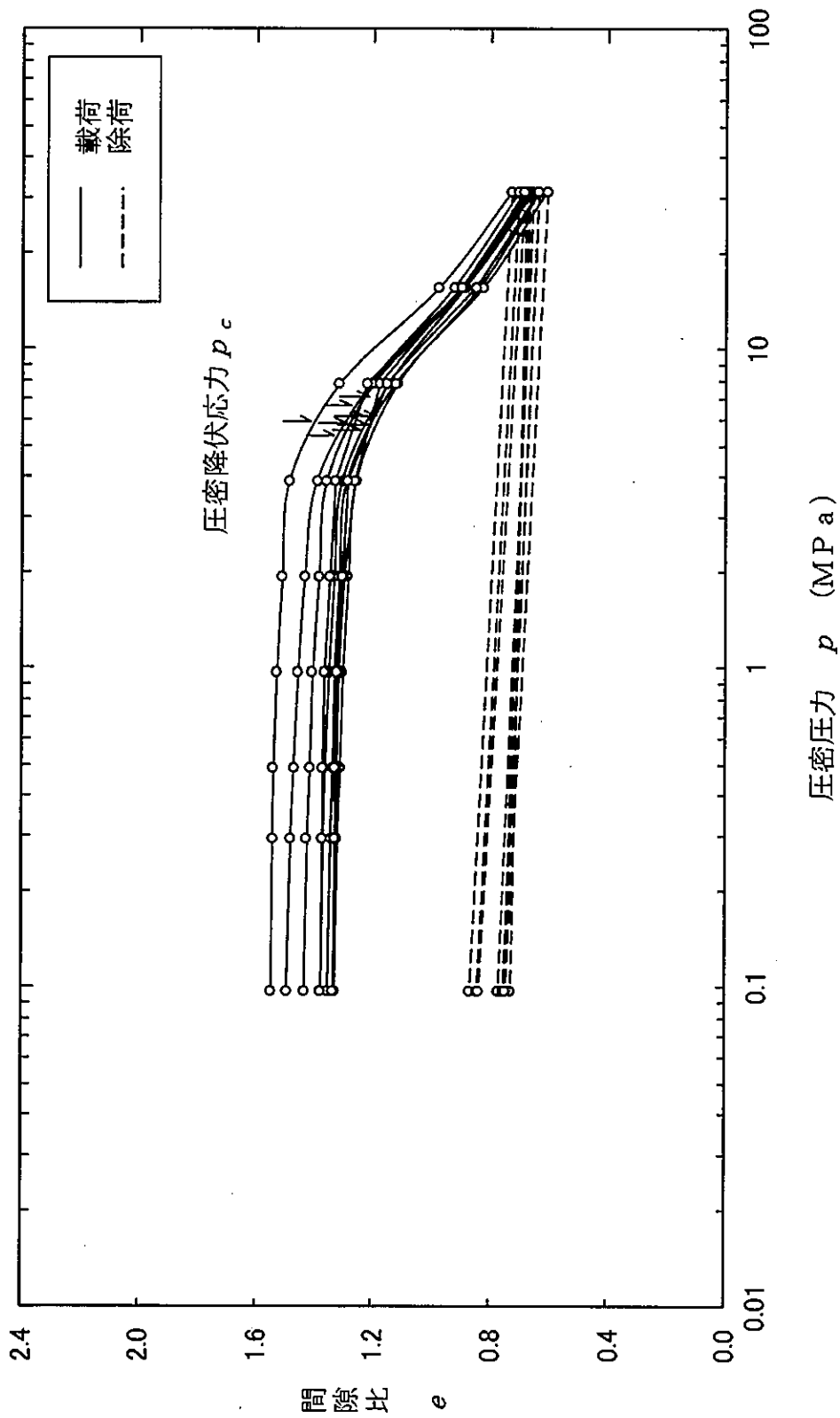
流動化処理土 (A)

第 3.5-10 図(6) 静的変形特性
(初期変形係数及びポアソン比と圧密応力の関係)

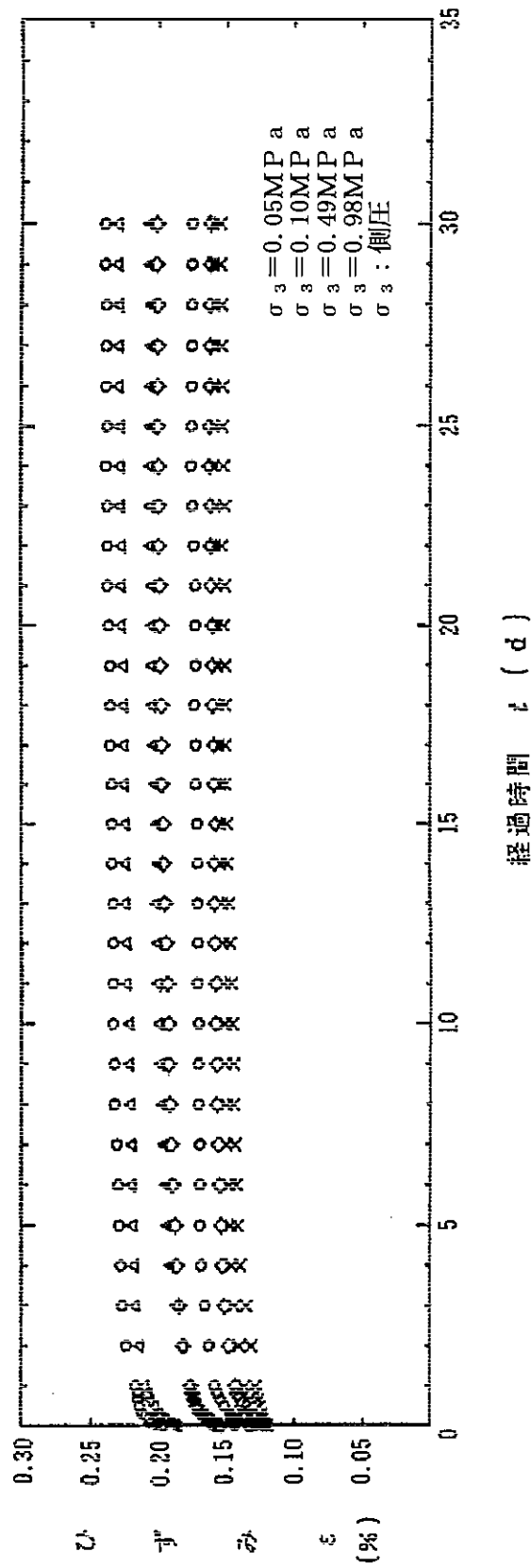


PP1

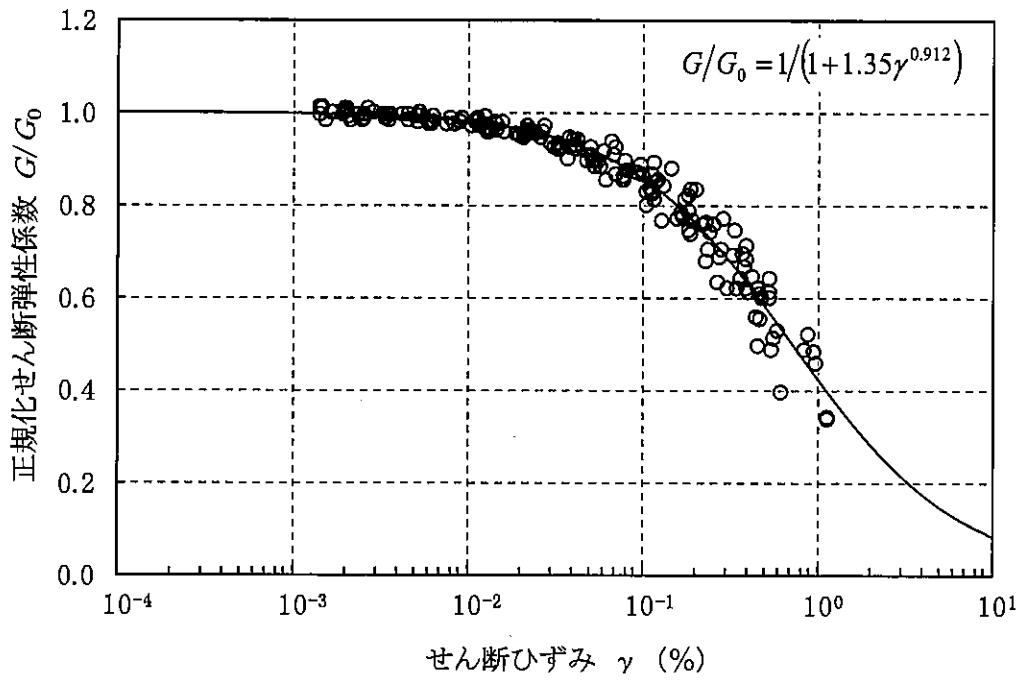
第 3.5-10 図(7) 静的変形特性
(初期変形係数及びポアソン比と標高の関係)



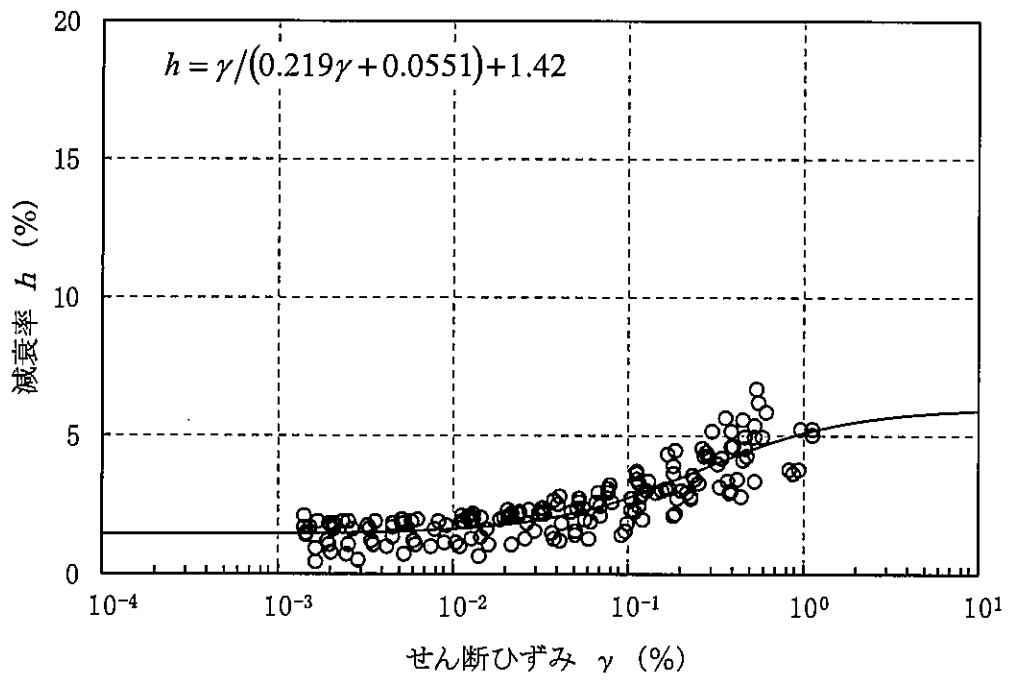
第3.5-11 図 圧密試験による間隙比-圧密圧力曲線 (基礎面付近)



第3.5-12図 三軸クリーブ試験によるひずみ-時間曲線 (基礎面付近)

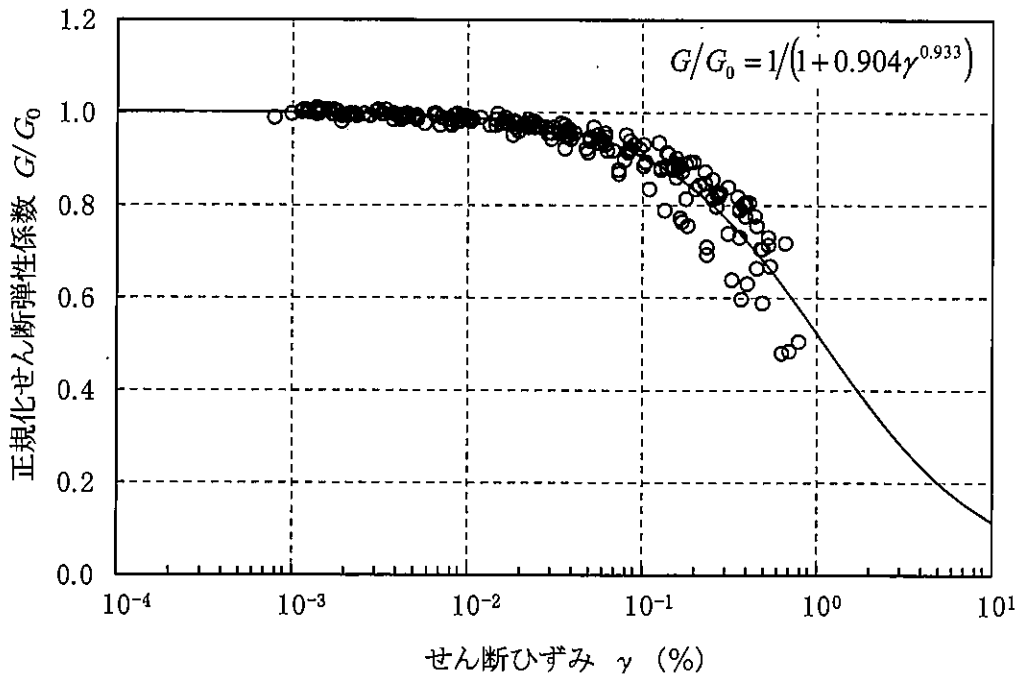


(a) 動的変形特性

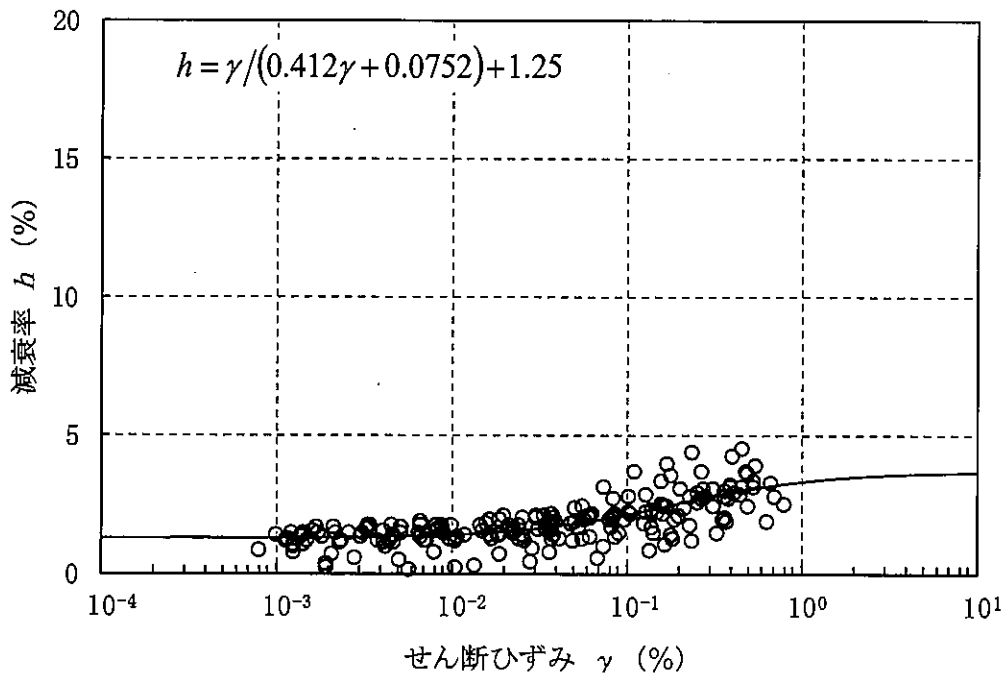


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(1) 変形特性のひずみ依存性 (泥岩 (上部層))

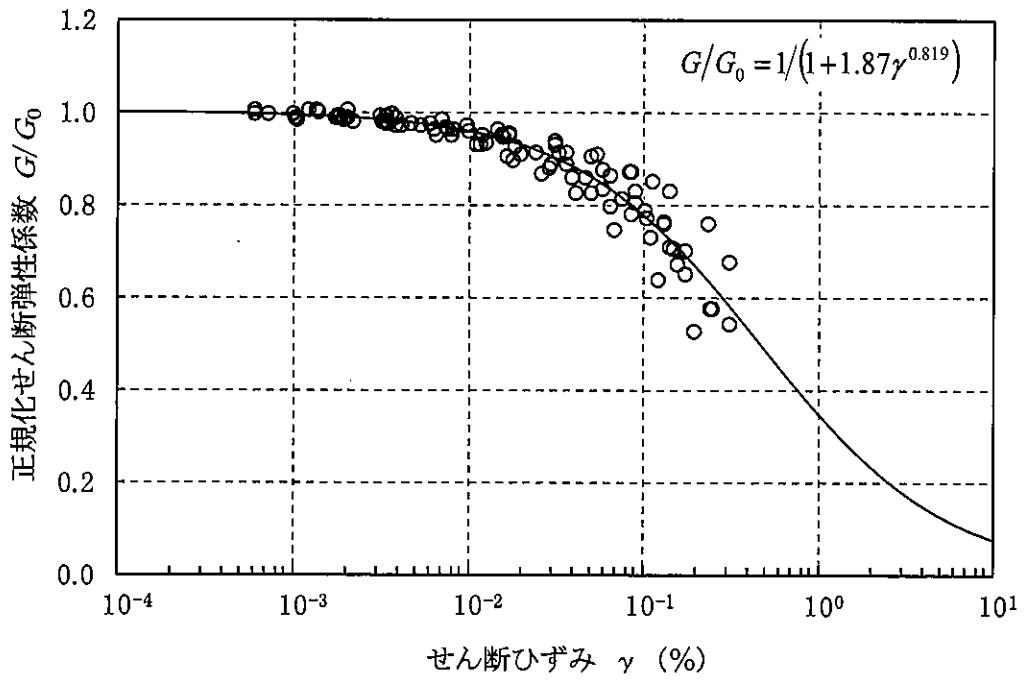


(a) 動的変形特性

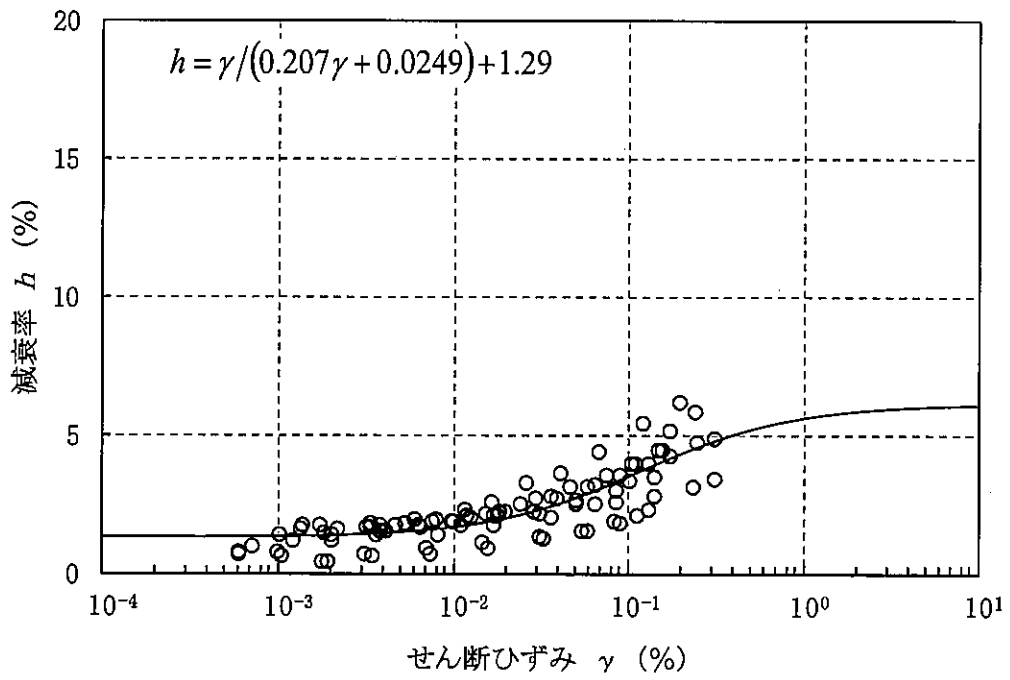


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(2) 変形特性のひずみ依存性 (泥岩 (下部層))

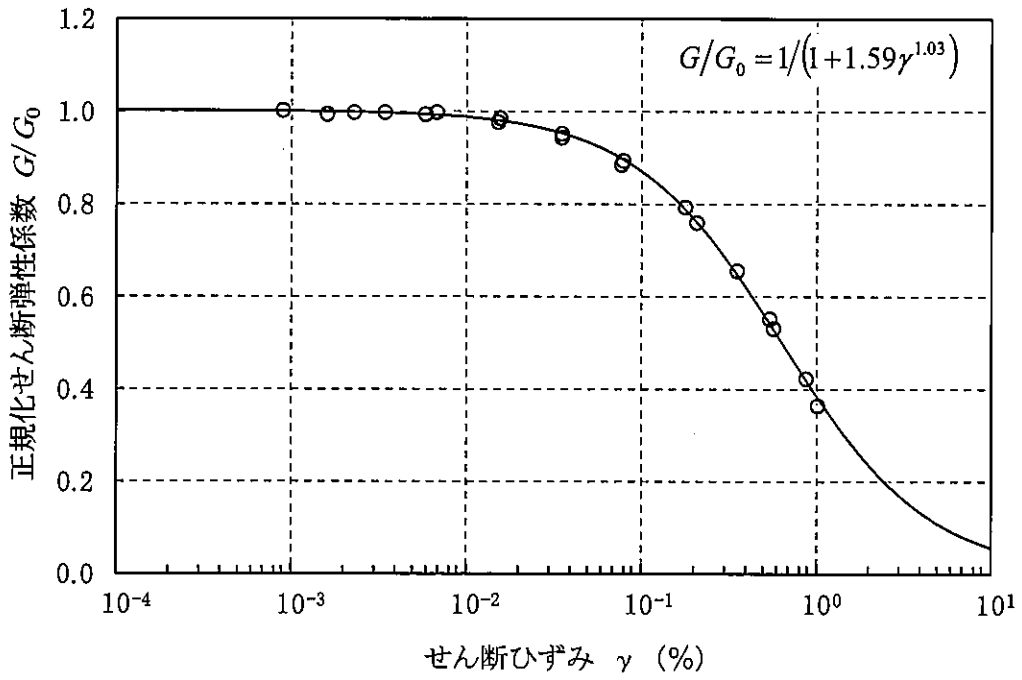


(a) 動的変形特性

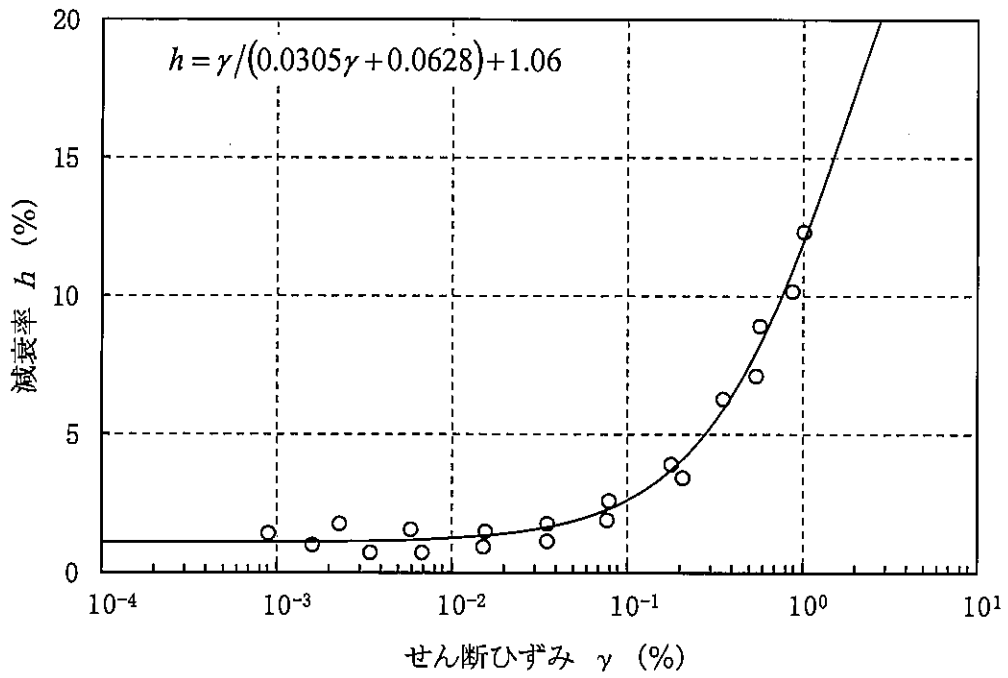


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(3) 変形特性のひずみ依存性 (細粒砂岩)

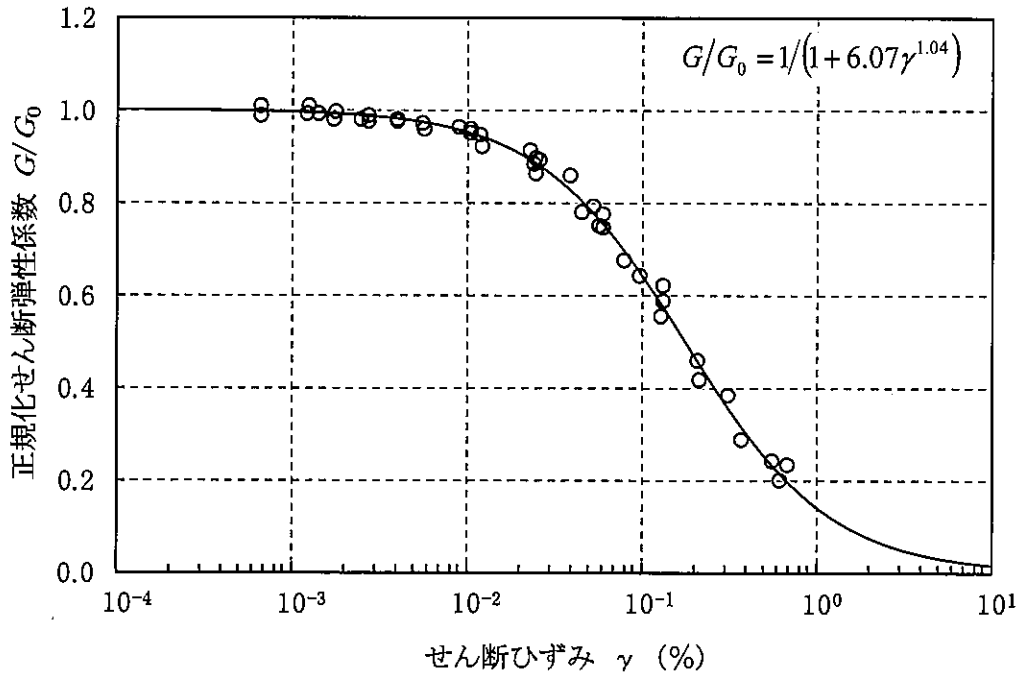


(a) 動的変形特性

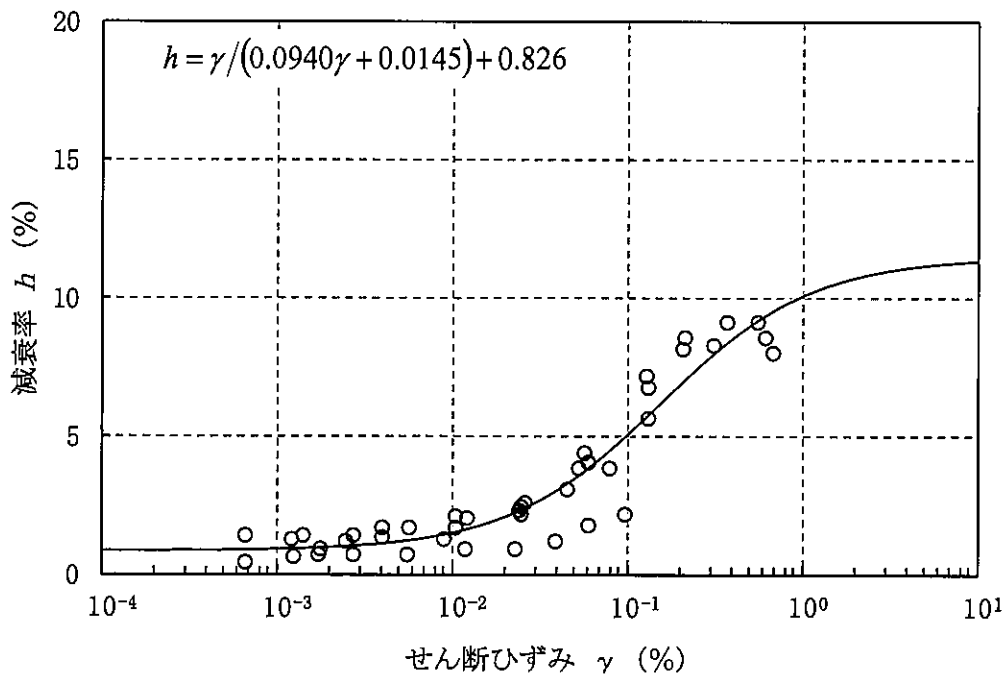


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(4) 変形特性のひずみ依存性 (凝灰質砂岩)

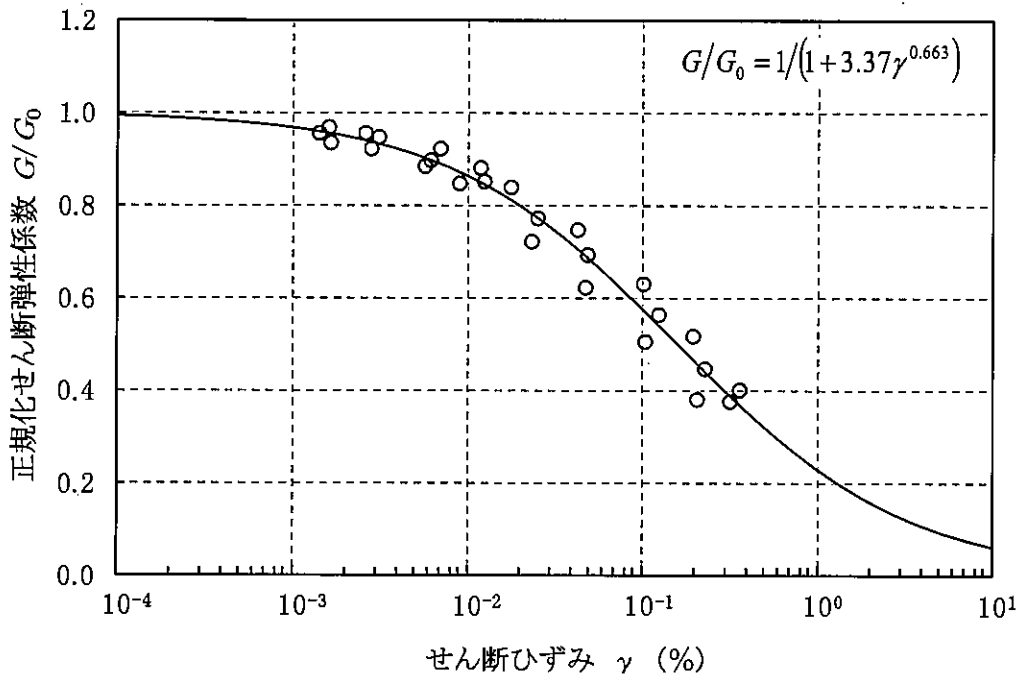


(a) 動的変形特性

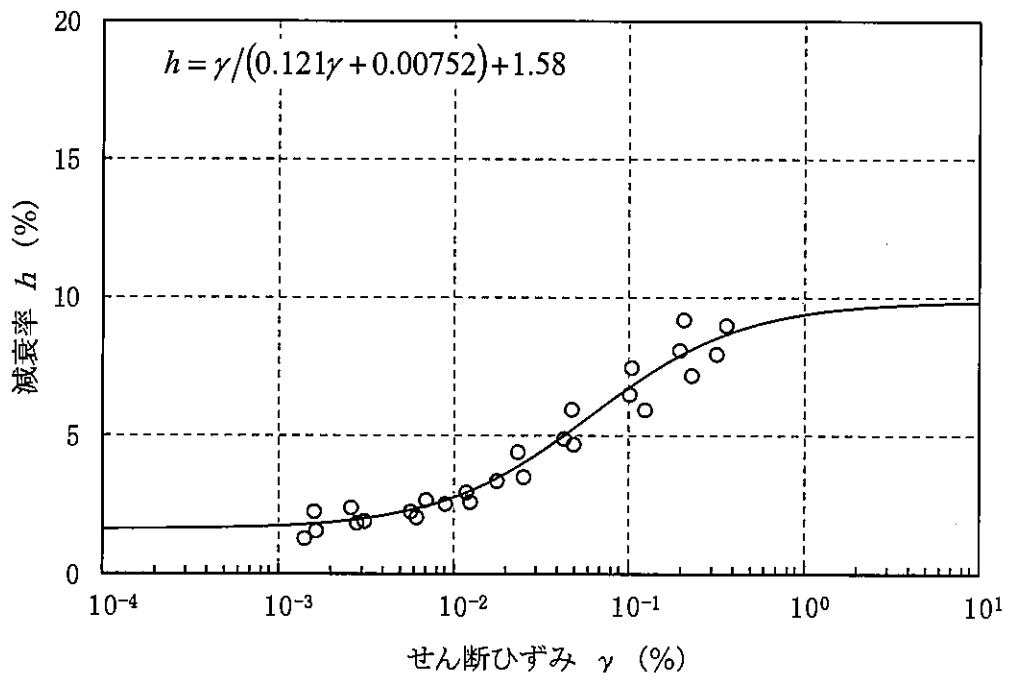


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(5) 変形特性のひずみ依存性 (軽石質砂岩)

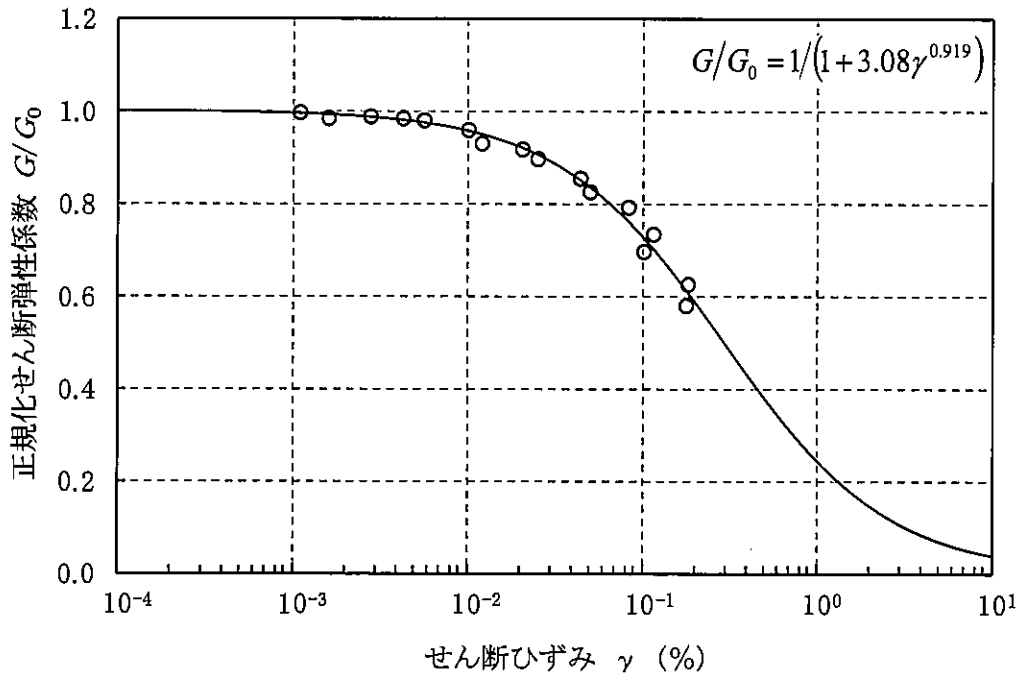


(a) 動的変形特性

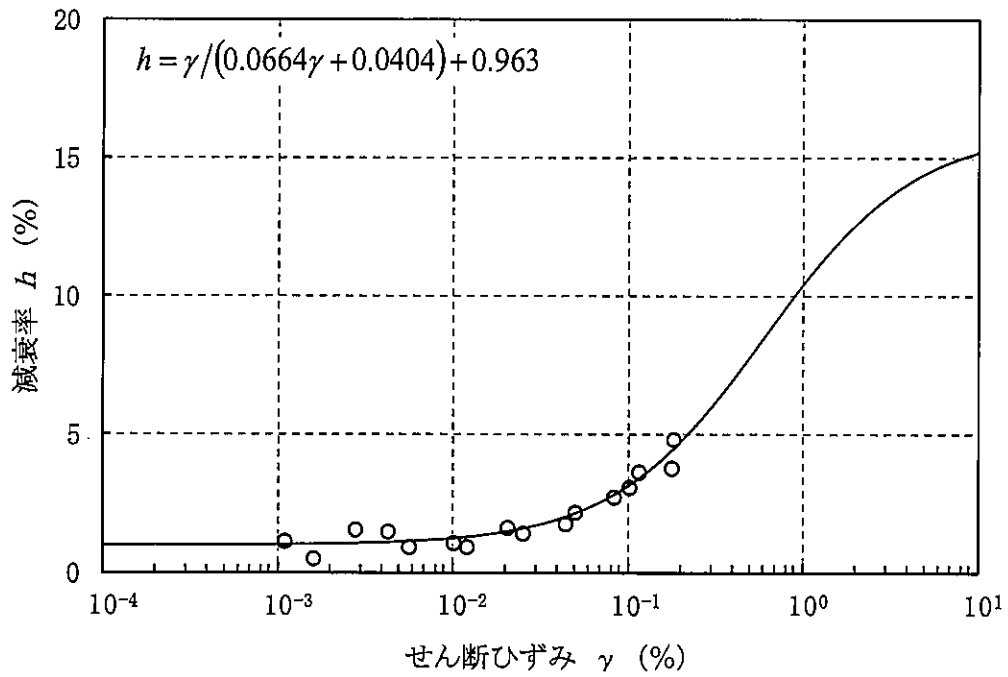


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(6) 変形特性のひずみ依存性 (粗粒砂岩)

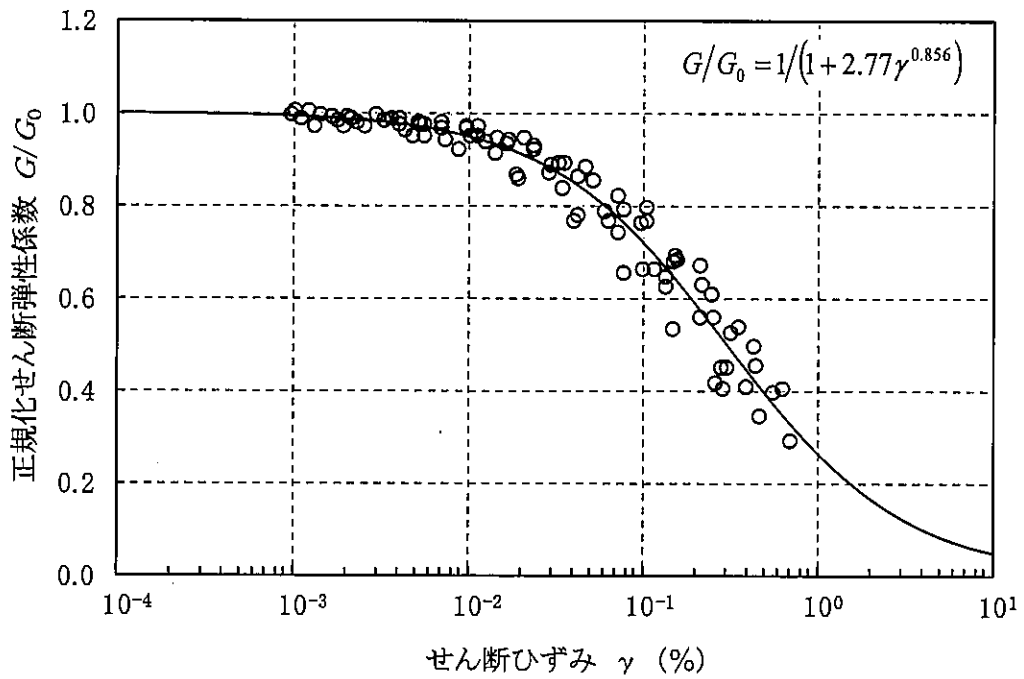


(a) 動的変形特性

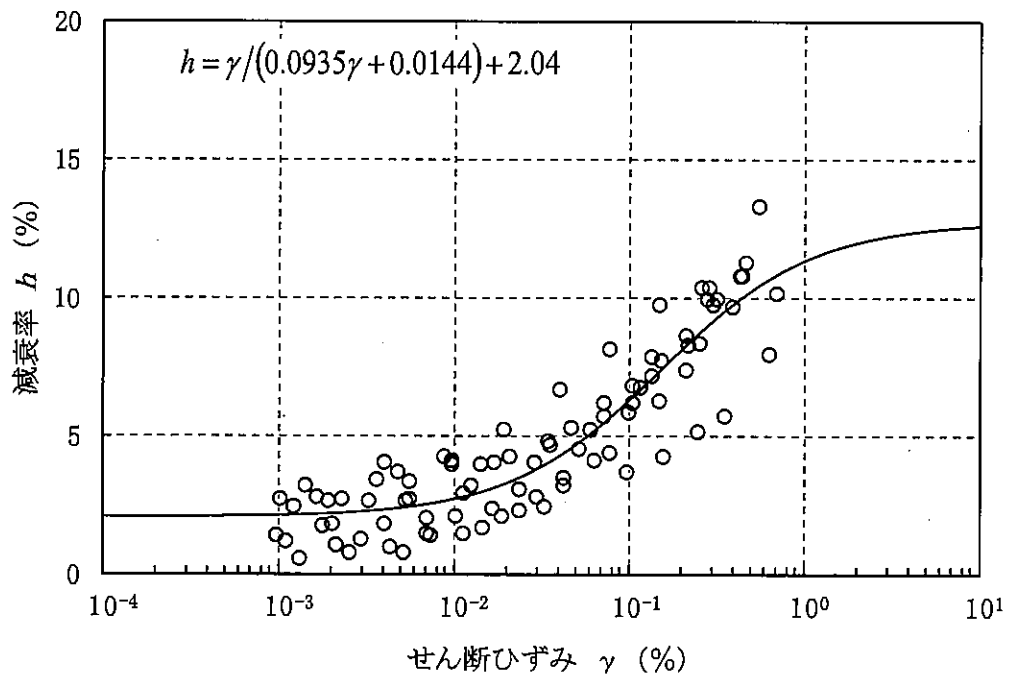


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(7) 変形特性のひずみ依存性 (砂岩・泥岩互層)

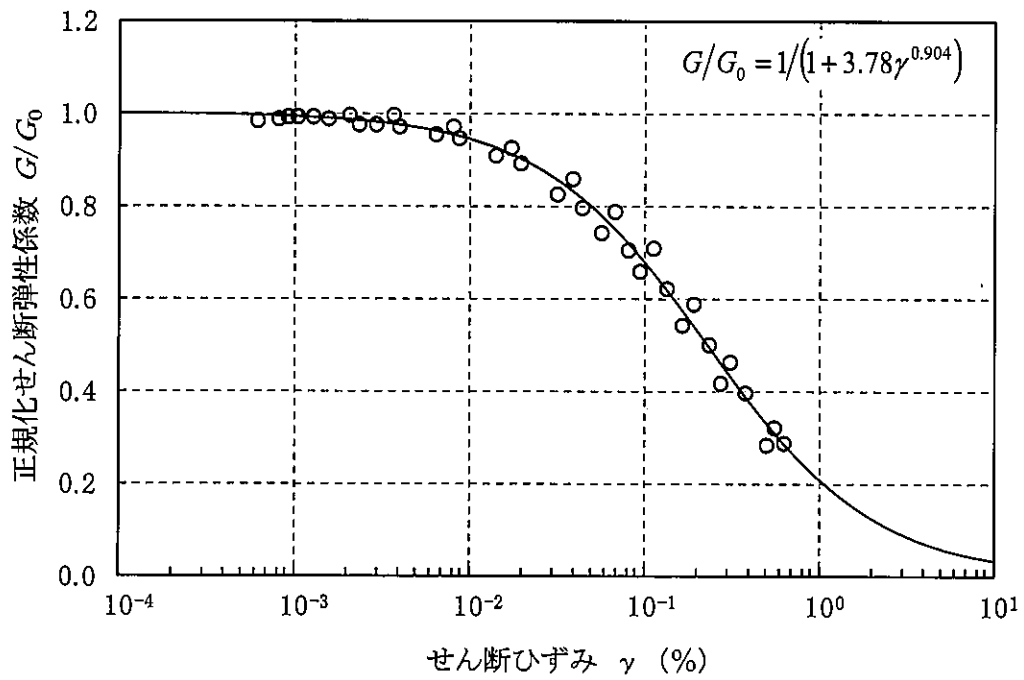


(a) 動的変形特性

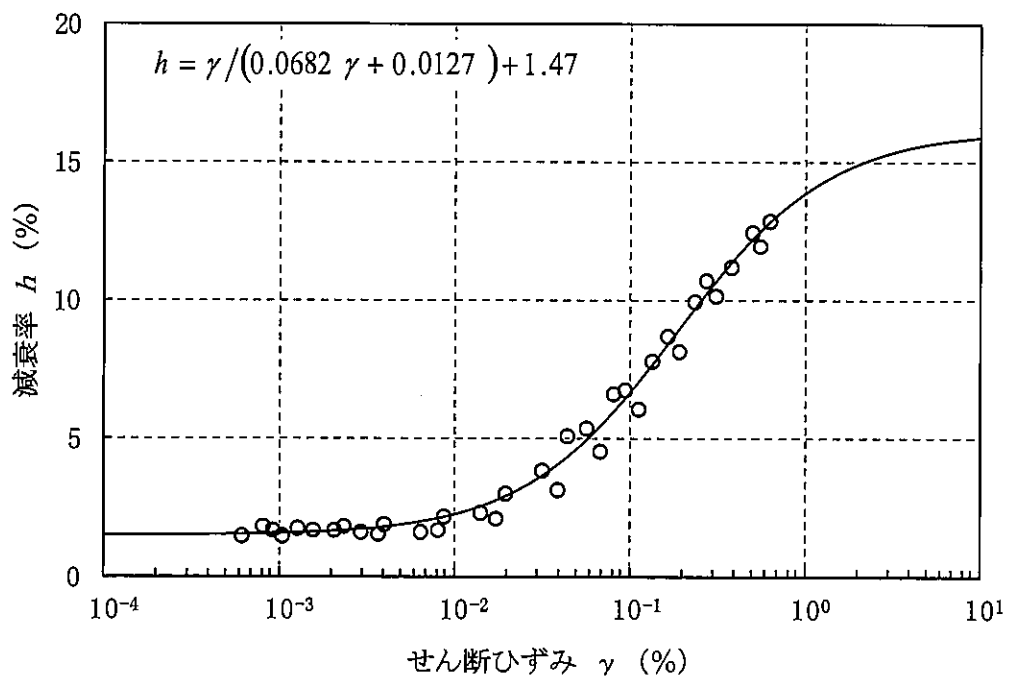


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(8) 変形特性のひずみ依存性 (砂岩・凝灰岩互層)

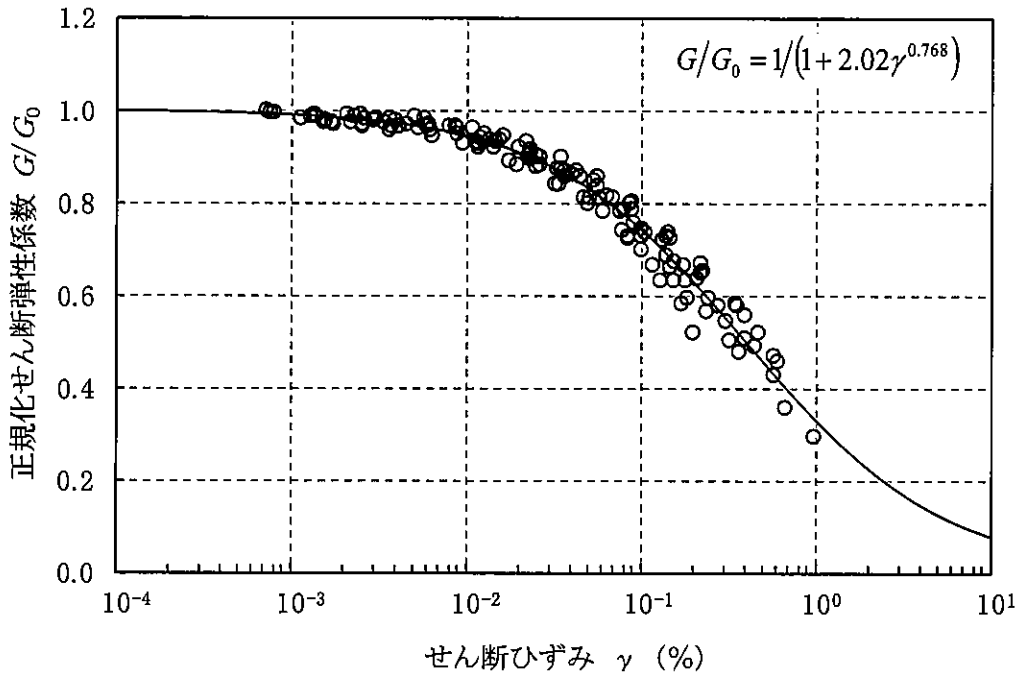


(a) 動的変形特性

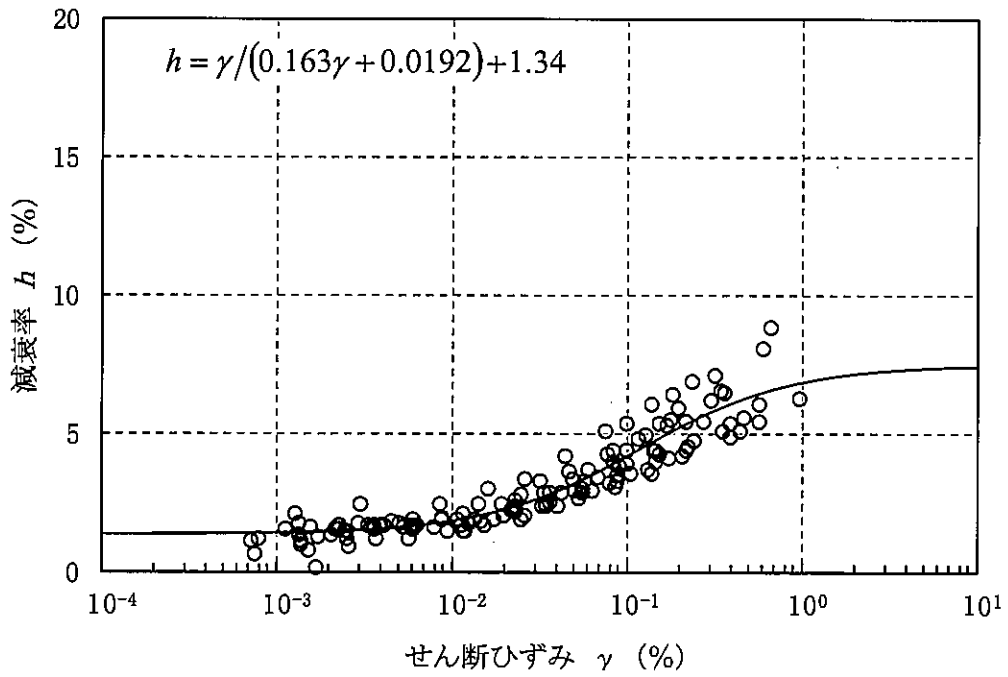


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(9) 変形特性のひずみ依存性 (凝灰岩)

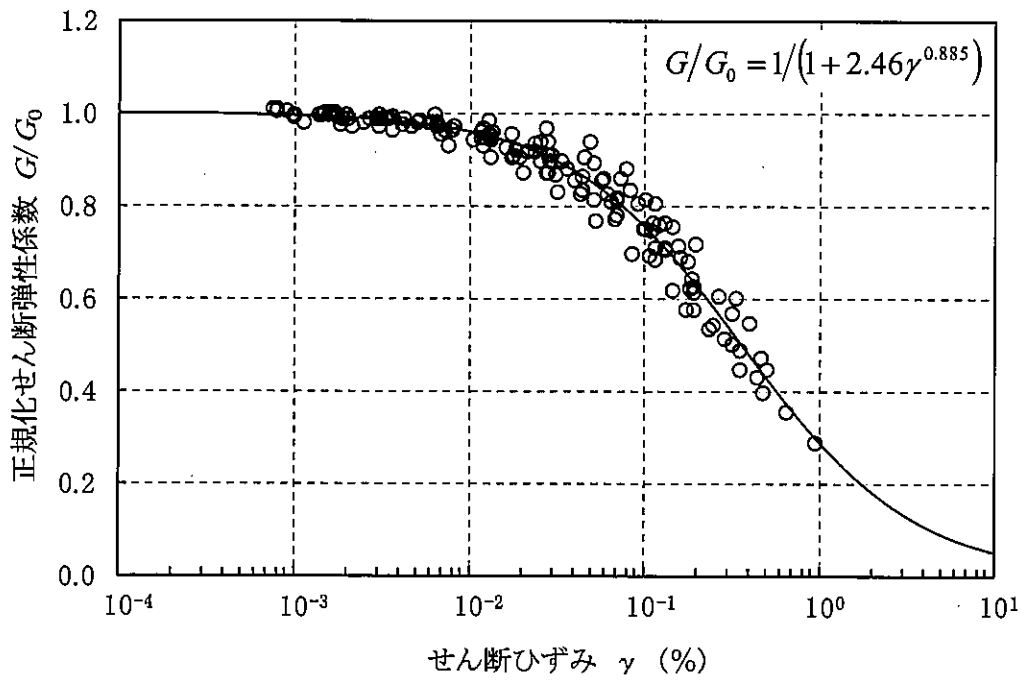


(a) 動的変形特性

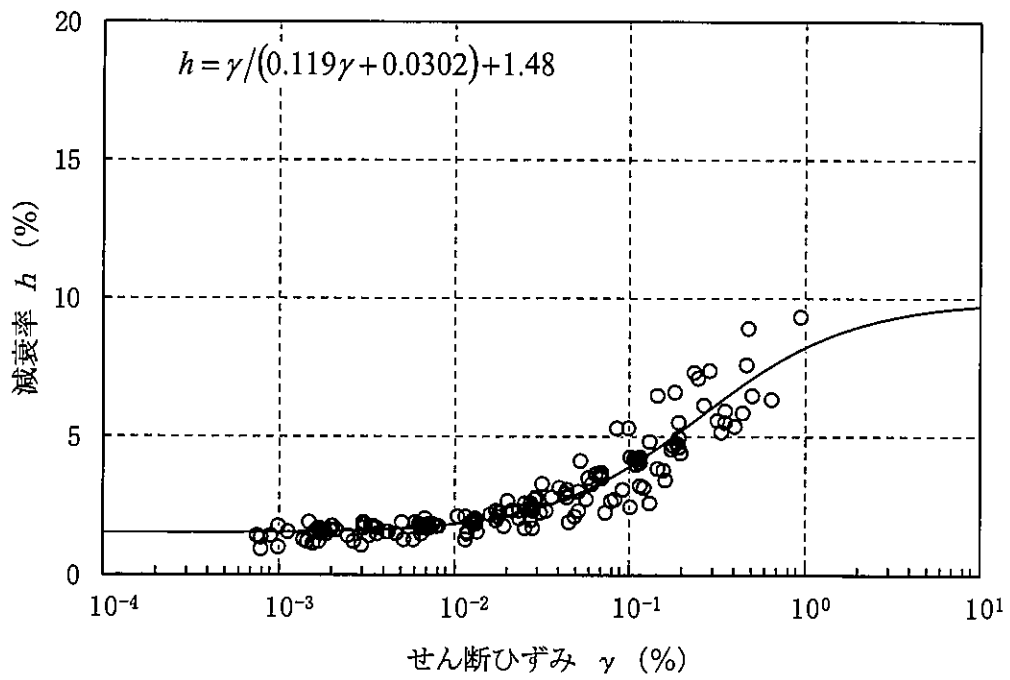


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(10) 変形特性のひずみ依存性 (軽石凝灰岩)

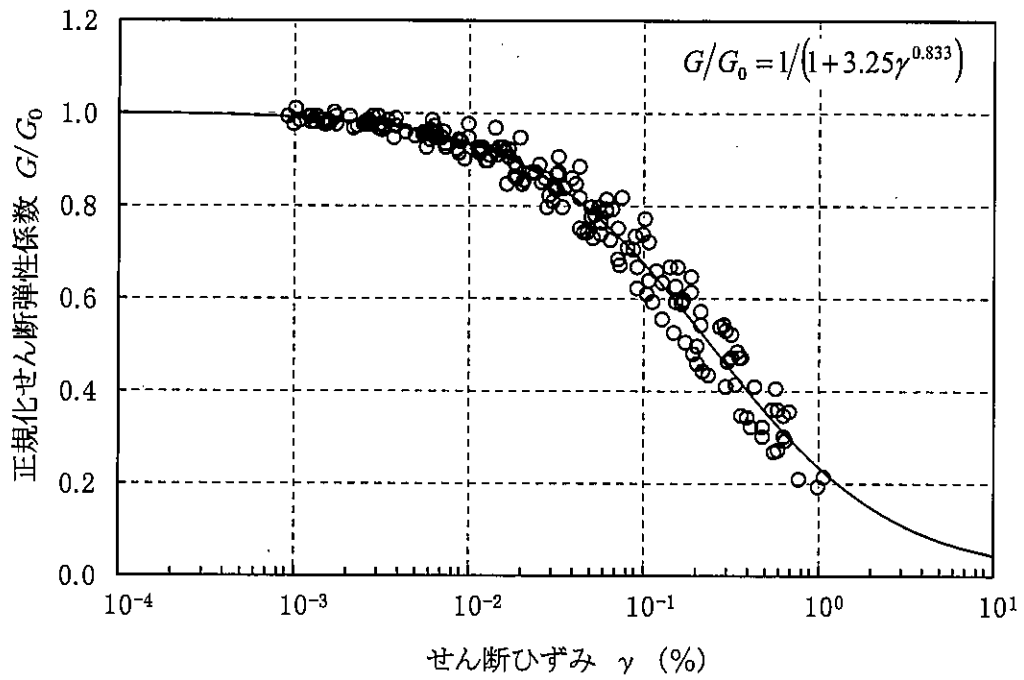


(a) 動的変形特性

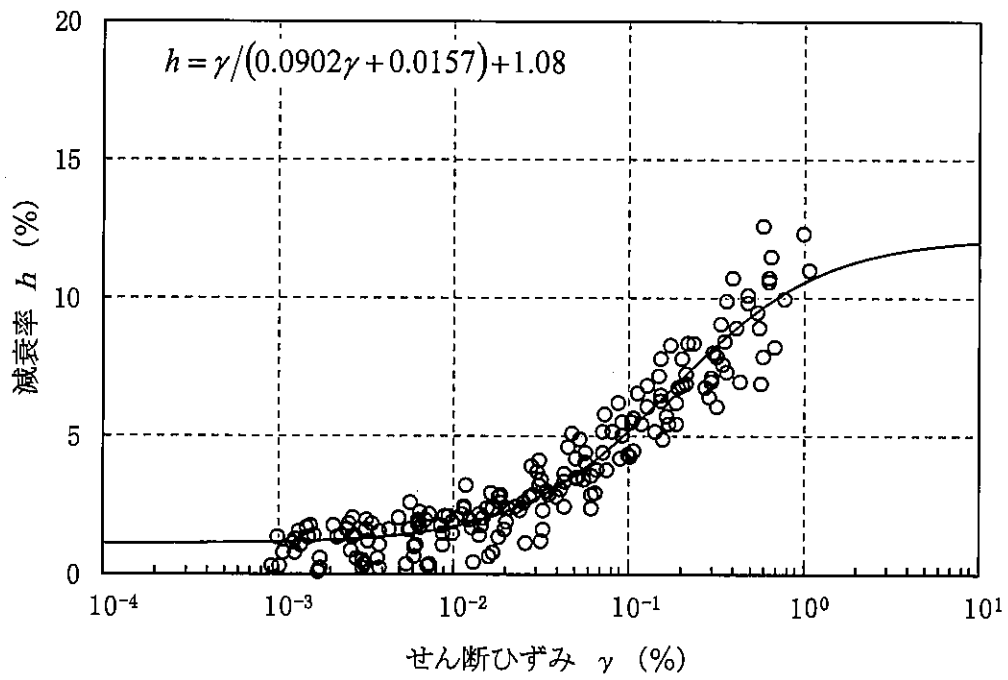


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(II) 変形特性のひずみ依存性 (砂質軽石凝灰岩)

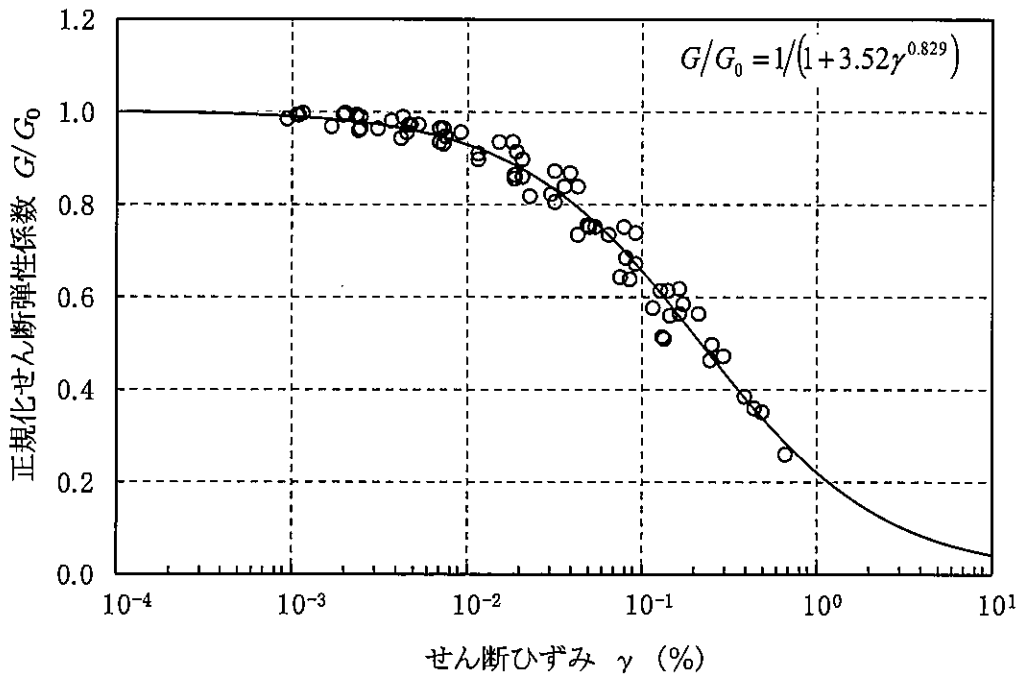


(a) 動的変形特性

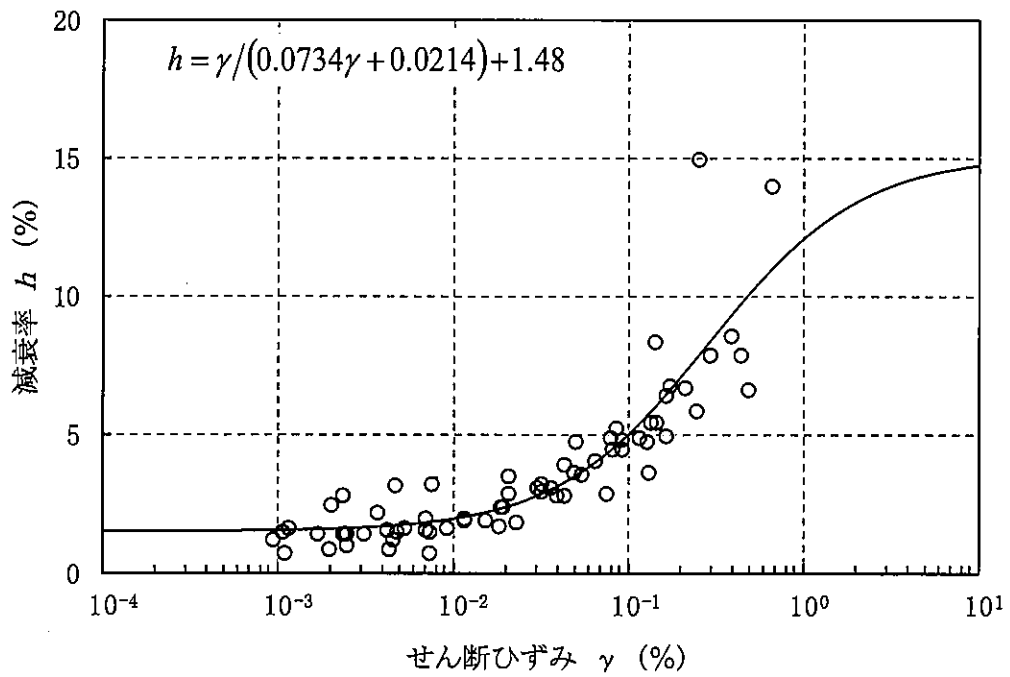


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(12) 変形特性のひずみ依存性 (礫混り砂岩)

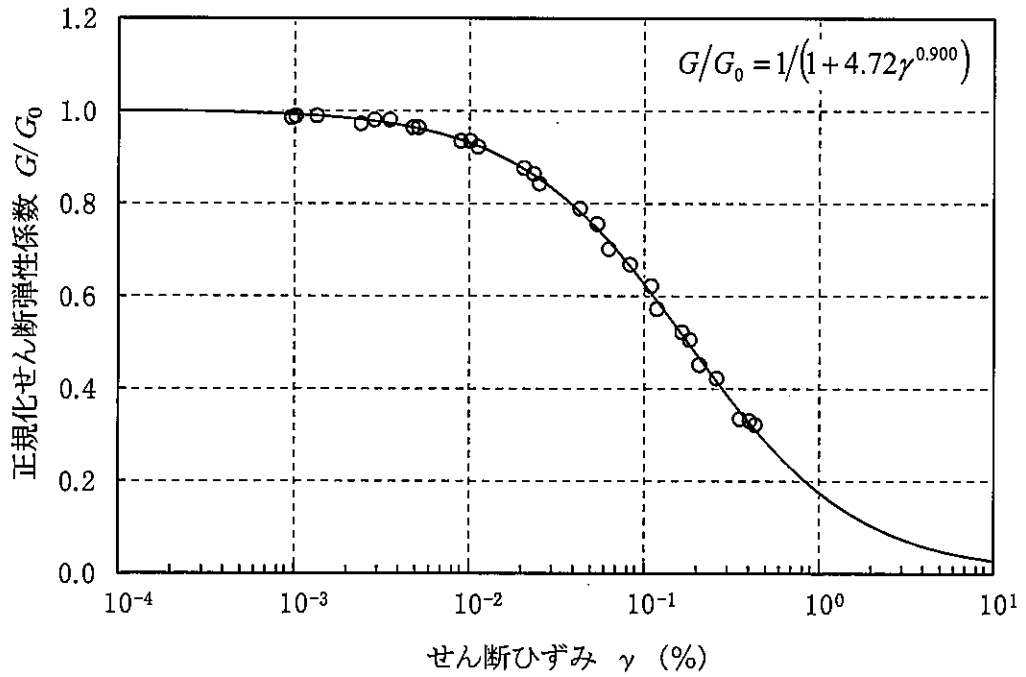


(a) 動的変形特性

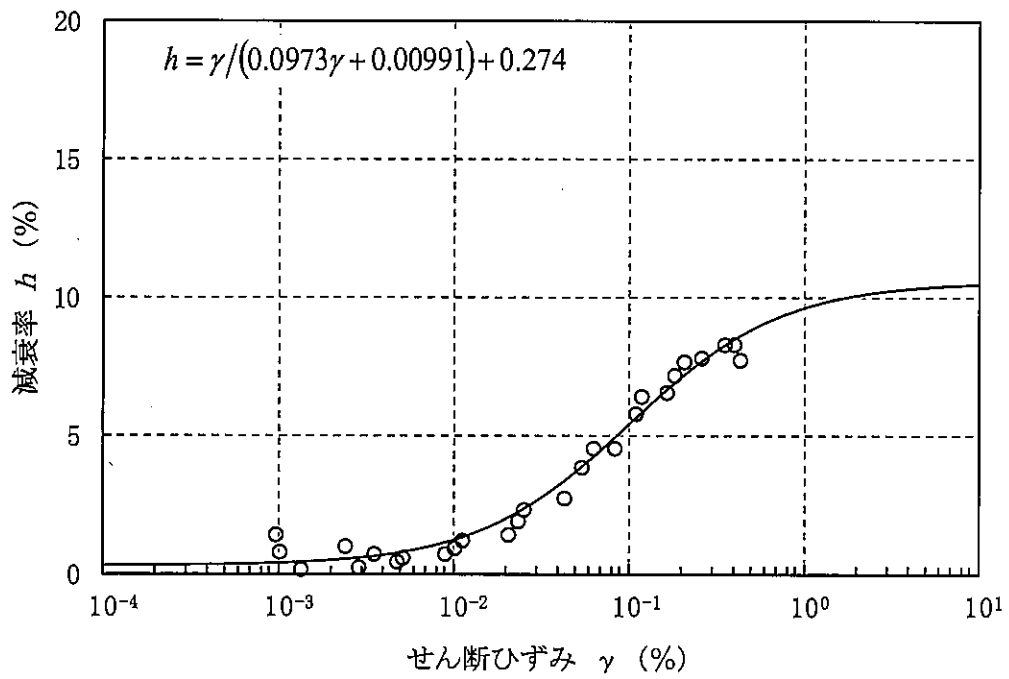


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(13) 変形特性のひずみ依存性 (軽石混り砂岩)

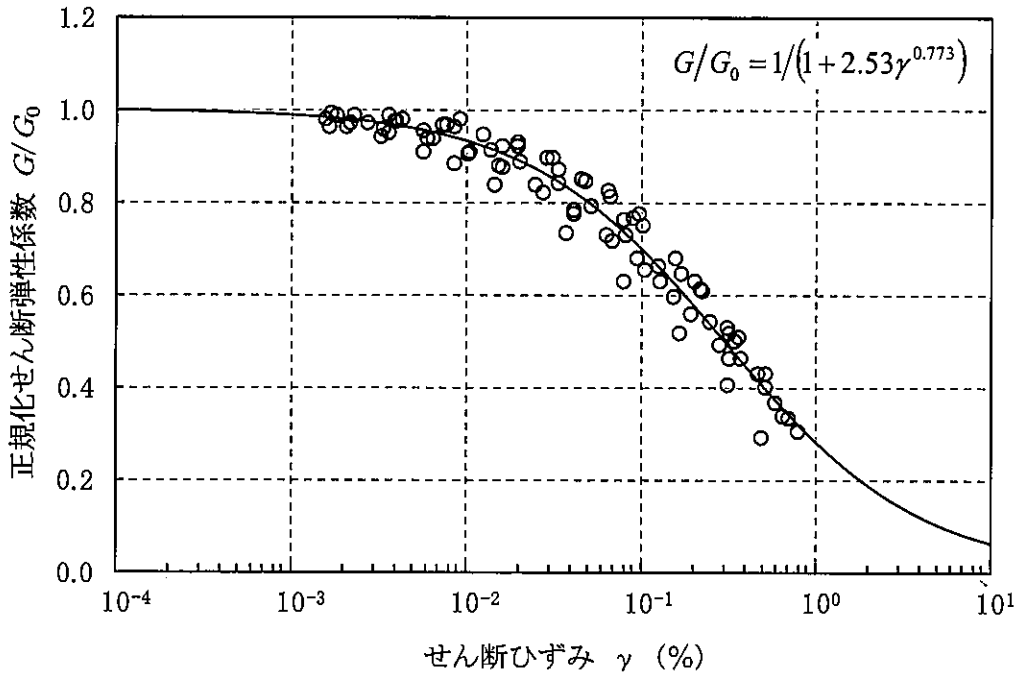


(a) 動的変形特性

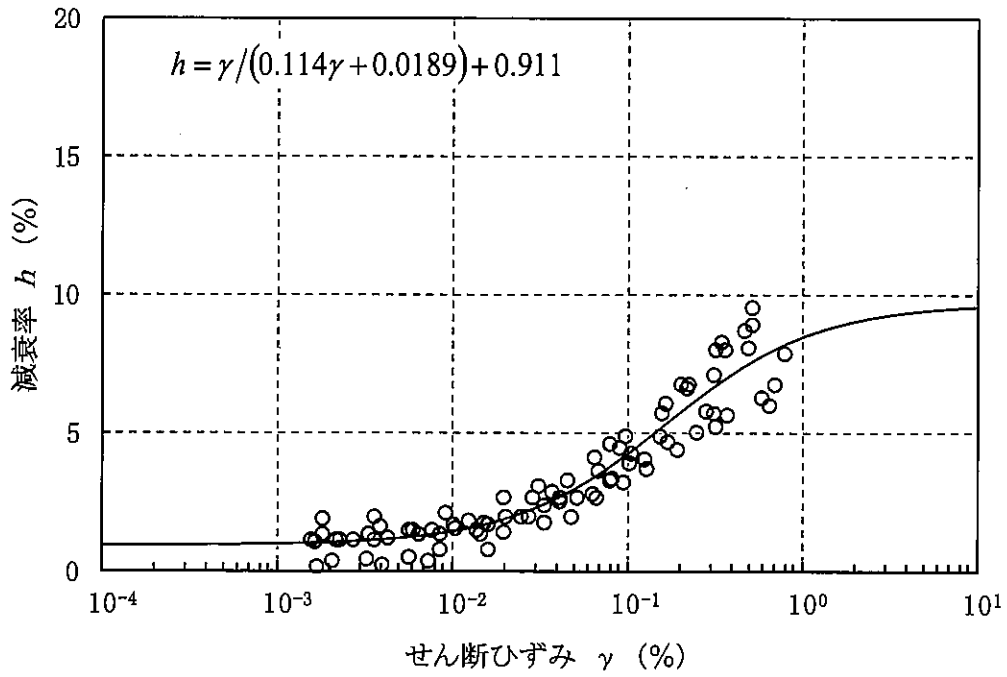


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(14) 変形特性のひずみ依存性 (礫岩)

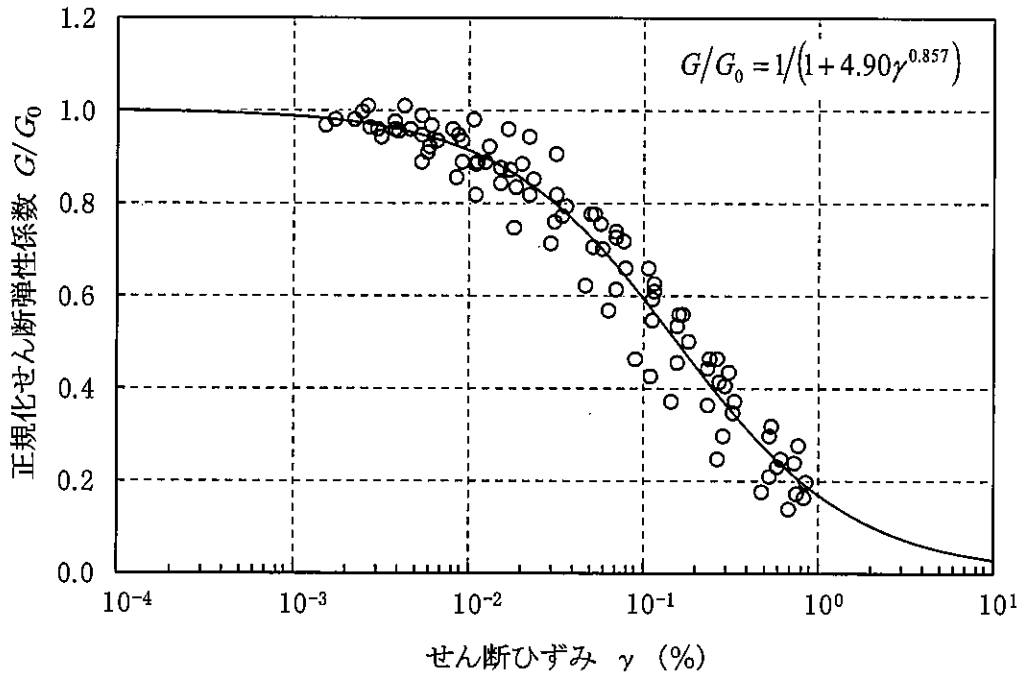


(a) 動的変形特性

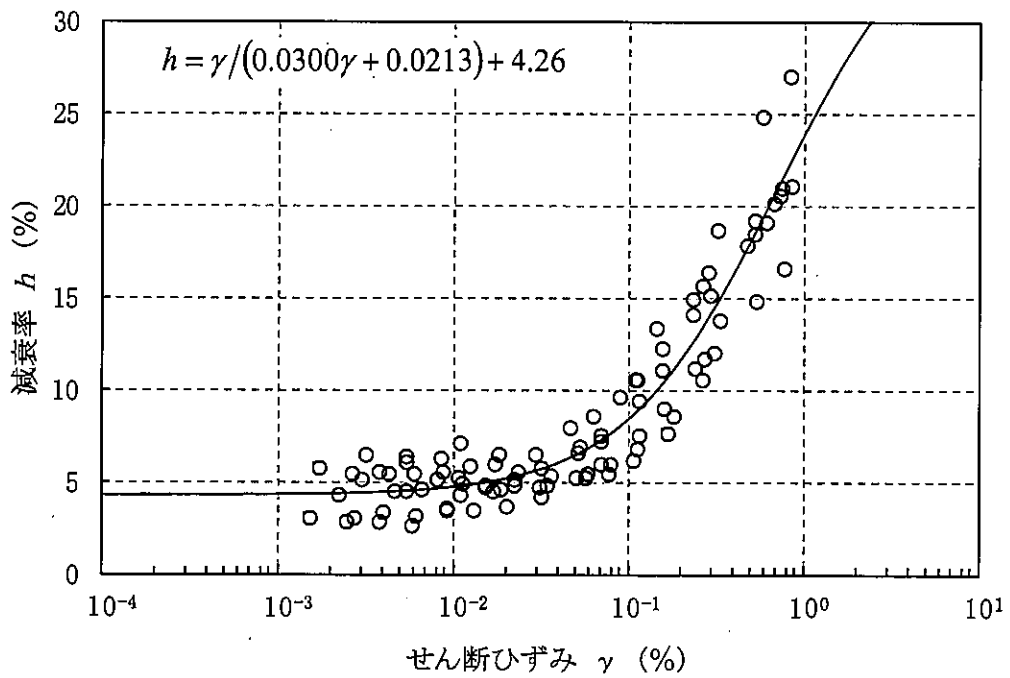


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(15) 変形特性のひずみ依存性 (風化岩)

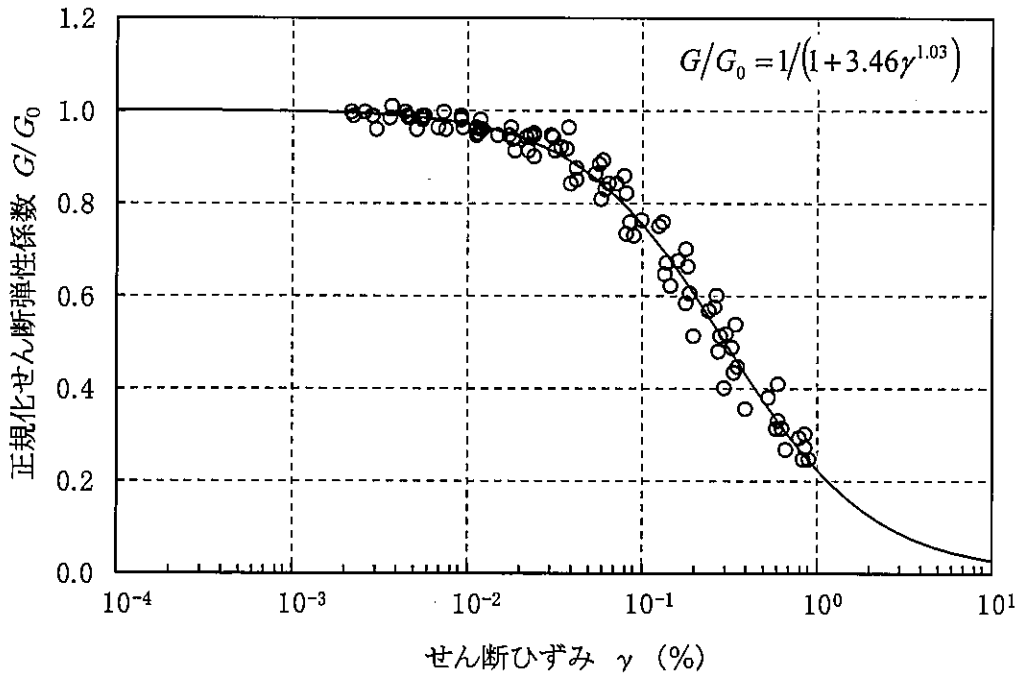


(a) 動的変形特性

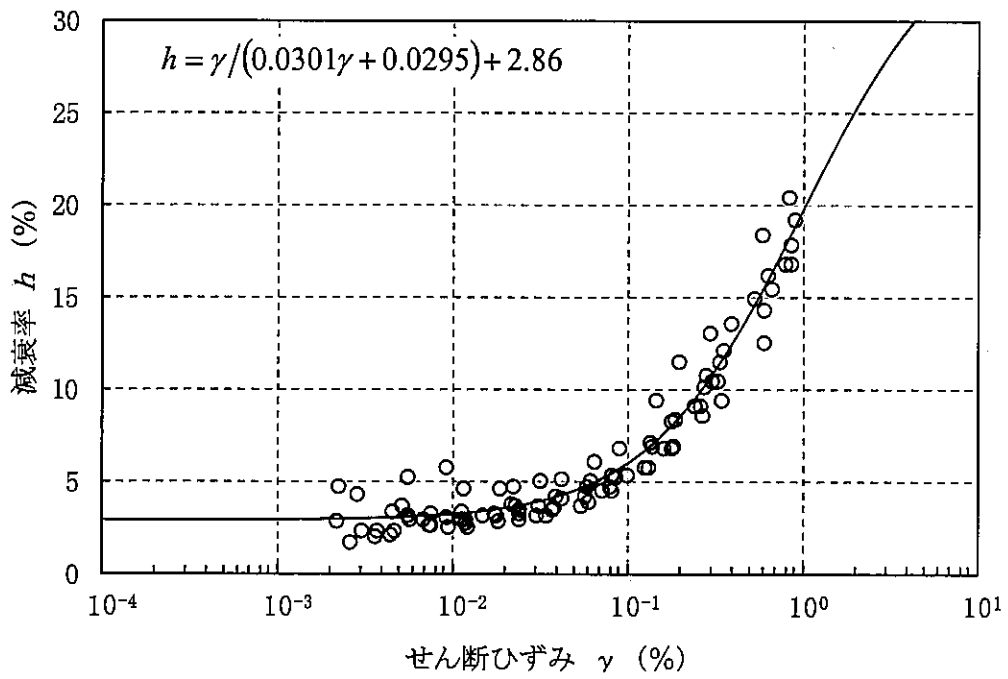


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(16) 変形特性のひずみ依存性 (f-1 断層)

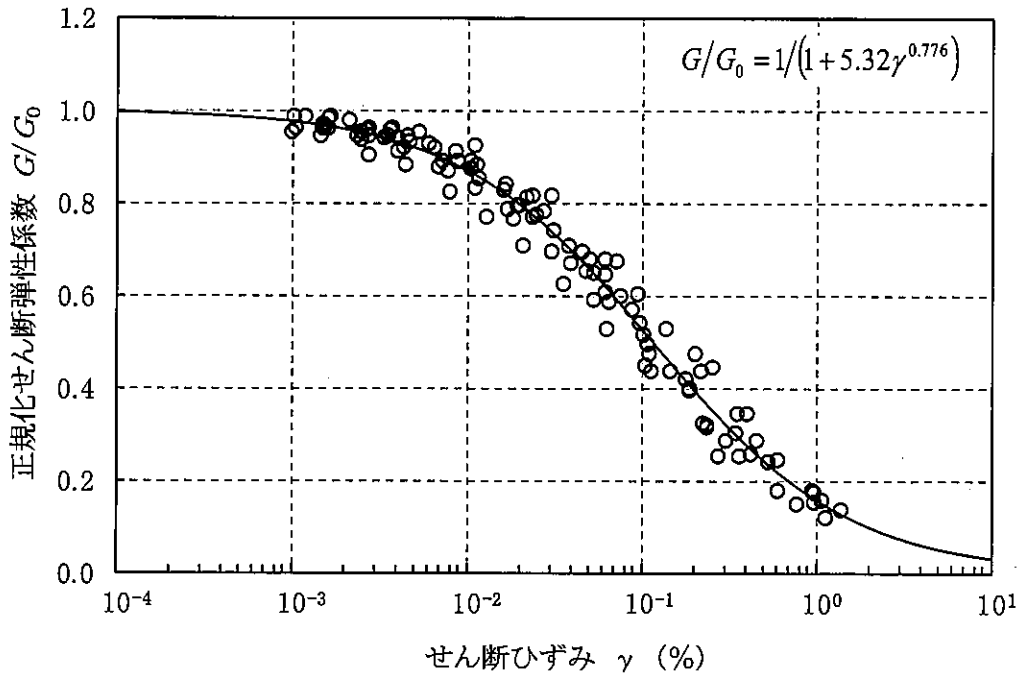


(a) 動的変形特性

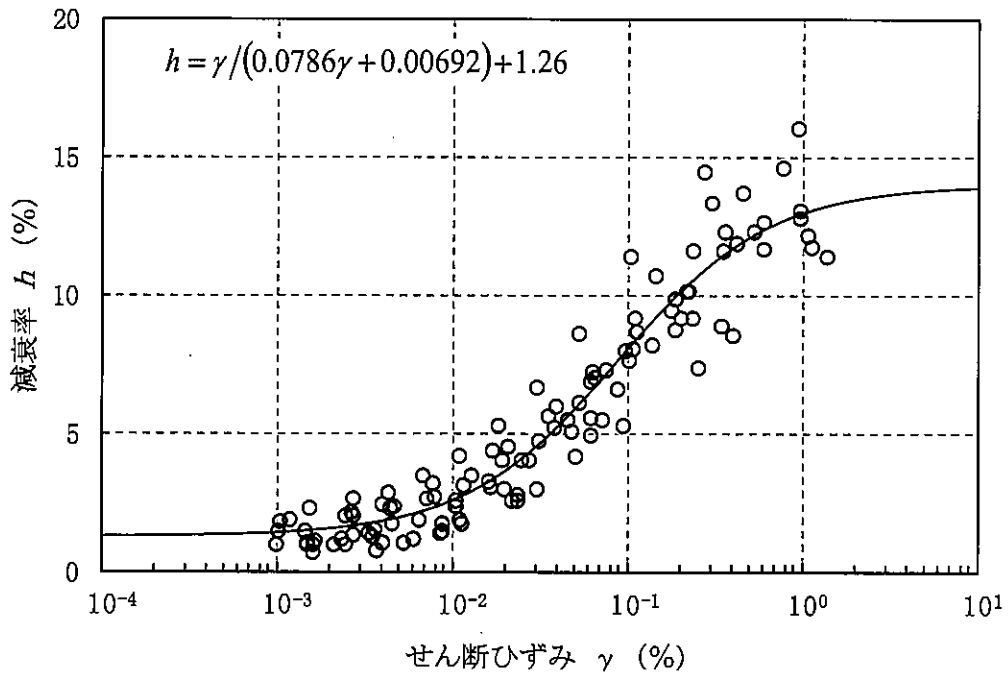


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(17) 変形特性のひずみ依存性 (f-2 断層)

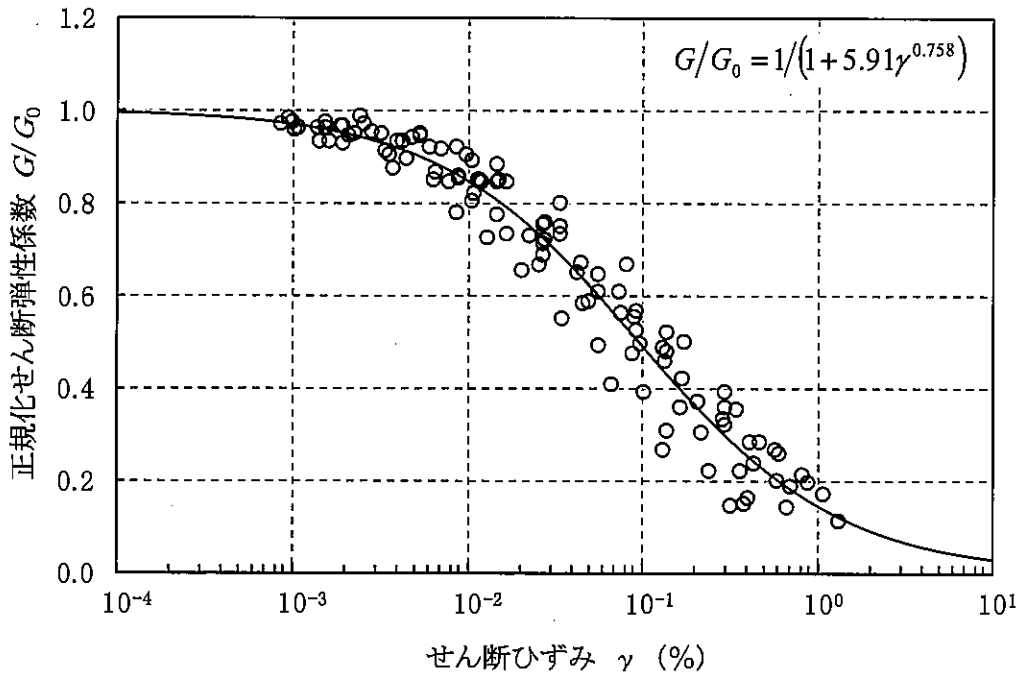


(a) 動的変形特性

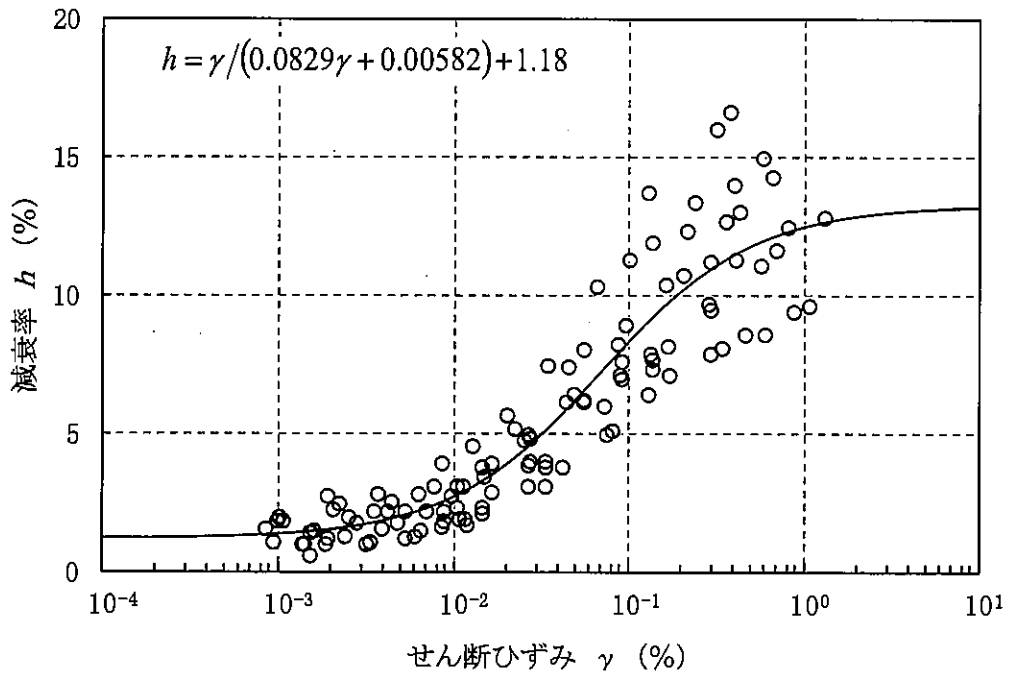


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(18) 変形特性のひずみ依存性 (P P 1)

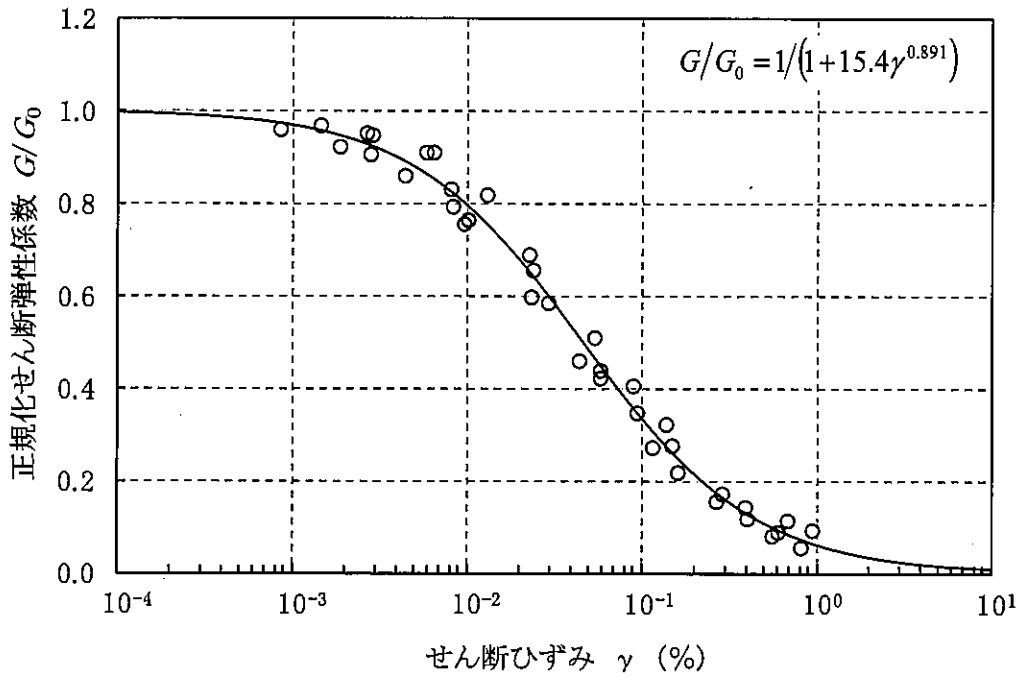


(a) 動的変形特性

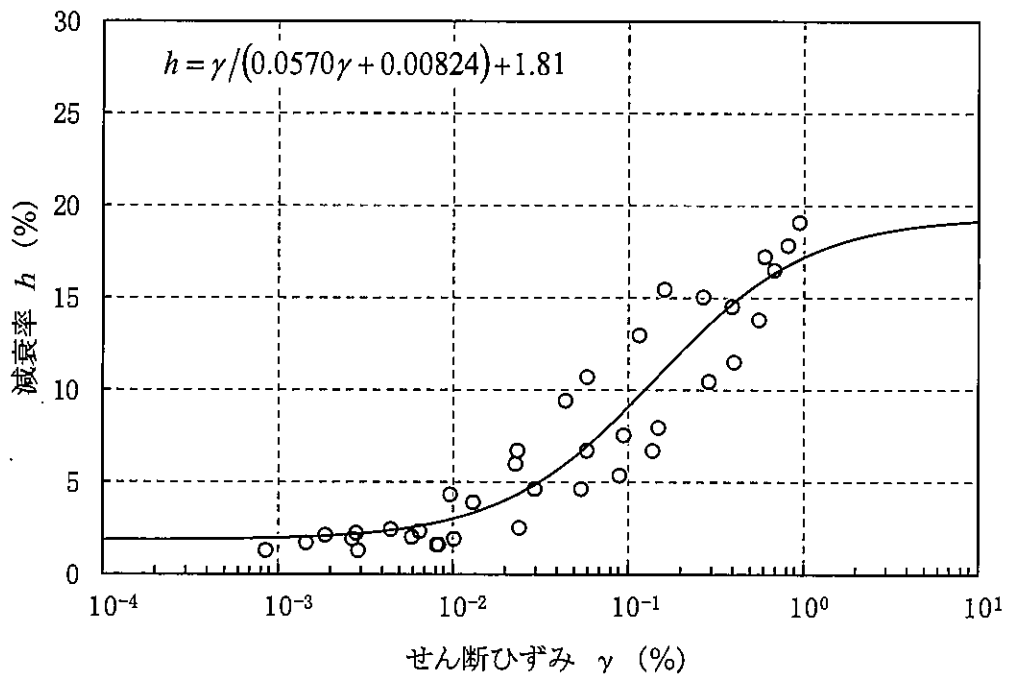


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(19) 変形特性のひずみ依存性 (P P 2)

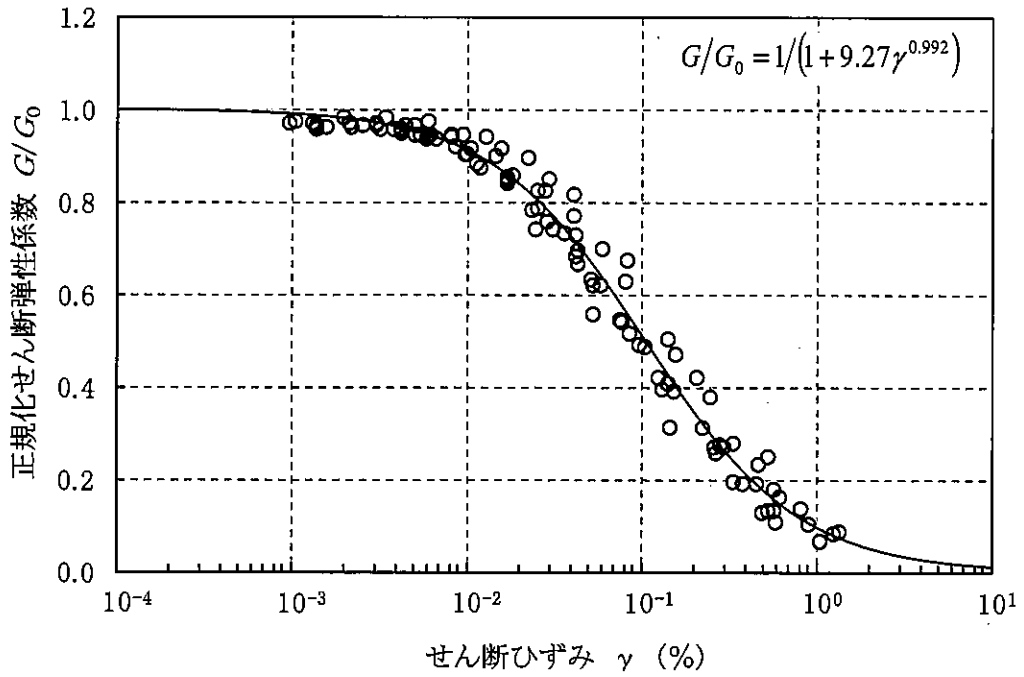


(a) 動的変形特性

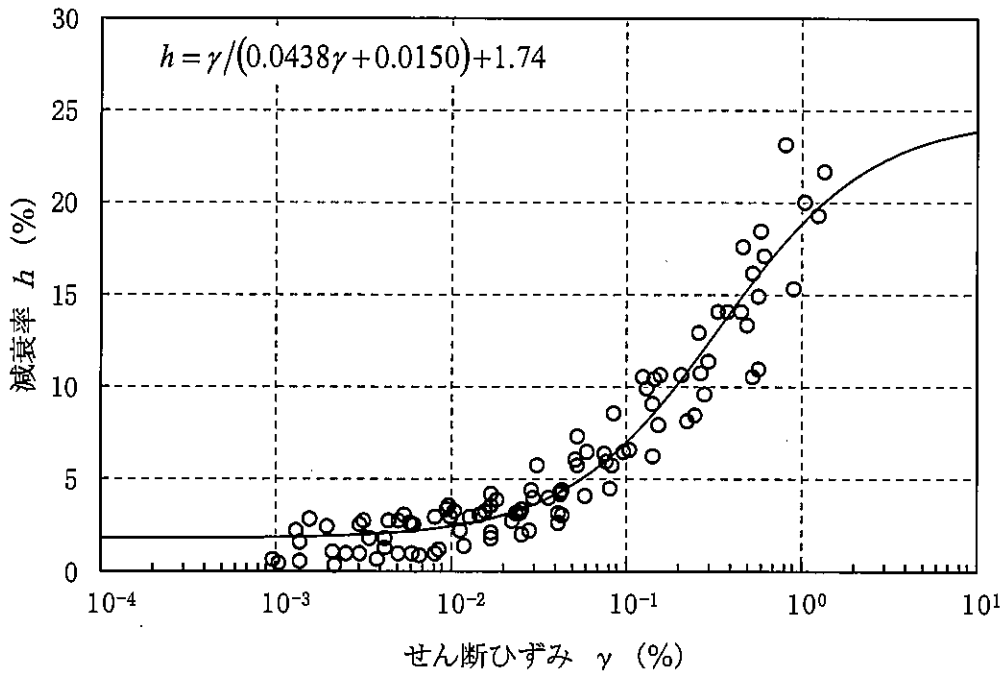


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(20) 変形特性のひずみ依存性 (PH)

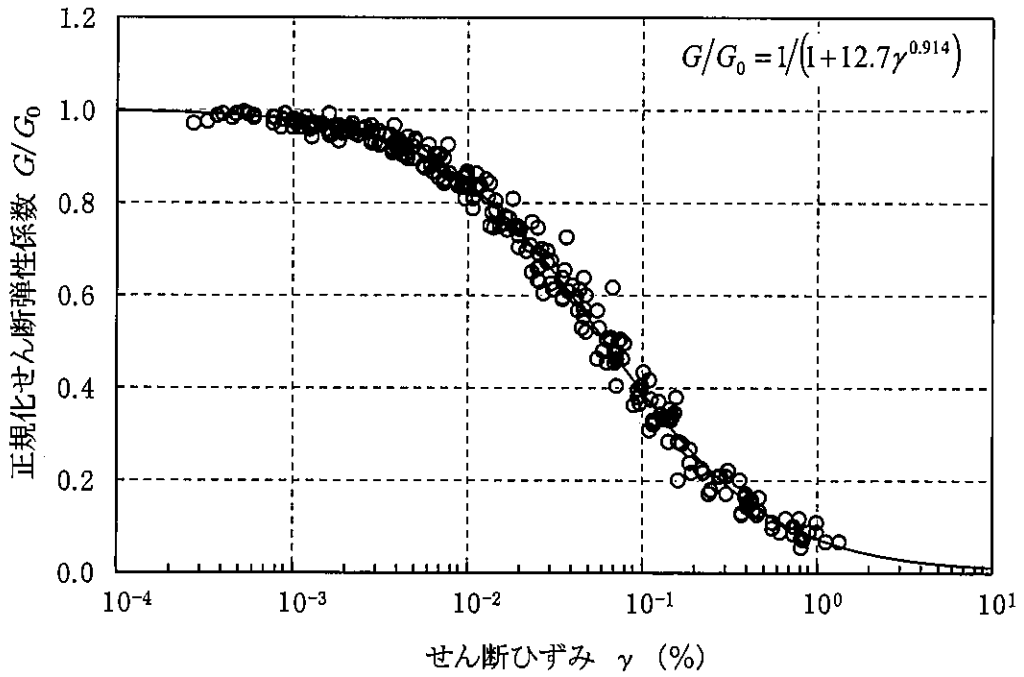


(a) 動的変形特性

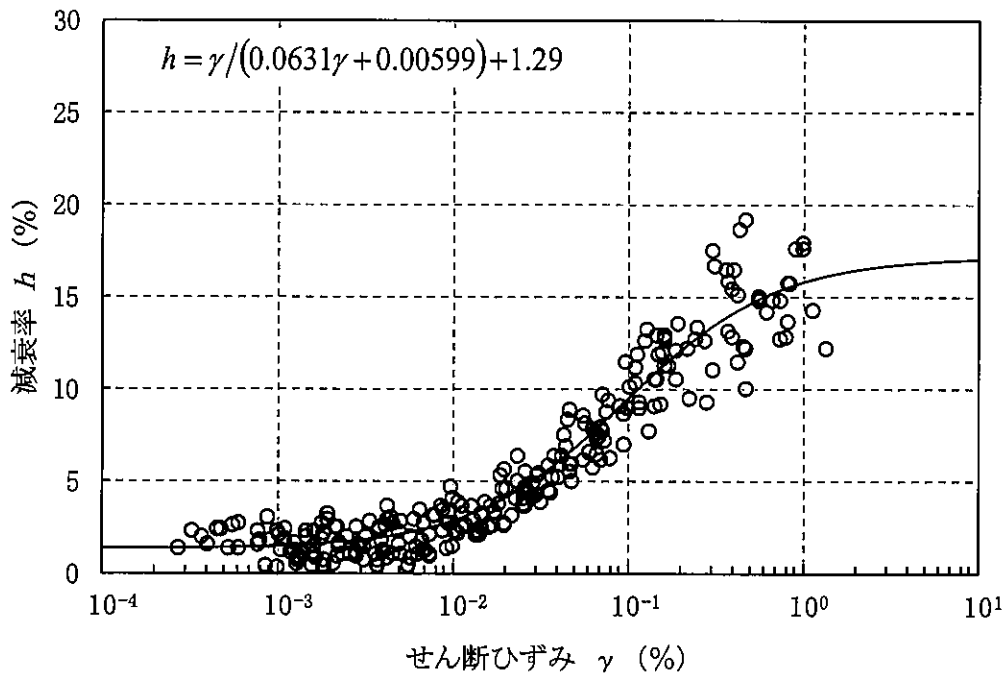


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(2) 変形特性のひずみ依存性 (造成盛土)

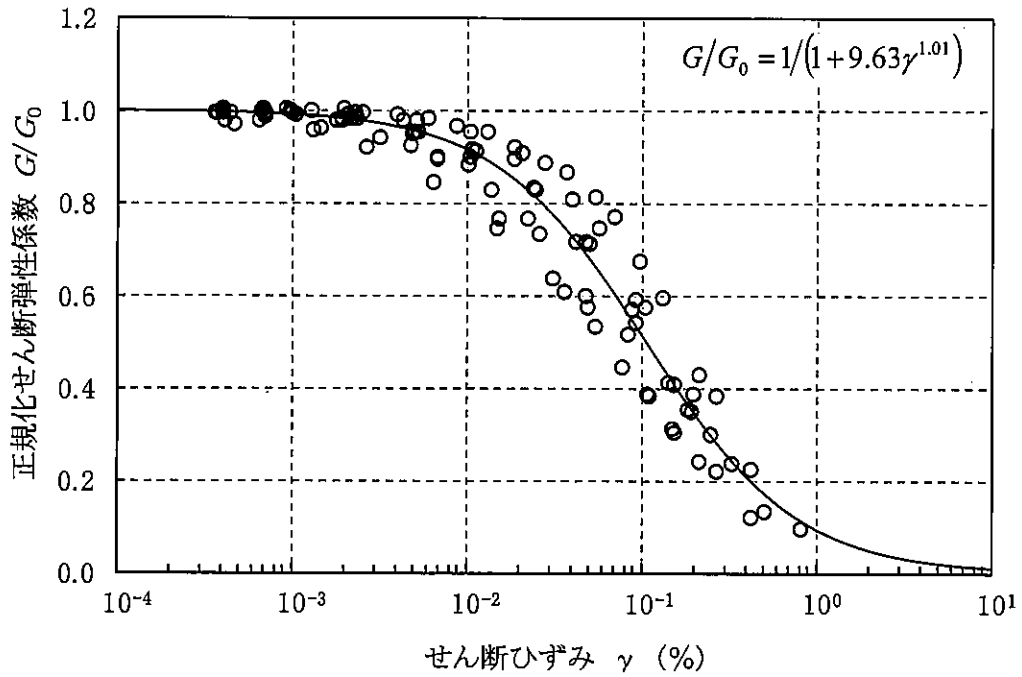


(a) 動的変形特性

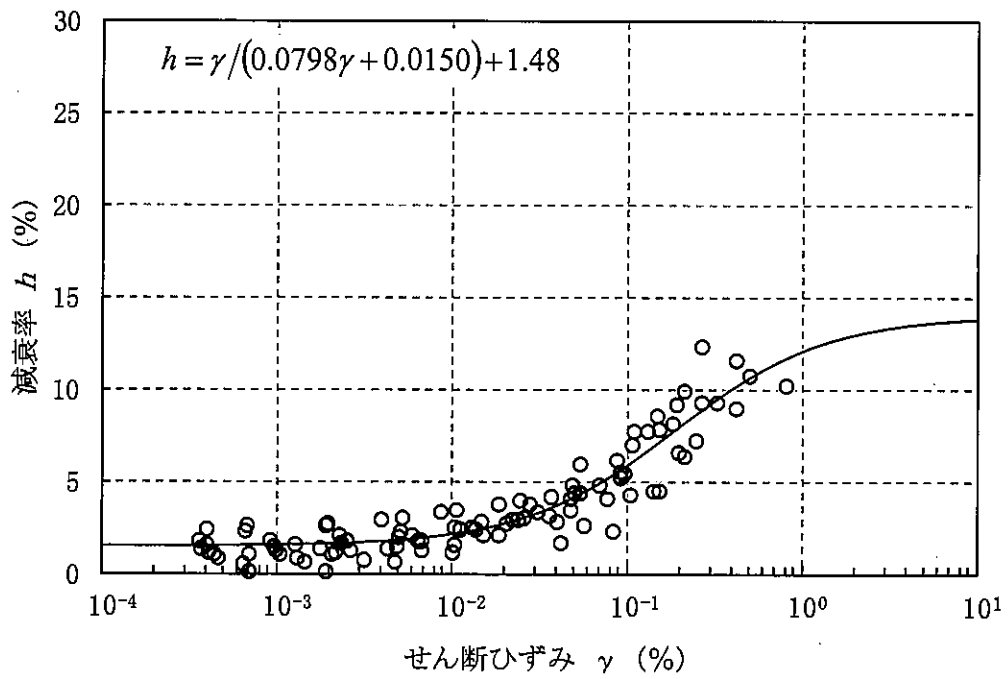


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(2) 変形特性のひずみ依存性 (埋戻し土)

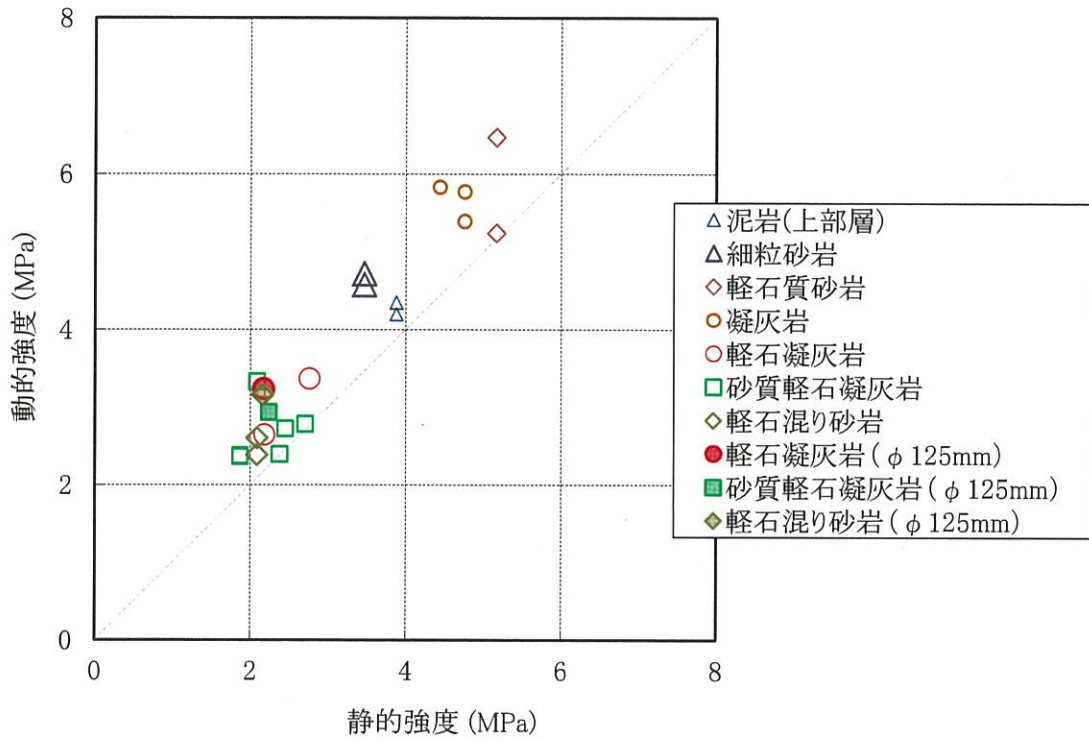


(a) 動的変形特性

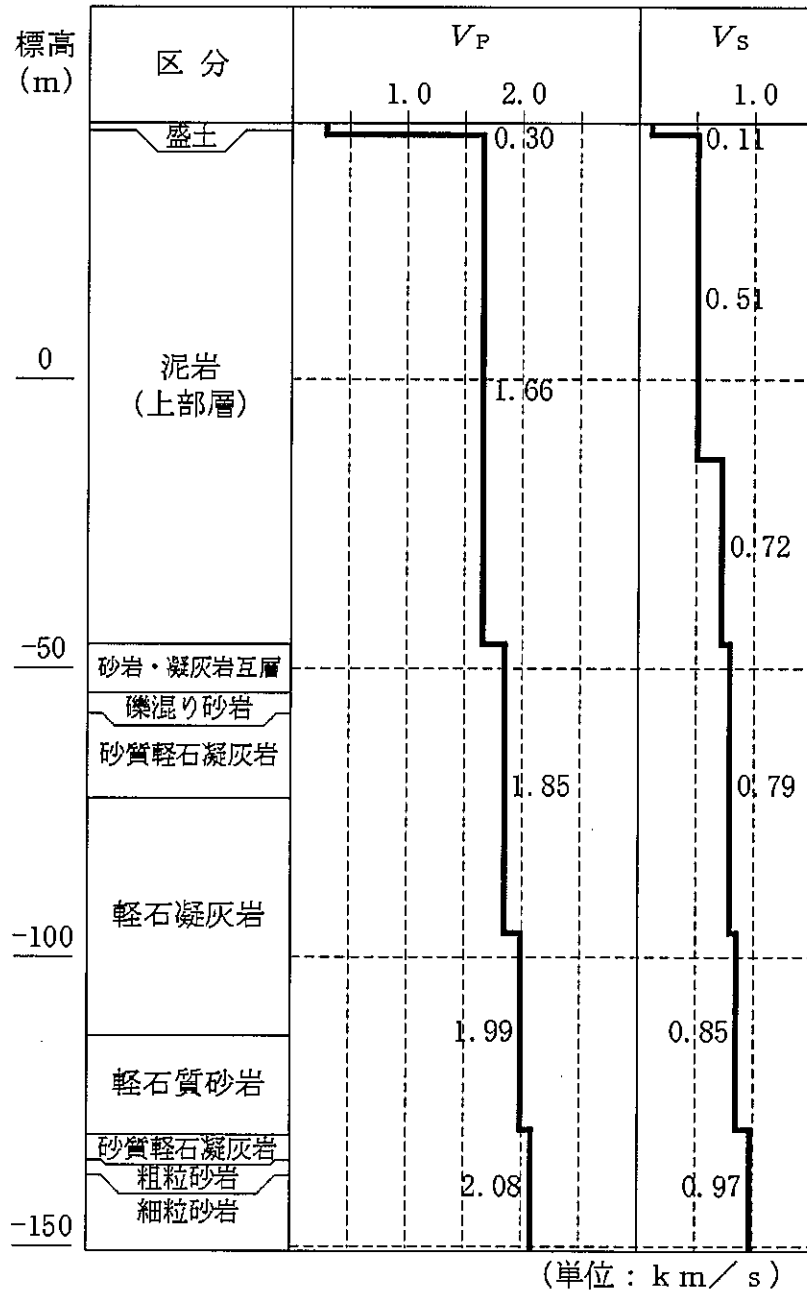


(b) 減衰特性

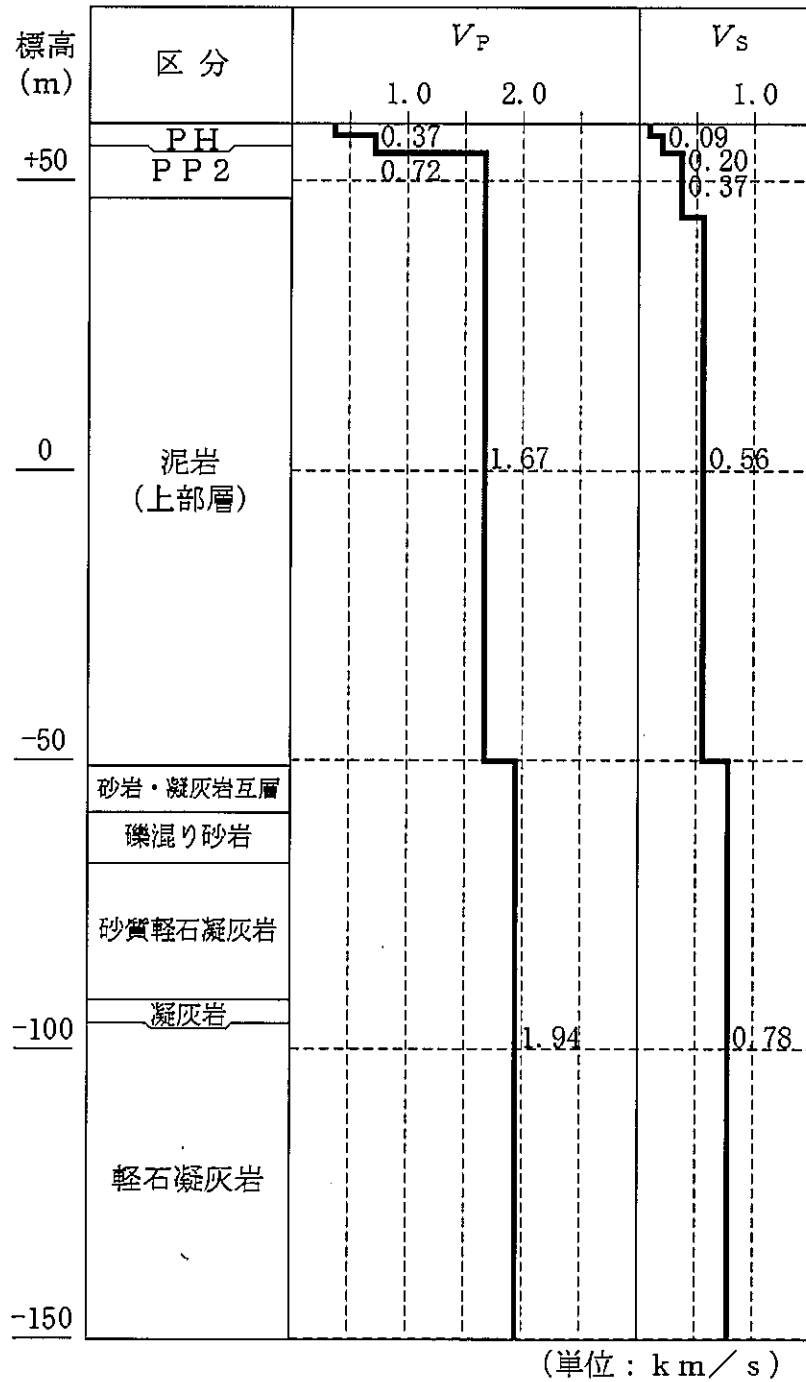
第 3.5-13 図(23) 変形特性のひずみ依存性 (流動化処理土 (A))



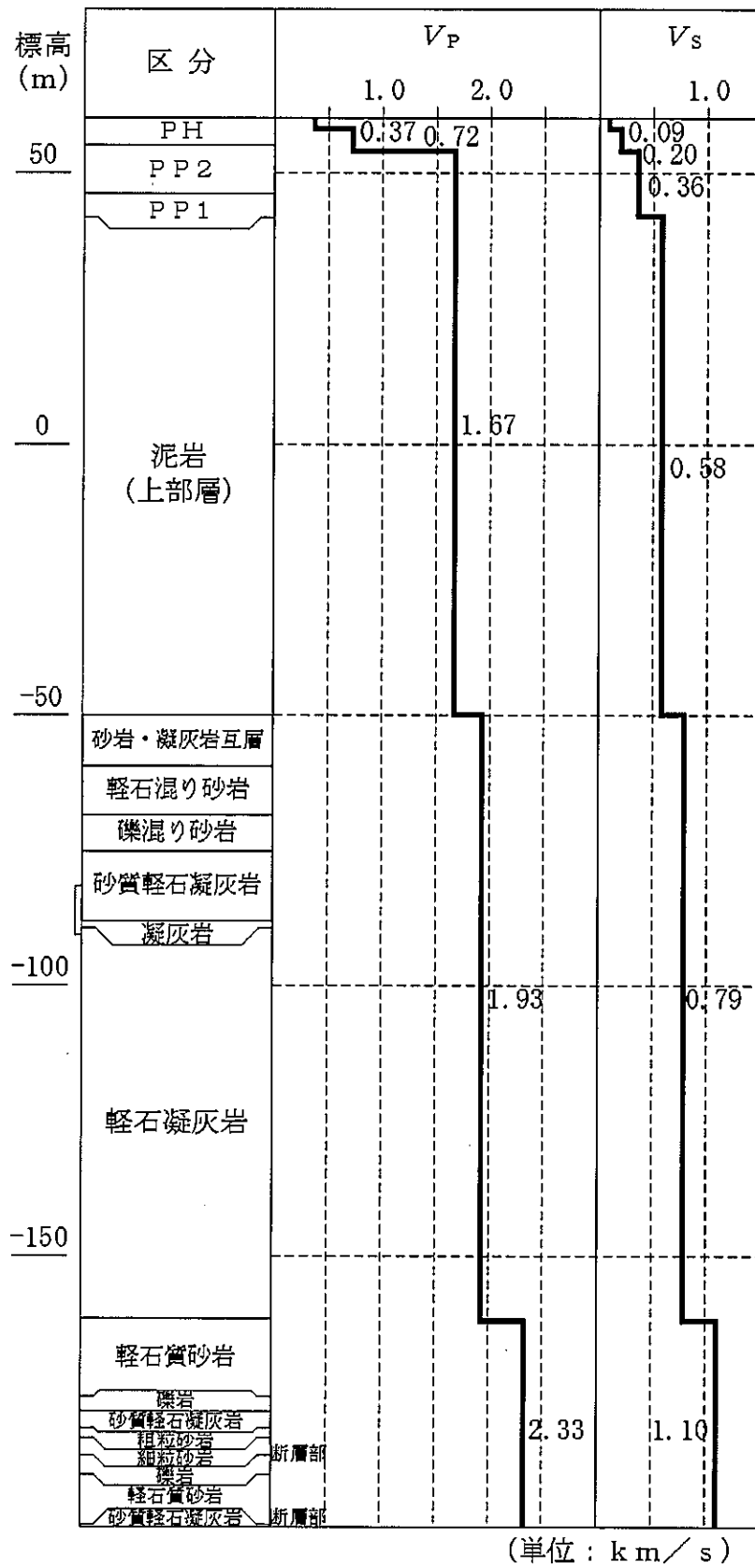
第 3.5-14 図 繰返し三軸試験による動的強度と静的強度の比較



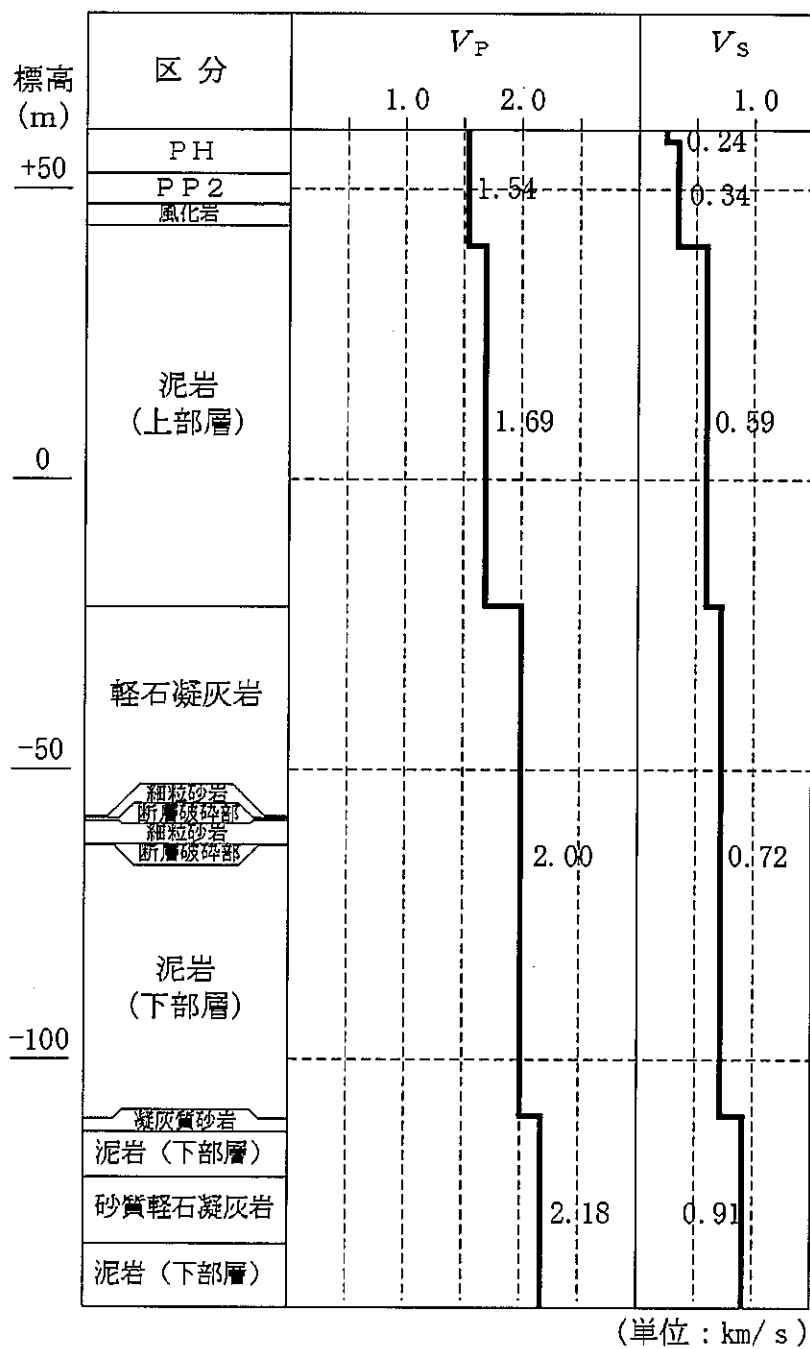
第 3.5-15 図(1) P S 検層結果 (J - T 孔)



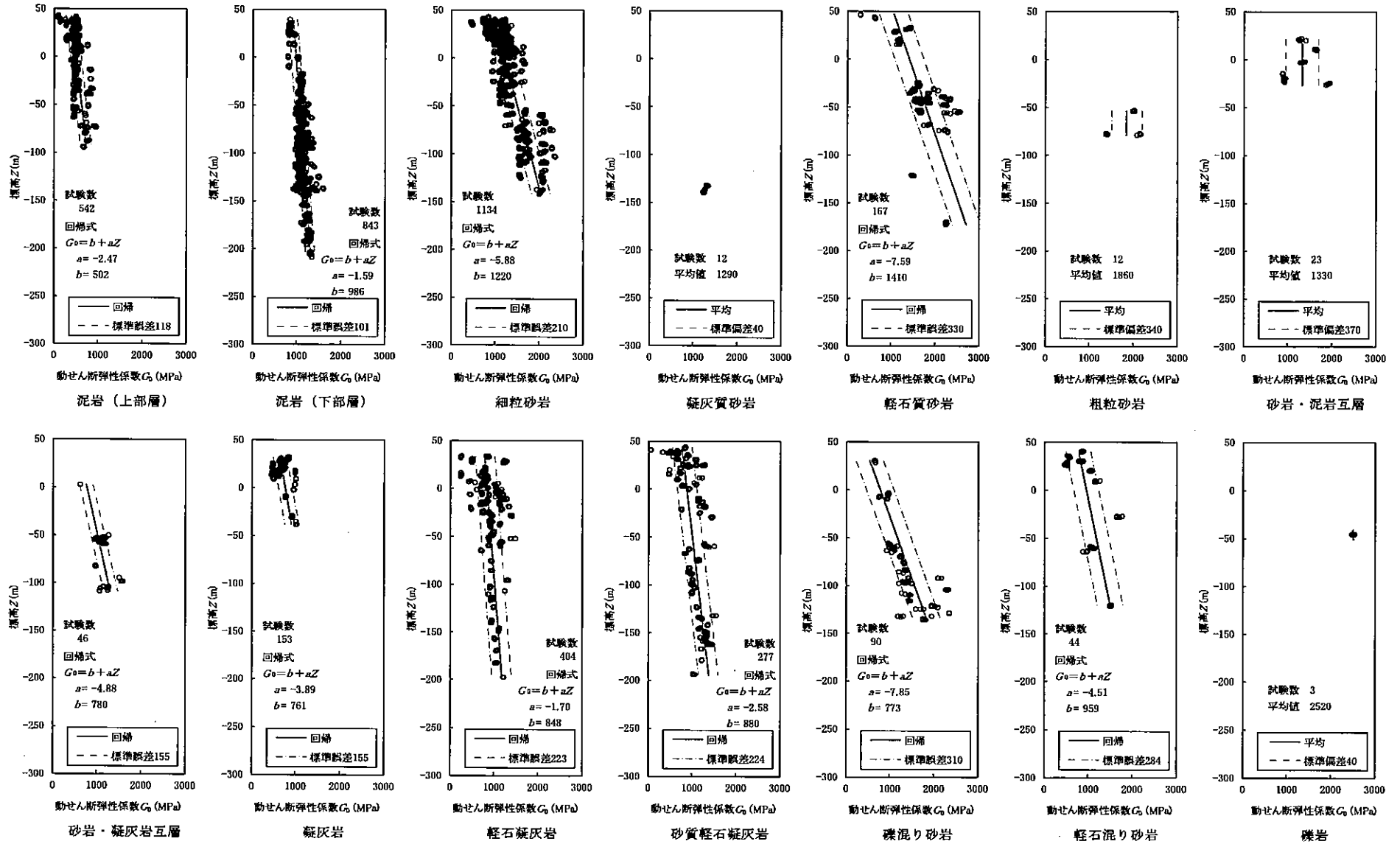
第 3.5-15 図(2) P S 検層結果 (J-5 孔)



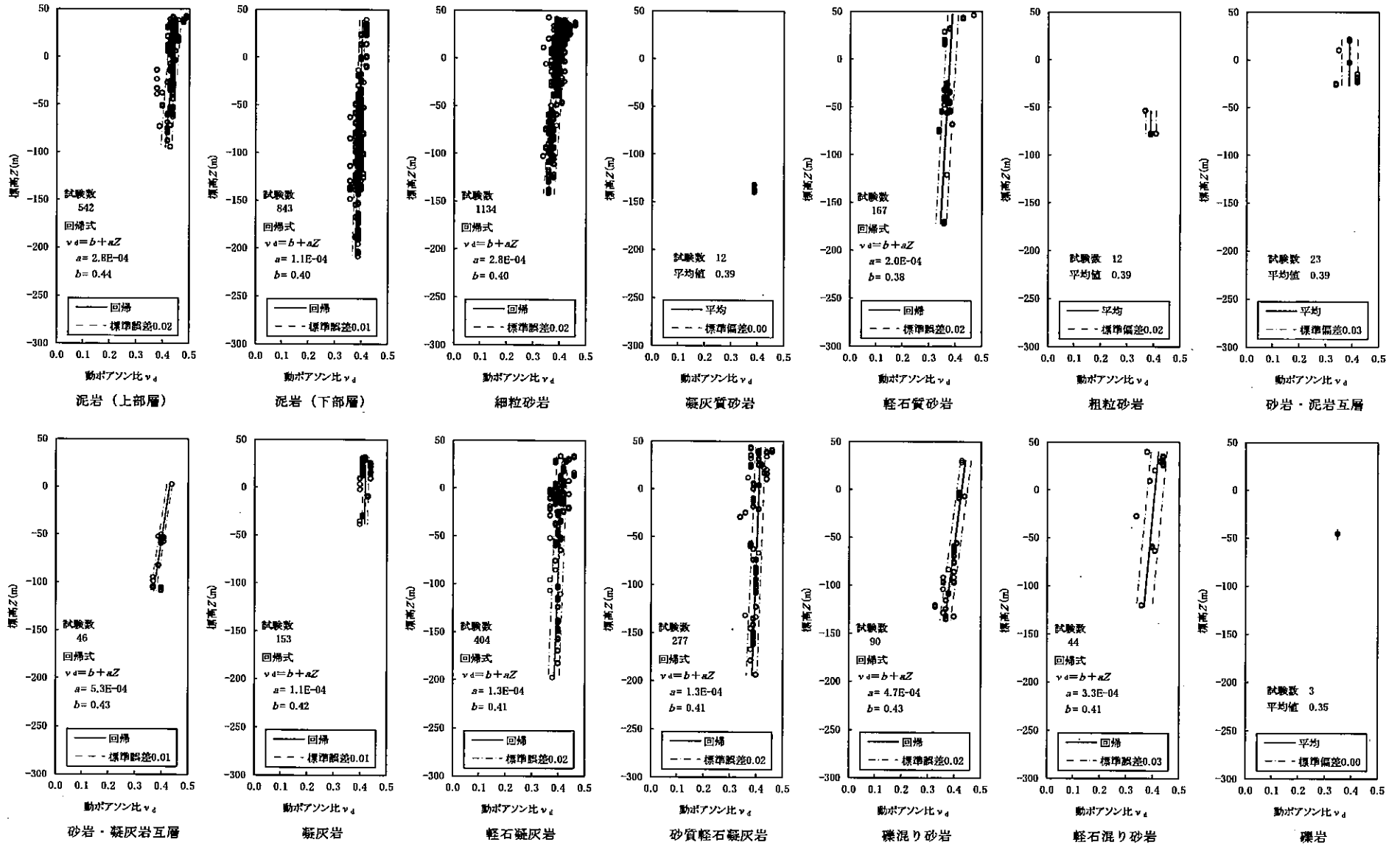
第 3.5-15 図(3) P S 検層結果 (J-T 孔)



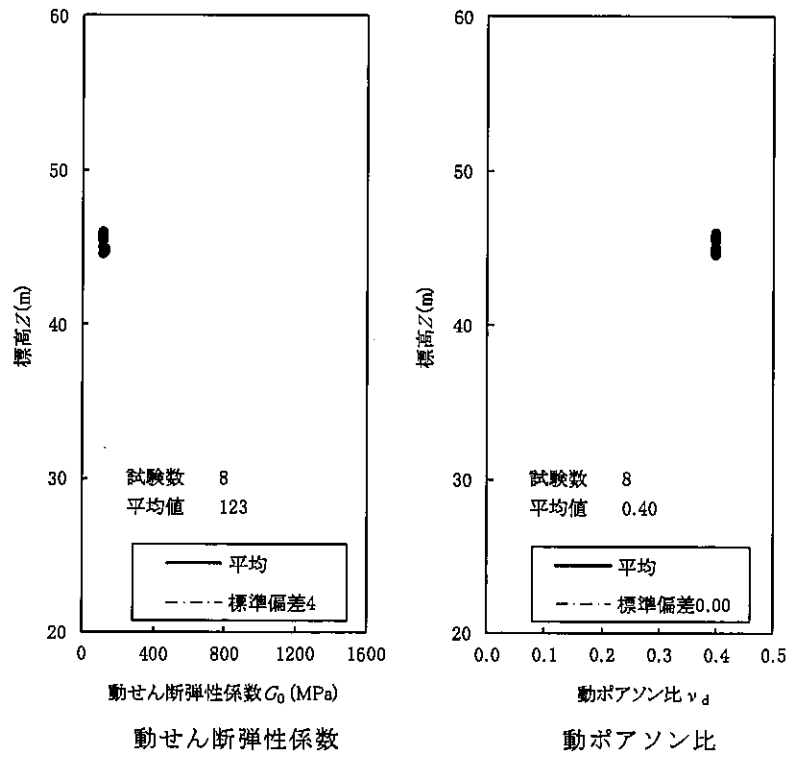
第 3.5-15 図(4) P S 檢層結果 (K-T 孔)



第 3.5-16 図(1) 動的変形特性 (動せん断弾性係数と標高の関係)



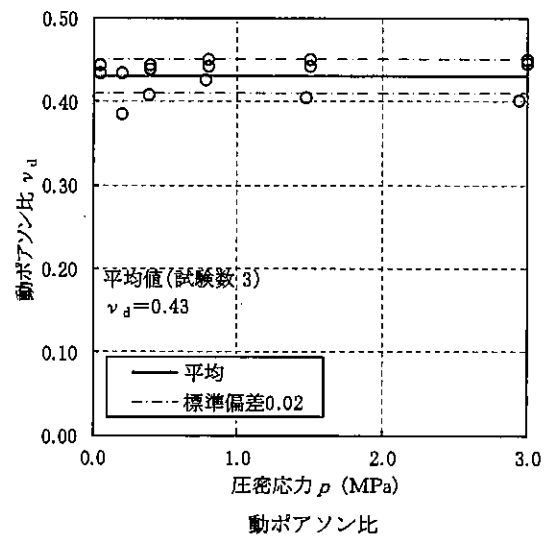
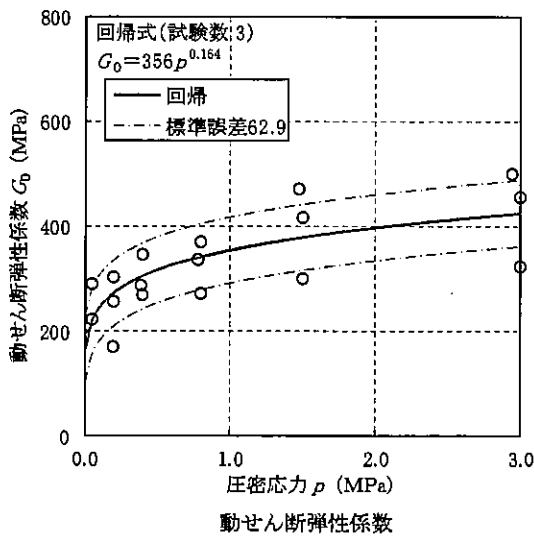
第 3.5-16 図(2) 動的変形特性 (動ポアソン比と標高の関係)



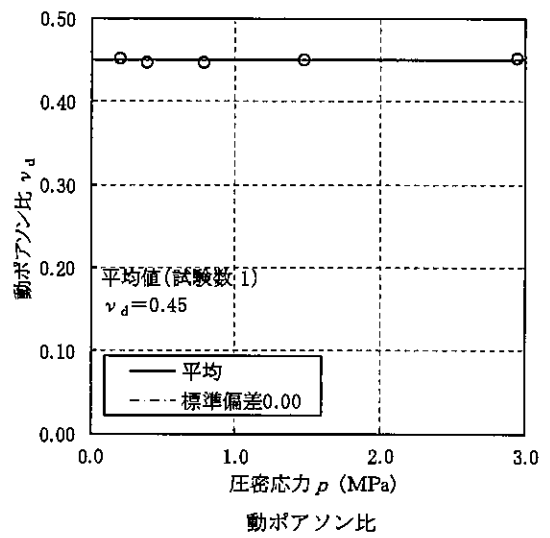
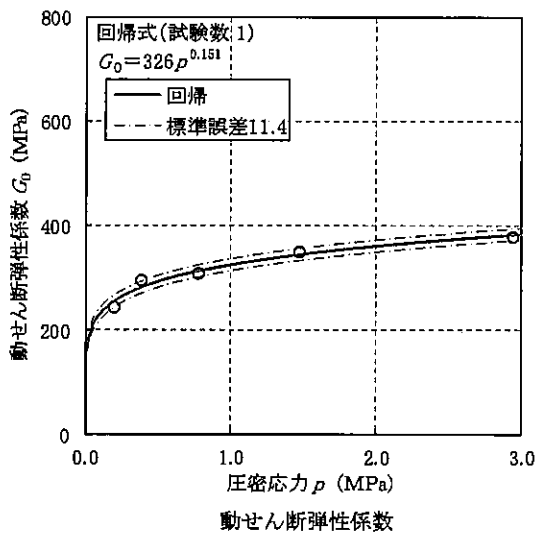
風化岩

第 3.5-16 図(3) 動的変形特性

(動せん断弾性係数及び動ポアソン比と標高の関係)



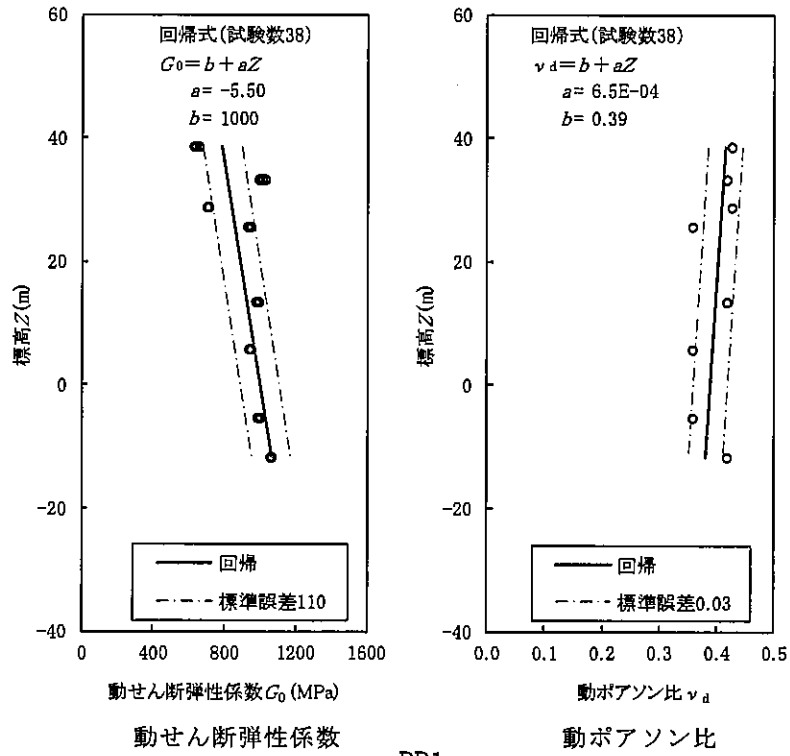
f - 1 断層



f - 2 断層

第 3.5-16 図(4) 動的変形特性

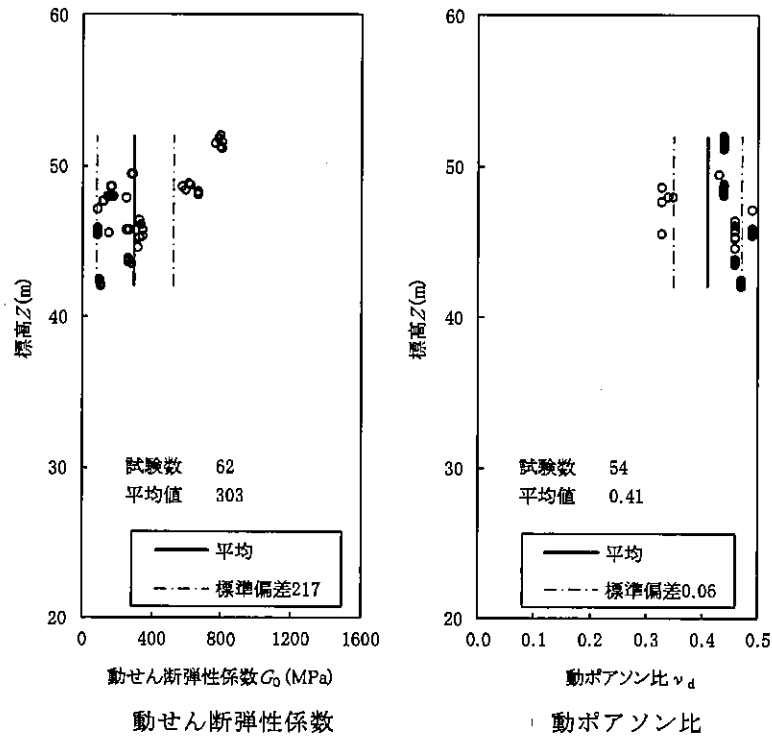
(動せん断弾性係数及び動ポアソン比と圧密応力の関係)



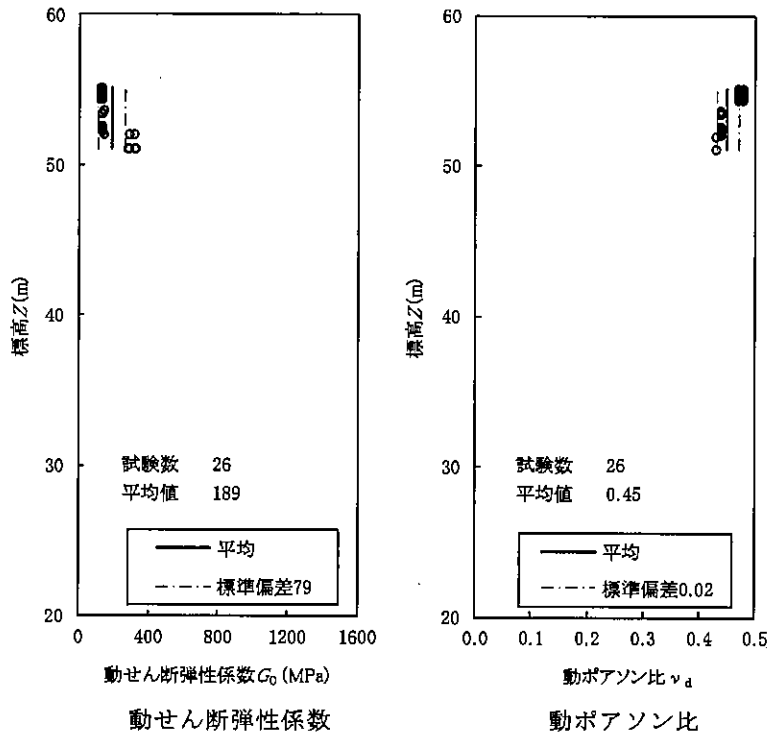
PP1

第 3.5-16 図(5) 動的変形特性

(動せん断弾性係数及び動ポアソン比と標高の関係)



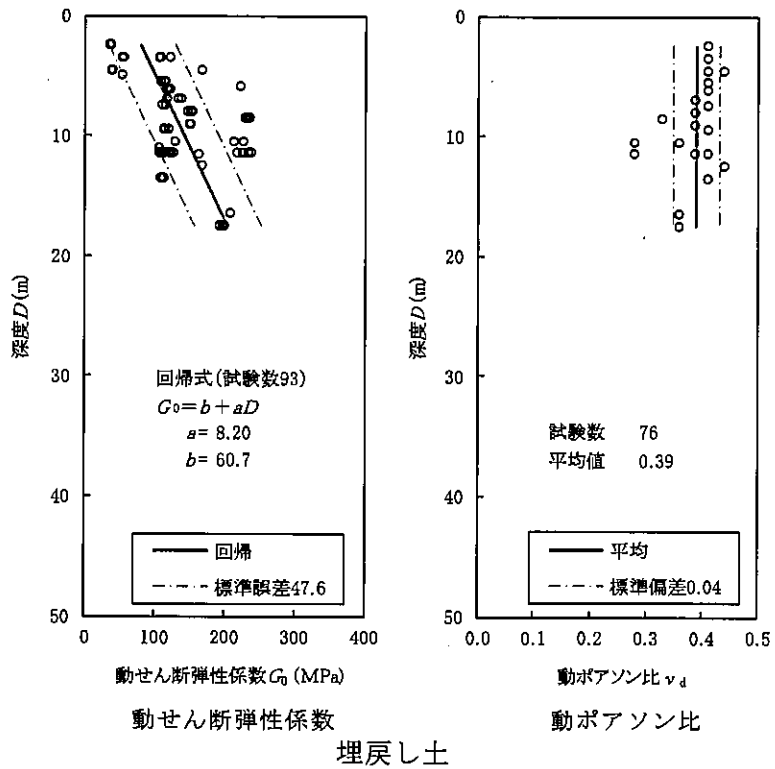
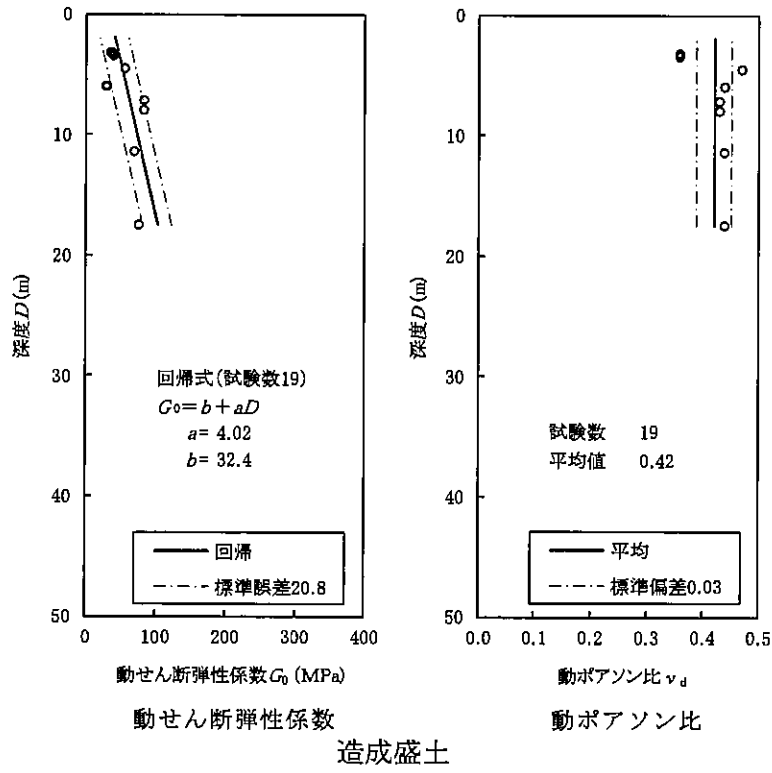
PP2



PH

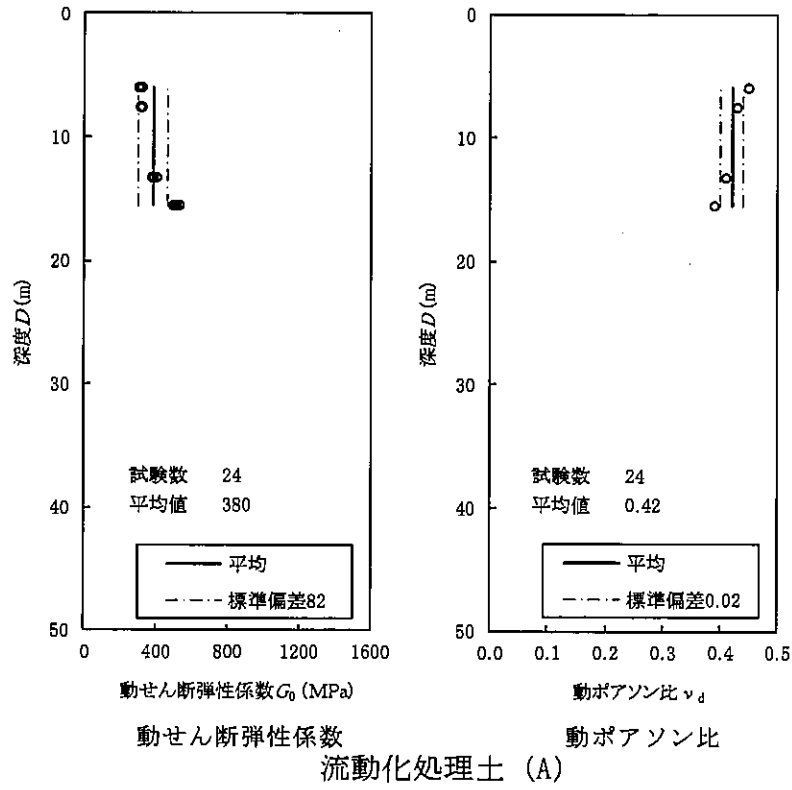
第 3.5-16 図(6) 動的変形特性

(動せん断弾性係数及び動ポアソン比と標高の関係)



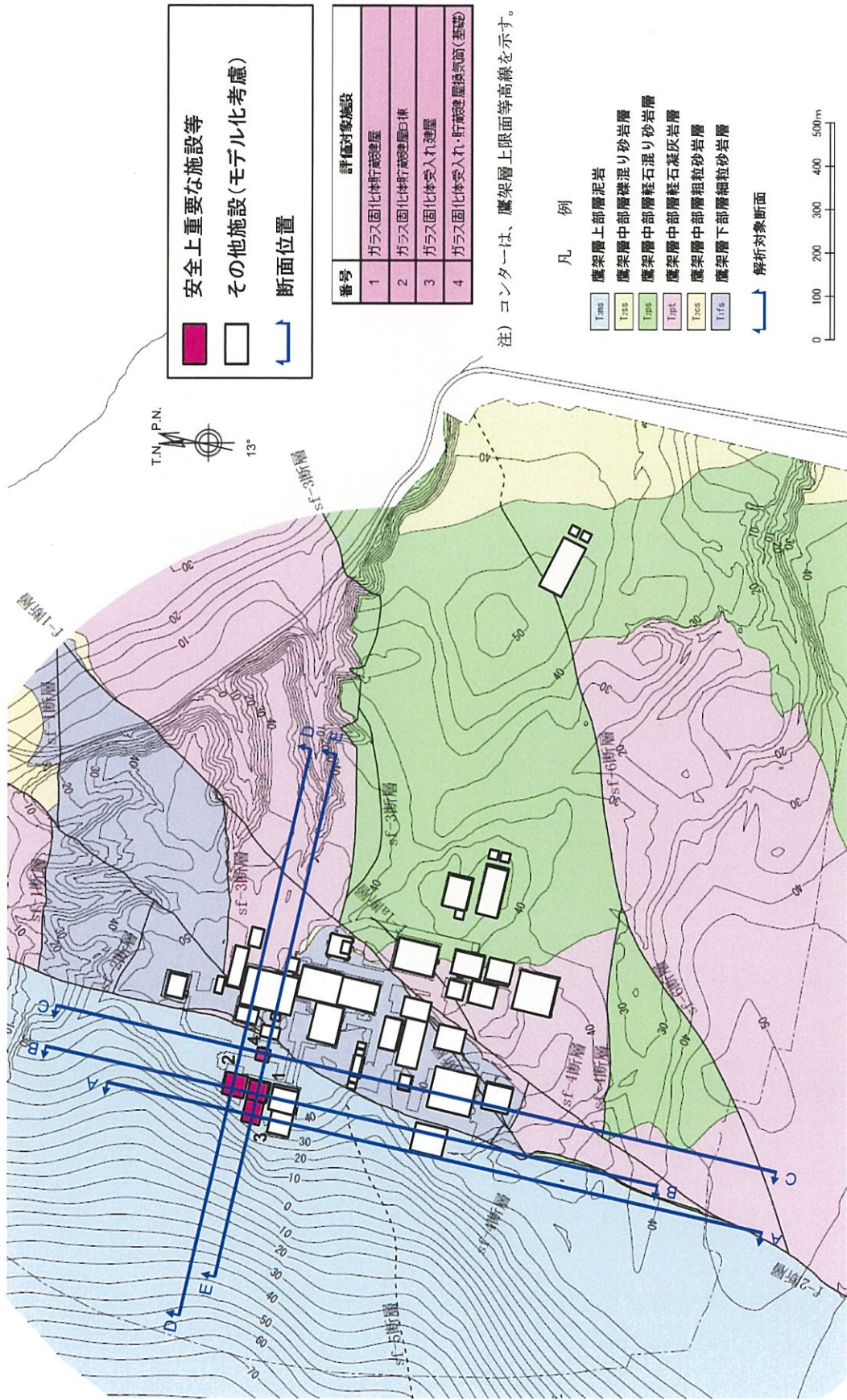
第 3.5-16 図(7) 動的変形特性

(動せん断弾性係数及び動ポアソン比と地表からの深度の関係)

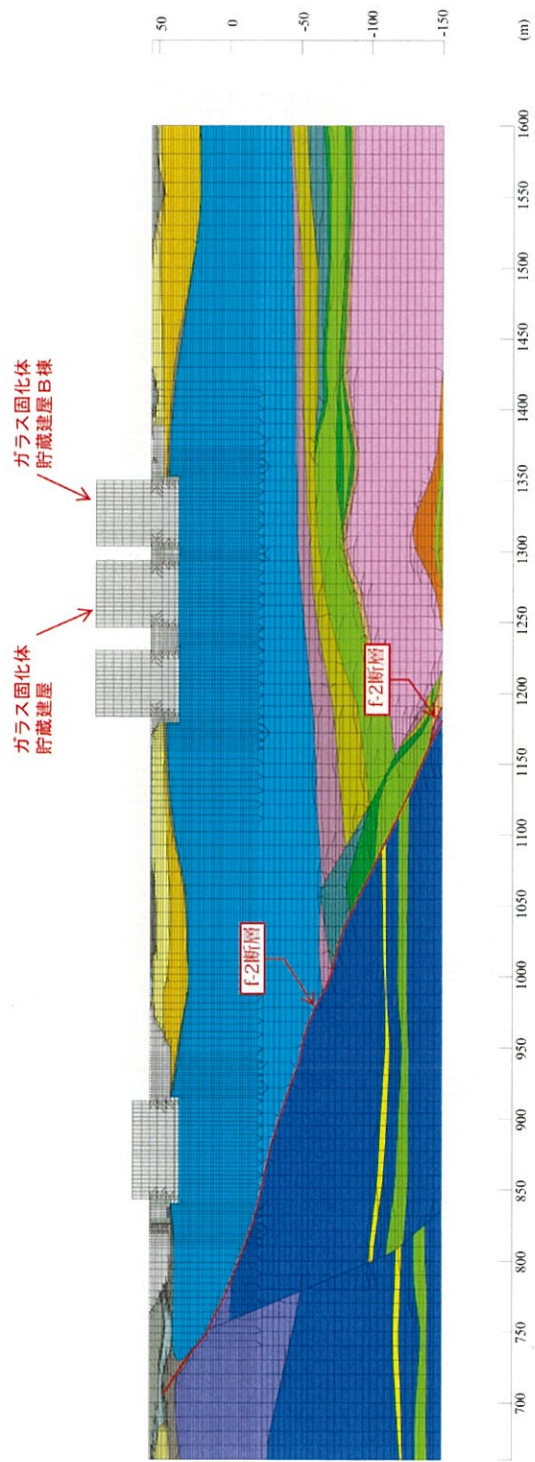
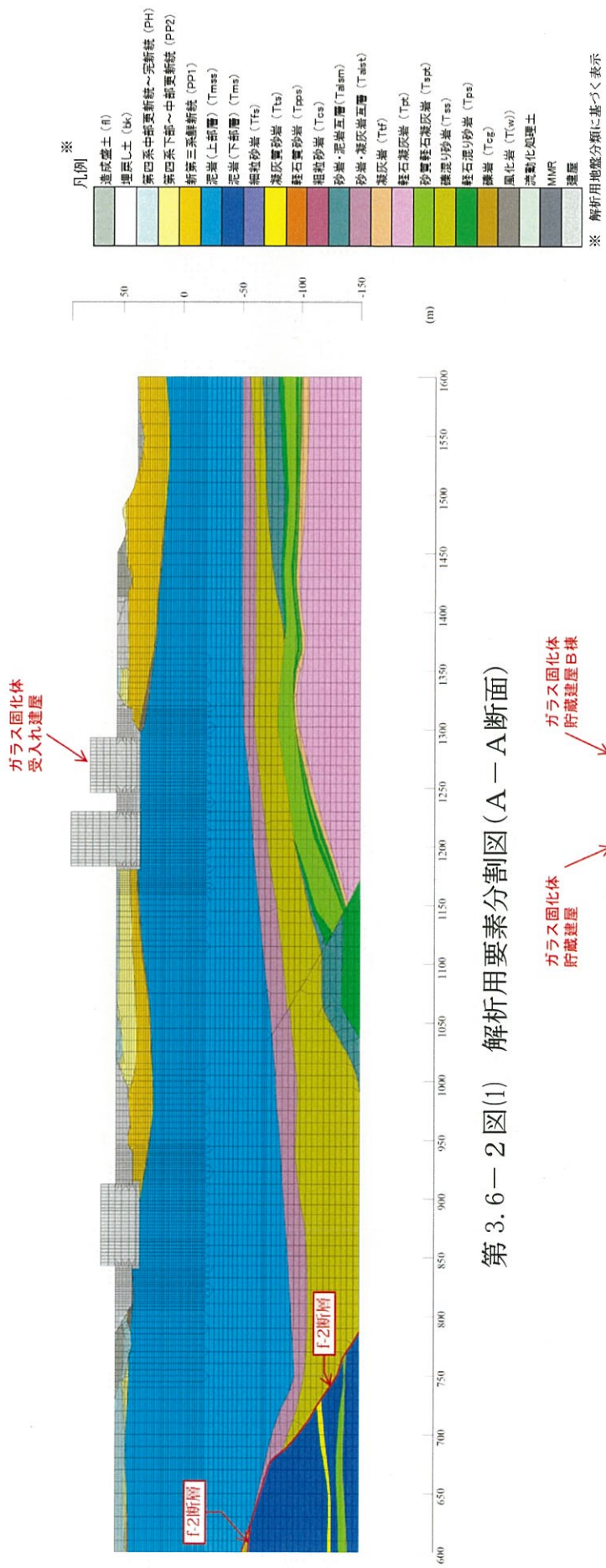


第 3.5-16 図(8) 動的変形特性

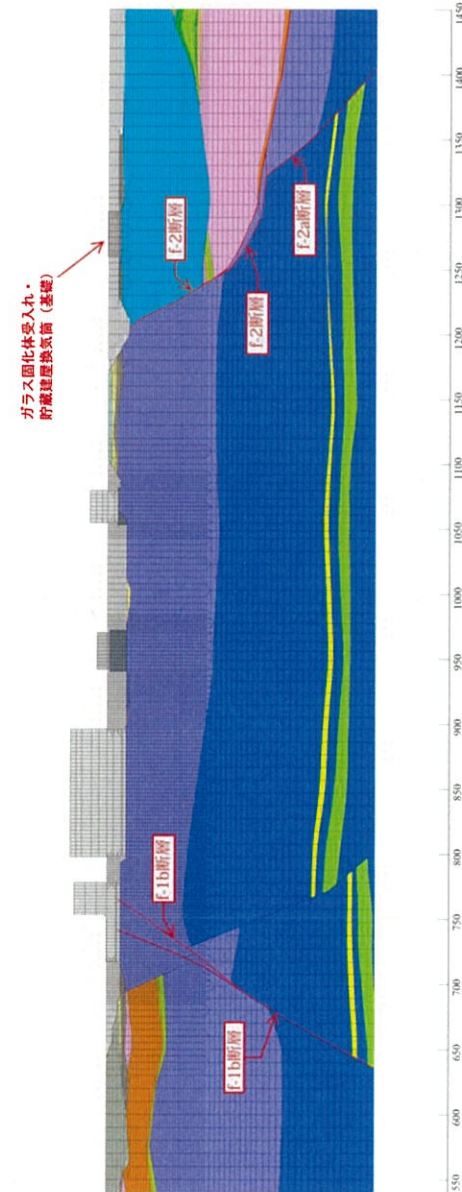
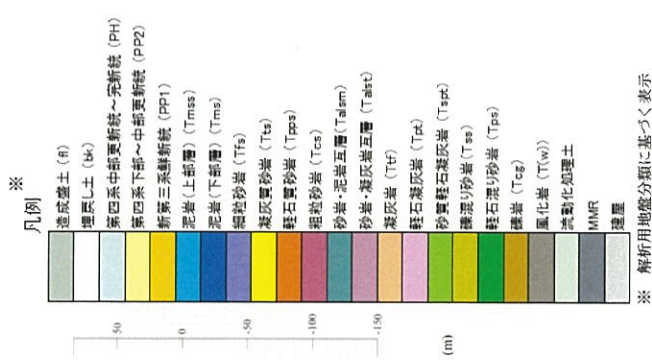
(動せん断弾性係数及び動ポアソン比と地表からの深度の関係)



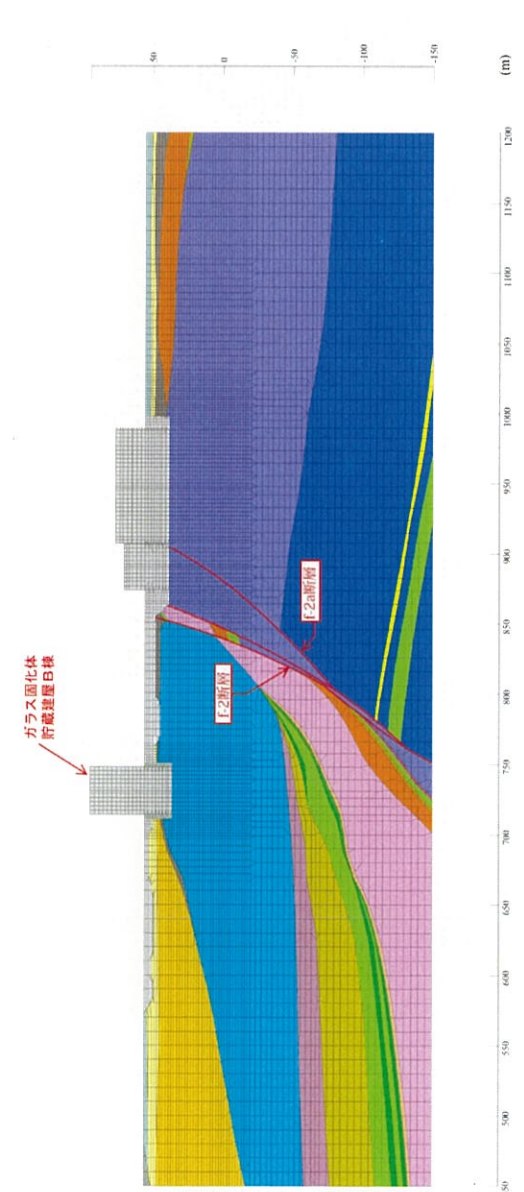
第3.6-1 図 安全上重要な施設等の配置図及び解折対象断面位置図



第3.6-2図(2) 解析用要素分割図(B-B断面)

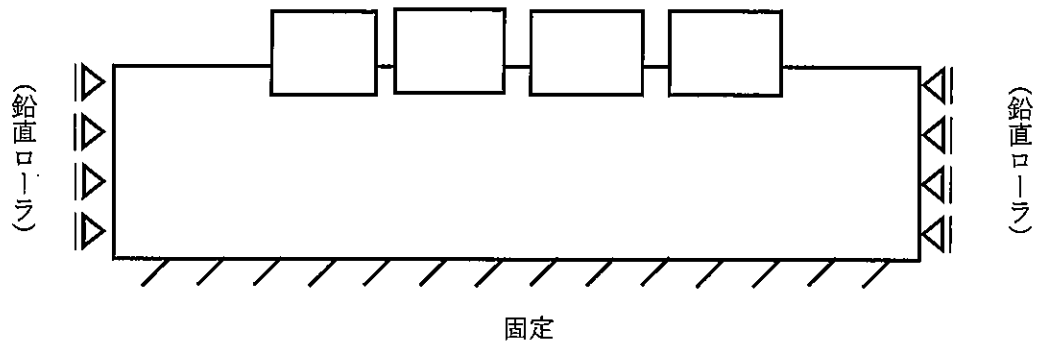


第 3.6-2 図(3) 解析用要素分割図(C-C断面)

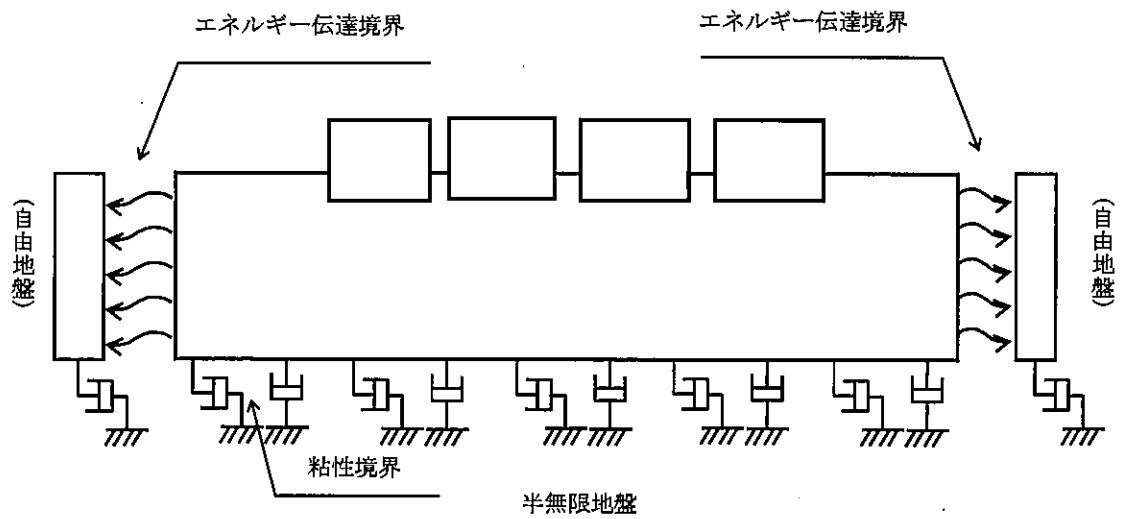


第 3.6-2 図(4) 解析用要素分割図(D-D断面)

※ 解析用地盤分類に基づく表示

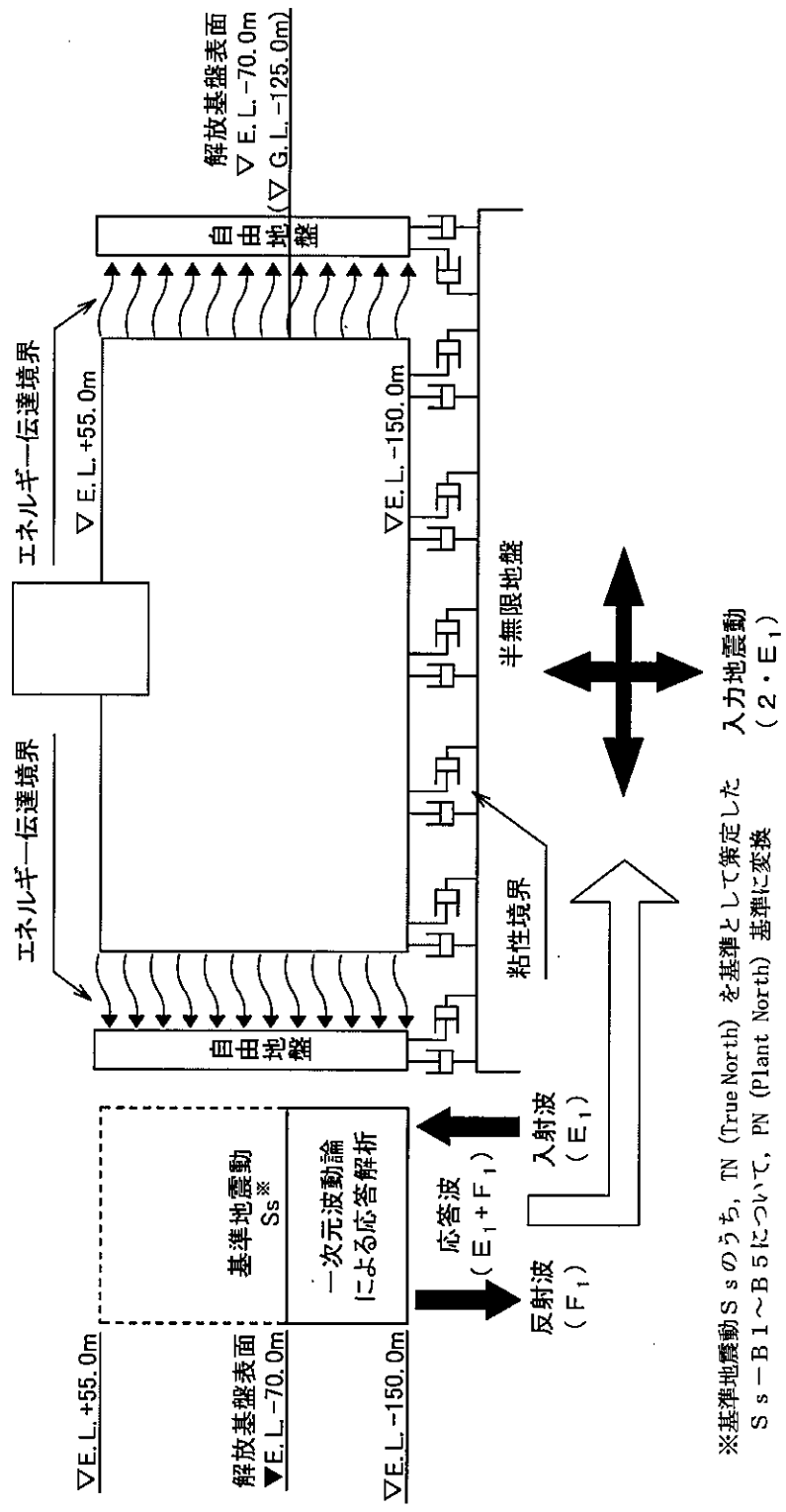


常時解析

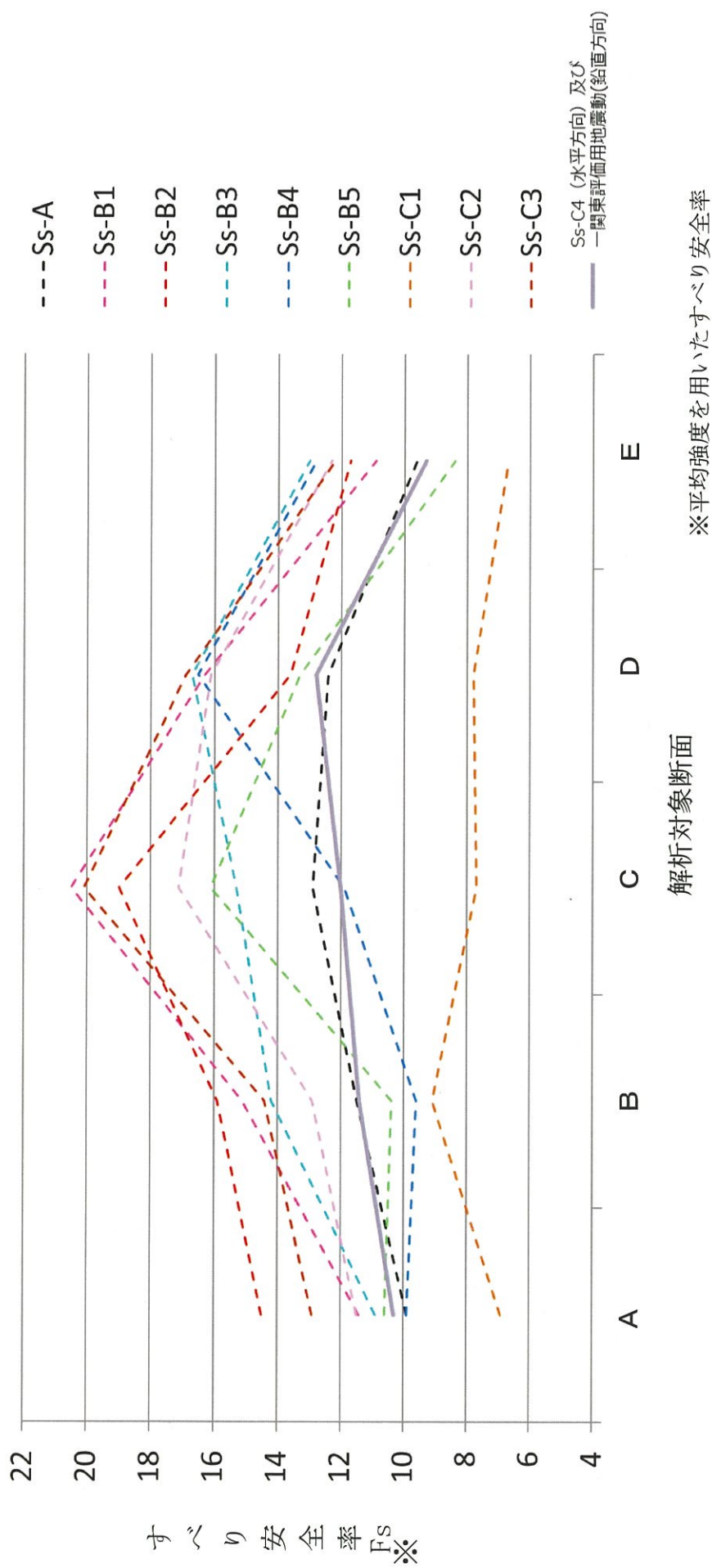


地震時解析

第 3.6-3 図 解析モデルの境界条件



第 3.6-4 図 入力地震動の考え方



第 3.6-5 図 各断面における入力地震動毎のすべり安全率の比較